

平成 30 年度

習志野市歳入歳出決算報告書

習 志 野 市

目 次

はじめに	1
平成30年度会計別決算の状況	2
平成30年度主な事業	4
災害復旧事業等の概要（総括表）	14
引上げ分の地方消費税収の用途	18
都市計画税の用途	19
第一章 平成30年度一般会計決算の分析	
1. 歳入の状況	23
2. 歳出の状況	30
3. 部局別決算の概要	
(1) 議会事務局	45
(2) 政策経営部	55
(3) 総務部	77
(4) 協働経済部	101
(5) 会計課	159
(6) 選挙管理委員会事務局	163
(7) 監査事務局	171
(8) 健康福祉部	175
(9) こども部	229
(10) 都市環境部	289

(11) 農業委員会事務局	339
(12) 消 防 本 部	343
(13) 教育委員会事務局	355
第二章 平成30年度特別会計決算の分析	
1. 国民健康保険特別会計	445
2. 公共下水道事業特別会計	455
3. 介護保険特別会計	473
4. 後期高齢者医療特別会計	493
第三章 平成30年度普通会計決算の分析	
1. 決 算 の 規 模	498
2. 決 算 の 比 較	498
3. 歳 入 の 状 況	499
4. 歳 出 の 状 況	500
過去5か年間の普通会計決算の推移	502
平成30年度不動産売払い一覧	504
継続費精算報告書・健全化判断比率及び資金不足比率報告書.....	507

は じ め に

平成30年度の我が国の経済をみると、相次いだ自然災害により、個人消費や輸出を中心に経済は一時的に押し下げられたものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつあります。

こうした中、本市の平成30年度一般会計決算の状況を概観すると、歳入においては、自主財源の根幹である市税収入が、緩やかな景気回復基調や転入による納税義務者数の増加などから増収となりました。一方、歳出においては、引き続き子育て支援、障がい福祉などの扶助費が増加する中、給食センターの建設や第二中学校体育館の建替、大久保こども園の施設整備等による公共施設再生の取組を加速するなど、本市の目指す将来都市像「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」の実現に向け、各種施策を展開いたしました。

その結果、平成30年度の歳出決算額は、一般会計で対前年度比3.8%増の593億3,401万円、特別会計で対前年度比7.8%減の313億3,562万円となりました。

主な執行状況を申し上げますと、1点目は、子どもが健やかに育つ環境の整備として、待機児童の解消を目指し、平成31年4月に開設した幼保連携型認定こども園及び民間認可保育所に対し、施設整備費の一部を補助するなど、受け入れ定員数の拡大に取り組みました。このほか、大久保こども園及び新習志野こども園の施設整備の実施、保育を支える人材の確保策として、保育事業者に対して保育士宿舍の借上げ費用の一部を引き続き補助するとともに、保育士処遇改善事業費補助金の拡充、及び放課後児童会支援員の待遇改善に取り組みました。

2点目は、未来をひらく教育の推進として、老朽化した谷津小学校の校舎・体育館等の全面改築工事に着手するとともに、新学校給食センターの建設工事を実施しました。このほか、小中学校の老朽化対策としてトイレ改修工事等の施設整備を行うとともに、習志野文化ホールの大規模改修工事や、第16回WBS C世界女子ソフトボール選手権大会の開催を支援いたしました。

3点目は、保健・医療・福祉の充実として、受動喫煙のないまちづくりを推進することにより、市民の健康を守ることを目的とした、習志野市受動喫煙の防止に関する条例を制定しました。また、認知症初期集中支援チームの本格稼働により、認知症の効果的な支援を図るとともに、成年後見センターの常設化により、権利擁護体制を強化しました。

4点目は、公共施設再生の推進として、老朽化した複数の公共施設の機能集約を行い、多世代が交流し、地域の活性化を図る大久保地区公共施設再生事業に取り組むとともに、新消防庁舎の建設に向けて事業者を選定しました。

5点目は、財政健全化の推進として、文書管理システムを導入し、内部管理業務の効率化、文書の省スペース化を推進しました。

以上のとおり、平成30年度は、「『持続のための発展』を促す予算」に基づき各種施策に取り組んでまいりました。決算の状況、各事業内容につきましては、本歳入歳出決算報告書をご高覧いただき、本市のまちづくりに御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 30 年 度 会 計 別

区 分	一 般 会 計		国民健康保険特別会計		公共下水道事業特別会計	
	決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比	決 算 額	対前年度比
歳 入	61,748,180,530	% 3.7	13,755,050,800	% △ 13.1	4,653,499,451	% △ 28.9
歳 出	59,334,010,572	3.8	13,575,748,164	△ 13.1	5,229,627,689	△ 19.8
歳入歳出差引	2,414,169,958	1.6	179,302,636	△ 14.8	△ 576,128,238	△ 2,943
翌年度へ 繰越すべき財源	245,857,689	335.4			75,000	△ 99.6
実質収支額	2,168,312,269	△ 6.5	179,302,636	△ 14.8	△ 576,203,238	△ 443,248.0
歳計剰余金処分額	1,100,000,000	△ 8.3				

決算の状況

(単位：円)

介護保険特別会計		後期高齢者医療特別会計		特別会計合計	
決算額	対前年度比	決算額	対前年度比	決算額	対前年度比
	%		%		%
10,834,225,561	5.8	1,967,395,924	6.3	31,210,171,736	△ 9.4
10,563,593,202	5.8	1,966,649,997	6.5	31,335,619,052	△ 7.8
270,632,359	3.0	745,927	△ 75.1	△ 125,447,316	△ 125.3
				75,000	△ 99.6
270,632,359	3.0	745,927	△ 75.1	△ 125,522,316	△ 126.3

平成30年度主な事業

<政策経営部>

2. 安全・安心「快適なまち」

2-（2）暮らしを支える都市基盤の整備

1) 市街地整備の推進

- (1) 京成大久保駅東口臨時改札口運営事業<P67>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3-（4）互いを認め合い尊重し合う社会の推進

2) 交流の推進

- (1) 広報習志野発行事業<P56>
- (2) 映像等制作事業<P58>
- (3) 市内案内冊子発行事業<P58>
- (4) ホームページ運営・管理事業<P58>
- (5) まちの魅力発信事業<P59>

自立的都市経営の推進

- (1) 長期計画審議会費<P67>
- (2) 後期基本計画策定事業<P67>
- (3) 経営改革推進事業（第一次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進）<P68>
- (4) 公有地有効活用の促進<P63>
- (5) 公共施設再生計画推進事業<P64>
- (6) 大久保地区公共施設再生事業<P65>
- (7) 新消防庁舎建設関連事業費<P72>
- (8) 予算の執行管理及び予算編成<P61>
- (9) 住民参加型市場公募地方債「はばたき債」の発行<P73>

<総務部>

2. 安全・安心「快適なまち」

2-（1）ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

2) 防災の推進

- (1) 自主防災組織事業<P89>
- (2) 防災行政無線事業<P90>
- (3) 総合防災訓練事業<P90>
- (4) 防災資機材等整備事業<P91>

自立的都市経営の推進

- (1) 職員研修事業<P79>
- (2) 住民情報オンライン処理事業<P83>
- (3) 情報通信基盤整備事業<P84>
- (4) 総合行政ネットワーク事業<P84>

○東日本大震災への対応

- (1) 応急仮設住宅借上事業<P91>

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」
 - 1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
 - 1) 健康づくりの充実
 - (1) 人間ドック助成事業（国民健康保険）<P453>
 - (2) 後期高齢者人間ドック助成事業<P128>
 - 5) 社会保障の充実
 - (1) 国民健康保険事業<P446>
 - 1- (2) にぎわいと活力を創出する地域経済・産業の振興
 - 1) 商業・工業・農業・観光の振興
 - (1) 都市農業支援事業<P132>
 - (2) 中小企業振興事業<P134>
 - (3) 商業活性化事業<P135>
 - (4) 工業活性化事業<P135>
 - (5) 商店街共同施設管理事業<P135>
 - (6) 観光振興事業<P136>
 - (7) イメージキャラクターPR・活用事業<P139>
 - 2) 新しい産業の創造
 - (1) 産学官連携事業<P133>
 - (2) 創業・起業支援事業<P136>
 - 3) 就労環境の充実
 - (1) 勤労会館運営費<P130>
 - (2) 雇用環境整備事業<P131>
2. 安全・安心「快適なまち」
 - 2- (1) とともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
 - 3) 防犯の推進
 - (1) 犯罪のない安全で安心なまちづくり事業<P117>
 - (2) 自主防犯活動団体支援事業<P118>
 - (3) 防犯灯事業<P118>
 - (4) 空家等対策事業<P119>
 - 5) 交通安全の推進
 - (1) 交通安全推進事業<P141>
 - 6) 消費生活の向上
 - (1) 消費生活相談事業<P115>
 - (2) 消費生活展開催事業<P116>
3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
 - 3- (4) 互いを認め合い尊重し合う社会の推進
 - 1) 男女共同参画社会の実現

- (1) 男女共同参画推進事業<P103>
- (2) 女性の生き方相談事業<P103>
- (3) 男女共同参画啓発事業<P103>

2) 交流の推進

- (1) 市民広聴事業<P102>
- (2) 国際交流推進事業<P113>

3) 平和啓発事業の促進

- (1) 平和活動推進事業<P112>

自立的都市経営の推進

- (1) 市民協働推進事業<P107>
- (2) 市民活動団体等支援事業<P108>
- (3) 自治振興事業<P109>
- (4) 地域集会所整備事業<P114>
- (5) 賦課・徴収事務費<P120>
- (6) 債権管理事務費<P121>
- (7) 証明書コンビニ交付導入事業<P127>

○東日本大震災への対応

- (1) 災害対応事業（食品等放射性物質検査）<P116>

<会計課>

自立的都市経営の推進

- (1) 公会計改革の推進<P160>
 - ・複式簿記による日々仕訳システムにより、総務省から示された統一的な基準による財務書類を作成
 - ・施設別データの付与により、より正確なコスト情報を提供

1. 支え合い・活気あふれる「健康なまち」
 - 1- (1) 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
 - 1) 健康づくりの充実
 - (1) 健康なまちづくり推進事業<P199>
 - (2) 母子保健活動事業<P202>
 - (3) 母子健康診査事業<P205>
 - (4) 歯科保健事業<P209>
 - (5) 健康診査・がん検診等事業<P211>
 - (6) 受動喫煙対策事業<P201>
 - 2) 地域福祉の推進
 - (1) 民生委員活動費<P177>
 - (2) 社会福祉協議会補助事業<P178>
 - (3) 四市複合事務組合運営費（葬祭）<P214>
 - 3) 高齢者支援の推進
 - (1) 市民後見推進事業<P183>
 - (2) 介護予防・生活支援サービス事業事務運営費<P482>
 - (3) 地域包括支援センター運営事業<P486>
 - (4) 認知症支援推進事業<P487>
 - (5) 生活支援体制整備事業<P488>
 - (6) 成年後見制度利用支援事業<P488>
 - 4) 障がい者（児）支援の推進
 - (1) 障害者総合支援法に基づく給付事業<P188>
 - (2) 地域生活支援事業<P190>
 - (3) 障がい者自立生活支援事業<P194>
 - (4) 児童福祉法に基づく給付事業<P196>
 - 5) 社会保障の充実
 - (1) 生活困窮者自立支援事業<P180>
 - (2) 生活保護費<P198>

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (1) 子どもが健やかに育つ環境の整備

1) 子育て・子育ての支援

- (1) 保育所・幼稚園私立化事業<P230>
- (2) 民間認可保育所等施設整備事業<P231>
- (3) 民間保育施設賃借料助成事業<P232>
- (4) 民間認可保育所運営費助成事業<P232>
- (5) 小規模保育事業運営費助成事業<P234>
- (6) 幼保連携型認定こども園運営費助成事業<P235>
- (7) 保育士処遇改善事業<P240>
- (8) ブックスタート事業<P241>
- (9) 子どもの医療費等助成事業<P242>
- (10) ファミリー・サポート・センター運営事業<P243>
- (11) 家事支援ファミリー・サポート・センター運営事業<P244>
- (12) 病児・病後児保育事業<P245>
- (13) 病児・病後児保育施設整備事業<P245>
- (14) 子育て支援相談室運営事業<P245>
- (15) こどもを守る地域ネットワーク事業<P246>
- (16) 利用者支援事業<P247>
- (17) 一時保育の実施<P235、P236、P237、P252、P255>
- (18) 時間外保育の実施<P235、P236、P237、P238、P252、P255>
- (19) 保育所施設管理事業<P253>
- (20) 預かり保育の実施<P256、P264>
- (21) こども園施設管理事業<P256>
- (22) こどもセンター運営事業<P257>
- (23) つどいの広場運営事業<P257>
- (24) 放課後児童会運営費<P262>
- (25) 放課後児童会施設整備事業<P262>
- (26) 幼稚園親子ふれあい支援事業<P265>
- (27) 幼稚園施設管理事業<P265>

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

5) 交通安全の推進

2. 生活道路を含めた交通安全施設の整備

(1) 交通安全施設維持管理事業<P302>

(2) 交通安全施設整備事業<P302>

2- (2) 暮らしを支える都市基盤の整備

1) 市街地整備の推進

2. 新市街地の整備

3. 駅周辺の整備による賑わいの創出

(1) 都市政策事業<P302>

2) 住宅施策の充実

1. 住宅施策の充実

(1) 親元近居住宅取得促進事業<P312>

2. 耐震化等への対応

(1) 木造住宅耐震診断費補助事業<P307>

(2) 木造住宅耐震改修費補助事業<P307>

3. 公営住宅の維持管理

(1) 市営住宅維持管理事業<P312>

(2) 市営住宅駐車場整備事業<P312>

(3) 長寿命化計画改定事業<P312>

4. 分譲マンションの再生

(1) マンション施策事業<P312>

3) 道路交通施策の推進

1. 幹線道路網の整備

(1) 3・3・3号線整備事業<P308>

(2) 3・3・1号線整備事業<P308>

(3) 3・4・11号線整備事業<P308>

(4) 3・4・4号線整備事業<P308>

(5) 千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業<P308>

(6) 千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業<P308>

2. 生活道路網の整備

(1) 道路改良事業<P304>

(2) バリアフリー対策事業<P304>

3. 道路・橋梁の維持管理の徹底

(1) 橋りょう対策事業<P303>

4. 公共交通空白・不便地区等の解消

(1) 公共交通政策事業<P302>

4) 下水道整備の推進

1. 公共下水道の整備

(1) 津田沼処理区 管渠（面整備延長）
処理場

67m<P457>

- (2) 印旛処理区 管渠（面整備延長） 4 5 m<P457>
- (3) 高瀬処理区 管渠（面整備延長） 1 2 m<P458>

2. 公共下水道の改築・耐震

- (1) 公共下水道改築事業<P458>

2- (3) 自然と調和する環境づくりの推進

1) 地球温暖化対策の推進

- (1) 地球温暖化対策事業<P291>
- (2) 住宅用省エネルギー設備普及促進事業<P291>

2) 自然環境の保全・活用

- (1) 谷津干潟保全事業<P309>
- (2) 谷津干潟自然観察センター管理運営事業<P311>

3) 公園・緑地整備の推進

- (1) ハミングロード再整備事業<P310>
- (2) 公園維持管理事業<P310>
- (3) 習志野緑地維持管理事業<P310>
- (4) 緑地・緑道・街路樹整備事業<P310>

4) 廃棄物等適正処理の推進

- (1) 3 R 推進事業<P296>
- (2) 有価物回収運動奨励事業<P296>
- (3) クリーンセンター施設長寿命化計画策定事業<P298>
- (4) 芝園清掃工場運営費<P299>
- (5) 前処理施設運営費<P299>
- (6) 芝園清掃工場延命化対策事業（第2期）<P299>
- (7) し尿処理事務費<P301>
- (8) し尿収集委託事業<P301>
- (9) し尿及び浄化槽汚泥処理事業<P301>

5) 環境保全の推進

- (1) 環境調査事業<P292>
- (2) 地下水汚染対策事業<P294>
- (3) きれいなまちづくり推進事業<P296>
- (4) リサイクルプラザ事務費<P298>

○東日本大震災への対応

- (1) 災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）<P299>
- (2) 被災者住宅再建資金利子補給事業<P312>
- (3) 災害復旧事業（下水道）<P458>

2. 安全・安心「快適なまち」

2- (1) とともに安心を築く危機管理・安全対策の推進

4) 消防・救急体制の向上

1. 各種事務事業の実施状況等

- (1) 防火対象物等訓練実施状況<P344>
- (2) 法令等に基づく各種申請及び届出書の受理件数<P344>
- (3) 建築基準法に伴う建築物確認申請等事務処理状況<P345>
- (4) 各種防火対象物予防査察実施状況<P345>
- (5) 各種講習会等の実施状況<P346>
- (6) 開発事業等指導件数<P346>
- (7) 火災の状況<P346>
- (8) 救急出場状況<P347>

2. 救急隊員研修事業<P348>

3. 応急手当普及啓発活動推進事業

- (1) 普通救命講習等の実施状況<P348>
- (2) A E Dの貸出し状況<P348>
- (3) 救急医療情報キットの配布<P348>

4. 火災予防推進事業

- (1) 消防ふれあい広場<P349>
- (2) 住宅用火災警報器普及啓発活動<P349>
- (3) 火災予防運動に伴う各種事業<P349>

5. 消防施設整備事業<P350>

6. 消防水利整備事業<P350>

7. 消防車両等整備事業<P351>

8. 谷津出張所建替事業<P351>

＜教育委員会＞

平成26年度を開始時期とする「習志野市教育基本計画」を策定し、その基本目標を「豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり～情熱あふれる教育、夢のある学び、地域との連携～」と掲げました。この基本目標に基づき、平成30年度の教育行政の基本方針を次のとおり定めました。

- 1 生きる力の基礎を育む幼児教育の向上
- 2 子育て・子育て支援の充実
- 3 信頼を築く習志野教育の進展
- 4 子どもの生きる力を育む教育の充実
- 5 子どもを未来につなげる教育の展開
- 6 魅力ある市立高校づくり
- 7 社会教育の充実
- 8 文化財の保存と活用
- 9 芸術文化の振興
- 10 生涯にわたって親しむスポーツ活動の推進
- 11 青少年健全育成の推進
- 12 家庭教育力の充実
- 13 地域に開かれた学校づくり
- 14 地域ぐるみで子どもを見守る仕組みづくり
- 15 安全で潤いのある学校環境の整備
- 16 持続可能な社会教育施設の整備
- 17 健康・体力を育むスポーツ施設の整備
- 18 教育行政の効率的・効果的展開

3. 育み・学び・認め合う「心豊かなまち」

3- (2) 未来をひらく教育の推進

2) 学校教育の向上

1. 信頼を築く習志野教育の進展
 - (1) サポート教員配置事業<P359>
 - (2) いじめ問題対策事業<P359>
 - (3) 特別支援教育推進事業<P362>
 - (4) 児童・生徒教育相談員推進事業<P364>
 - (5) 心理発達相談員配置事業<P365>
 - (6) 教育相談事業<P369>
 - (7) 適応指導教室推進事業<P371>
 - (8) バス通学児童支援事業<P375>
2. 子どもの生きる力を育む教育の充実
 - (1) 校外活動事業<P357>
 - (2) 富士吉田自然体験学習推進事業<P358>
 - (3) ならしの学校音楽祭事業<P359>
 - (4) 教育文化推進事業<P360>
 - (5) オリンピック・パラリンピック教育推進事業<P365>
 - (6) 学力向上推進事業<P371>
 - (7) 小学校パソコン推進事業<P376>
 - (8) 中学校パソコン推進事業<P379>
 - (9) 鹿野山セカンドスクール事業<P401>

(10) 部活動支援事業<P405>

3. 子どもを未来につなげる教育の展開

(1) 英語指導助手招請事業<P361>

4. 魅力ある市立高校づくり

(1) 非常勤講師等配置事業<P381>

(2) スクールカウンセラー配置事業<P383>

(3) 高等学校施設整備事業<P384>

5. 教育施設等の整備・再生

(1) 学校施設再生計画策定事業<P357>

(2) 校務用パソコン整備事業<P373>

(3) 谷津小学校児童増加対応事業<P377>

(4) 小学校大規模改造事業<P377>

(5) 谷津小学校校舎改築事業<P377>

(6) 第二中学校体育館改築事業<P380>

(7) 中学校大規模改造事業<P380>

(8) 給食センター建替事業<P414>

3- (3) 生涯にわたる学びの推進

1) 社会教育の推進

1. 生涯学習推進のまち習志野の推進

(1) 生涯学習推進事業<P385>

(2) 公民館講座費<P389>

(3) 図書館資料整備事業<P397>

2. 芸術・文化活動の充実

(1) 習志野文化ホール運営費<P387>

3. 文化財の保存・活用

(1) 旧大沢家住宅等維持管理費<P386>

(2) 旧鴫田家住宅維持管理費<P386>

4. 社会教育施設の再編・整備

(1) 習志野文化ホール大規模改修事業<P388>

2) 生涯スポーツの推進

1. する・みる・支えるスポーツの推進

(1) 市民スポーツ指導員活動事業<P407>

(2) スポーツ奨励大会開催事業<P407>

(3) 学校体育施設開放事業<P408>

(4) 世界女子ソフトボール選手権大会運営事業<P410>

2. 健康・体力を育むスポーツ施設の整備

(1) 体育施設整備事業<P412>

○東日本大震災への対応

(1) 被災児童就学援助事業<P376>

(2) 被災生徒就学援助事業<P379>

災害復旧事業等の概要（総括表）

【災害復旧事業】

（公共下水道事業特別会計）

支出科目	事業名	決算額
1. 2. 1	災害復旧事業（下水道）	520,417
1 款の計		520,417
合 計		520,417

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					担当部
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			520,417		都市環境部
			520,417		
			520,417		

災害復旧事業等の概要（総括表）

【災害対応事業等】

（一般会計）

支出科目	事業名	決算額
2. 1. 1 1	災害対応事業（食品等放射性物質検査）	6,480
2 款の計		6,480
4. 2. 2	災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）	186,300
4 款の計		186,300
8. 4. 1	被災者住宅再建資金利子補給事業	871,042
8 款の計		871,042
9. 1. 4	応急仮設住宅借上事業	367,000
9 款の計		367,000
10. 2. 2	被災児童就学援助事業	164,428
10. 3. 2	被災生徒就学援助事業	102,606
10 款の計		267,034
合 計		1,697,856

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					担当部
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	6,480				協働経済部
	6,480				
				186,300	都市環境部
				186,300	
202,000	420,613			248,429	都市環境部
202,000	420,613			248,429	
	367,000				総務部
	367,000				
	160,198			4,230	教育委員会
	99,271			3,335	
	259,469			7,565	
202,000	1,053,562			442,294	

引上げ分の地方消費税収の使途

平成30年度決算

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)

引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分) 1,243,619千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

款項目	目名称	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税 交付金 (社会保障 財源化分)	その他
3.1.1	社会福祉総務費	1,027,547	436,296	0	2,798	71,407	517,046
3.1.2	老人福祉費	3,314,319	195,979	0	32,553	374,452	2,711,335
3.1.3	老人福祉施設費	145,694	0	0	6,739	16,862	122,093
3.1.4	障がい福祉費	2,673,293	1,732,242	0	12,088	112,727	816,236
3.2.1	児童福祉総務費	5,028,726	2,525,319	0	266,830	271,403	1,965,174
3.2.2	母子父子福祉費	332,499	113,260	0	0	26,604	192,635
3.2.3	保育所施設費	456,951	43,274	0	5,468	49,535	358,674
3.2.4	こども園費	1,263,705	64,356	749,500	120,156	40,007	289,686
3.2.5	地域子育て支援拠点費	27,242	11,692	0	0	1,887	13,663
3.2.6	心身障がい児通園施設費	45,223	0	0	20,167	3,041	22,015
3.2.7	児童福祉措置費	2,587,664	2,196,332	0	0	47,487	343,845
3.2.8	放課後児童会費	323,462	122,904	0	108,170	11,211	81,177
3.3.1	生活保護総務費	23,052	17,183	0	0	712	5,157
3.3.2	扶助費	3,538,746	2,644,633	0	52,595	102,116	739,402
4.1.1	保健総務費	58,312	544	0	1,906	6,779	49,083
4.1.2	母子保健費	176,945	9,281	0	1,660	20,144	145,860
4.1.3	予防費	475,121	2,392	0	0	57,364	415,365
4.1.4	生活習慣病予防費	232,366	9,861	0	68,438	18,696	135,371
4.1.5	救急医療対策費	118,869	1,004	0	25,696	11,185	80,984
合計		21,849,736	10,126,552	749,500	725,264	1,243,619	9,004,801

※職員給与費、事務事業、各基金積立金等は除いております。

都市計画税の使途

(歳入)

都市計画税収入額

2,210,405千円

(歳出)

道路・下水道・公園などの都市計画施設の整備に要する費用

(単位:千円)

区分	経費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
都市計画事業	1,993,594	3,412	81,800	4,116	1,627,770	276,496
街路	293,361	3,412	81,800	1,054	177,025	30,070
公園	77,008	0	0	3,062	63,209	10,737
下水道	1,623,225	0	0	0	1,387,536	235,689
土地区画整理事業	327,716	0	0	0	280,132	47,584
地方債償還額	353,886	0	0	0	302,503	51,383
合計	2,675,196	3,412	81,800	4,116	2,210,405	375,463

※経費及び財源内訳は、普通建設事業費及び公共下水道事業特別会計繰出金を記載しております。

※地方債償還額は都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金のみを記載しております。

第一章 平成30年度一般会計決算の分析

1. 歳入の状況

一般会計歳入決算額比較表

(単位:千円)

区 分	30 年 度			29 年 度		
	決算額	構成比	伸 率	決算額	構成比	伸 率
1 市 税	28,669,962	46.4 %	2.4 %	28,004,595	47.0 %	1.4 %
2 地 方 譲 与 税	270,810	0.4	0.6	269,142	0.4	0.0
3 利 子 割 交 付 金	41,975	0.1	△ 0.3	42,119	0.1	59.0
4 配 当 割 交 付 金	137,990	0.2	△ 15.0	162,415	0.3	39.7
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	127,507	0.2	△ 33.1	190,707	0.3	121.5
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,921,904	4.7	9.7	2,663,069	4.5	6.0
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	96,881	0.2	△ 8.7	106,077	0.2	48.6
8 地 方 特 例 交 付 金	148,107	0.3	10.3	134,220	0.2	6.1
9 地 方 交 付 税	1,441,737	2.3	△ 34.7	2,207,560	3.7	△ 32.0
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,449	0.0	△ 5.8	17,456	0.0	△ 2.7
11 分 担 金 及 び 負 担 金	1,105,741	1.8	9.3	1,011,555	1.7	7.8
12 使 用 料 及 び 手 数 料	1,342,484	2.2	1.7	1,320,632	2.2	△ 1.5
13 国 庫 支 出 金	8,252,011	13.4	△ 5.0	8,683,157	14.6	18.1
14 県 支 出 金	3,218,215	5.2	20.4	2,672,565	4.5	△ 9.5
15 財 産 収 入	85,242	0.1	△ 20.1	106,687	0.2	△ 96.6
16 寄 附 金	18,184	0.0	255.2	5,119	0.0	△ 7.0
17 繰 入 金	3,304,437	5.4	10.5	2,989,726	5.0	1.4
18 繰 越 金	1,175,303	1.9	8.5	1,083,058	1.8	△ 53.4
19 諸 収 入	2,167,036	3.5	1.8	2,128,451	3.6	1.7
20 市 債	7,206,206	11.7	25.1	5,759,136	9.7	△ 16.8
歳 入 合 計	61,748,181	100.0	3.7	59,557,446	100.0	△ 7.2

歳入の状況（一般会計）

【款毎の増減説明】

1款 市 税

税目別納税義務者等調書

区 分	3 0 年 度		2 9 年 度		2 8 年 度		
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	
1. 市民税（人）	91,982	1.3	90,808	2.9	88,256	2.3	
内 訳	個 人	88,774	1.3	87,674	3.0	85,161	2.3
	（普通徴収）	19,520	0.3	19,463	1.6	19,148	△ 18.9
	（年金特別徴収）	12,396	0.5	12,335	2.5	12,034	8.0
	（給与特別徴収）	56,858	1.8	55,876	3.5	53,979	11.4
	法 人	3,208	2.4	3,134	1.3	3,095	1.3
2. 固定資産税（人）	55,024	0.8	54,608	1.4	53,872	2.1	
3. 軽自動車税（台）	23,546	0.1	23,531	△ 0.4	23,630	1.3	
4. 市たばこ税（件）	162	125.0	72	1.4	71	1,083.3	
5. 都市計画税（人）	52,186	0.6	51,864	1.4	51,147	2.2	

税目別決算額調書

（単位：千円）

区 分	3 0 年 度		2 9 年 度		2 8 年 度		
	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	決算値	伸率 %	
1. 市民税	15,018,968	2.4	14,661,432	1.6	14,435,418	3.6	
内 訳	個 人	12,735,012	1.6	12,528,605	2.3	12,241,279	3.7
	法 人	2,283,956	7.1	2,132,827	△ 2.8	2,194,139	3.0
2. 固定資産税	10,409,649	2.6	10,143,499	1.6	9,988,589	2.3	
3. 軽自動車税	128,863	4.6	123,162	5.3	117,013	25.3	
4. 市たばこ税	902,077	0.0	901,697	△ 5.1	950,618	△ 3.7	
5. 都市計画税	2,210,405	1.6	2,174,805	1.6	2,139,874	3.0	
合 計	28,669,962	2.4	28,004,595	1.4	27,631,512	2.9	

景気の緩やかな回復により、本市における市税は対前年度比2.4%、6億6,536万7千円の増加となりました。市民税では、個人分は景気回復及び奏の杜地区の居住者増加に伴う納税義務者数増加等により1.6%、2億640万7千円の増加、法人分は主要法人の増収等により7.1%、1億5,112万9千円の増加となりました。また、評価替えに伴う地価の上昇や、既存事業者による償却資産の設備投資の増加により固定資産税2.6%、2億6,615万円、都市計画税1.6%、3,560万円増加した他、軽自動車税については、軽四輪軽課対象車両のうち1年を経過して特例適用対象外となり税額が上がったことや、重課対象車両台数が増加したことにより4.6%、570万1千円増加となりました。市たばこ税は、加熱式たばこの課税方式が創設された他税率の改正もあり前年度とほぼ同額となり、市税全体で286億6,996万2千円となりました。

2款 地方譲与税

決算額は2億7,081万円で、対前年度比0.6%、166万8千円の増加です。主として、特別とん譲与税で67万9千円減少する一方、自動車重量譲与税で194万2千円増加したことによるものです。

3款 利子割交付金

利子所得に対する分離課税20.315%のうち地方税5%分より配分交付されるもので、決算額は4,197万5千円、対前年度比0.3%、14万4千円の減少です。

4款 配当割交付金

上場株式等の配分等に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は1億3,799万円、対前年度比15.0%、2,442万5千円の減少です。

5款 株式等譲渡所得割交付金

上場株式等の譲渡益に係る源泉徴収20.315%分より配分交付されるもので、決算額は1億2,750万7千円、対前年度比33.1%、6,320万円の減少です。

6款 地方消費税交付金

地方消費税を原資とする交付金で、決算額は29億2,190万4千円、対前年度比9.7%、2億5,883万5千円の増加です。

7款 自動車取得税交付金

県税である自動車取得税を原資とする交付金で、決算額は9,688万1千円、対前年度比8.7%、919万6千円の減少です。

8款 地方特例交付金

住宅ローン減税に伴う個人住民税の減収を補てんする特例交付金で、決算額は1億4,810万7千円、対前年度比10.3%、1千388万7千円の増加です。

9款 地方交付税

(単位：千円)

区 分		平成30年度		平成29年度	
		金額	伸率 %	金額	伸率 %
普通交付税	基準財政需要額 A	24,307,532	2.0	23,835,554	0.8
	基準財政収入額 B	23,009,237	2.9	22,370,786	1.6
	調整額 C	—	—	18,803	—
	交付額 A-B-C	1,298,295	△ 10.2	1,445,965	△ 11.0
特別交付税		126,645	△ 8.7	138,732	8.0
震災復興特別交付税		16,797	△ 97.3	622,863	△ 58.3
合 計		1,441,737	△ 34.7	2,207,560	△ 32.0

決算額は14億4,173万7千円で、対前年度比34.7%、7億6,582万3千円の減少です。内訳として、普通交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた12億9,829万5千円で、対前年度比10.2%、1億4,767万円の減少です。また、特別交付税は、1億2,664万5千円で、対前年度比8.7%、1,208万7千円の減少です。

なお、震災復興特別交付税は、東日本大震災による被災団体等に対して、災害復旧事業の地方負担分や市税の減収分などについて補てんするために、国の平成23年度第3次補正予算において創設された交付税で、決算額は1,679万7千円で、対前年度比97.3%、6億606万6千円の減少です。

10款 交通安全対策特別交付金

道路交通法に基づく交通反則金収入を原資とする交付金で、決算額は1,644万9千円、対前年度比5.8%、100万7千円の減少です。

歳入の状況（一般会計）

11款 分担金及び負担金

決算額は11億574万1千円で、対前年度比9.3%、9,418万6千円の増加です。主として、急傾斜地崩壊対策事業負担金で455万9千円減少する一方、現年度分保育料で8,296万4千円、現年度分放課後児童育成料で1,130万9千円、知的障がい児通園事業給付費負担金で385万3千円増加したことによるものです。

12款 使用料及び手数料

決算額は13億4,248万4千円で、対前年度比1.7%、2,185万2千円の増加です。主として、現年度分幼稚園保育料で1,413万9千円、現年度分合葬墓使用料で1,092万円減少する一方、現年度分霊園使用料で4,452万7千円増加したことによるものです。

13款 国庫支出金

決算額は82億5,201万1千円で、対前年度比5.0%、4億3,114万6千円の減少です。主として、給食センター建替事業交付金で2億316万1千円、保育所運営費負担金で1億7,571万6千円増加する一方、保育所等整備交付金で3億6,016万円、臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業費補助金で2億7,990万円、生活扶助費等負担金で1億3,288万円、第二中学校体育館改築事業交付金で1億591万4千円減少したことによるものです。

14款 県支出金

決算額は32億1,821万5千円で、対前年度比20.4%、5億4,565万円の増加です。主として、衆議院議員選挙委託金で5,668万4千円、臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業費補助金で3,446万3千円減少する一方、千葉県認定こども園施設整備交付金事業費補助金で2億3,604万円、千葉県安心こども基金事業費補助金で2億2,264万6千円、保育所運営費負担金で6,072万9千円、障害者自立支援給付費負担金で4,566万6千円増加したことによるものです。

15款 財産収入

決算額は8,524万2千円で、対前年度比20.1%、2,144万5千円の減少です。主として、不動産売払収入で2,960万1千円減少したことによるものです。

16款 寄附金

決算額は1,818万4千円で、対前年度比255.2%、1,306万5千円の増加です。主として、緑のふるさと基金寄附金で11万5千円減少する一方、まちづくり応援基金寄附金で1,147万6千円、すこやか子育て基金寄附金で111万8千円増加したことによるものです。

17款 繰入金

決算額は33億443万7千円で、対前年度比10.5%、3億1,471万1千円の増加です。主として、環境整備協力費基金繰入金で9,770万3千円減少する一方、公共施設等再生整備基金繰入金で2億1,608万6千円、すこやか子育て基金繰入金で9,450万円、市債管理基金繰入金で7,000万円増加したことによるものです。

18款 繰越金

決算額は11億7,530万3千円で、対前年度比8.5%、9,224万5千円の増加です。

19款 諸収入

決算額は21億6,703万6千円で、対前年度比1.8%、3,858万5千円の増加です。主として、過年度分千葉県知事選挙委託金で2,438万6千円、消防救急無線整備工事に係る損害賠償金で2,407万3千円減少する一方、街路事業地元負担金返還金で5,391万円、総務部雑入で1,923万6千円、管外受託保育費収入で1,020万2千円、災害援護資金貸付金元利収入で783万3千円増加したことによるものです。

20款 市債

決算額は72億620万6千円で、対前年度比25.1%、14億4,707万円の増加です。主として、新庁舎建設事業で9億7,560万円、第二中学校体育館改築事業で4億4,830万円、芝園清掃工場延命化対策事業（第1期）で2億8,310万円で減少する一方、給食センター建替事業で14億4,260万円、大久保地区公共施設再生事業で8億6,740万円、（仮称）大久保こども園整備事業で5億6,070万円、芝園清掃工場延命化対策事業（第2期）で3億8,200万円増加したことによるものです。

歳入の状況(一般会計)

平成30年度地方債発行状況

①事業別状況

(単位:千円)

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)※3
旧本大久保教職員住宅解体事業	※1 27,200	0.26	銀行等	10
大久保地区公共施設再生事業	984,300	0.20	地方公共団体金融機構	20
(仮称)大久保こども園整備事業	22,500	0.004	財政融資	10
	4,100	0.004	地方公共団体金融機構	10
	73,000	0.20	地方公共団体金融機構	20
	300,000	0.15	市場公募	5
	208,000	0.25	銀行等	10
	※1 200	0.26	銀行等	10
(仮称)第七中学校区こども園整備事業	30,600	0.004	地方公共団体金融機構	10
	111,100	0.25	銀行等	10
北千葉広域水道企業団負担及び出資事業	5,400	0.002	地方公共団体金融機構	5
芝園清掃工場運営費	900	0.25	銀行等	10
前処理施設運営費	6,000	0.70	銀行等	5
芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)	382,000	0.25	銀行等	10
道路維持補修事業	※1 22,900	0.26	銀行等	10
	4,800	0.004	地方公共団体金融機構	10
	98,900	0.25	銀行等	10
道路改良事業	※1 18,900	0.26	銀行等	10
	75,500	0.25	銀行等	10
バリアフリー対策事業	2,300	0.25	銀行等	10
橋りょう対策事業	※1 49,800	0.26	銀行等	10
	※1 132,600	0.26	銀行等	10
	12,400	0.25	銀行等	10
3・4・11号線整備事業	6,100	0.25	銀行等	10
3・4・4号線整備事業	※1 39,200	0.26	銀行等	10
	6,400	0.25	銀行等	10
3・3・3号線整備事業	12,100	0.25	銀行等	10
3・3・1号線整備事業	5,500	0.25	銀行等	10
千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業	9,100	0.25	銀行等	10
千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業	3,400	0.25	銀行等	10
市営住宅維持管理事業	1,000	0.25	銀行等	10
市営住宅駐車場整備事業	2,500	0.25	銀行等	10
消防車両等整備事業	15,800	0.01	銀行等	5
谷津出張所建替事業	261,000	0.01	市町村振興協会	10
新消防庁舎建設関連事業費	12,200	0.01	銀行等	5
急傾斜地崩壊対策事業	800	0.002	財政融資	5
防災行政無線事業	91,400	0.004	地方公共団体金融機構	10

歳入の状況（一般会計）

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)※3
小学校施設改善整備事業	※2 3,000	0.004	財政融資	10
	12,700	0.25	銀行等	10
小学校大規模改造事業	※1 382,700	0.01	財政融資	10
	※1 129,000	0.01	地方公共団体金融機構	10
	6,700	0.25	銀行等	10
谷津小学校校舎改築事業	※2 36,800	0.30	財政融資	25
	4,600	0.004	地方公共団体金融機構	10
	11,900	0.25	銀行等	10
第二中学校体育館改築事業	※1 9,600	0.40	財政融資	25
	46,100	0.004	財政融資	10
	52,300	0.25	銀行等	10
中学校大規模改造事業	※1 298,000	0.01	財政融資	10
	※1 22,100	0.01	地方公共団体金融機構	10
中学校施設改善整備事業	※2 3,000	0.004	財政融資	10
	11,600	0.25	銀行等	10
給食センター建替事業	1,442,600	0.25	銀行等	10
体育施設整備事業	6,600	0.25	銀行等	10
臨時財政対策債	1,537,006	0.01	財政融資	20
市場公募地方債借換債	150,000	0.15	市場公募	5
合計	7,206,206			

※1は、繰越事業による平成30年度発行分。

※2は、起債前貸し借入分。

※3は、市場公募債は5年満期一括償還、その他については元利均等、元金均等償還。

②借入先状況

(単位:千円)

資金区分	発行額	構成比(%)
財政融資	2,339,506	32.5
銀行等引受	2,806,400	38.9
市場公募(はばたき債)	450,000	6.3
地方公共団体金融機構	1,349,300	18.7
市町村振興協会	261,000	3.6
合計	7,206,206	100.0

歳出の状況(一般会計)

2. 歳出の状況

(1) 目的別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	30 年 度			29 年 度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1. 議 会 費	460,970	0.8 %	0.6 %	458,368	0.8 %	1.2 %
2. 総 務 費	7,760,671	13.1	△ 4.3	8,108,215	14.2	△ 47.5
3. 民 生 費	23,876,914	40.2	7.0	22,312,098	39.0	9.4
4. 衛 生 費	4,713,791	7.9	2.3	4,608,173	8.1	△ 4.9
5. 労 働 費	37,050	0.1	△ 22.7	47,940	0.1	12.5
6. 農林水産業費	81,210	0.1	△ 6.4	86,729	0.1	10.6
7. 商 工 費	815,973	1.4	2.3	797,849	1.4	△ 0.7
8. 土 木 費	4,972,748	8.4	△ 16.4	5,946,181	10.4	4.6
9. 消 防 費	2,571,828	4.3	13.2	2,271,092	4.0	△ 11.2
10. 教 育 費	9,127,365	15.4	16.2	7,852,423	13.7	16.1
11. 公 債 費	4,489,547	7.6	5.9	4,241,003	7.4	9.4
12. 諸 支 出 金	425,944	0.7	△ 5.8	452,072	0.8	△ 51.0
合 計	59,334,011	100.0	3.8	57,182,143	100.0	△ 7.6

【款毎の増減説明】

1款 議会費

決算額は4億6,097万円で、対前年度比0.6%、260万2千円の増加です。主として、本会議インターネット映像配信事業で189万8千円、議員報酬及び手当等で175万7千円減少する一方、職員給与費で610万3千円増加したことによるものです。

2款 総務費

決算額は77億6,067万1千円で、対前年度比4.3%、3億4,754万4千円の減少です。主として、大久保地区公共施設再生事業で9億6,858万5千円、公共施設等再生整備基金積立金で5億9,347万円増加する一方、新庁舎建設工事費で18億3,183万8千円、市税過誤納還付金で1億311万4千円減少したことによるものです。

3款 民生費

決算額は238億7,691万4千円で、対前年度比7.0%、15億6,481万6千円の増加です。主として、臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業で3億465万2千円減少する一方、(仮称)大久保こども園整備事業で7億4,667万9千円、民間認可保育所運営費助成事業で3億1,204万5千円、(仮称)第七中学校区こども園整備事業で2億105万8千円、障害者総合支援法に基づく給付事業で

1億7,295万2千円、保育所・幼稚園私立化事業で1億4,746万6千円、小規模保育事業運営費助成事業で1億2,244万3千円、保育士処遇改善事業で8,993万1千円、児童福祉法に基づく給付事業で8,289万8千円増加したことによるものです。

4款 衛生費

決算額は47億1,379万1千円で、対前年度比2.3%、1億561万8千円の増加です。主として、芝園清掃工場延命化対策事業(第1期)で3億8,880万円、保健会館運営費で7,259万円、芝園清掃工場運営費で6,118万8千円減少した一方、芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)で4億7,628万円、四市複合事務組合運営費(葬祭)で1億4,652万2千円増加したことによるものです。

5款 労働費

決算額は3,705万円で、対前年度比22.7%、1,089万円の減少です。主として、職員給与費で1,027万7千円減少したことによるものです。

6款 農林水産業費

決算額は8,121万円で、対前年度比6.4%、551万9千円の減少です。主として、野菜価格安定対策事業で217万5千円増加する一方、新「輝け!ちばの園芸」産地整備支援事業で269万2千円、農業委員会事務局費で183万9千円、職員給与費で160万7千円、農道整備事業で99万4千円減少したことによるものです。

7款 商工費

決算額は8億1,597万3千円で、対前年度比2.3%、1,812万4千円の増加です。主として、中小企業振興事業で487万円減少する一方、職員給与費で1,718万4千円、市民まつり開催補助事業で700万円増加したことによるものです。

8款 土木費

決算額は49億7,274万8千円で、対前年度比16.4%、9億7,343万3千円の減少です。主として、橋りょう対策事業で2億5,590万円増加する一方、(仮称)秋津近隣公園用地取得事業で8億9,411万4千円、市営住宅大規模改修事業で2億7,430万4千円減少したことによるものです。

9款 消防費

決算額は25億7,182万8千円で、対前年度比13.2%、3億73万6千円の増加です。主として、防災行政無線事業で6,556万4千円減少する一方、谷津出張所建替事業で3億3,092万3千円、職員給与費で3,966万円増加したことによるものです。

歳出の状況(一般会計)

10款 教育費

決算額は91億2,736万5千円で、対前年度比16.2%、12億7,494万2千円の増加です。主として、第二中学校体育館改築事業で6億5,760万1千円減少する一方、給食センター建替事業で16億8,457万4千円、習志野文化ホール大規模改修事業で2億5,775万円増加したことによるものです。

11款 公債費

決算額は44億8,954万7千円で、対前年度比5.9%、2億4,854万4千円の増加です。主として、市債償還金利子で3,318万4千円減少する一方、市債償還元金で2億8,213万円増加したことによるものです。

12款 諸支出金

決算額は4億2,594万4千円で、対前年度比5.8%、2,612万8千円の減少です。主として、市債管理基金積立金で2,173万円、環境整備協力費基金積立金で266万2千円減少したことによるものです。

(2)性質別歳出決算額の状況

(単位:千円)

区 分	30 年 度			29 年 度			
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率	
1. 人 件 費	11,372,716	19.2 %	1.4 %	11,214,704	19.6 %	0.3 %	
2. 物 件 費	11,071,218	18.7	2.2	10,829,463	18.9	0.1	
3. 維持補修費	92,454	0.1	△ 24.3	122,057	0.2	△ 3.9	
4. 扶 助 費	12,621,640	21.3	1.9	12,390,294	21.7	6.9	
5. 補 助 費 等	2,175,948	3.7	12.6	1,933,050	3.4	△ 11.8	
6. 普通建設事業費	10,072,776	17.0	9.9	9,164,574	16.0	△ 6.8	
内 訳	補 助	2,991,800	5.1	19.7	2,498,516	4.4	79.2
	単 独	7,080,976	11.9	6.2	6,666,058	11.6	△ 21.0
7. 災害復旧事業費	0	0.0	△ 100.0	569,209	1.0	△ 75.6	
8. 公 債 費	4,786,208	8.1	5.5	4,537,022	7.9	8.7	
9. 積 立 金	1,025,124	1.7	141.7	424,114	0.8	△ 87.5	
10. 投資及び出資金	5,834	0.0	15.5	5,049	0.0	20.1	
11. 貸 付 金	623,000	1.0	0.0	623,000	1.1	0.0	
12. 繰 出 金	5,487,093	9.2	2.2	5,369,607	9.4	△ 4.3	
合 計	59,334,011	100.0	3.8	57,182,143	100.0	△ 7.6	

3. 債務の状況

(1) 市債

① 年度別償還状況

(単位:千円)

年度	前年度末現在高 (A)	当該年度発行額 (B)	償 還 金			年度末現在高 (A)+(B)-(C)
			元金(C)	利子	計	
平成 26	40,095,572	4,685,728	4,219,812	429,638	4,649,450	40,561,488
27	40,561,488	4,200,469	3,744,470	378,549	4,123,019	41,017,487
28	41,017,487	6,922,557	3,551,683	320,393	3,872,076	44,388,361
29	44,388,361	5,759,136	3,955,465	281,807	4,237,272	46,192,032
30	46,192,032	7,206,206	4,237,595	248,624	4,486,219	49,160,643
令和 元	49,160,643		4,486,174	274,666	4,760,840	44,674,469
2	44,674,469		4,929,196	203,093	5,132,289	39,745,273
3	39,745,273		4,824,382	177,512	5,001,894	34,920,891
4	34,920,891		4,764,289	154,343	4,918,632	30,156,602
5	30,156,602		4,495,979	133,278	4,629,257	25,660,623

※ 平成30年度までは確定値。令和元年度以降は平成30年度借り入れ分までの償還計画。

② 目的別状況

(単位:千円)

区 分	28年度末現在高	29年度末現在高	30年度発行額	30年度償還元金	30年度末現在高
1. 普通債	19,999,563	21,793,812	5,519,200	2,386,162	24,926,850
(1) 総 務	3,923,456	5,066,855	1,011,500	178,101	5,900,254
(2) 民 生	1,711,619	1,621,499	553,000	143,182	2,031,317
(3) 衛 生	1,687,725	1,601,068	394,300	365,755	1,629,613
(4) 土 木	5,678,077	5,220,333	499,900	798,532	4,921,701
(5) 公営住宅	1,048,109	1,189,117	3,500	43,030	1,149,587
(6) 消 防	963,527	1,114,808	381,200	292,807	1,203,201
(7) 教 育	4,987,050	5,980,132	2,675,800	564,755	8,091,177
2. 特例債	24,388,798	24,398,220	1,687,006	1,851,433	24,233,793
合 計	44,388,361	46,192,032	7,206,206	4,237,595	49,160,643

歳出の状況（一般会計）

（２） 債務負担行為

事	項	限度額	議決年月	確定額
	知的障害者通所更生施設(仮)あきつ園建設事業助成金	30,000	11.3	29,000
	特別養護老人ホーム三山園建替事業助成金	380,000	12.3	224,945
	都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	318,000	18.3	121,345
	都市計画道路3・3・3号線用地取得費	117,000	19.3	10,247
	大久保保育所保育施設賃借料	156,000	20.3	113,400
	都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	184,000	21.3	4,214
	JR津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得費	3,133,804	22.3	3,133,803
	都市計画道路3・4・8号線用地取得費	85,000	22.6	80,272
	都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	431,000	23.3	36,941
	都市計画道路3・4・8号線用地取得費	106,000	24.3	41,870
	防犯灯賃借料	賃借料 206,000千円 に消費税及 び地方消費 税を加えた 額の範囲内	25.3	158,450
	道路照明灯賃借料	賃借料 51,000千円 に消費税及 び地方消費 税を加えた 額の範囲内	26.3	21,805
	習志野文化ホール大規模改修工事・復旧工事償還金	元金657,187 千円に利子 を加えた額 の範囲内	27.3	687,943
	都市計画道路3・4・8号線用地取得費	143,000	27.3	95,941
	谷津小学校一時校舎賃借料	賃借料 1,137,371 千円に消費 税及び地方 消費税を加 えた額の範 囲内	27.3	584,904
	第二期スポーツ施設予約システム委託料及び使用料	委託料及び 使用料8,830 千円に消費 税及び地方 消費税を加 えた額の範 囲内	27.3	5,718

（単位：千円）

平成30年度未 までの支出額	平成30年度末 残高	令和元年度以降支出予定額				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降	計
27,550	1,450	1,450	0	0	0	1,450
179,097	45,848	13,599	13,360	9,660	9,229	45,848
121,345	0	0	0	0	0	0
4,030	6,217	6,217	0	0	0	6,217
113,400	0	0	0	0	0	0
2,046	2,168	0	0	2,168	0	2,168
1,880,281	1,253,522	313,380	313,380	313,380	313,382	1,253,522
393	79,879	0	0	0	79,879	79,879
9,918	27,023	0	0	0	27,023	27,023
770	41,100	0	0	0	41,100	41,100
82,750	75,700	16,703	16,856	16,856	25,285	75,700
8,996	12,809	2,179	2,199	2,199	6,232	12,809
285,482	402,461	69,904	69,278	68,679	194,600	402,461
628	95,313	0	0	0	95,313	95,313
120,204	464,700	58,232	58,766	58,766	288,936	464,700
3,679	2,039	1,015	1,024	0	0	2,039

歳出の状況（一般会計）

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
第三期ちば電子申請システム使用料	使用料 1,500千円に 消費税及び 地方消費税 を加えた額 の範囲内	27.9	1,533
こどもセンター施設賃借料	賃借料 46,020千円 に消費税及 び地方消費 税を加えた 額の範囲内	27.12	43,288
第二期ちば電子調達システム使用料	使用料 5,438千円に 消費税及び 地方消費税 を加えた額 の範囲内	28.3	5,871
大久保地区公共施設再生整備・維持管理運営PFI事業	6,700,000 千円に金利 変動及び物 価変動によ る増減額並 びに消費税 及び地方消 費税を加え た額の範囲 内	28.3	7,288,429
道路照明灯賃借料	賃借料 218,205千円 に消費税及 び地方消費 税を加えた 額の範囲内	28.3	112,343
都市計画道路3・3・3号線用地取得費	164,000	28.3	38,147
新庁舎機械警備委託料	委託料 61,669千円 に消費税及 び地方消費 税を加えた 額の範囲内	28.9	28,758
新庁舎電話交換機等賃借料	賃借料 25,642千円 に消費税及 び地方消費 税を加えた 額の範囲内	28.9	26,802

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

平成30年度未 までの支出額	平成30年度末 残高	令和元年度以降支出予定額				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降	計
904	629	313	316	0	0	629
19,319	23,969	8,666	8,745	6,558	0	23,969
5,871	0	0	0	0	0	0
1,191,100	6,097,329	2,474,969	271,430	179,852	3,171,078	6,097,329
23,088	89,255	11,185	11,287	11,287	55,496	89,255
351	37,796	0	0	0	37,796	37,796
7,780	20,978	4,097	4,134	4,134	8,613	20,978
7,251	19,551	3,818	3,853	3,853	8,027	19,551

歳出の状況（一般会計）

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
新庁舎窓口受付案内システム賃借料	賃借料 37,920千円 に消費税及び 地方消費税を加 えた額の範囲内	28.9	19,132
谷津コミュニティセンター指定管理料	委託料 100,740千円 に消費税及び 地方消費税を加 えた額の範囲内	28.12	107,777
東習志野コミュニティセンター指定管理料	委託料 90,660千円 に消費税及び 地方消費税を加 えた額の範囲内	28.12	97,922
市民プラザ大久保指定管理料	委託料 59,665千円 に消費税及び 地方消費税を加 えた額の範囲内	28.12	63,278
実籾コミュニティホール指定管理料	委託料 79,460千円 に消費税及び 地方消費税を加 えた額の範囲内	28.12	85,583
図書館4館指定管理料	委託料 515,939千円 に消費税及び 地方消費税を加 えた額の範囲内	28.12	561,194
学校給食センター施設整備・維持管理運営PFI事業	7,295,431 千円に金利 変動及び物 価変動によ る増減額並 びに消費税 及び地方消 費税を加え た額の範囲 内	29.3	7,269,020

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

平成30年度末 までの支出額	平成30年度末 残高	令和元年度以降支出予定額				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降	計
7,264	11,868	3,825	3,860	3,860	323	11,868
42,069	65,708	21,782	21,963	21,963	0	65,708
38,846	59,076	19,584	19,746	19,746	0	59,076
24,162	39,116	12,962	13,077	13,077	0	39,116
33,441	52,142	17,278	17,432	17,432	0	52,142
234,975	326,219	124,633	100,793	100,793	0	326,219
1,683,580	5,585,440	388,564	393,142	393,461	4,410,273	5,585,440

歳出の状況（一般会計）

事	項	限度額	議決年月	確定額
谷津バラ園等指定管理料	委託料 227,890千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		29.12	249,312
新習志野公民館指定管理料	委託料 145,755千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		29.12	159,456
第三期ちば電子調達システム使用料	使用料 19,920千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		30.3	20,559
藤崎保育所空調機器改修工事費	工事請負費 20,900千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		30.3	20,153
大久保東児童会空調機器改修工事費	工事請負費 7,321千円に 消費税及び 地方消費税 を加えた額 の範囲内		30.3	5,810
谷津南児童会施設賃借料	賃借料 106,898千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		30.3	103,254
都市計画道路3・4・11号線、3・4・4号線用地取得費	550,412		30.3	21,451
新消防庁舎等建設事業費	2,200,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内		30.3	2,369,520

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

平成30年度未 までの支出額	平成30年度末 残高	令和元年度以降支出予定額				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降	計
49,224	200,088	49,680	50,136	50,136	50,136	200,088
31,483	127,973	31,775	32,066	32,066	32,066	127,973
0	20,559	0	4,112	4,112	12,335	20,559
0	20,153	20,153	0	0	0	20,153
0	5,810	5,810	0	0	0	5,810
0	103,254	861	10,325	10,325	81,743	103,254
1,914	19,537	0	19,537	0	0	19,537
0	2,369,520	192,087	1,579,663	597,770	0	2,369,520

歳出の状況（一般会計）

事 項	限 度 額	議決年月	確 定 額
市立幼稚園及び小中学校空調機器賃借料	賃借料 2,223,873千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	30.12	2,280,624
総合福祉センターさくらの家及びいずみの家指定管理料	委託料 298,714千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	30.12	327,990
養護老人ホーム白鷺園及び白鷺園デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 25,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	30.12	27,450
高齢者福祉センター芙蓉園及び東部デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 235,220千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	30.12	258,275
スポーツ9施設指定管理料	委託料 687,870千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	30.12	755,286
合 計			27,699,019

※ 合計欄は各事項での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

※ 確定額及び令和元年度以降支出予定額は、平成30年度決算における金額であり、金利変動等の理由により変更となる場合があります。

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

平成30年度末 までの支出額	平成30年度末 残高	令和元年度以降支出予定額				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降	計
0	2,280,624	130,823	175,494	175,494	1,798,813	2,280,624
0	327,990	65,087	64,964	65,810	132,129	327,990
0	27,450	5,450	5,500	5,500	11,000	27,450
0	258,275	51,279	51,749	51,749	103,498	258,275
0	755,286	149,958	151,332	151,332	302,664	755,286
6,243,197	21,455,823	4,277,317	3,489,521	2,392,021	11,296,964	21,455,823

3. 部局別決算の概要

(1) 議会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	1・1・1 (議 会 費)	決 算 額	460,970,307
担 当 主 管		議 会 事 務 局	

平成30年度議会活動

(1) 本会議開催状況

議 会 区 分	会 期	本 会 議		委 員 会 日 数
		日 数	実 質 会 議 時 間	
平成30年第2回定例会	5月30日～6月26日(28日間)	9日	30時間 58分	8日
平成30年第3回定例会	8月30日～9月28日(30日間)	8日	34時間 32分	9日
平成30年第4回定例会	11月22日～12月20日(29日間)	9日	38時間 33分	11日
平成31年第1回定例会	2月19日～3月19日(29日間)	8日	32時間 47分	11日
計	会 期 116日間	34日	136時間 50分	39日

(2) 委員会開催状況

(単位：回)

委 員 会 ・ 協 議 会 別 開 催 回 数		委 員 会			協 議 会			計
		開 催 回 数			開 催 回 数			
		会 期 中	閉 会 中	計	会 期 中	閉 会 中	計	
常 任 委 員 会	総務常任委員会	7		7	3		3	10
	都市環境常任委員会	4		4				4
	協働経済常任委員会	4		4				4
	文教福祉常任委員会	4		4				4
議会運営委員会		18	4	22				22
特 別 委 員 会	一般会計予算特別委員会 (3回設置)	10		10				10
	特別会計予算特別委員会 (2回設置)	5		5				5
	一般会計決算特別委員会	1	4	5				5
	特別会計決算特別委員会	1	2	3				3
計		64			3			67

(3) そのほかの会議開催状況

(単位：回)

開 催 回 数	開 催 回 数		
	会 期 中	閉 会 中	計
会議の名称			
会派代表者会議	2	3	5
全員協議会	—	—	—
議会改革検討協議会	1	—	1
議会基本条例等分科会	—	3	3
議会ICT化等分科会	—	3	3
議会報編集委員会	—	8	8

主要な施策の概要

(単位：円)

(4) 議会付議案件及び議決の状況

(単位：件)

議 会	案件の 別 議決の 態 様	市 長 提 出 案 件							議員提出案件		請 願	陳 情	合 計
		条 例	予 算	決 算	契 約	財 産	人 事	専 決 処 分	そ の 他	条 例			
平成30年 第2回定例会 (6月)	可 決	7			1	1				1			22
	承 認							1					
	同 意						1						
	否 決									3			
	採 択											1	
	不 採 択										1	5	
	継続審査											(1)	
計		11							4	1	6		
平成30年 第3回定例会 (9月)	可 決	5	1		4	1				5			32
	適 任						3						
	否 決									1			
	採 択											2	
	採択送付										1	1	
	不 採 択											8	
	継続審査			(7)									
計		14							6	1	11		
平成30年 第4回定例会 (12月)	可 決	9	5						5	2			39
	認 定			7									
	同 意						1						
	否 決									3			
	採択送付											1	
	不 採 択										1	5	
	計		27							5	1	6	
平成31年 第1回定例会 (3月)	可 決	9	10		1			2	1				41
	同 意						1						
	適 任						2						
	否 決									3			
	不 採 択											12	
	計		25							4		12	
平成30年度合計		77							19	3	35	134	

※ () は継続審査中のため集計に含まない。

主要な施策の概要

(単位：円)

(5) 市議会報の発行状況

発行年月日	頁数	号数	発行部数
平成30年 5月 1日	A4判 12頁	178号	58,000部
平成30年 8月 1日	A4判 12頁	179号	58,000部
平成30年11月 1日	A4判 12頁	180号	58,000部
平成31年 2月 1日	A4判 12頁	181号	58,000部

(本会議インターネット映像配信事業)

市議会本会議開催時にライブ中継、また3日後にその録画をインターネットにて配信。

本会議インターネット映像配信アクセス件数 (単位：件)

ライブ中継	録画		合計
16,189	5,072 (※1)	326 (※2)	21,587

※1 平成26年第1回定例会以降の録画映像を配信 (スマートフォン・タブレット端末対応)

※2 平成27年第1回定例会以前の録画映像を配信 (パソコンのみ対応)

議会事務局

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1・1・1	議会事務局事務費		1,099,224
15	市庁舎5階廊下掲示板設置工事	鷺沼2丁目1番1号	145,800
	庁舎6階特別傍聴席シリンダー交換工事	鷺沼2丁目1番1号	52,704
	庁舎6階議場傍聴席手摺設置工事	鷺沼2丁目1番1号	900,720

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				1,099,224	
				145,800	
				52,704	
				900,720	

議会事務局

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
1.1.1.19	議会事務局	政務活動費交付事業 (政務活動費交付金)	7,696,120	議会各会派

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

市政の諸問題に関する事項について、先進市等への行政視察、調査研究のための資料等の購入や研修会等への参加により、会派の活動が活発になされ、市政の改革や政策の拡大を図るべく交付しました。

(2) 政策経営部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	75,572,860
担 当 主 管		広 報 課	

(広報課事務費)

◆タウンミーティング

市長が自ら各地域に伺い、市民と対話をするタウンミーティングを実施しました。

回	開催日	申込み団体	参加者数 (人)	
第1回	平成30年 9月14日 (金)	習志野市民生委員児童委員協議会 (鷺沼・鷺沼台地区)	17	74
第2回	平成30年12月13日 (木)	習志野市屋敷・花咲まちづくりふれあい女性会議	21	
第3回	平成31年 2月27日 (水)	東習志野五丁目町会	36	

(広報習志野発行业)

「広報習志野」発行状況(No. 1389～1412)

市政をわかりやすく市民に周知するため、「広報習志野」を発行しました。毎月1日号と15日号を新聞折込で配布する他、希望者に対しポスティングサービスを実施するとともに、市内公共施設、鉄道駅、コンビニエンスストア、大型店、郵便局などに配置しました。

【発行部数】4/1号～8/15号：各号67,000部、9/1号～3/15号：各号62,000部

【発行回数】定期24回

【印刷】2色刷り

発行日	主 な 内 容	頁数
4/ 1	平成30年度市政運営方針、平成30年度一般会計予算の概要、習志野きらっと2018、各種がん検診等、平成30年度習志野市の展望、定期予防接種・高齢者肺炎球菌予防接種、保健だより	16
4/15	前期公民館学級・講座、後期高齢者医療制度、市民参加型補助金、らいふあつぷ習志野、親元近居住宅取得促進、ファミリー・サポート・センター、ならしの創業塾	12
5/ 1	フレー！フレー！子育て!!、まちづくり会議、スポーツ奨励大会、習志野きらっと花火大会、省エネルギー設備などの設置費補助、キャロット月間、保健だより	14
5/15	いつまでも、健康に過ごすために、国民健康保険制度、始まっています！がん検診、大久保地区公共施設再生事業、谷津干潟の日フェスタ、市県民税改正、県民の日	14
6/ 1	習志野市平和祈念事業、6月は環境月間です、海浜霊園墓地の使用者募集、葬祭事業のご案内、歯と口の健康週間、食育月間、土砂災害防止月間、市展、児童手当現況届、保健だより	16
6/15	習志野市光輝く高齢者未来計画、高齢者相談員紹介、健康診査を受けましょう、「声」をお聴きしています、習志野きらっと2018、男女共同参画週間事業シンポジウム、共同指令センター、市税等の口座振替、広報まちかど特派員	14

主要な施策の概要

(単位：円)

発行日	主 な 内 容	頁数
7 / 1	国民健康保険制度、介護保険制度、習志野きらっと2018、世界女子ソフトボール選手権大会、熱中症予防強化月間、保健だより	14
7 / 15	コンビニ・郵送で証明書発行、みんながともに地域で育つ、タスカルーサ市青少年訪問団来日記	10
8 / 1	平和市民代表団、市民協働インフォメーションルーム、男女共同参画センター(ステップならしの)、オービックシーガルズ、特定生産緑地制度、保健だより	10
8 / 15	総合防災訓練、キラット・ジュニア防犯隊、市民総合体育大会、慢性腎臓病予防	10
9 / 1	食生活改善普及運動・健康増進普及月間、後期公民館学級・講座受講生募集、9月10日は下水道の日、防災月間、地域で取り組む介護予防、市民後見人養成講座、再就職支援セミナー&個別相談会、保健だより	14
9 / 15	認知症特集、平和市民代表団感想、ならしのスタディーズ、はばたき債	10
10 / 1	平成31年度園児募集、安全で安心なまちづくり月間、習志野ドイツフェア2018、谷津バラ園、てんとうむし(転倒無視)体操、健康フェア参加者募集、市民総合体育大会、投票区と投票所が変わります、3R推進月間、保健だより	14
10 / 15	福祉ふれあいまつり、連絡所による証明書発行	8
11 / 1	食とくらしの祭典、平成31年度保育所の入所申込受付、国民年金制度、図書館特集、11月8日は「いい歯の日」、糖尿病を正しく知ろう、保健だより	16
11 / 15	平成29年度決算の概要、財政健全化、決算審査意見、経営改革の取り組み、寄附者公表、町会・自治会活動	12
12 / 1	障がい者週間、年末年始の特別警戒、地球温暖化防止月間、習志野きらっと2018報告、保健だより	10
12 / 15	人事行政、習志野市10大ニュース、急な病気のはきは…、市職員募集、年末・年始の市役所の仕事	10
1 / 1	新春対談、自転車等駐車場の申し込み、保健だより	12
1 / 15	地方公会計制度決算概要、市民参加型補助金補助対象事業募集、世界湿地の日まつり、市民カレッジ学習発表会、降雪対応策、建築物被害防止、広報まちかど特派員募集	12
2 / 1	市・県民税、所得税の申告が始まります、みんなの消費生活展、保健だより	12
2 / 15	習志野高校甲子園出場決定、大久保地区公共施設愛称募集、市民カレッジ第25期生募集	8
3 / 1	第19回統一地方選挙、3月・4月は引っ越しのシーズンです、地区計画制度、保健だより	12
3 / 15	普通救命講習会、犬の登録・狂犬病予防注射、統一地方選挙	8

(映像等制作事業)

15分の市政広報番組「なるほど習志野」を制作し、ケーブルテレビ（J:COM船橋・習志野）で、第1・第3週の月曜から日曜に1日1回、午後8時15分から放送（火・木曜日は1日2回、午後0時15分からも放送）しました。

放送月	タイトル
4	大好きなまち、大切な人のために ～習志野市消防団～
5	祝・1周年 さらに便利に新庁舎 ～保健会館も移転しました～
6	夏だ！まつりだ！花火だ！みんなで盛り上がりよう！！ ～市民まつり 習志野きらっと2018～
7	習志野市の教育 道徳編
8	未来に向けた作戦会議、はじまっています
9	市長が解説！ ～消防団ポンプ操法大会～
10	変わるごみたち！ビン・缶とりサイクル教室
11	干潟を守る勇者たち ～我らジュニアレンジャー～
12	伝えたいが伝わるまち ～みんなにやさしいまちへ～
1	くらしを守る！習志野消防
2	その人らしく暮らせるまちづくりへ ～認知症の取り組み～
3	まちをきれいに ～下水道の役割～

(市内案内冊子発行事業)

市内施設地図を7,000部作成しました。(転入者を中心に配布)

(ホームページ運営・管理事業)

- 1 情報発信コーナー「ならしのNOW」では、広報まちかど特派員が取材した市内の自然や風景、地域の行事などを紹介しました。
- 2 緊急時等の情報発信ツールとして、迅速な情報発信を目的に「習志野市公式ツイッター」を運用しました。(緊急情報、耳より情報、Nサポ(子育て・健康情報))
- 3 シティセールスの一環として、子育て世代向けサイト「習志野で子育て」を作成・公開するためのシステム改修を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

(まちの魅力発信事業)

本市が「選ばれるまち」であり続けるために、これまで築かれてきたまちの魅力を検証し、また新たな魅力を創出し、効果的に発信することにより「習志野ブランド」を確立し、本市に関わる人の「愛着醸成」と「定住促進」を図る様々な施策に取り組みました。

1 習志野高校吹奏楽部DVD「NARAKOU THE MASTERPIECE(習高・ザ・マスターピース)」の増刷

平成29年度に販売したDVDを再販し、売上収益は習志野高等学校の部活動出場奨励費へ充当しました。

【増刷数】500枚

【1枚あたり】1,500円(税込)

【内容】全6曲 / 29分

2 ブランドメッセージロゴマークの製作

平成29年度に作成したブランドメッセージを視覚的に捉え、市内外により効果的に本市の魅力を発信するため、ブランドメッセージに合わせたロゴマークを製作し活用しました。

【事業受託者】株式会社ジェイアール東日本企画

【ロゴマーク使用件数】12件

3 絵本「プロペラちどり」の販売・配布

習志野市の貴重な自然資源である谷津干潟を市内外に広くPRするため、絵本作家U - s u k e (ゆうすけ)氏作成の谷津干潟を題材にした絵本「プロペラちどり」を販売・配布しました。

【定価】1,350円(税込)

【出版】フレーベル館

4 「ナラシド♪ダンスフェスタ2018」の開催

「音楽のまち習志野」を市内外へ周知し、子育て世代の愛着醸成を図るため、本市PRソング「ドレミファナラシド♪」を使用したダンスコンテストを開催しました。

【開催日時】平成30年11月10日(土)午後1時30分～ 食とくらしの祭典内で開催

【対象】市内在住・在園・在所の未就学児3～15人で構成されたグループ

【参加団体数】7団体(のべ参加人数100人)

5 第2回各所属対抗・施策PRポスターコンテストの実施

本市施策のアピール、職員一人ひとりの「スタッフプライド」の醸成、情報発信力の強化を目的に「各所属対抗・施策PRポスターコンテスト」を実施しました。

【参加部署】108部署中81部署

【最終結果】第1位 政策経営部資産管理課 第2位 政策経営部施設再生課 第3位 東消防署

6 谷津干潟でママヨガの実施

本市の貴重な自然資源である谷津干潟をPRし、本市の魅力を身近に感じてもらうために谷津干潟自然観察センターにおいてヨガ教室を開催しました。また、子育てするママたちにリフレッシュの場を提供することで、子育ての負担感・不安感・孤立感の軽減とお友達づくりの一助として本市への愛着醸成と定住促進を図りました。

【開催日時】平成30年11月13日(火)午前10～11時

【会場】谷津干潟自然観察センター レクチャールーム

【参加人数】23人(保育実施人数：25人)

7 地域密着型会員制交流サイトSNS「マチマチ」の開始

習志野市民が身近な生活圏内での情報を気軽に取得できるようにし、身近な情報交換の場をつくることで、地域活動の活性化、子育て支援・防災・防犯の強化につなげることを目的に、株式会社マチマチと「マチマチ for 自治体に関する協定」を締結し、地域密着型会員制交流サイトSNS「マチマチ」を開始しました。

【協定締結日】平成31年2月14日

【サービス利用開始日】平成31年3月1日

8 「NARASHI-NOTE(ナラシノオト)2」の作成

学生だけでなく市外居住者や転入者など、より多くの方に習志野市を知ってもらうため、市内の隣接3大学の学生12名と共に、平成28年度に作成した「NARASHI-NOTE」をリニューアルし、学生、市民等へ広く配布しました。また、電子書籍版を市ホームページに掲載しました。併せて、そのPRポスターを京成電鉄の8駅に掲示しました。

【形状】A5サイズ 36ページ フルカラー

【発行部数】20,000部

【掲示箇所】京成津田沼、谷津、京成大久保、実籾、八千代台、京成八幡、京成船橋、京成幕張本郷

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2 ・ 1 ・ 5 (財 政 管 理 費)	決 算 額	27,102,075
担 当 主 管		財 政 課	
<p>(財政課事務費)</p> <p>◆予算の執行と庁内分権型予算による予算編成</p> <p>平成30年度は、『庁内分権型予算』により編成した予算の執行支援を行いました。</p> <p>令和元年度の予算編成にあたっては、昨年度と同様に、経常的経費については各部局が経営的観点に立って編成する『庁内分権型予算』での配当方式により、臨時的・政策的経費については各部からの要求に基づく積み上げ方式による予算編成を行いました。</p> <p>また、補正予算は、小学校施設改善整備事業による地震により倒壊する可能性があるブロック塀等の改修など、緊急性・必要性のある事業について編成しました。</p> <p>1. 予算関係</p> <p>(1) 平成30年度補正予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成30年第3回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第1号) ○平成30年第4回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第2号、第3号)、国民健康保険特別会計(第1号)、 公共下水道事業特別会計(第1号)、介護保険特別会計(第1号) ○平成31年第1回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計(第4号、第5号)、公共下水道事業特別会計(第2号) <p>(2) 令和元年度当初予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成31年第1回定例会 <ul style="list-style-type: none"> 一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、 後期高齢者医療特別会計 <p>2. 決算関係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度決算報告書の作成 (2) 平成29年度地方財政状況調査表(決算統計)の作成 (3) 平成29年度健全化判断比率及び資金不足比率の算定 			

◆ふるさと納税に係る取組

習志野市まちづくり応援寄附条例に基づき、習志野市を「応援したい」という寄附者の想いを反映した政策を実施するために、9基金において寄附金を受け入れ、一旦各基金に積み立てた後、基金の目的に従い、事業実施の際の財源として活用させていただいております。

寄附金に対するお礼として、民間サイトを活用した本市の特産品などの返礼品及びサービスを提供し、本市のシティセールスの推進及び市内産業の振興とともに、歳入確保に取り組みました。

【事業経費（業務委託費、お礼品代、配送料等）：2,011,405円】

平成30年度個人寄附実績 372件 17,145,766円

(平成29年度個人寄附実績 288件 3,480,500円)

主な返礼品：高級本格ビーフシチュー（115件）、習志野ソーセージ（39件）、
ichiban Honeyの天然ハチミツ（37件）、ふるさと産品セット（33件）、
習志野市オリジナルグッズ3点セット（30件）、生しばりニンジンジュース（24件）

(財務会計システム事業)

財務会計事務の迅速化、効率化を図るため、財務会計システムの運用管理を行いました。

また、元号改正に伴うシステム改修を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・7 (財産管理費)	決 算 額	1,264,856,528
担 当 主 管		資 産 管 理 課	

(資産管理課事務費)

市有地(普通財産)の貸付や土地5件の普通財産の売払いを行いました。また、各財産管理者の適正な管理のために、市有地の財産台帳の整備修正を行いました。

貸 付	賃貸借契約貸付	土地	73件	33,788,838円
		建物	10件	22,128,000円
	合計			55,916,838円
貸 付	使用貸借契約 (無償貸付)	土地	71件	
		建物	7件	
売 払 い	不動産売払い	土地	5件	22,069,300円

(既舎維持管理事業)

船橋競馬場に付随する市の既舎(9棟・90馬房)の維持補修、改修工事等を行いました。

習志野既舎北側ブロック塀改修工事等 6件 9,829,080円

(公共施設再生計画推進事業)

◆習志野市公共施設等再生推進審議会の開催

公共施設の建替え、統廃合、長寿命化及び老朽化対策改修の計画的な取組に関する事項について、客観的な立場で分析・審議することを目的として、習志野市公共施設等再生基本条例に基づき開催しました(委員数6名)。

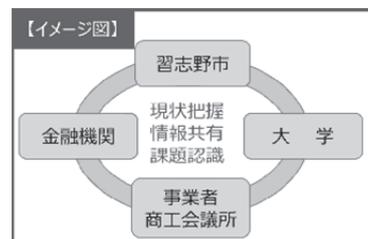
開催	開催日	内容
第1回	平成30年 5月25日(金)	・公共施設マネジメントをめぐる最近の動向と庁内における検討状況 ・提言書(素案)について
第2回	平成30年 8月27日(月)	・提言書(案)について ・学校施設再生計画(第2期)の検討状況について
第3回	平成30年10月30日(火)	・提言書(案)について ・個別施設計画策定に向けた今後の取組について
提言書提出	平成30年11月21日(水)	・市長へ提言書提出

◆習志野市公共施設再生プラットフォームの実施

公共施設の再生を進めるにあたっては、PPP/PFIといった官民連携による事業手法が有効な手段と考えているところですが、官民連携を持続的に実施していくためには地域の事業者の参画が必要です。

そこで、地域における官民連携のネットワークづくりやノウハウ共有を図る基盤づくりになるものとして平成27年度から公共施設再生プラットフォームを実施しています。

平成30年度は、地域の事業者、金融機関、大学、習志野商工会議所、習志野市が参加して、市が取り組んでいるPFI事業の説明や、PPP/PFIに精通している事業者による講演、参加者同士の意見交換会を実施しました。



開催日	平成31年 2月13日(水)
-----	----------------

(公有資産活用まちづくりアドバイザー設置事業)

◆PRE/FM戦略の推進及び政策・施策の展開、課題解決のため、専門的知見及び高度なノウハウを有する方4名をアドバイザーとして委嘱しました。

(大久保地区公共施設再生事業)

◆大久保地区公共施設再生事業とは…

平成26年3月に策定した「習志野市公共施設再生計画」のモデル事業です。

京成大久保駅周辺地区におけるまちづくりの一環として、京成大久保駅前に立地する既存の公共施設（大久保公民館・市民会館、大久保図書館、勤労会館）と中央公園を一体的に再生するものです。あわせて、周辺1kmの4つの公共施設（屋敷公民館、藤崎図書館、生涯学習地区センターゆうゆう館、あづまこども会館）の機能を引き継ぎ、再生する施設に集約を行うこととしています。

令和元年秋に新しい施設である北館（図書館、公民館、ホール）・南館（こどもスペース、アリーナ、多目的室）のオープンを予定しており、令和3年には民間事業者による学生・若者向け賃貸住宅及びカフェのオープンが計画されています。

平成29年3月24日に締結したPFI事業契約に基づき、平成30年度は習志野大久保未来プロジェクト株式会社とのパートナーシップの下、令和元年11月の施設オープンを目指して円滑な工事の進行を図りました。また、運営方法にかかる検討に取り組み、習志野市生涯学習複合施設の設置及び管理に関する条例を制定しました。あわせて、適時、市民の皆様へ説明会や出前講座を実施しました。

◆ 公共施設再生に関する市民説明会・意見交換会の実施

開催回数19回 参加者総数595人

	日時	内容	参加者
1	平成30年4月12日（木）	習志野中央ロータリークラブ例会	35
2	平成30年4月26日（木）	習志野市連合町会連絡協議会定期総会	16
3	平成30年5月12日（土）	登録サークル向け説明会	74
4	平成30年5月15日（火）	藤崎6丁目第1町会との意見交換会	8
5	平成30年5月29日（火）	千葉工業大学ソーシャルアクティブラーニング ならしのスタディーズ授業	11
6	平成30年6月12日（火）	登録サークル向け説明会	26
7	平成30年6月21日（木）	登録サークル向け説明会	54
8	平成30年7月 4日（水）	登録サークル向け説明会	3
9	平成30年7月13日（金）	登録サークル向け説明会	49
10	平成30年7月17日（火）	本大久保まちづくり会議	32
11	平成30年8月 1日（水）	習志野商工会議所建設業部会 行政との研修会	32
12	平成30年8月29日（水）	大久保地区公共施設再生事業 工事説明会 （南館・駐車場）	22
13	平成30年9月19日（水）	津田沼まちづくり会議	56
14	平成30年10月 3日（水）	まちづくり出前講座（藤崎4丁目内山町会）	16
15	平成30年10月22日（月）	まちづくり出前講座（大久保地区公共施設再生事業 を考える会）	26
16	平成30年10月29日（月）	主権者教育「習志野市への提言」（実籾高校）	46

	日 時	内 容	参加者
17	平成30年11月17日 (土)	サークル連絡協議会	50
18	平成30年11月20日 (火)	まちづくり出前講座 (大久保地区公共施設再生事業を考える会)	23
19	平成30年12月21日 (金)	習志野市連合町会連絡協議会定期総会	16
		合 計	595

その他、平成30年5月15日号、9月15日号、及び平成31年2月15日号の広報習志野で、本事業についてお知らせいたしました。

◆ PFI 実施事業者に対するサービス対価の支払い

本事業のPFI実施事業者である習志野大久保未来プロジェクト株式会社に、平成30年度分のサービス対価を支払いました。

平成30年度分サービス対価 1,074,200,000円
(内訳：施設整備費)

◆ ならしのスタディーズ開催

「ならしのスタディーズ」は、民間事業者が主体となって、参加者同士の対話による交流を図るイベントです。将来的に「フューチャーセンター (さまざまな方が集い、未来志向で話し合うことにより、地域の課題解決や自らやりたいことを実現する場)」への移行を目指し、徐々に市民参加のきっかけや市民同士のつながりをつくり、習志野の魅力を発掘・発見することを目的としています。

平成29年3月から実施されています。

のべ開催回数	14回	のべ参加人数	378人
--------	-----	--------	------

(旧本大久保教職員住宅解体事業)

老朽化し、使用されていない建物が残っていた旧本大久保教職員住宅跡地について、土地の有効活用の観点から既存建物の解体工事を実施しました。

解体工事 55,764,720円
工事監理業務委託 757,800円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・8 (企 画 費)	決 算 額	23,977,247
担 当 主 管		総 合 政 策 課	

(長期計画審議会費)

平成30年度の長期計画審議会は、前期第2次実施計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略第2次アクションプランの実績及び進捗状況を報告するとともに、令和2年度から7年度を計画期間とする後期基本計画の策定に係る意見・助言をいただくため、2回開催しました。

開催	開催日	内 容
第1回	平成30年9月25日(火)	・前期第2次実施計画・第2次アクションプランの進捗について ・習志野市後期基本計画策定状況について
第2回	平成31年2月4日(月)	・習志野市後期基本計画策定状況について

(京成大久保駅東口臨時改札口運営事業)

京成大久保駅東口臨時改札口は、京成大久保駅利用者の利便性の向上及び同駅西側踏切の混雑緩和を図る目的で、橋上駅舎化等駅舎の抜本的な改良までの暫定施設として、本市と京成電鉄株式会社との協定に基づき、平成13年度に開設したものです。本施設は協定書に基づき運営及び維持管理を行っており、京成電鉄株式会社と本市がそれぞれ運営経費の2分の1を負担しています。

なお、平成23年4月より、改札口営業時間を50分間延長し、午前6時10分から午前9時までとしました。

(後期基本計画策定事業)

平成26年度から6年間を計画期間とする前期基本計画が令和元年度をもって終了することから、平成30年度及び令和元年度の2年間で策定作業を進めています。

平成30年度には策定における基礎資料とするため、市民意識調査や人口推計など基礎調査を実施しました。

① 市民意識調査

対象者：市内在住15歳以上の市民 5,000名

実施期間：平成30年10月29日～11月12日

実施方法：郵送及びインターネット

回収率：49.8%

② 大学生意識調査

対象者：日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学の在学学生 1,500名

実施方法：大学に配布依頼及び回収

回収率：63.9%

③ 人口推計

本市の過去の人口動態の分析を行うとともに、令和2年度から令和31年度までの30年間の人口推計を実施。

担 当 主 管			財 政 課			
(経営改革推進事業)						
◆第一次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進						
(1) 定員適正化の推進						
【定員適正化計画の実行】						
定員適正化計画に基づく職員数の適正化に向けた取組を継続してきました。						
第3次定員適正化計画の6年目となる平成31年4月1日の職員数は、近年の職員の長時間労働改善、保育所待機児童への対策などのため、計画値1,319人に対し、1,339人(企業局を除く)と20名計画を上回る結果となりました。(企業局を含む全体の職員数は、1,433人)						
適正化目標 ⇒ 令和2年4月1日の企業局を除く職員数を1,314人に削減						
(単位：人)						
基準日：平成 各年4月1日	企業局を含む 全職員数	前年度 対比	平成8年度 対比	企業局を除く 職員数	前年度 対比	平成8年度 対比
8年	1,807	—	—	1,677	—	—
9年	1,793	△14	△14	1,665	△12	△12
10年	1,766	△27	△41	1,641	△24	△36
11年	1,737	△29	△70	1,615	△26	△62
12年	1,700	△37	△107	1,582	△33	△95
13年	1,657	△43	△150	1,543	△39	△134
14年	1,625	△32	△182	1,516	△27	△161
15年	1,603	△22	△204	1,496	△20	△181
16年	1,565	△38	△242	1,463	△33	△214
17年	1,540	△25	△267	1,441	△22	△236
18年	1,506	△34	△301	1,410	△31	△267
19年	1,486	△20	△321	1,391	△19	△286
20年	1,451	△35	△356	1,361	△30	△316
21年	1,435	△16	△372	1,345	△16	△332
22年	1,429	△6	△378	1,339	△6	△338
23年	1,421	△8	△386	1,332	△7	△345
24年	1,417	△4	△390	1,328	△4	△349
25年	1,412	△5	△395	1,323	△5	△354
26年	1,427	15	△380	1,338	15	△339
27年	1,421	△6	△386	1,332	△6	△345
28年	1,420	△1	△387	1,330	△2	△347
29年	1,420	0	△387	1,329	△1	△348
30年	1,432	12	△375	1,337	8	△340
31年	1,433	1	△374	1,339	2	△338

(2) 第一次経営改革大綱の推進

第一次経営改革大綱は、長期的な視点に立ち、計画的かつ持続可能な行財政運営による、自立的な都市経営を推進していくことを目的とし、平成22～26年度を計画期間としていた経営改革プランを1年前倒しで見直し、平成26～31年度を計画期間として、将来へ向けた経営改革の取組をまとめたものです。

本大綱では、経営改革の基本理念として、以下の3つを掲げています。

1. 経営資源の有効活用による最適な行政サービスの提供
2. 持続可能な財政構造の構築
3. 協働型社会の構築による自治体経営の推進

また、経営改革大綱の目的を達成するための目標として以下の6つを掲げ、経営改革の具体的な取組を推進します。

- ① マネジメント力強化による計画的でスピード感ある行財政運営の推進
- ② 効率的・効果的な自治体経営の実現
- ③ 計画的な能力向上の取組による人材育成
- ④ 公共施設の再生
- ⑤ 財政の健全化
- ⑥ 公民連携と市民協働の推進

本大綱では、改革を進めるための具体的な取組として、実行計画「改革工程表」を作成し、令和元年度までに実施する改革項目として121項目に取り組むこととしました。平成30年度に実施すべき94項目の内、88項目(93.6%)について実施に着手しており、その内56項目(59.6%)について取組事項を達成しました。

【30年度の主な取り組み事項】

- ・ 文書管理システムの導入等業務の電子化の推進
- ・ 保育所調理業務の民間委託の導入
- ・ JR津田沼周辺地域の将来のまちづくりと活性化策の検討
- ・ 介護保険課業務の民間委託の導入

◆経営改革の推進体制

【経営改革推進本部】

市長を本部長、各部長を委員とする経営改革推進本部は、使用料の改正等について、4回の審議を行いました。

	開催日	主な審議内容
第1回	平成30年 4月23日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料の見直しについて (改良住宅、スポーツ施設、文化ホール) ・財政シミュレーションについて ・平成30年度の経営改革の取組について
第2回	平成30年 8月 6日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料・手数料の見直しについて(下水道、文化ホール) ・使用料・手数料の積算基準の改訂について ・第一次経営改革大綱の進捗状況について
第3回	平成30年12月25日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・家賃算定に係る利便性係数の変更について ・補助金の見直しについて ・使用料・手数料の積算基準の改訂について ・(仮称)みらい創生館における使用料について
第4回	平成31年 3月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・個別施設計画の推進について ・第一次経営改革大綱実行計画の追加取組項目について ・有料公園施設の使用料の見直しについて ・第二次経営改革大綱の策定について ・次期定員管理計画の策定について

【経営改革推進委員会】

副市長を委員長、各次長等を委員とする経営改革推進委員会では、使用料の見直し、補助金の見直し、指定管理者の更新等について、8回の審議を行いました。

	開催日	主な審議内容
第1回	平成30年 4月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料の見直しについて(改良住宅) ・指定管理者の更新について(高齢者福祉施設) ・財政シミュレーションについて ・平成30年度の経営改革の取組について
第2回	平成30年 7月 6日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料の見直しについて(下水道、文化ホール)
第3回	平成30年 8月 1日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料・手数料の見直しについて(下水道) ・使用料・手数料の積算基準の改訂について ・第一次経営改革大綱実行計画の進捗状況について
第4回	平成30年 9月25日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・RPAを活用した自治体業務の自動化について ・補助金の見直しについて ・家賃算定に係る利便性係数の変更について ・補助金について
第5回	平成30年10月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)みらい創生館における使用料について

主要な施策の概要

(単位：円)

	開催日	主な審議内容
第6回	平成30年10月29日(月)	・(仮称)みらい創生館における使用料について
第7回	平成30年11月19日(月)	・(仮称)みらい創生館における使用料について
第8回	平成31年 2月14日(木)	・指定管理者の更新及び使用料の見直し等について (有料公園施設) ・第二次経営改革大綱の策定について ・次期定員適正化計画の策定について ・第一次経営改革大綱実行計画の追加取組項目について

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	4・3・1 (上水道費)	決 算 額	5,952,000
担 当 主 管		財 政 課	
<p>(北千葉広域水道企業団負担及び出資事業)</p> <p>地方公営企業繰出金制度に基づき、北千葉広域水道企業団が過去に水道施設の建設等で借り入れた地方債の元利償還金や児童手当に要する経費相当分について、本市負担分(3.7%)を負担するとともに、建設時の事業費について、本市負担分(3.7%)を出資いたしました。</p>			
款 項 目 (名称)	9・1・3 (消防施設費)	決 算 額	476,957,029
担 当 主 管		資 産 管 理 課	
<p>(新消防庁舎建設関連事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度作成の基本設計図書の見直し業務及び新消防庁舎建設事業者選考の際に専門的見地に係る業務支援を求めることを目的とし、「新消防庁舎建設支援アドバイザー業務委託」を実施しました。 新消防庁舎建設工事発注前に建設地の地質調査を行い、調査結果報告書を発注仕様書とするために、「新消防庁舎建設に伴う地質調査業務委託」を実施しました。 			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	11・1・3 (公債諸費)	決 算 額	3,197,988
担 当 主 管		財 政 課	

(市場公募債発行事業)

◆住民参加型市場公募地方債「はばたき債」の発行

市民に本市の発行する債券を購入していただき、市の様々な事業に関心を持っていただくとともに、協働型社会のもと、市政への積極的な参画を推進することを目的として、15年度より引き続き、第16回目となる住民参加型市場公募地方債「はばたき債」を発行しました。

≪30年度発行はばたき債の概要≫

- ・発行額 4億5千万円
- ・利率 年0.15%
- ・発行日 平成30年10月31日(水)
- ・元金償還 5年満期一括償還
- ・償還日 令和5年10月31日(火)
- ・発行価格 額面100円につき100円
- ・購入限度額 2,000万円(10万円単位)
- ・申込期間 平成30年9月15日(土)～9月27日(木)

≪応募結果≫

	30年度	29年度
有効応募総数	210人	171人
応募金額	7億9,400万円	6億1,810万円
当選者数	120人	128人
倍 率	1.8倍	1.3倍

≪充当事業≫

- ・教育環境整備………(仮称)大久保こども園整備事業

政策経営部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2. 1. 7	資産管理課事務費		9,157,320
15	屋敷2丁目市有地崖地対策工事	屋敷2丁目3289-1他	7,970,400
	屋敷2丁目残置物撤去工事	屋敷2丁目3289-1他	205,200
	屋敷2丁目市有地法面保護他工事	屋敷2丁目3289-1他	972,000
	藤崎交番(普通財産)トイレロータンク改修工事	藤崎2丁目19-13	9,720
2. 1. 7	厩舎維持管理事業		9,829,080
15	習志野厩舎A棟前舗装補修工事	谷津3丁目2000-1	86,400
	習志野厩舎西側引き戸撤去及び新設改修工事	谷津3丁目2000-1	1,097,280
	習志野厩舎A棟馬房入口吊引分戸レール戸車交換工事	谷津3丁目2000-1	793,800
	習志野厩舎北側ブロック塀改修工事	谷津3丁目2000-1	6,156,000
	習志野厩舎防草シート張他工事	谷津3丁目2000-1	507,600
	習志野厩舎運動場整備工事	谷津3丁目2000-1	1,188,000
2. 1. 7	大久保地区公共施設再生事業		1,080,982,400
15	大久保地区公共施設再生事業に係るPFI事業者に対するサービス購入料	本大久保3丁目、花咲2丁目	1,074,200,000
22	大久保地区公共施設再生事業における地中障害物の除去および廃棄作業に係る補償費	本大久保3丁目	6,782,400
2. 1. 7	旧本大久保教職員住宅解体事業		64,275,840
13	旧本大久保教職員住宅解体工事監理業務委託	本大久保4丁目1番1	757,800
	旧本大久保教職員住宅解体工事に伴う事後家屋調査委託	本大久保4丁目1番1	7,452,000
15	旧本大久保教職員住宅解体工事	本大久保4丁目1番1	55,764,720
	旧本大久保教職員住宅跡地仮囲い設置工事	本大久保4丁目1番1	301,320
2. 1. 7	施設再生課事務費		1,401,840
18	軽貨物車両購入	鷺沼2丁目1番1	1,401,840
9. 1. 3	新消防庁舎建設関連事業費		13,498,920
13	新消防庁舎建設に伴う地質調査業務委託	鷺沼2丁目1-43	13,498,920

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				9,157,320	
				7,970,400	
				205,200	
				972,000	
				9,720	
			9,829,080		
			86,400		
			1,097,280		
			793,800		
			6,156,000		
			507,600		
			1,188,000		
		984,300,000	89,849,900	6,832,500	
		984,300,000	89,849,900	50,100	
				6,782,400	
		27,200,000		37,075,840	
				757,800	29～30年度継続事業
				7,452,000	
		27,200,000		28,564,720	29～30年度継続事業
				301,320	29～30年度継続事業
				1,401,840	
				1,401,840	
		12,200,000	1,298,920		
		12,200,000	1,298,920		

(3) 総務部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・1(一般管理費)	決算額	2,420,691,144
担当主管		総務課	
<p>(市政功労表彰事業)</p> <p>市政の発展、市民の福祉の増進に顕著な功績のあった方を表彰しました。</p> <p>開催日・会場 平成31年2月5日(火) 市庁舎3階ABC会議室</p> <p>表彰者数 功労表彰 28名</p> <p>(法律相談等事業)</p> <p>市の業務執行上生じる法律的問題に対応するため、法律相談を行いました。</p> <p>件数 42件</p>			
担当主管		契約検査課	
<p>(契約検査課事務費)</p> <p>1. 電子入札の実施</p> <p>建設工事・測量・建設コンサルタント業務委託に係る入札について、電子入札を実施しました。</p> <p>電子入札実施件数 建設工事 86件</p> <p>測量・建設コンサルタント業務委託 50件</p> <p>2. 千葉県電子自治体共同利用負担金(電子調達システム負担金)</p> <p>平成30年度負担金 659,000円</p> <p>共同利用参加団体 56団体(県、54市町村及び1企業団)</p> <p>3. 工事検査</p> <p>検査件数 187件</p> <p>(庁舎維持管理事務費)</p> <p>庁舎等を適切に維持するための事業を実施しました。</p> <p>平成30年度実施件数 工事 14件 修繕 8件</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・2 (人 事 管 理 費)	決 算 額	2,306,518,005
担 当 主 管		人 事 課	
(職 員 研 修 事 業)			
1. 職 員 研 修 () は前年度 (単 位 : 人 , 日)			
	研 修 名	参 加 人 員	日 数
一 般 研 修	新 規 採 用 職 員 研 修	57 (48)	14 (14)
	主 事 ・ 技 師 職 員 研 修	53 (43)	3 (3)
	主 任 主 事 ・ 主 任 技 師 職 員 研 修	41 (45)	4 (2)
	4 級 係 長 ・ 主 査 職 員 研 修	29 (22)	2 (2)
	再 任 用 職 員 希 望 者 研 修	22 (25)	1 (1)
	上 級 管 理 職 研 修	23 (—)	1 (—)
	臨 時 職 員 研 修	122 (207)	3 (3)
特 別 研 修	人 事 評 価 制 度 研 修	114 (142)	3 (3)
	議 会 答 弁 能 力 向 上 研 修	18 (17)	1 (1)
	認 知 症 サ ポ ー タ ー 養 成 講 座 (研 修)	62 (48)	1 (1)
	普 通 救 命 講 習	354 (274)	13 (13)
	障 害 者 差 別 解 消 法 対 応 研 修	20 (—)	1 (—)
	管 理 職 タ イ ム マ ネ ジ ム ン ト 研 修	31 (—)	1 (—)
	実 務 研 修 (会 計 事 務)	48 (43)	1 (2)
	実 務 研 修 (契 約 事 務)	39 (42)	1 (1)
	実 務 研 修 (財 政 事 務)	25 (38)	1 (1)
	実 務 研 修 (法 令 実 務)	55 (49)	1 (1)
	実 務 研 修 (文 書 事 務)	78 (68)	1 (1)
	実 務 研 修 (公 会 計 制 度)	20 (19)	1 (1)
	実 務 研 修 (個 人 情 報 と 情 報 公 開)	14 (25)	1 (1)
	実 務 研 修 (ポ ス タ ー コ ン テ ス ト に 学 ぶ 技 術 講 座)	71 (29)	2 (1)
	労 務 管 理 研 修	30 (39)	1 (2)
	ク レ ー ム 対 応 研 修	51 (51)	2 (2)
	再 任 用 職 員 活 躍 マ ネ ジ ム ン ト 研 修	20 (—)	1 (—)
	政 策 形 成 基 礎 研 修	18 (14)	3 (3)
	手 話 研 修	45 (51)	2 (2)
	業 務 改 善 研 修	15 (12)	2 (2)
	女 性 職 員 研 修	22 (25)	1 (2)
	三 市 合 同 職 員 研 修	9 (9)	2 (2)
派 遣 研 修	自 治 大 学 校	2 (2)	研 修 課 程 に よ り 日 数 は 異 なる
	千 葉 県 自 治 研 修 セ ン タ ー	※ 161 (160)	
	市 町 村 職 員 中 央 研 修 所	6 (10)	
	そ の 他 機 関 へ の 派 遣 研 修	53 (33)	
職 場 研 修		398人 19件 (630人 21件)	

※ 5級係長・主査職員研修 35名、課長・主幹研修 19名、その他18科目の研修 39名、
公開講座等(無料) 68名

・職員研修誌『視点 No. 70、71』の発行

主要な施策の概要

(単位：円)

(職員健康管理事業)

1. 職員健康診断（人間ドック含む）の実施状況

定期健康診断（人間ドック等個人受診含む）

正規職員 対象者 1,158名、受診者1,152名、受診率99.5%

臨時職員 対象者 398名、受診者 396名、受診率99.5%

()は前年度 (単位：人)

種 別	検診受診者数	ドック等個人受診者数	合 計
定期健康診断	419 (427)	733 (720)	1,152 (1,147)
胸部X線撮影	79 (47)		79 (47)
胃部X線検査	36 (36)	636 (670)	672 (706)
大腸検査	46 (48)	661 (718)	707 (766)
肺がん検査	1 (2)	8 (8)	9 (10)
子宮がん検診		136 (150)	136 (150)
乳がん検診		143 (166)	143 (166)
新規採用職員健康診断	42 (41)		42 (41)
臨時職員定期健康診断	252 (274)	144 (120)	396 (394)

2. 予防接種・特殊健康診断の実施状況

種 別	実施者数	内 容	対 象 者
B型肝炎	前検査 予防接種	30 (40)	血液検査・予防接種 消防職員、 清掃業務従事者 保健・福祉施設等の 従事者
	抗体検査	291 (279)	
	予防接種追加	19 (31)	
C型肝炎抗体検査	51 (52)	血液検査	消防救急隊員
破傷風 予防接種	新規接種	0 (0)	予防接種 消防救急・救助隊員 土砂・汚泥を扱う職員
	追加接種	14 (37)	
深夜勤務職員 健康診断	165 (162)	診察・血圧・尿検査	消防職員等（深夜勤務 従事者）
石綿（アスベスト） 健康診断	16 (13)	胸部レントゲン 直接撮影診察	石綿を取り扱う等の 業務に従事した者
ストレスチェック	1,722 (1,682)	質問紙 (ストレスチェック調査票)	正規職員及び臨時職員

主要な施策の概要

(単位：円)

3. その他（健康相談、研修等）			
種 別	実施者数	備 考	
産業医健康相談	163 (155)	月4回 職員の心身の健康管理上の指導、相談 長時間労働者及び高ストレス者の産業 医面接指導	
精神科医による相談	49 (30)	月1回 職員の心の健康管理上の指導、相談	
カウンセラーによる相談	167 (122)	月2回 実施者数に、新規採用職員50人含む	
メンタルヘルス 研修	ラインケア (管理職)	204 (197)	部長職、次長職、課長職等管理職(1回)
	セルフケア	323 (240)	対象者は全職員、5年に1回受講 (1回1時間30分、7回実施)

(職員福利厚生事業)

地方公務員法第42条の規定に基づき、職員の福利厚生事業を実施している千葉県市町村職員互助会に対し、負担金を支出しました。

(チャレンジオフィスならしの事業)

1. 事業概要

障がい者の就労支援として、一般企業で働く意欲がある障がい者の方を対象に、非常勤職員として一定期間採用し、課題克服に向けた努力を促し、一般企業への就労を円滑に行えるように支援する。

2. 業務受託状況

依頼を受けた所属数 34課

業務内容	封入作業	封緘	シール張り	スタンプ押し	会場設営	印刷
件数	86	24	25	17	17	69

業務内容	丁合製本	仕分け	折り	挿み込み	その他	合計
件数	67	29	119	12	154	619

経常的な業務として、31課のシュレッダー回収を実施

総 務 部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・3 (文 書 費)	決 算 額	17,679,005
担 当 主 管		情 報 政 策 課	
<p>(文書事務費)</p> <p>1. 文書管理システムの導入</p> <p>文書管理の効率化、正確性の向上、紙等の削減を図るため、文書の收受・作成から保存、廃棄までを通じて、電子的に公文書を管理する文書管理システムを導入しました。</p>			
款 項 目 (名 称)	2・1・7 (財 産 管 理 費)	決 算 額	1,264,856,528
担 当 主 管		契 約 検 査 課	
<p>(車両維持管理経費)</p> <p>1. 管理車両</p> <p>(1) バイク 6台</p> <p>(2) 自動車 194台</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・9(情報化推進費)	決算額	177,951,587
担当主管		情報政策課	
(住民情報オンライン処理事業)			
・住民情報オンライン処理の推進			
市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るため、住民情報オンラインシステムの運用、管理を実施しました。			
主なオンライン業務と機器等の設置状況			
課名	オンライン業務	設置状況	
市民課	住民票発行、住民異動処理、住民基本台帳照会、印鑑登録証明書発行等	パソコン	16台
東部・西部JR津田沼南口連絡所	住民票発行、住民基本台帳照会 印鑑登録証明書発行、課税証明書発行等	パソコン	5台
国保年金課	国保、年金、退職者資格異動処理・得喪照会 後期高齢者医療得喪照会	パソコン	16台
税制課	課税、車庫用地各証明発行、税収納状況照会、各税消込処理、還付充当処理、軽自更正処理	パソコン	14台
市民税課	賦課異動更正処理、課税状況照会 住民登録外者異動処理等	パソコン	21台
資産税課	賦課異動更正処理、課税状況照会 住民登録外者異動処理等	パソコン	11台
債権管理課	住民基本台帳照会、税収納状況照会	パソコン	1台
生活相談課	住民基本台帳照会、課税状況照会	パソコン	1台
健康支援課	成人保健業務、予防接種業務、課税状況照会	パソコン	6台
社会福祉課	住民基本台帳照会	パソコン	1台
高齢者支援課	住民基本台帳照会、課税状況照会	パソコン	1台
障がい福祉課	住民基本台帳照会、課税状況照会	パソコン	1台
子育て支援課	児童手当認定業務 乳幼児医療費助成受給券発行処理等	パソコン	6台
学校教育課	住民基本台帳照会	パソコン	1台
選挙管理委員会事務局	選挙人名簿作成	パソコン	1台
情報政策課	システム運用、管理等	サーバー パソコン	6台 9台
合計		サーバー パソコン	6台 111台

主要な施策の概要

(単位：円)

(情報通信基盤整備事業)

- ・CATV-LAN・インターネット接続環境の安定的な運用、管理を実施しました。
- ・千葉県と市町村が共同利用する「ちば電子申請サービス」を利用した運用、管理を実施しました。
申請・届出可能手続 21件 (平成30年度申請到達件数 2,169件)
- ・庁内ネットワークの運用管理
グループウェア(電子メール、庁内掲示板等)等の運用により情報の共有化、事務の効率化を図りました。また、庁内ネットワークの運用管理を行い、セキュリティの確保に努めました。
- ・パソコン等の賃貸借
パソコン等、必要な機器の賃貸借を実施しました。

(総合行政ネットワーク事業)

- ・総合行政ネットワーク(LGWAN)接続
庁内LANと総合行政ネットワークを接続し、行政事務の効率化・迅速化を推進しました。

(情報公開等事業費)

- ・情報公開制度及び個人情報保護制度の推進
開かれた市政の確立を目指し、情報公開制度を推進しました。また、個人の権利利益の保護を図るため、個人情報保護制度を推進しました。

情報公開制度の運用状況

(単位：件)

実施機関	請求件数	決定状況				取下げ
		全部公開 決定	部分公開 決定	非公開 決定	請求拒否 決定	
市	76	26	21	4	24	1
政策経営部	10	4	0	1	4	1
総務部	7	5	1	0	1	0
協働経済部	12	2	4	1	5	0
健康福祉部	5	2	0	0	3	0
都市環境部	39	13	14	2	10	0
子ども部	1	0	1	0	0	0
会計課	2	0	1	0	1	0
教育委員会	10	2	1	0	6	1
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0
消防長	3	0	1	0	1	1
公営企業管理者	2	1	0	0	1	0
議会	2	0	0	1	1	0
合計	93	29	23	5	33	3

主要な施策の概要

(単位：円)

実施機関		請求件数	決定状況				取下げ
			全部開示 決定	部分開示 決定	非開示 決定	不存在	
市	長	41	15	9	17	0	0
	政策経営部	2	0	0	2	0	0
	総務部	5	3	0	2	0	0
	協働経済部	6	2	1	3	0	0
	健康福祉部	18	6	7	5	0	0
	都市環境部	6	4	0	1	0	0
	子ども部	2	0	0	2	0	0
	会計課	2	0	0	2	0	0
	教育委員会	0	0	0	0	0	0
	選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
	監査委員	0	0	0	0	0	0
	農業委員会	0	0	0	0	0	0
	固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0
	消防長	1	0	0	0	0	1
	公営企業管理者	0	0	0	0	0	0
	議会	0	0	0	0	0	0
	合計	42	15	9	17	0	1

(社会保障・税番号制度事業)

- ・データ標準レイアウト改版に対する対応

情報連携時に必要となるデータ標準レイアウト（特定個人情報ごとに情報提供者及びデータ定義等を整理したもの）が改版されたため、新しいデータ標準レイアウトに対応するよう住民情報システムを改修しました。

総務部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・1・12 (安全対策費)	決算額	49,302,817
担当主管		危機管理課	
<p>(国民保護計画推進事業)</p> <p>習志野市国民保護計画について、組織の名称変更及び人の呼称の変更等、軽微な変更を行いました。</p> <p>(危機管理推進事業)</p> <p>市民、事業者、職員の危機管理意識の醸成と知識の習得を図るため、危機管理講演会を開催しました。</p> <p>開催日 平成31年1月19日(土)</p> <p>開催場所 習志野市民会館</p> <p>事業内容 市民・事業者・職員のための「備えよう！命を守る防災対策」を演題とした講演</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・3・3(住居表示整備費)	決算額	1,586,642
担当主管		総務課	

(住居表示整備事業)

住居表示に関する法律及び習志野市住居表示に関する条例に基づき、街区表示板の設置等を行いました。

【街区案内板の設置替】

3箇所

【街区表示板の設置】

35箇所

【各種証明書の発行】

建築物新築届に伴う 住居番号設定通知書	555件
住居表示実施証明書	142件
行政区画変更証明書	2件
住居番号設定証明書	6件
住居番号変更通知書	37件
町名変更証明書	0件
合計	742件

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・5・2(統計調査費)		決算額	7,426,479	
担当主管			総務課		
(基幹統計調査)					
調査の名称	所管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
平成30年度教育統計調査(学校基本調査)	文部科学省	5月1日	毎年	公立、私立の学校 ・調査学校数48校 幼稚園14、小学校16 中学校8 幼保連携型認定こども園5 専修学校5	—
平成30年工業統計調査	経済産業省	6月1日	毎年	製造業に属する事業所 甲調査 (従業者数30人以上) 乙1調査 (従業者数4人~29人) 乙2調査 (従業者数1人~3人)	6名
平成30年住宅・土地統計調査	総務省	10月1日	5年	住宅及び住宅以外で人が居住する建物、またそこに居住する世帯の調査 ・調査区数273 ・抽出件数4,641住戸・世帯	89名
2018年漁業センサス	農林水産省	11月1日	5年	漁業経営体の調査	2名
(千葉県単独統計調査)					
調査の名称	所管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
平成30年度千葉県年齢別・町丁字別人口調査	千葉県	4月1日	毎年	住民基本台帳法に基づく登録人口 ・78,529世帯 ・172,483人	—

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	9・1・4(災害対策費)	決算額	207,265,376
担当主管		危機管理課	
<p>(防災会議費)</p> <p>「習志野市地域防災計画」の修正その他、本市の防災施策について審議するため、防災会議を開催しました。</p> <p>開催日：平成31年2月4日(月)</p>			
<p>(自主防災組織事業)</p> <p>「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助としての防災活動の中心を担う自主防災組織に対し、その強化及び拡充を図るため、自主防災組織の活動に対する助成金の交付や新規設立組織への防災資機材の整備を行い、更に、リーダー研修会等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度末における組織数…213組織 (内、新規設立…1組織) ・自主防災組織助成金 交付：187組織 7,427,258円 ・リーダー研修会 <p>第1回</p> <p>開催日 平成30年5月19日(土)</p> <p>開催場所 市庁舎G階会議室</p> <p>内 容 本年度より、新たに自主防災組織の代表となられた方を対象に、自主防災組織の基礎的事項の習得を図ることを目的としたリーダー研修会を開催しました。</p> <p>第2回</p> <p>開催日 平成30年7月21日(土)</p> <p>開催場所 日本大学生産工学部津田沼校舎</p> <p>内 容 講演、質疑応答</p> <p>日本大学生産工学部が主催する公開講座「防災講座2018」に市が協力する形で実施しました。なお、本研修については、一般の方も参加いただきました。</p> <p>第3回</p> <p>平成31年1月19日(土)開催の危機管理講演会を第3回リーダー研修会として位置づけ、実施しました。</p>			

(防災行政無線事業)

「習志野市防災行政無線デジタル化整備計画」に基づき、屋外拡声子局のデジタル化に係る整備工事及びそれに伴う施工監理業務委託を発注しました。

- ・ 工事名 習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事(平成30年度)
- ・ 工期 平成30年9月15日～平成31年3月31日
- ・ 請負代金額 89,424,000円
- ・ 委託名称 習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事監理業務委託(平成30年度)
- ・ 履行期限 平成31年3月31日
- ・ 業務委託料 3,348,000円

(気象情報提供事業)

本市における気象現象や気象予測等を市民の皆様に周知するため、本市ホームページ上に掲載する他、災害への迅速な対応を行うため、局地的かつ精度の高い専門的な情報提供を受け、大雨や台風等の詳細な気象状況を把握しました。

(総合防災訓練事業)

市民、市役所、関係機関が連携し、「自助」、「共助」の強化を目的に、各会場において市民の要望を踏まえた個別課目訓練を取り入れ、広く多くの市民が参加できる訓練を実施しました。

開催日：平成30年9月2日(日)

開催場所：市内小・中・高等学校(26校)

参加人数：3,330人

(飲料水供給対策事業)

地震等の災害時における飲料水の供給対策として設置した、耐震性井戸付貯水槽の保守点検及び維持管理を行いました。

耐震性井戸付貯水槽設置場所

- (1) 中央消防署秋津出張所脇駐車場内
- (2) 谷津奏の杜公園内

主要な施策の概要

(単位：円)

(災害対策事業)

災害時における行政情報及び住民の安全にかかわる緊急情報等を電子メールで配信し、速やかに情報提供することを目的とし、緊急情報サービス「ならしの」の配信業務を行いました。

市内942箇所の電柱に設置された避難場所案内板に外国語表記を追記し、またピクトグラムを用いてわかりやすくしたものに更新する委託業務を発注しました。

- ・委託名称：電柱避難場所看板案内板交換業務委託
- ・履行期限：平成31年3月31日
- ・業務委託料：5,202,792円

(急傾斜地崩壊対策事業)

・市で管理している急傾斜地崩壊危険区域等の急傾斜地において、草刈り等の維持管理を行いました。

- (1) 鷺沼三丁目141番地1他
- (2) 藤崎二丁目1020番地1他
- (3) 屋敷二丁目3547番地44他
- (4) 屋敷三丁目3440番地他

・急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき、千葉県が実施する急傾斜地崩壊防止工事の工事費の一部を負担しました。

- 区 域：花咲二丁目4436番地1他
- 負担額：940,680円

(防災資機材等整備事業)

市内30箇所の防災倉庫に備蓄された長期保存食の更新及び避難生活に必要な生活必需品を購入しました。

また、救出救護に必要な資機材の拡充を行いました。

(応急仮設住宅借上事業)

東日本大震災による県外からの避難者に対し、災害救助法に基づき、民間賃貸住宅借り上げによる応急仮設住宅を提供しました。

平成30年度実績：1戸 367,000円

総務部

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2・1・1	庁舎維持管理事務費		32,581,924
13	旧庁舎・市民課棟・土木詰所等解体工事設計業務委託	鷺沼1丁目1番1号	27,164,160
15	旧庁舎エアコン用配線撤去及び冷媒ガス回収工事	鷺沼1丁目1番1号	241,920
	庁舎分室5階茶室畳取替工事	津田沼5丁目12番12号	553,932
	ハミング広場ガス燈（2基）改修工事	鷺沼2丁目1番1号	259,200
	おもいやり駐車場改良工事（白線引き及び表示）	鷺沼2丁目1番1号	495,720
	本庁舎駐車場すべり止め舗装工事	鷺沼2丁目1番1号	1,296,000
	市庁舎GFロビー暖房機器工事	鷺沼2丁目1番1号	351,540
	本庁舎駐輪場サイクルスタンド設置工事	鷺沼2丁目1番1号	813,240
	秘書課防犯カメラ移設工事	鷺沼2丁目1番1号	80,784
	吊り下げ看板設置工事	鷺沼2丁目1番1号	333,720
	グランドフロアー掲示場所設置工事	鷺沼2丁目1番1号	72,360
	本庁舎前車止め設置工事	鷺沼2丁目1番1号	210,600
	石碑移設工事	鷺沼1丁目1番1号 鷺沼2丁目1番1号	332,640
	平板敷撤去及びタイムカプセル移設準備工	鷺沼1丁目1番1号	259,200
	習志野市役所内線変更工事	鷺沼2丁目1番1号	116,908

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				32,581,924	
				27,164,160	
				241,920	
				553,932	
				259,200	
				495,720	
				1,296,000	
				351,540	
				813,240	
				80,784	
				333,720	
				72,360	
				210,600	
				332,640	
				259,200	
				116,908	

総務部

普通建設事業の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
9. 1. 4	防災行政無線事業		92,947,284
13	習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事監理業務委託(平成30年度)	東習志野3丁目4番3号(他9箇所)	3,348,000
15	習志野市防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事(平成30年度)	東習志野3丁目4番3号(他9箇所)	89,424,000
	防災行政無線固定系子局(戸別受信機)受信状況調整工事	秋津5丁目9番1号	175,284
9. 1. 4	急傾斜地崩壊対策事業		1,027,080
15	藤崎2丁目急傾斜地排水管改修工事	藤崎2丁目15番地	86,400
19	平成30年度急傾斜地崩壊対策事業に伴う地元負担金	花咲2丁目4436番地1他	940,680

(単位：円)

左の財源内訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		91,400,000		1,547,284	
		3,300,000		48,000	
		88,100,000		1,324,000	
				175,284	
		800,000		227,080	
				86,400	
		800,000		140,680	

総務部

補助金の概要

支出科目	主 管	補助事業名	決算額	補助団体名
9. 1. 4. 19	危機管理課	自主防災組織事業 (習志野市自主防災組織 助成金)	7,427,258	継続自主防災組織代表者 187組織

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

地震やその他の災害に備え、災害時における被害の防止及び軽減を図るため、自主防災組織で実施する防災資機材等の整備、防災知識の普及及び防災訓練等の活動に対して、助成金を交付しました。

平成30年度末組織数…213組織

総務部

災害復旧事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
9. 1. 4	応急仮設住宅借上事業		367,000
1 4	民間賃貸住宅借上賃借料	東習志野	367,000

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	367,000				
	367,000				借り上げ戸数：1戸

(4) 協働經濟部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・4 (広報広聴費)	決 算 額	75,572,860
担 当 主 管		市 民 広 聴 課	

(市民広聴事業)

◇申出件数等

平成30年度に寄せられた要望・苦情等は、申出件数が2,239件(昨年度比152件増)、処理件数が2,349件となっています。

部局別で処理件数が多かったのは、協働経済部(769件)、都市環境部(533件)でした。課別では、市民広聴課(427件)、道路課(149件)、教育総務課(125件)、健康支援課(124件)、公園緑地課(115件)の5課が100件を超える結果となりました。

	平成30年度(件)	平成29年度(件)
申出件数	2,239	2,087
処理件数	2,349	2,463

申出方法としては、市ホームページに設置したメールフォームを利用した申し出が1,531件と最も多く、全体の約68.4%を占めました。内訳は、市長メールが219件、キャッチボールメールが1,312件です。なお、1件の申し出に複数の部署にまたがる内容が含まれていることがあるため、申出件数と処理件数が異なります。

申出方法の詳細な内訳は以下のとおりです。

■申出方法内訳(申出件数ベース)

申出方法	平成30年度(件)	平成29年度(件)
市長メール	219	148
キャッチボールメール	1,312	1,289
キャッチボール通信	53	58
電 話	455	398
来 庁	104	101
そ の 他	96	93
合 計	2,239	2,087

注) 簡単な問い合わせや、各課に直接申し出があったものの件数は含まれていません。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・8 (企 画 費)	決 算 額	23,977,247
担 当 主 管		男女共同参画センター	
(男女共同参画推進事業)			
1. 習志野市男女共同参画審議会の開催 習志野市男女共同参画審議会（平成16年7月1日設置）を開催し、習志野市第2次男女共同参画基本計画（改訂版）の平成29年度の成果指標のある事業及び重点施策50事業について総括評価を行いました。 （委員数：12人（男性5人、女性7人） 開催回数：3回）			
2. 習志野市男女共同参画基本計画事業評価部会の開催 習志野市第2次男女共同参画基本計画（改訂版）の成果指標のある事業及び重点施策の50事業の総括評価について、各事業担当課による自己評価を点検するとともに、本年度は重点施策のうち、「女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進」に分類する事業を担当している危機管理課と、関連課として協働政策課、子育て支援課、児童育成課の4課との対話形式で意見交換を行い、審議会に報告しました。 （委員数：7人（男性3人、女性4人） 開催回数：2回）			
3. 習志野市第2次男女共同参画基本計画（改訂版）におけるワーク・ライフ・バランス推進のためのロジック・モデル見直しに関する講演及びワークショップの開催 ・開催日：平成31年1月18日（金） ・会場：サンロード津田沼6階 大会議室 ・テーマ：「協働型の政策評価とロジック・モデル」 ・講師：源 由理子氏（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授） ・参加者：24人（男女共同参画審議会委員、男女共同参画登録団体有志、習志野商工会議所職員及び加入事業者、男女共同参画施策庁内担当者会議委員、事務局）			
(女性の生き方相談事業) 女性が抱える様々な問題に対応するため、専門家による個人カウンセリングを通して、相談者自らが問題を解決していくことができるよう支援するとともに、関係機関との連携を図りました。 ・実施回数：年60回（毎月第1・第3金曜日、第3木曜日、第2・第4火曜日） ・相談件数：252件			
(男女共同参画啓発事業) 男女共同参画社会の実現を図るため、啓発事業として次の事業を実施しました。			
1. 男女共同参画週間事業シンポジウムの開催 国が定めた男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせ、講演会及びパネルディスカッションを開催しました。企画・実施にあたっては、男女共同参画推進登録団体を構成メンバーとする運営委員会との協働により行いました。（委員数：15人（男性1人、女性14人）） ・開催日：平成30年7月29日（日） ・会場：市庁舎GF 大会議室 ・テーマ：見つめてみよう！私たちの働き方～仕事・家庭・地域の調和（ハーモニー）～ ・講演会：「男性も家に帰ろう～誰もが生きやすい社会に～」 ・講師：田中 俊之氏（大正大学心理社会学部人間科学科准教授） ・パネルディスカッション 「違いを認めフォローしあう社会へ」			

- ・パネリスト
田中 俊之氏（大正大学心理社会学部人間科学科准教授）
金子 麻由子氏（習志野ワーキングマザーの会代表）
- ・コーディネーター
朝倉 暁生氏（東邦大学理学部生命圏環境科学科教授）
- ・参加者：51人 保育人数11人

2. 市民活動フェア第15回みんなでまちづくりの開催

市民協働インフォメーションルーム及び男女共同参画センター登録団体を構成メンバーとする企画運営委員会を組織し実施しました。市民活動内容を周知することで、市民の関心を深め、団体交流を図ることを目的としてワークショップや展示等を行いました。

- ・開催日：平成30年11月4日（日）
- ・会場：市庁舎GF及び1階
- ・内容：パネル展示、ワークショップ、スタンプラリー等
- ・来場者数：224人
- ・参加団体：32団体（235人）

3. 講座等の実施

(1) 性の多様性に関する基礎講座

本市の職員及び教職員を対象に、性的少数者の市民及び職員に対して適切な対応が図れるようになることをねらいとして開催しました。

- ・テーマ：多様な性って何だろう？～互いの違いを受け入れあえる社会を目指して～

第1回

- ・開催日：平成30年7月30日（月）
- ・会場：消防庁舎5階 講堂
- ・講師：特定非営利活動法人ReBitスタッフ 2人
- ・参加者：市職員及び教職員の希望者50人

第2回

- ・開催日：平成30年11月5日（月）
- ・会場：市庁舎3階 会議室ABC
- ・講師：特定非営利活動法人ReBitスタッフ 2人
- ・参加者：市職員及び教職員、習志野市男女共同参画推進団体の希望者60人

(2) パラレルキャリア講座

本業以外に自ら率先して社会貢献活動等をする事とはどのようなことなのかを考え、働き方を見つめ直すきっかけづくりをねらいとしました。

- ・開催日：平成30年11月23日（金・祝）
- ・会場：サンロード津田沼6階 大会議室
- ・テーマ：「パラレルキャリアスタートアップ講座 ～複業で見つける新しい自分～」
- ・講師：芦沢 壮一氏（スキルノート主宰、ファシリテーター）
- ・ゲストスピーカー：杉原 志保氏（NPOサポートセンター職員、中央大学法学部兼任講師、N女プロジェクト代表）

- ・参加者：25人 保育人数10人

(3) 女性のための再チャレンジ支援講座

出産・子育て等により、いったん就労から離れた女性を対象に、自らの潜在能力や強みを見つめ直し、新たな再チャレンジ（再就職・起業等）へ踏み出せることをねらいとしました。

- ・開催日：①平成30年10月19日（金） ②平成30年10月23日（火）
③平成30年10月30日（火）
- ・会場：サンロード津田沼6階 大会議室
- ・テーマ：「自分らしいキャリアをデザインしよう」

主要な施策の概要

(単位：円)

- ・講師：①岡 智子氏（キャリア・デベロップメント・アドバイザー、産業カウンセラー他）
②川上 美穂氏（社会保険労務士、産業カウンセラー）
③永田 洋子氏（株式会社PLUS-Y代表取締役、みずいろ会館オーナー）
- ・参加者：延べ人数97人 延べ保育人数28人
① 35人（保育9人） ② 31人（保育9人） ③ 31人（保育10人）

(4) 男女共同参画啓発講座

子育て中の母親を対象に、自分自身の生き方を振り返り性別による固定的役割分担意識等の問題について考えるきっかけづくりとなることをねらいとしました。

- ・開催日：①平成31年2月14日（木） ②平成31年2月21日（木）
③平成31年2月28日（木）
- ・会場：サンロード津田沼6階 大会議室
- ・テーマ：「自分も周りも勇気づける！セルフマネジメント術
～健やかに、自分らしく、幸せに生きる～」
- ・講師：加倉井 さおり氏（株式会社ウェルネスライフサポート研究所代表取締役 他）
- ・参加者：延べ人数109人 延べ保育人数70人
① 37人（保育25人） ② 36人（保育23人） ③ 36人（保育22人）

(5) 子育て応援セミナー

子育て中の男性を対象に、家事・育児における男女共同参画の意識を高め、家庭における固定的な性別役割分担意識の見直しと家事・育児への参加促進をねらいとしました。

- ・開催日：平成30年12月9日（日）
- ・会場：サンロード津田沼5階 交流スペース及び和室AB
- ・テーマ：「読みメンになろう！パパの絵本読み聞かせ講座」
- ・講師：安藤 哲也氏（NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事）
- ・参加者：保護者13人及びその子ども13人

(6) 登録団体連絡会議の開催

- ・開催日：平成30年12月11日（火）
- ・会場：サンロード津田沼6階 大会議室
- ・内容：平成30年度習志野市男女共同参画週間事業シンポジウムの報告
習志野市男女共同参画推進団体研修会の報告
市民協働に係る会議室等の運用基準及び研修室の利用方法
登録団体が実施する講演会・イベント等のPRの協力
- ・参加者：9団体

4. 情報紙「きらきら」の発行

公募による編集委員と市との協働により企画・編集し、発行しました。

- ・委員：6人（男性1人、女性5人）
- ・発行：年3回
- ・配布先：全市立小学校・幼稚園・保育所・こども園・私立幼稚園等の保護者、市内公共機関等
 - ・第42号（7月発行：14,000部）
特集：“おとう飯（はん）”でつながろう！！
 - ・第43号（11月発行：16,000部）
特集：起業して輝くキラリさん♪2018
 - ・第44号（2月発行：14,000部）
特集：世界中に桜吹雪を～中高生たちのロボットチーム～

(男女共同参画基本計画策定事業)

1. 次期習志野市男女共同参画基本計画策定のため意識調査を行いました。

(1) 男女共同参画に関する市民意識調査

- ・調査地域：市内全域
- ・調査対象：満20歳以上の男女2,000人
- ・調査期間：平成30年7月24日～8月10日
- ・宛先不明等：2人 回収数：665人 回収率：33.3%

(2) 男女共同参画に関する事業所調査

- ・調査地域：市内全域
- ・調査対象：平成26年経済センサス-基礎調査結果（総務省統計局）に掲載されている市内事業所で個人経営、外国の会社及び法人でない団体を除く、単独事業所及び本所・本社・本店で常用雇用者が1人以上の事業所のうち500事業所
- ・調査期間：平成30年7月24日～8月10日
- ・宛先不明等：46件 回収数：104件 回収率：22.9%

(3) 習志野市ワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査

- ・調査地域：市内全域
- ・調査対象：平成26年経済センサス-基礎調査結果（総務省統計局）に掲載されている市内事業所で個人経営、外国の会社及び法人でない団体を除く、単独事業所及び本所・本社・本店で常用雇用者が1人以上の事業所 1,000事業所
- ・調査期間：平成30年8月17日～9月5日
- ・宛先不明等：88件 回収数：292件 回収率：32.0%
有効回答数195件 有効回答率21.4%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・10 (まちづくり推進費)	決 算 額	134,919,737
担 当 主 管		協働政策課	
(市民協働推進事業)			
「市民と行政のパートナーシップ」の実現に向けて、ボランティアやNPOなどの「市民活動団体」が活動しやすい環境を整えるため、各種事業を行いました。			
1. 習志野市市民協働推進委員会の開催			
平成21年4月に策定した習志野市市民協働基本方針に基づき、同方針の具体的な施策や取り組みについて検討・評価するため、「習志野市市民協働推進委員会」を3回開催しました。			
日 程	議 事		
平成30年 5月29日	(1) 平成30年度市民活動団体支援等の施策概要について (2) 習志野市市民協働基本方針の見直しについて (3) 平成30年度習志野市市民参加型補助金の審査について		
平成30年10月30日	(1) 習志野市市民協働基本方針の見直しについて (2) 平成31年度市民参加型補助金について		
平成31年 2月 6日	(1) 平成30年度市民活動団体支援等の施策について (報告) (2) 平成30年度市民協働の取組み状況について (報告) (3) 習志野市市民協働基本方針の見直しについて (4) 平成31年度習志野市市民参加型補助金の審査について (5) 平成31年度習志野市市民協働型委託事業について (報告)		
2. 市民協働インフォメーションルームの運営			
サンロード津田沼5階に「市民協働インフォメーションルーム」を設け、市民活動団体が活動するための場を提供しました。			
・利用者延べ人数：16,554人			
3. 市民活動フェア第15回みんなでまちづくりの開催			
市民協働インフォメーションルーム及び男女共同参画センター登録団体を構成メンバーとする企画運営委員会を組織し実施しました。市民活動内容を周知することで、市民の関心を深め、団体交流を図ることを目的としてワークショップや展示等を行いました。			
・開催日：平成30年11月4日(日)			
・場 所：市庁舎GF及び1階			
・内 容：パネル展示、ワークショップ、スタンプラリー等			
・来場者数：224人			
・参加団体：32団体(235人)			
4. 習志野市まちづくり参画証の発行			
市民の自発的な社会貢献活動に感謝し、市民のまちづくりのための活動を積極的に推進することを目的に「習志野市まちづくり参画証」を発行しました。			
	平成30年度	平成29年度	
発行枚数	342枚	395枚	
団体数	8団体	8団体	

5. ボランティア補償制度

市内で活動している市民活動団体の活動中の事故を補償するため、ボランティア保険に加入し、安心してボランティア活動ができる環境を整えました。

- ・平成30年度事故件数：6件（傷害）

6. 市民活動に関する講座

(1) 市民活動ステップアップ講座

市民活動に携わる人は市民活動団体が抱える課題の解決に向けて団体のスキル向上、これから市民活動を始めようとする人は活動の基礎を学び市民活動の一步を踏み出すためのきっかけとなることを目的に開催しました。

- ・開催日：平成31年1月11日（金）
- ・場 所：市庁舎3階大会議室 A
- ・内 容：「めざせ！仲間が集う市民活動！成果の出る市民活動！」
- ・受講者数：16人

(2) 情報発信研修

登録団体が「地域情報ポータルサイト」というツールを効果的に活用し、団体の活動やイベント等の団体情報を登録団体自らが発信できるようになることを目的に開催しました。

- ・開催日：平成30年9月28日（金）
- ・場 所：市庁舎GF 大会議室
- ・内 容：地域情報ポータルサイトを活用した団体活動PR、写真の撮り方のコツ
- ・受講者数：午前の部 47人、午後の部 19人

(市民活動団体等支援事業)

市民参加型補助金事業

市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対し、経費の一部を補助しました。平成30年度は、わかもの活力型1事業、ちいき活力型7事業、かだい提案型2事業の10事業の申請があり、第三者機関による審査を経て7事業を採択、総額1,550,000円を交付しました。

採択事業名	採択団体名	補助金交付額
notocoro プロジェクト 家具づくりワークショップ	notocoro プロジェクト 学生グループ	100,000円
高齢者を元気にするための笑いと 芸能のイベント開催	習志野芸能クラブ	181,000円
原爆の悲惨さを語り継ぐ	習志野の小さな風の会	311,000円
notocoro 小商いプロジェクト	notocoro	295,000円
次世代へ健康で安全に暮らせる 社会の仕組みづくりを引き継ぐ為に	習志野市消費生活研究会	94,000円
〇おむすび△お結び口	一般社団法人たからばこ	219,000円
子育て・孫育て応援講座	NPO法人ならしの子ども劇場	350,000円

市民協働型委託事業

市が提示したテーマを市と共に市民活動団体や企業が互いのノウハウを活かし、適切な役割分担のもとで事業を実施しました。

- ・テーマ：乳幼児専用プレーパークでの乳幼児と保護者が一緒に楽しめる事業
- ・委託先：特定非営利活動法人あそびっこネットワーク

主要な施策の概要

(単位：円)

(自治振興事業)

1. まちづくり会議の開催状況

市民参加のまちづくりを推進するため、各連合町会が中心となって地域で活躍する様々な団体の代表者等が集まり、各地域で「まちづくり会議」が開催されました。また、「まちづくり会議」を通じて寄せられた要望事項を、調査・検討し市政に反映しました。

(1) 平成30年度まちづくり会議活動状況

平成31年3月末日現在

地 区	開催数	出 席 人 数			
		計	男	女	1回平均
[地区別集計]	回	人	人	人	人/回
谷津・向山	5	305	206	99	61
谷津西部	6	246	168	78	41
津田沼	6	282	197	85	47
津田沼北部	9	389	189	200	43
袖ヶ浦東	5	187	102	85	37
袖ヶ浦西	3	95	64	31	32
鷺沼	7	305	179	126	44
鷺沼台	4	141	95	46	35
藤崎	4	245	174	71	61
大久保・泉・本大久保・新栄	11	491	418	73	45
本大久保	10	472	347	125	47
屋敷・花咲	7	279	194	85	40
実籾・新栄	4	137	97	40	34
東習志野・実花	8	538	358	180	67
秋津	6	389	292	97	65
香澄・芝園	4	179	129	50	45
合 計	99	4,680	3,209	1,471	47

(2) 主な活動内容

- ① 環境運動 地域清掃、花いっぱい花壇づくり事業等
- ② 福祉活動 高齢者ふれあい元気事業、高齢者給食等
- ③ 防犯活動 防犯パトロール、防災訓練等
- ④ その他 地域運動会、地域行事の開催、視察研修会、広報紙の発行、行政への要望等

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) まちづくり会議からの要望

平成29年度のまちづくり会議から要望を受け、平成30年度に予算化した要望（地区別、部局別）

平成30年度予算化された要望59件、その他の要望168件

地区 部局		谷津・向山	谷津西部	津田沼	津田沼北部	袖ヶ浦東	袖ヶ浦西	鷺沼	鷺沼台	藤崎	大久保・泉・本大久保・新栄	本大久保	花咲・屋敷	実籾・新栄	東習志野・実花	秋津	香澄・芝園	計
		政策経営部	30年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	1	5
総務部	30年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
協働経済部	30年度予算化件数	0	1	0	0	1	1	1	0	2	1	1	4	1	0	0	0	13
	その他の要望件数	1	0	1	1	2	0	0	0	4	0	2	1	0	4	1	1	18
健康福祉部	30年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
都市環境部	30年度予算化件数	3	1	0	3	1	1	5	3	4	4	7	2	0	4	3	1	42
	その他の要望件数	11	6	2	9	10	4	4	8	10	5	23	6	1	11	10	2	122
こども部	30年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育委員会	30年度予算化件数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他の要望件数	1	0	0	0	6	2	0	1	1	0	0	1	0	3	0	1	16
消防本部	30年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
企業局	30年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30年度予算化件数	3	2	0	3	3	3	6	3	6	5	9	6	1	4	4	1	59
	その他の要望件数	13	6	3	10	19	6	7	9	16	5	28	8	1	19	11	7	168

※予算化件数とは、平成30年度予算に反映された件数を示しています。その他の要望とは、現年度予算で対応したもの、再来年度以降の予算で対応するもの、もともと予算化を必要としないもの、県や国、警察等市以外の機関へ依頼したもの等です。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 住民自治活動の振興

住民自治振興組織の発展と活動の振興を図るため、次の事業を実施しました。

(1) 住民自治組織に対する補助事業

地域社会における自治活動の推進及び地域住民の自治意識の高揚を図るため運営費の補助を行いました。

- | | | |
|-------------------------|----------|------------|
| ① 習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金 | | 560,000円 |
| ② 習志野市地区連合町会運営費補助金 | 16地区 | 7,910,900円 |
| —平成31年3月末日現在・町会自治会加入状況— | | |
| 町会・自治会数 | 251団体 | |
| 加入世帯数 | 53,642世帯 | |
| 世帯加入率 | 67.2% | |
| ③ 習志野市まちづくり会議活動費補助金 | 16地区 | 682,366円 |

3. 自治功労者顕彰式及び市長との市政懇談会

自治活動の活性化と地域連帯を促進するため、平成30年6月2日(土)、地域活動に永年寄与された功労者を表彰し、市長との市政懇談会を併せて実施しました。

(1) 自治功労顕彰受賞者 16人

(2) 市政懇談会テーマ 「これからのまちづくり未来に向けて

～大久保地区公共施設再生計画について～

4. まちづくり出前講座

市政についての情報を積極的に提供することにより、市民との協働によるまちづくりを進めること及び市民にとって身近で開かれた市役所を実現するため、「まちづくり出前講座」を実施しました。

- (1) 実施回数：延べ 172回
 (2) 受講人数：延べ 10,696人

(広報掲示板等整備事業)

市政の広報の徹底と自治活動の支援のため、広報掲示板の設置等を行いました。また、公共施設の道路案内目印となる施設案内板を修繕しました。

- (1) 広報掲示板 新設1カ所、建替3カ所、撤去1カ所、移設1カ所、修繕4カ所(板交換)
 (2) 施設案内板 修繕5カ所(板面変更3カ所、撤去2カ所)

(自治宝くじ助成事業)

宝くじの売上げを財源とした一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、太鼓用品等の地域祭り用備品の購入に対する助成を行いました。

- (1) 事業実施団体 袖ヶ浦連合町会 会長 太田 元幸
 (2) 事業内容 地域祭り用備品の購入

(平和活動推進事業)

市民の平和意識高揚を図るため、核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、広島市平和式典に市民代表団を派遣するなど、次の事業を実施しました。

1. 習志野市平和市民代表団派遣事業

市民代表団を被爆地へ派遣し、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、平成30年度は、習志野市原爆被爆者の会の会員を団長に、第一中学校教員及び生徒、第二中学校、実籾高校及び東邦高校の生徒各1人、計6人の市民代表団を被爆地「広島」へ派遣しました。

2. 原爆死没者慰霊および平和祈念式典

8月6日広島市の原爆投下時刻に合わせ、秋津公園内「平和の広場」において、黙とうを捧げるとともに、献花、献水、習志野市平和市民代表団OB・OGによるスピーチ、平和の詩の朗読、第七中学校合唱部による合唱を行いました。 ※8月9日は台風接近のため中止

(1) 参加者 8月6日 180人

3. 核兵器廃絶平和都市宣言記念展

核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、広く市民の平和意識の高揚を図るため核兵器廃絶平和都市宣言記念展を開催しました。

(1) 日程・会場

- | | | | |
|---|---------|--------|-------------|
| ① | 7月13日～ | 7月26日 | 谷津公民館 |
| ② | 7月30日～ | 8月15日 | 市役所1階展示コーナー |
| ③ | 8月17日～ | 8月30日 | 大久保公民館 |
| ④ | 9月27日～ | 10月10日 | 実花公民館 |
| ⑤ | 10月12日～ | 10月25日 | 市民プラザ大久保 |

(2) 展示内容

原爆写真と被爆者の描いた絵のパネル、市民作成千羽鶴、市内公民館絵手紙サークル作成絵手紙、特に若い世代への平和意識の啓発を目指して、被爆体験講話紙芝居、平成30年度平和市民代表団派遣報告等を展示しました。

4. 被爆体験講話事業の実施

被爆体験者が年々減少していく中で、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、被爆体験講話事業を小学校4校、中学校1校の計5校で実施しました。

(1) 平成30年度実施校

- | | | | |
|---|---------|---------------|------------|
| ① | 第六中学校 | (7月2日実施 | 1年生162人対象) |
| ② | 向山小学校 | (8月21日実施 | 全学年236人対象) |
| ③ | 実籾小学校 | (9月5日実施 | 6年生88人対象) |
| ④ | 実花小学校 | (12月19日実施 | 6年生73人対象) |
| ⑤ | 大久保東小学校 | (2月4日、6日、7日実施 | 6年生74人対象) |

5. 習志野市平和基金

市民と一体となって平和事業を推進していくため、各種催事場で平和基金への協力を呼びかけ、基金の充実を図りました。

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) 平成30年度積立 | 133,717円 |
| (2) 平成31年3月末日基金現在高 | 11,944,686円 |

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 核実験に対する抗議及び実験継続の中止要請文の送付

平成29年12月に臨界前核実験を実施していたことが判明したアメリカ合衆国に対し、抗議文をアメリカ合衆国本国及び大使館に送付しました。

- (1) 平成30年10月12日 アメリカ合衆国臨界前核実験抗議文送付(平成29年12月実施)

7. 被爆体験朗読者養成講座の実施

戦後70年以上が経ち、被爆体験講話に御協力いただく講師の方々も高齢となり、被爆体験講話を継承できる人材育成の必要性から被爆体験朗読者養成講座を実施しました。

(国際交流推進事業)

次代を担う青少年の国際感覚を涵養し、市民レベルでの国際理解を促進するため、習志野市国際交流協会の事業及び運営費の補助を行いました。

- (1) 習志野市国際交流協会運営費補助金 13,314,150円

【内訳】

習志野市国際交流協会運営費分 11,514,150円

青少年海外派遣事業分 1,800,000円

習志野市青少年海外派遣事業

① 受入期間：平成30年7月19日～8月1日

② 団員数：20人(高校生16人、引率者4人)

③ 内 容：タスカルーサ及びアトランタ市内施設見学、市内高校訪問等

- (2) タスカルーサ市青少年訪問団の受入 1,659,742円

①受入期間：平成30年6月14日～25日

②団員数：22人(高校生20人、引率者2人)

③内 容：市内施設見学、相撲部屋・市内高校(4校)訪問、青少年同士の交流会、日本文化体験等

(自治振興施設運営費)

自治振興施設の管理運営の充実を図り、地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図りました。

1. コミュニティセンター利用状況

コミュニティセンターは、健康の増進及び地域社会の活性化に資するための地域の集会、サークル活動等に利用されました。

施設名	平成30年度		平成29年度	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
東習志野コミュニティセンター	5,420回	69,316人	5,961回	75,954人
谷津コミュニティセンター	5,551回	74,675人	5,538回	77,144人
市民プラザ大久保	4,849回	62,404人	5,254回	71,782人
実籾コミュニティホール	3,470回	61,138人	3,394回	54,427人

2. コミュニティセンター指定管理状況

管理施設名	指定管理者制度 当初導入時期	今期指定期間	指定管理者名
東習志野コミュニティセンター	平成18年4月1日	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	株式会社オーエンス
谷津コミュニティセンター	平成18年4月1日	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	TRCファシリティー ズ株式会社
市民プラザ大久保	平成24年3月1日	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	一般社団法人あったか 大久保ひろば
実籾コミュニティホール	平成29年4月1日	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	株式会社オーエンス

(地域集会所整備事業)

地域の自治活動及びサークル活動等を推進し、市民交流の場を作ることを目的に、町会等が実施する集会所の整備に対し補助（補助率1/2（上限あり））を行いました。

袖ヶ浦・谷津集会所修繕工事補助金（袖ヶ浦・谷津集会所管理運営委員会）

総事業費 1,219,212円

構造 木造平屋建て 延べ床面積 77.625㎡

補助金額 600,000円

(市民相談事業)

市民の日常生活で起きる諸問題について、その解決を支援するため、市民相談室にて、専門の相談員による相談を実施しました。

・相談日数・相談件数

相 談 名	平成30年度		平成29年度	
	相談日数	相談件数	相談日数	相談件数
法律相談	101	686	99	594
税務相談	12	113	12	112
行政相談	23	3	23	7
くらしの手続き相談	12	33	12	21
不動産相談	12	30	12	37
登記・測量・境界相談	12	45	12	42
登記・後見・債務相談	11	49	11	53
住宅相談	12	11	12	11
交通事故相談	11	29	11	11
年金相談	12	32	12	27
人権相談	12	2	12	5
女性の生き方相談	60	252	60	282
合 計	290	1,285	288	1,202

※平成30年4月1日より

・行政書士相談は、くらしの手続き相談へ名称変更

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・11 (消費生活推進費)	決 算 額	16,628,712
担 当 主 管		消費生活センター	
(消費生活相談事業)			
1. 消費生活相談			
消費者が安全で安心な暮らしを送れるよう、消費生活全般にわたり相談を受け、消費者が不利益をこうむらないよう問題の解決と処理にあたりました。			
<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談員：5人 ・相 談 日：月～金曜日及び第2土曜日（祝日・年末年始を除く） ・相 談 件 数：1,187件（前年度 967件） ・相 談 内 容：不当・架空請求相談 消費者トラブル 金融業者からの借入相談等（内、多重債務相談 14件） 			
2. 消費者教育・啓発事業の実施			
まちづくり出前講座			
消費者自らが賢い消費者を目指し消費者被害を未然に防ぐため、市内大学や公民館・集会所などに相談員を派遣し情報提供を行いました。また、消費者団体等を対象として、相談員による地域における消費者教育の担い手を育成する講座を開催しました。			
<ul style="list-style-type: none"> ・講 師：消費生活相談員 ・開催回数：7回 ・受講者数：合計 893人 			
この他、多発する消費者被害を未然に防ぐため、奇数月15日号広報紙に「消費生活メモ」として実際の事例及びアドバイスを掲載したり、架空請求のはがきが多数投函される事態に注意喚起のためのチラシやポスターを作成し、市内公民館や関連施設に掲示する他、市ホームページにも掲載するなど広く周知に努めました。			
3. 市内高校との消費者教育の実践			
市内高校の消費者教育をテーマとした授業に、専門家として消費生活相談員を講師として派遣しました。			
<ul style="list-style-type: none"> ・実施日：平成31年1月30日（水）・2月1日（金） ・対象者：県立実籾高等学校 2年生 358人 ・内 容：卒業前に消費者力を身につけよう 			
4. 消費生活相談員のスキルアップ研修			
消費生活相談員のスキルアップを目的とした専門家を招いての自主勉強会の実施や弁護士による消費生活相談業務に係る指導・助言等のアドバイザー業務の実施、その他国民生活センター等が開催する研修への参加を支援し、問題解決の強化を図りました。			

(消費生活展開催事業)

第51回習志野市みんなの消費生活展の開催

「楽しく学んで 知って得するくらしのヒント!」をテーマに、各種パネル展示の他、廃品を利用した小物作り、健康のための体力測定などの実演等、幅広い消費生活に係る展示会を開催し、消費者啓発を図りました。

- ・開催期間：平成31年2月23日（土）～2月24日（日）
- ・開催場所：イオンモール津田沼1階 特設会場（さくら公園側）
- ・来場者：7,364人（前年度5,060人）
- ・参加団体：12団体

(災害対応事業（食品等放射性物質検査））

食の安全・安心を確保するため、市民より持ち込まれた食品等に含まれる放射性物質検査を継続して実施し、内部被ばくへの更なる不安解消に努めました。

4月から3月まで、1検体（水産物）を検査し、持ち込まれた食品は基準値の100ベクレルを下回りました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・1・12 (安全対策費)	決 算 額	49,302,817
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
<p>(安全で安心なまちづくり協議会)</p> <p>安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、基本計画及び実施計画等について、様々な分野、角度から調査・審議を行い、より実情に沿った取り組みが実施できるように執行状況の確認等を行うほか、令和元年度から令和3年度までの3年間を計画期間とした第2期実施計画を策定するため、協議会を開催いたしました。</p> <p>開催日時：第1回 平成30年 8月27日(月) 第2回 平成30年11月13日(火) 第3回 平成31年 2月14日(木)</p> <p>(犯罪のない安全で安心なまちづくり事業)</p> <p>犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、市、市民、事業者が一体となり、次の事業を展開しました。</p> <p>1. 「キラット・ジュニア防犯隊」の充実</p> <p>子どもたちが犯罪に遭わないための知識の向上と防犯に対する意識の高揚を目的に、小中学生による「キラット・ジュニア防犯隊」を結成し、啓発活動を実施しました。</p> <p>○平成30年度参加生徒数：203人(内訳 小学生：86人 中学生：117人)</p> <p>《主な活動内容》</p> <p>(1) 誕生会の開催 実施日：平成30年6月16日(土)</p> <p>(2) 市民まつりへの参加 実施日：平成30年7月15日(日)</p> <p>(3) 市営駐輪場での自転車防犯診断の実施 実施日：平成30年7月18日(水)、10月16日(火)</p> <p>(4) 街頭啓発キャンペーン 実施日：平成30年10月3日(水)、17日(水)、24日(水)</p> <p>(5) 習志野市安全で安心なまちづくり市民大会(防犯寸劇) 実施日：平成30年10月13日(土)</p> <p>(6) 防犯マップ作製 実施日：平成30年11月10日(土)</p> <p>(7) 歳末防犯啓発キャンペーン 実施日：平成30年12月8日(土)</p> <p>(8) 全体ミーティング 実施日：平成31年3月2日(土)</p> <p>2. 街頭啓発キャンペーンの実施</p> <p>(1) 毎年10月の「安全で安心なまちづくり月間」に駅前電話de詐欺の啓発グッズを配布しました。 実施日：平成30年10月3日(水)、17日(水)、24日(水)</p> <p>(2) 歳末にJR津田沼駅周辺にて、電話de詐欺等の犯罪防止を呼びかけるため、啓発グッズを配布しました。 実施日：平成30年12月8日(土)</p>			

3. 防犯講演会の開催（安全で安心なまちづくり市民大会）

○開催日：平成30年10月13日（土）

○内 容：防犯功労団体表彰

キラット・ジュニア防犯隊による防犯寸劇

防犯講演：講師 角田 龍平氏

「暮らしの安全・安心を守るために知っておくべき法律知識」

4. 防犯パトロールの実施

防犯パトロールカーを活用した、合同防犯パトロールの強化を行うとともに、
管理職員による概ね午後5時15分から午後7時15分までの特別防犯パトロールを実施しました。

5. 防犯情報の提供

携帯緊急情報サービス「ならしの」やホームページ等を活用した防犯情報の提供を行いました。

(自主防犯活動団体支援事業)

地域における犯罪を未然に防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、
自主的な防犯活動団体に対し、物品の貸与やパトロール支援等を行いました。

○平成30年度末団体数：138団体

《貸与防犯物品》

腕章、ベスト、のぼり旗、帽子、信号灯、リード標

(習志野市防犯協会補助事業)

犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している
習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動の拡充、強化を図りました。

(防犯灯事業)

1. 集合住宅照明灯維持管理費補助金の交付

集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する
通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助
しました。

○集合住宅照明灯維持管理費補助金

○交付団体数：23団体

○対象灯数及び補助金額：415灯 1,245,000円

2. LED防犯灯の設置及び維持管理

「習志野市防犯灯設置及び維持管理基準」に基づき、平成25年度に変更したLED防犯灯の
維持管理を行うとともに、夜間に誘発される犯罪の抑止を図るため、必要と思われる箇所に防犯灯を
設置しました。

○市内防犯灯数：8,648灯【防犯安全課管理分】

※開発等で業者が設置し、市が移管を受けたものを含む

○新設灯数：14灯

主要な施策の概要

(単位：円)

(空家等対策事業)

1. 特定空家等の判定に係る判定委員会及び習志野市空家等対策協議会の開催

特定空家等に該当するか否かを判定するとともに、特定空家等に対する措置等について審議するため、関係各課の長で組織する判定委員会及び学識経験者等の外部委員等で構成する協議会を開催しました。

(1) 習志野市特定空家等判定委員会（2回開催）

開催日：平成30年6月21日（木）、平成31年1月18日（金）

(2) 習志野市空家等対策協議会（2回開催）

開催日：平成30年7月11日（水）、平成31年2月4日（月）

2. 空き家に対する申出

空き家に対する近隣住民等からの申出や、その対応に伴う空き家の所有者等からの相談に対応しました。

○平成30年度末申出物件数：115件

《申出内容及び内訳》

- ・樹木・雑草：96件
- ・家屋破損：15件
- ・害虫：12件
- ・その他：15件

※1物件に対し、複数の申出あり

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・2・1 (税務総務費)	決 算 額	430,993,950
	2・2・2 (賦課徴収費)		324,858,649

担 当 主 管

税制課・市民税課・資産税課・債権管理課

(賦課・徴収事務費)

1. 収納実績

税 目	区 分	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円) ※	収 納 率 (%)	
				30年度	29年度
市 民 税	現 年 度	14,991,283,740	14,829,531,812	98.92	98.89
	滞 納 繰 越	914,358,033	189,436,261	20.72	20.48
	計	15,905,641,773	15,018,968,073	94.43	93.90
固 定 資 産 税	現 年 度	10,390,960,000	10,315,971,672	99.28	99.29
	滞 納 繰 越	298,104,524	93,677,317	31.42	30.54
	計	10,689,064,524	10,409,648,989	97.39	97.03
軽 自 動 車 税	現 年 度	131,039,400	126,512,196	96.55	96.45
	滞 納 繰 越	12,625,738	2,350,549	18.62	19.81
	計	143,665,138	128,862,745	89.70	89.95
市 た ば こ 税	現 年 度	902,076,391	902,076,391	100.00	100.00
	滞 納 繰 越	—	—	—	—
	計	902,076,391	902,076,391	100.00	100.00
都 市 計 画 税	現 年 度	2,205,072,100	2,186,590,325	99.16	99.17
	滞 納 繰 越	95,602,125	23,815,064	24.91	24.76
	計	2,300,674,225	2,210,405,389	96.08	95.66
合 計	現 年 度	28,620,431,631	28,360,682,396	99.09	99.08
	滞 納 繰 越	1,320,690,420	309,279,191	23.42	23.16
	計	29,941,122,051	28,669,961,587	95.75	95.32

※収入済額には還付未済額を含む。

◆市の徴収金の収納率向上

租税の公平性を保ち、歳入の確保を図るため、「納税コールセンター」及び「自動音声電話催告システム」による電話催告を行うことにより早期滞納解消を促し、また催告書等による文書催告を行うことにより累積滞納の防止に努めました。

滞納者に対しては、電話や窓口にて納付相談に応じ、滞納原因等の事情を聴取したうえで適正な納付計画を立て、納付資力があいながら納付しない等の悪質滞納者と判断した場合は、関係法令に基づき財産調査を行い、換価可能な財産について差押処分を執行し、滞納繰越額の縮減に努めました。また、生活や収支の状況から納付困難と判断した場合は、財産調査を行ったうえで状況に応じて滞納処分の執行を停止し、適正な滞納整理に努めました。

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 平成30年度滞納処分状況(財産別差押件数)

(単位:件)

税目	対象財産					
	給与	生命保険	預貯金	その他債権等	不動産	合計
市民税	225	65	1,031	47	63	1,431
法人市民税	0	0	0	0	0	0
固定資産税	78	37	300	59	183	657
軽自動車税	27	16	305	0	0	348
小計	330	118	1,636	106	246	2,436

3. 平成30年度執行停止状況

(単位：件)

平成30年度	平成29年度
775	383

※平成31年3月31日時点

4. 口座振替加入率

税目	区分	納税義務者数(人)	口座加入者数(人)	加入率(%)			
				30年度	29年度	28年度	27年度
市県民税(普徴)		19,520	2,816	14.4	14.8	15.4	15.3
固定資産税 (都市計画税含む)		55,024	22,296	40.5	40.6	40.6	41.0
軽自動車税		23,546	637	2.7	2.6	2.5	2.5
計		98,090	25,749	26.3	26.3	26.3	25.9

(債権管理事務費)

◆市の債権の適正管理の推進

市民負担の公平・公正性の確保及び健全な行財政運営に資するため、市の債権の適正管理を推進するとともに、徴収担当課から移管された徴収困難事案に対し、綿密な調査、適切な履行催告及び迅速な滞納処分を実施するなど機動的な滞納整理に取り組みました。

これまで実施してきたインターネットによる不動産公売に加えて、外国為替取引に係る証拠金及び有価証券の差押による換価など、新たな徴収方法による取り組みにより収入未済額の縮減を図る一方で、生活困窮者に対しては、生活再建の視点をもって法令に基づく滞納処分の停止等を行い、適正な債権管理に努めました。

さらに、徴収担当課への徴収支援を積極的に展開するなど、徴収担当課職員の徴収技術の向上に努めるとともに、庁内債権管理連絡会議、人事課主催の研修カリキュラムへの参加、及び滞納整理研修会の定期開催による全庁的な債権管理の適正化に取り組みました。

1. 強制徴収公債権の徴収実績（過年度滞納繰越計：実額）

	徴収対象額 (人数)			徴収済額 (人数)			完納者数
	徴収繰越額	新規徴収 移管額	合計	本税	延滞金	合計	
市県民税	144,902,050 38人	16,760,205 21人	161,662,255 59人	22,226,071 21人	12,029,533 9人	34,255,604 30人	7
法人 市民税	450,000 3人	0 0人	450,000 3人	0 0人	0 0人	0 0人	0
固定資産税 都市計画税	58,003,906 42人	7,948,349 24人	65,952,255 66人	14,971,427 29人	8,203,964 16人	23,175,391 45人	15
軽自動車税	68,200 5人	92,200 5人	160,400 10人	18,280 1人	1,800 1人	20,080 2人	0
国民健康 保険料	33,201,696 32人	18,405,355 19人	51,607,051 51人	6,371,157 22人	2,887,900 6人	9,259,057 28人	8
介護 保険料	1,932,480 14人	490,510 4人	2,422,990 18人	200,320 6人	1,600 1人	201,920 7人	3
後期高齢者 医療保険料	2,961,400 7人	344,200 2人	3,305,600 9人	4,000 1人	0 0人	4,000 1人	0
保育所 保育料	2,179,240 4人	5,515,250 11人	7,694,490 15人	1,208,940 6人	155,800 1人	1,364,740 7人	1
生活保護費 返還金（78 条強制）	4,305,435 2人	0 0人	4,305,435 2人	527,347 1人	0 0人	527,347 1人	0
合計	248,004,407 (147人)	49,556,069 (86人)	297,560,476 (233人)	45,527,542 (87人)	23,280,597 (34人)	68,808,139 (121人)	(34)

※括弧内は延べ人数

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 非強制徴収公債権の徴収実績（過年度滞納繰越計：実額）

	徴収対象額 (人数)			徴収済額 (人数)			完納者数
	徴収繰越額	新規徴収 移管額	合計	元本	遅延損害金	合計	
生活保護費 返還金（78 条非強制）	872,489 1人	0 0人	872,489 1人	0 0人	0 0人	0 0人	0
生活保護費 返還金（過支 給返納金）	82,632 1人	0 0人	82,632 1人	0 0人	0 0人	0 0人	0
児童育成料	217,600 2人	226,840 3人	444,440 5人	49,620 1人	0 0人	49,620 1人	0
児童扶養 手当過年度 返還金	340,800 2人	0 0人	340,800 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0
子ども手当 過年度 返還金	138,000 1人	0 0人	138,000 1人	0 0人	0 0人	0 0人	0
一般被保険 者返納金	0 0人	3,506,422 4人	3,506,422 4人	392,328 1人	0 0人	392,328 1人	0
合計	1,651,521 (7人)	3,733,262 (7人)	5,384,783 (14人)	441,948 (2人)	0 (0人)	441,948 (2人)	(0)

※括弧内は延べ人数

3. 私債権の徴収実績（過年度滞納繰越計：実額）

	徴収対象額 (人数)			徴収済額 (人数)			完納者数
	徴収繰越額	新規徴収 移管額	合計	元本	遅延損害金	合計	
市営住宅 使用料	128,400 1人	0 0人	128,400 1人	20,000 1人	0 0人	20,000 1人	0
給食センタ 一事業収入	101,295 1人	74,630 1人	175,925 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0
合計	229,695 (2人)	74,630 (1人)	304,325 (3人)	20,000 (1人)	0 (0人)	20,000 (1人)	(0)

※括弧内は延べ人数

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 徴収実績 (納付区分内訳)

	本税・元本					延滞金 (遅延損害金)	合計
	換価(公売)	取立			指導納付		
	不動産	預貯金	給与	その他			
受入額	14,467,582	2,648,089	358,000	8,201,562	20,314,257	23,280,597	69,270,087

※換価とは、差押権を金銭に換えること

5. 滞納処分の実施状況

	財産別差押件数				交付要求	参加差押	公売公告	合計
	預貯金	給与	不動産	その他			不動産	
件数	15	2	4	4	5	4	3	37

※件数は、各調書の件数

6. 執行停止の状況

適用条項	件数	停止決定額
地方税法第15条の7第1項第1号	12	21,584,609
地方税法第15条の7第1項第1号及び同条第5項(即時消滅)	3	38,758,800
地方税法第15条の7第1項第3号	3	10,193,200

※件数は、停止調書の件数

7. 猶予の状況

法定猶予(徴収及び換価の猶予)	
件数	決定額
7	12,377,461

※件数は分割納付の承認件数

8. 公売執行状況

開札日	公売の場所	公売方法	公売財産	入札者	売却価額	滞納処分費	配当金
6月25日	インターネット公売	入札	【区分所有建物】 袖ヶ浦1丁目	12	7,820,001	283,716	7,536,285
6月25日	インターネット公売	入札	【土地】 藤崎4丁目	2	13,010,000	421,524	12,588,476
12月6日	インターネット公売	入札	【土地付建物】 大久保3丁目	1	2,231,100	72,287	2,158,813

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 連絡会議・講習会の開催

実施回数	研修名	内容	参加者数 (人)
全3回	債権管理連絡会議	各課における徴収業務取組状況、課題・問題点、徴収業務改善取組状況、及び債権管理課との徴収事務連携	
全2回	新任徴収事務研修	滞納整理事務に対する心構えや基本的手法の習得	6
全1回	徴収事務マネジメント講習会	債権管理における管理職の役割	13
全1回	平成30年度主事・技師研修	債権管理の重要性 (※人事課主催)	54
全1回	滞納整理実務者講習会	滞納整理の重要性と債権管理の意義 実習「延滞金の算出計算」	16
全3回	換価執行制度の変更に係る研修	換価制度の変更に係るもの	13

※参加者数は延べ人数

10. 滞納整理事務に関する情報提供

職員用パソコンを利用した「滞納整理情報」の定期配信

※配信回数・・・12回 (配信日：毎月15日)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	2・3・1 (戸籍住民基本台帳費)	決 算 額	289,599,141
------------	-------------------	-------	-------------

担 当 主 管	市 民 課
---------	-------

(戸籍・住民基本台帳等事務費)

1. 住民基本台帳事務 (単位：件)

世 帯 数	人 口	届 出 件 数 26,008				
H31.3.31	H31.3.31	転 入	転 居	転 出	世帯変更	職権記載等
79,764世帯	173,362人 (うち外国人4,177人)	8,006	2,467	6,918	1,575	7,042

(単位：人)

人 口 増 減 事 由 別 数

記 載	転 入	出 生	その他	計	消 除	転 出	死 亡	その他	計
	10,334	1,445	97	11,876		9,360	1,338	299	10,997

2. 証明書等発行事務 (連絡所発行分、コンビニ交付分含む) (単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 167,031				
戸 籍	住民票	印 鑑	臨時運行	その他諸証明
24,399	88,493	52,244	347	1,548

3. 戸籍事務 (単位：件)

本籍数	本籍人口	届出件数 (非本籍分含む) 6,939							
H31.3.31	H31.3.31	出 生	死 亡	養子縁組	転 籍	婚 姻	離 婚	入 籍	その他
46,680戸籍	116,851人	1,815	1,611	100	935	1,474	340	226	438

新 戸 籍 編 製	戸 籍 全 部 消 除
1,226 件	769 件

4. 印鑑登録事務 (単位：件)

登録者数	処 理 件 数 11,369				
H31.3.31	登 録	再 交 付	廃 止	亡 失	職権抹消
98,541人	6,112	2	306	725	4,224

(住民基本台帳ネットワークシステム事業)

住民票広域交付処理 336件

処 理 内 訳	
本市の市民が他市で請求	他市の市民が本市で請求
215件	121件

主要な施策の概要

(単位：円)

(マイナンバー交付事務費)

マイナンバー各種カード交付状況

(単位：件)

個人番号カード交付	個人番号カード再交付 (内数)	通知カード再交付
4,054	179	1,210

(証明書コンビニ交付導入事業)

平成30年1月9日より、各種証明書を全国のコンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末で発行できるコンビニ交付サービスを実施しました。

証明書発行事務 (コンビニ交付分のみ)

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 4,087					
住民票	住民票記載事項	印鑑証明書	戸籍証明書	附票	税証明書
2,138	42	1,237	282	25	363

款 項 目 (名称)

2・3・2 (連絡所事務取扱費)

決 算 額

17,493,027

担 当 主 管

市 民 課

(連絡所運営費)

証明書発行事務

東部連絡所

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 13,991			
戸 籍	住 民 票	印 鑑	その他諸証明
1,749	7,108	5,057	77

西部連絡所

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 6,883			
戸 籍	住 民 票	印 鑑	その他諸証明
718	3,426	2,696	43

JR津田沼駅南口連絡所

(単位：通)

有 料 証 明 書 等 発 行 通 数 31,010			
戸 籍	住 民 票	印 鑑	その他諸証明
3,554	15,366	11,873	217

款 項 目 (名 称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	3,314,902,678
担 当 主 管		国 保 年 金 課	

(千葉県後期高齢者医療広域連合負担金)

1. 後期高齢者医療共通経費負担金

千葉県後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費（議会費、一般管理費）について、各市町村が次の割合をもって負担する。（千葉県後期高齢者医療広域連合規約第18条）

※均等割 10% 高齢者人口割 50% 人口割 40%

	平成30年度	平成29年度
均等割	3,439,547円	3,396,508円
高齢者人口割	22,822,019円	22,475,988円
人口割	20,344,253円	19,849,198円
合 計	46,605,819円	45,721,694円

2. 後期高齢者医療給付費負担金

後期高齢者の療養の給付等に要する費用等（負担対象額）について、各後期高齢者医療広域連合に対し、各市町村がそれぞれ12分の1負担する。（高齢者の医療の確保に関する法律第98条）

	平成30年度	平成29年度
習志野市 負担対象額	13,309,427,000円	12,751,393,000円
習志野市負担金	1,109,119,000円	1,062,616,000円

(後期高齢者人間ドック助成事業)

本市に住所を有する後期高齢者医療制度の被保険者であって、次のいずれにも該当しない人を対象に、受検費用の7割、3万円を限度に助成を行いました。

1. 当該年度に健康診査又は特定健康診査を受診した被保険者
2. 当該年度に国保の短期人間ドックの助成を受けた被保険者
3. 後期高齢者医療保険料を滞納している被保険者

	平成30年度	平成29年度
助成金額	14,625,791円	14,167,530円
助成者数	496人	480人

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・4・1 (国民年金事務取扱費)	決 算 額	33,542,029
担 当 主 管		国 保 年 金 課	

(国民年金事務費)

国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者に係る資格届出処理及び給付受付、国民年金保険料の申請免除、学生特例申請書の受付処理等を行いました。

(1) 国民年金被保険者の概要

被保険者の種類	被 保 険 者 の 概 要
第1号被保険者	20歳以上60歳未満の自営業者や学生等
第2号被保険者	70歳未満の厚生年金の加入者
第3号被保険者	20歳以上60歳未満で、第2号被保険者の被扶養配偶者

(2) 国民年金被保険者数

(単位：人)

年度	第1号(強制)	第1号(任意)	第3号	合 計
27	19,674	363	15,491	35,528
28	18,775	346	15,361	34,482
29	18,258	316	15,106	33,680
30	18,154	322	14,736	33,212

(3) 保険料免除状況

(単位：人)

年度	第1号被保険者	法定免除者	申請免除者	免除者合計	免除率
27	19,674	1,194	5,086	6,280	31.9%
28	18,775	1,230	5,591	6,821	36.3%
29	18,258	1,233	5,607	6,840	37.5%
30	18,154	1,257	5,916	7,173	39.5%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	5・1・1 (勤 労 会 館 費)	決 算 額	19,967,523			
担 当 主 管		勤 労 会 館				
(勤労会館運営費)						
<p>勤労者の文化、教養の向上と健康の維持増進を図るため、市内在住・市内在勤の勤労者及び各種サークル団体へ施設（体育場、和室、会議室、研修室、テニスコート等）の貸出しを実施しました。</p> <p>なお、大久保地区公共施設再生事業における、躯体活用型建替（リノベーション）が図られるため8月末をもって閉館しました。</p>						
<p>・勤労会館利用状況 (単位：人)</p>						
区 分	平成30年度(8月末値)			平成29年度		
	勤 労 者	一 般 市 民	合 計	勤 労 者	一 般 市 民	合 計
男	9,165	3,020	12,185	24,017	8,035	32,052
女	2,084	9,194	11,278	5,678	24,299	29,977
計	11,249	12,214	23,463	29,695	32,334	62,029
款 項 目 (名 称)	5・1・2 (労 働 諸 費)	決 算 額	17,082,105			
担 当 主 管		産 業 振 興 課				
(中小企業退職金共済掛金補助事業)						
<p>独自に退職金制度を持つことが困難な中小企業者に対して、中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉の増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対して補助しました。</p> <p>・補助事業所数 42事業所 ・被共済者数 172人 ・補 助 額 2,204,200円</p>						
(勤労者貸付預託金)						
<p>市内在住・市内在勤の勤労者の生活安定と勤労意欲の向上を図るため、金融面での支援として中央労働金庫津田沼支店に預託を行いました。</p> <p>・預 託 金 8,000,000円</p>						

主要な施策の概要

(単位：円)

(雇用環境整備事業)

1. ふるさとハローワークならしの利用状況

ハローワークが設置されていない本市において、市民が、ハローワークと同等の就労支援を市内で受けられる環境を整備するため、国と共同で開設し、運営している「ふるさとハローワークならしの」にて、求人情報の提供や就労相談を実施しました。

	利用者数	相談件数
平成29年度	9,090人	4,392件
平成30年度	9,545人	4,705件

2. 労働講演会

市内・近隣市に在住・在勤労働者で副業に関心のある人などを対象に、会社外で自分の経験やスキルを活かし、一人ひとりが大切にしている価値観を表現できる新しい働き方の知識、普及の推進を図るため、千葉県、習志野商工会議所の他、近隣市と広域連携し、労働講演会を開催しました。

- ・テーマ：「2枚目の名刺の可能性～自分を変える社会を変える笑顔になる～」
- ・開催日時：平成30年11月19日（月）午後7時～8時
開催場所：モリシアホール（多目的ホール）
- ・参加人数：62人

款 項 目 (名称)	6・1・2 (農業総務費)	決 算 額	28,762,612
------------	---------------	-------	------------

担 当 主 管	産 業 振 興 課
---------	-----------

(農業総務事務費)－農業振興地域整備計画事業－

農業振興地域整備促進協議会を開催しました。

- ・開催日時：平成30年8月2日（木）午前10時00分～
- ・議 題：「農業振興地域制度」について
- ・開催日時：平成31年1月18日（金）午前11時00分～
- ・議 題：「習志野市農業振興地域整備計画」の変更について

款 項 目 (名 称)	6・1・3 (農 業 振 興 費)	決 算 額	18,172,230
---------------	---------------------	-------	------------

担 当 主 管	産 業 振 興 課
---------	-----------

(市民農園整備事業)

都市住民の余暇の多様化や自然とのふれあい志向が高まる中で、健全な余暇活動によって農業に対する理解を深めることを目的として、市民農園（1区画面積30㎡）の利用促進に努めました。

・市民農園設置数

農 園 名	所 在 地	地 積	整備区画数	使用区画数
鷺沼4丁目市民農園	鷺沼4丁目1570番	3,497㎡	71	71
藤崎1丁目市民農園	藤崎1丁目151番	429㎡	12	12
藤崎7丁目市民農園	藤崎7丁目350番1	845㎡	20	20
実籾3丁目市民農園	実籾3丁目39番・45番	2,313㎡	56	50
計4箇所		7,084㎡	159	153

・施設設備修繕：実籾3丁目市民農園外柵修繕

(農道整備事業)

農業生産環境の確保及び農業生産の向上を図るため、農道の維持改修工事を実施しました。

・市道06-160号線土留設置工事（鷺沼地区）

(都市農業支援事業)

農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るため、土壌改良、野菜指定産地振興対策、共撰・共販支援、生産組織活動支援、ちばのオリジナルブランド産地づくり支援、軟弱野菜等試験展示圃補助の各事業に補助金を交付しました。

(野菜価格安定対策事業)

経営の安定と生産意欲向上のため、共同出荷される指定野菜（人参）で価格の低落時に生産者が受け取る価格差補給金交付時での再造成資金に要する経費のうち、生産者が負担する額に対し補助しました。

(農業祭補助事業)

農業生産技術の向上及び地域農業振興を図るため、農業祭実行委員会を組織して「第51回習志野市農業祭」を、ガスフェスタ、消防・救急フェア、健康フェアと同時開催し、地域住民と交流を深め、都市農業の理解のためにPR活動を積極的に行いました。

(農業団体育成支援事業)

地域農業の中心的・指導的立場の人材育成を図るため、習志野市農業士等協会に対し補助しました。

(農業次世代人材投資資金交付事業)

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、認定新規就農者に対し補助しました。

(新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業)

市内農業者の生産力の向上のため、省力化機械等の購入を行う農業者に対し補助しました。

(農業近代化資金利子補給事業)

農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を実施しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	7・1・1 (商工総務費)	決 算 額	90,849,888
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(中小企業資金融資運営委員会費)			
融資に関する事項を審査し、公正かつ適正な運営を図るため、市長の諮問機関である習志野市中小企業資金融資運営委員会を開催しました。			
・委員数 5人 (5人) ※ () 書きは、前年度数値			
開催数	2回 (8回)		
諮 問	2件 (10件)	申請額	40,000千円 (193,600千円)
決 定	2件 (10件)	決定額 (承認額)	40,000千円 (193,600千円)
款 項 目 (名 称)	7・1・2 (商工業振興費)	決 算 額	700,168,007
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(産業振興審議会費)			
平成26年度に策定した「習志野市産業振興計画 (平成27年度～令和元年度)」の進捗状況や今後の取組みについて審議を行いました。			
・委員数：15人 (任期：平成29年7月5日から令和元年7月4日まで)			
・開催回数：1回			
第1回 1. 開催日時：平成31年1月29日 (火)			
2. 内容			
(1) 平成30年度における産業振興関係事業の実績報告について			
(産学官連携事業)			
産学官連携プラットフォーム委託事業			
本市の潜在的な資源等を最大限に活用できる環境を整え、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域情報拠点 (プラットフォーム) を習志野商工会議所に置き、産学官交流事業を実施し、本市産業の活性化と新産業の創出や新技術・製品開発の推進を図りました。			
・委託先：習志野商工会議所			
・委託期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日			
・委託費：3,240,000円			
・実施内容			
(1) マッチング支援事業			
①交流オフィスの開設			
②技術相談支援事業			
(2) 情報発信管理運営事業			
(3) 展示会出展等支援事業			
(4) 市内企業販路拡大等支援事業			
(5) 先端技術等研究事業			

主要な施策の概要

(単位：円)

- (6) 企業巡回相談事業
- (7) 講演会・講習会の開催

(中小企業振興事業)

1. 中小企業資金融資事業

市内中小企業の振興と経営の安定を図るため、市から総額6億円を取扱金融機関(7行20支店)に預託し、その7倍までの中で事業資金の貸付けを行うとともに、借入者の返済負担軽減のため、利子補給を併せて行いました。

(1) 平成30年度新規貸付状況

※()書きは、前年度数値

資金名	1件当たりの 貸付限度額(千円)	申請件数	貸付件数	貸付総額(千円)
運 転 資 金	20,000	81 (85)	77 (84)	590,100 (738,300)
設 備 資 金	35,000	3 (7)	3 (7)	9,290 (41,300)
小売商業設備 近代化資金	20,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
公害防除資金	20,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
事業転換資金	運 転 6,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	設 備 20,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
経営安定化資金	10,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
小口零細企業資金	12,500	11 (8)	11 (8)	48,000 (37,800)
独立開業資金	運 転 7,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	設 備 8,000	0 (0)	0 (0)	0 (0)
創業支援資金	10,000	0 (4)	0 (2)	0 (8,000)
計		95 (104)	91 (101)	647,390 (825,400)

(2) 利子補給の状況(平成31年3月31日現在)

・借入者 644件 利子補給額 40,183,404円

2. 商工組合中央金庫預託事業

市内中小企業者の組織金融の円滑化を図るため、商工組合中央金庫千葉支店に預託を行いました。

・預託金 7,000,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

(商工会議所補助事業)

地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・補助団体 習志野商工会議所 会頭 白鳥 豊
会員数：1, 817事業所（平成31年3月末現在）
- ・補助額 21, 000, 000円

(商業活性化事業)

習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・補助団体 習志野市商店会連合会 会長 高橋 賢
正会員：加入商店会 13商店会 382店舗
特別会員：26店舗・事業所
(平成31年3月末現在)
- ・補助額 2, 500, 000円

(工業活性化事業)

市内工業者を総括する習志野市工業地域団体連合会が、市内工業系企業の振興と発展を図るとともに、工業関係団体や企業間の交流の促進を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

- ・補助団体 習志野市工業地域団体連合会 会長 高橋 博雅
会員数：加入団体 8団体 100社
(平成31年3月末現在)
- ・補助額 210, 000円

(商店街共同施設管理事業)

商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会の安定的な運営を支援するため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施しているイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。

- ・補助額 2, 231, 000円 (2, 153, 000円+78, 000円)

【街路灯補助分】 補助額 2, 153, 000円

団体名	補助額 (円)	団体名	補助額 (円)
谷津商店街協同組合	166,000	谷津サンプラザ商店会	170,000
津田沼南口商店会	526,000	津田沼一丁目商店会	243,000
サンロード津田沼商店会	282,000	袖ヶ浦ショッピングセンター	20,000
大久保商店街協同組合	291,000	実籾駅前商店会	146,000
実籾コミュニティロード商店会	165,000	実籾稲荷通り商店会	102,000
実籾ほたる野商店会	42,000		

【イルミネーション補助分】 補助額 78, 000円

団体名	補助額 (円)	団体名	補助額 (円)
津田沼商店街協同組合	14,000	津田沼南口商店会	64,000

(創業・起業支援事業)

本市経済の活性化を図るため、市内の創業・起業を促進、支援すべく、創業・起業に関する基礎知識を学ぶ創業塾や創業・起業を目指す方と創業・起業して間もない方等との交流会、経営・起業セミナーの開催、又、創業・起業全般に関する相談業務等を習志野商工会議所に委託して実施しました。

- ・委託先：習志野商工会議所
- ・委託期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ・委託費：1,522,800円
- ・実施内容

(1) 創業塾の開催

- ①開催日時：平成30年6月30日(土)、7月7日(土)、28日(土)、
8月4日(土)、18日(土)、25日(土)
現場実習8月5日(日)

- ②会場：習志野商工会議所他

- ③内容：創業・起業を考えている方や創業して間もない方等を対象に、創業・起業に向けて必要な基礎知識に関する講義等を開催しました。

- ④参加人数：32人

(2) 経営・起業セミナー、交流会の開催

- ①開催日時：平成30年9月9日(日)

- ②会場：習志野商工会議所

- ③内容：ビジネスを展開していく上で必要となる、事業運営の基礎知識や決算書の見方について具体的事例を交えた講義、又、創業・起業を目指す方と創業・起業して間もない方、専門家との交流会を開催しました。

- ④参加人数：32人

(3) 創業・起業全般に関する相談業務(随時)

習志野商工会議所において、創業・起業の進め方や業種、業態選び、資金計画や経営計画、又、各種申請や届出、税務など、創業・起業全般に関する相談業務を行いました。

(4) 大学との連携による学生創業・起業支援

市内に所在する日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学に創業塾や経営・起業セミナーの案内や創業・起業支援に関する情報提供を行う他、学生の創業・起業の状況や就職の状況等に関する意見交換を行いました。

(観光振興事業)

1. 観光PR活動事業

(1) 広域組織への参加

千葉ベイエリア観光連盟及びちばプロモーション協議会に参加し、本市の観光資源を広域的に広報宣伝し、観光客誘致のための活動を行いました。

①千葉ベイエリア観光連盟

ア 千葉ベイエリア観光ガイドマップ2018～2019の配布

イ 千葉ベイエリア観光ガイドマップ2019～2020の日本語版・英語版の作成

主要な施策の概要

(単位：円)

ウ 千葉ベイエリア観光連盟プロモーションツアー

平成30年12月 6日(木) 開催エリア：市川市 参加者：26人

平成31年 2月 1日(金) 開催エリア：市原市 参加者：22人

平成31年 2月21日(木) 開催エリア：千葉市 参加者：25人

エ 千葉ベイエリア「春の観光キャンペーン」の開催 会場：ららぽーとTOKYO-BAY

②ちばプロモーション協議会

ちばプロモーション協議会が行うキャンペーン等PR活動や商品造成・教育旅行誘致活動、地域部会やおもてなし活動に参加しました。

(2) 観光パンフレットの作成・配布

「ぶらっと習志野観光ガイドブック」「ならしの駅からマップ」「習志野市ふるさと産品手帖」等を活用し、市内公共施設や都市間交流の各種イベント等で配布しました。

また「ふるさと情報コーナー」(東京都中央区日本橋)、「チーバくん物産館」(千葉市)、「さわやかちば県民プラザ」(柏市)、「チーバくんプラザー千葉県観光情報館」(木更津市)などの外部組織が持つ観光PRコーナーに観光パンフレットを設置することにより、広域的に本市の観光PRを行いました。

(3) フィルムコミッションへの協力

市内の施設を利用した映画やドラマなどのロケーション撮影等、千葉県フィルムコミッションや制作会社の要望に応えることにより、本市の知名度の向上に努めました。

年	実績件数	作品名、ロケ地
平成26年	46件	テレビ朝日「いきなり!黄金伝説。3時間スペシャル」(大久保商店街 他) NHK土曜ドラマ「ダークスーツ」(八幡公園) 他
平成27年	21件	日本テレビ「ナカイの窓」(フロンティアサッカーフィールド) TBSテレビ「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」(谷津千潟公園) 他
平成28年	46件	テレビ朝日「相棒season15」(海浜公園・千葉工業大学新習志野キャンパス) TBSテレビ「揚げば尊し」(習志野文化ホール) 他
平成29年	22件	WOWOW連続ドラマ「石つぶて」(市庁舎・庁舎駐車場) テレビ東京「バイプレイヤーズ2」(旧鶴田家住宅) 他
平成30年	41件	NHK大河ドラマ「西郷どん」紀行(八幡公園) フジテレビ「モンテ・クリスト伯」(茜浜緑地) 他

※本調査の調査期間は1月1日から12月31日までとなっており、実績件数は年度ではありません。

2. ふるさと産品の振興事業

都市間交流他、各種イベントへの支援

本市との関わりがある友好都市(千葉県南房総市、山梨県富士吉田市)で行われた行事の他、各種イベントに参加する「習志野市ふるさと産品業者会」への支援を行うとともに、ふるさと産品のPRに努めました。

<参加イベント>

平成30年 4月 7日(土)～8日(日)：2018花の実園さくらまつり

平成30年 6月29日(金)～7月1日(日)：千葉県産フェア(イオン津田沼)

平成30年 7月15日(日)：第25回市民まつり「習志野きらっと2018」

平成30年 8月26日(日)：吉田の火祭り—鎮火祭—(山梨県富士吉田市)

平成30年11月10日(土)～11日(日)：第51回習志野市農業祭

平成30年11月25日(日)：第10回南房総市産業まつり

主要な施策の概要

(単位：円)

- 平成31年 1月 9日(水)：新春賀詞交歓会
- 平成31年 2月24日(日)：習志野シンフォニエッタ千葉コンサート会場での出店
- 平成31年 3月16日(土)～17日(日)：希望のしらべ津田沼南口春まつり

(市民まつり開催補助事業)

習志野市民まつり実行委員会による、第25回市民まつり「習志野きらっと2018」、及び「習志野きらっと花火大会」の事業費補助を行うとともに、その開催を支援することにより、市民のふるさと意識醸成を図りました。

第25回市民まつり習志野きらっと2018の概要

日程		時間	主な内容	会場	来場者数
7月15日(日)	模擬店・イベント	9:30～13:30	・スポーツチャレンジ ・工作コーナー ほか	子ども広場 (庁舎駐車場)	58,560人 平成29年度： 75,304人
		9:00～21:00	・ダンス、演奏、演舞 ・チアリーディング ・よさこいソーラン 他	メインステージ(市庁舎駐車場) ハミングステージ(庁舎ハミング階段) たぶのきステージ(ハミング広場)	
		9:00～21:00	・産学官民交流コーナー ・都市間交流コーナー	(市庁舎駐車場)	
		9:00～21:00	・グルメコーナー	(市庁舎駐車場)	
	9:00～21:00	・バザーコーナー	(消防庁舎駐車場)		
	パレード	14:00～21:00	・オープニング ・山車・御輿 ・よさこいソーラン ・子どもサンバ ・音頭・輪踊り ・きらっとサンバ	(庁舎駐車場)	

習志野きらっと花火大会の概要

実施日時 平成30年9月1日(土)
 18:00 オープニングイベント「極」
 19:15 点火式セレモニー
 19:30～20:30 花火打ち上げ
 実施会場 海浜公園及び茜浜緑地

来場観客者数	
有料観覧席	約4,600人
無料観覧スペース	約800人
合計	約5,400人

*陸上2箇所から海上に向け、斜めに打ち上げを実施した。

主要な施策の概要

(単位：円)

(イメージキャラクターPR・活用事業)

市ご当地キャラクター「ナラシド♪」の市内外イベントへの参加、チラシ・ポスター等発行物へのデザイン使用を推進し、本市及びキャラクターのPRを図りました。

(1) ナラシド♪イベント等出演実績

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
出演回数	99件	97件	104回	109回

(2) ナラシド♪デザイン使用実績

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
使用回数	15件	26件	22件	31件

(3) ナラシド♪グッズ数及び取扱い業者数

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
使用回数	10種・6社	10種・5社	3種・3社

(中小企業資金融資業務委託)

中小企業資金融資業務の一部及び中小企業資金融資に係る貸付金の利子補給に関する業務の一部を委託し、より効率的な業務運営を行いました。

- ・委託先：習志野商工会議所
- ・委託期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ・委託費：5,184,000円

款 項 目 (名 称)	7・1・3 (緊急地域経済対策費)	決 算 額	24,955,093
担 当 主 管		産 業 振 興 課	
(緊急地域経済対策事業)			
<p>経済情勢の影響を受けやすい市内の営繕・修理事業者に対して、重点的に市公共施設の修理・補修を 発注し、経営を支援することで、本市地域経済の活性化を図りました。</p>			
<p>■平成30年度の実績</p>			
所管課	主な修繕箇所	発注件数 (件)	金額 (円)
こども政策課	トイレ詰まり・床修理・GHP修理	47	7,969,032
子育て支援課	遊具修繕及び塗装・デスク鍵修理	3	128,520
児童育成課	ロッカー・棚修理・外灯修繕	26	2,391,564
あじさい療育支援センター	屋外シャワー水栓修理	10	999,960
公園緑地課	トイレ扉修理・トイレ詰まり修理	10	1,998,540
消防本部総務課	厨房排水詰まり修理・散水栓修理	10	998,624
(教委)教育総務課	防球ネット修理・給食室照明器具交換	24	6,595,704
(教委)菊田公民館	非常放送スピーカー交換修理	24	2,099,228
(教委)大久保図書館	ブラインド修繕・トイレ排水詰まり修理	10	1,295,481
(教委)生涯スポーツ課	入口ゲート戸車他修理	4	478,440

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・2 (交通対策費)	決 算 額	57,952,966
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	
(交通安全推進事業)			
(1) 交通安全運動の推進			
・国及び県の要綱に基づき、交通ルールやマナーの周知・啓発に努めました。			
春の全国交通安全運動	平成30年 4月 6日 ~ 平成30年 4月15日		
夏の交通安全運動	平成30年 7月10日 ~ 平成30年 7月19日		
秋の全国交通安全運動	平成30年 9月21日 ~ 平成30年 9月30日		
冬の交通安全運動	平成30年12月10日 ~ 平成30年12月19日		
(2) 交通安全教室の実施			
・市内小・中学校、保育所・幼稚園等に通う児童及び保護者に対し、自転車利用時における交通ルールの周知・徹底を図るため、習志野警察署及び交通安全協会と連携し、交通安全教室を開催しました。			
対 象	保育所・幼稚園・こども園	市内小学校	市内中学校
実施回数	25回	16回	5回
・その他、公民館等からの依頼により、公民館利用者等に対して、習志野警察署及び習志野交通安全協会と連携し、交通安全教室に準ずる内容を講義内容とした交通安全講座を開催しました。			
① 新習志野公民館 (4月26日実施) 参加者41人			
② 実花公民館 (5月2日実施) 参加者20人			
③ 谷津公民館 (10月11日実施) 参加者20人			
④ 津田沼北部連合町会さくらサロン (11月13日実施) 参加者63人			
⑤ 菊田公民館 (12月5日実施) 参加者24人			
⑥ ふじさきふれあいセンター (1月24日実施) 参加者19人			
⑦ 大久保団地自治会館 (本大久保やすらぎ館) (2月3日実施) 参加者17人			
(3) スケアード・ストレイト交通安全教育の実施			
・市内中学校2校で、スタントマンによるスケアード・ストレイト交通安全教育を実施しました。			
① 第七中学校 (4月11日実施) 参加者436人 (生徒・教員・保護者等の延人数)			
② 第五中学校 (4月13日実施) 参加者672人 (生徒・教員・保護者等の延人数)			
(4) 交通事故相談			
・市民の交通事故後の損害賠償、示談交渉、自賠責保険請求の仕方等に関する相談に応じるため、千葉県から派遣される専任相談員による交通事故相談を実施しました。			
相談日数 11日 (11日の内、1日は相談件数0件)			
相談件数 29件			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・3 (自転車対策費)	決 算 額	194,338,843
担 当 主 管		防 犯 安 全 課	

(自転車駐車場維持管理事業)

(1) 登録状況(年間利用)

(単位：台)

区 分	自 転 車				原 動 機 付 自 転 車			合 計
	一 般	学 生	免 除	計	一 般	免 除	計	
市 内	7,387	1,237	551	9,175	457	22	479	9,654
市 外	1,157	526	71	1,754	254	11	265	2,019
計	8,544	1,763	622	10,929	711	33	744	11,673

自転車等駐車場(年間利用) 21施設
 収容可能台数 12,410台 登録率 94.1%

(2) 利用状況(一時利用)

一時利用自転車等駐車場 16施設
 一時利用自転車台数(平成30年4月1日～平成31年3月31日)
 自転車 1,001,436台
 原動機付自転車(50cc以下) 48,943台
 合 計 1,050,379台

(放置自転車等対策事業)

(1) 放置自転車等の移送保管台数及び返還台数(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく放置自転車等対策の強化。

・ 放置自転車等の撤去を積極的に実施しました。

	移送日数 (日)	移送保管台数 (台)	有料返還台数 (台)	返還率 (%)
自 転 車	130	2,453	1,019	41.5
原動機付自転車	16	41	26	63.4
合 計	146	2,494	1,045	41.9

(2) 保管自転車の売り払いに係る指名競争入札の実施

「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく保管期間を経過した自転車等を売却しました。

- ① 契約金額 1回目 1台当たり1,350円(税抜)
2回目 1台当たり1,387円(税抜)
- ② 売却台数 1回目 570台
2回目 713台

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
まちづくり推進費			1,814,940
2.1.10	自治振興施設運営費		864,000
15	東習志野コミュニティセンター陶芸小屋排水対策工事	東習志野3丁目1番20号	864,000
2.1.10	広報掲示板等整備事業		950,940
15	広報掲示板建設等工事 (6基)	藤崎2丁目9番地先 他5件	950,940
安全対策費			6,113,664
2.1.12	犯罪のない安全で安心なまちづくり事業		2,592,000
15	花咲1丁目11番地先他防犯カメラ付替え工事	花咲1丁目11番地先	1,296,000
	藤崎3丁目13番地先他防犯カメラ付替え工事	藤崎3丁目13番地先	1,296,000
2.1.12	防犯灯事業		3,521,664
15	鷺沼3丁目17番地先他防犯灯設置工事 他6件	市内全域	3,521,664
農業振興費			756,000
6.1.3	農道整備事業		756,000
15	市道06-160号線土留設置工事	鷺沼5丁目1738番地先	756,000
自転車対策費			1,793,880
8.1.3	自転車駐車場維持管理事業		1,793,880
15	京成実籾駅自転車等駐車場引込柱建替工事	実籾5丁目992番地先	993,600
	京成実籾駅自転車等駐車場南側出入口陥没補修工事	実籾5丁目107番地先	428,760
	京成大久保駅北口第二・第四自転車等駐車場照明灯新設工事	大久保1丁目22番地先	371,520

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				1,814,940	
				864,000	
				864,000	
				950,940	
				950,940	
				6,113,664	
				2,592,000	
	648,000			648,000	
	648,000			648,000	
				3,521,664	
				3,521,664	
				756,000	
				756,000	
				756,000	
				1,793,880	
				1,793,880	
				993,600	
				428,760	
				371,520	

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
2.1.10.19	協働政策課	市民活動団体等支援事業 (習志野市市民参加型 補助金)	1,550,000	notocoroプロジェクト 学生グループ 代表 澤田 幸希 他 6団体
		自治振興事業 (習志野市連合町会連絡 協議会運営費補助金)	9,153,266 560,000	習志野市連合町会 連絡協議会 会長 鈴木 とし江
		(習志野市地区連合町会 運営費補助金)	7,910,900	谷津連合町会 会長 本宮 隆 他 15地区
		(習志野市まちづくり 会議活動費補助金)	682,366	谷津・向山まちづくり会議 議長 本宮 隆 他 15地区

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対して経費の一部を補助しました。

【採択事業】

(わかもの活力型)

①notocoroプロジェクト家具づくりワークショップ 補助金 100,000円
(notocoroプロジェクト学生グループ)

(ちいき活力型)

②高齢者を元気にするための笑いと芸能のイベント開催 (習志野芸能クラブ) 補助金 181,000円

③原爆の悲惨さを語り継ぐ (習志野の小さな風の会) 補助金 311,000円

④notocoro小商いプロジェクト (notocoro) 補助金 295,000円

⑤次世代へ健康で安全に暮らせる社会の仕組みづくりを引き継ぐ為に 補助金 94,000円

(習志野市消費生活研究会)

⑥〇おむすび△お結び□ (一般社団法人たからばこ) 補助金 219,000円

(かだい提案型)

⑦子育て・孫育て応援講座 (NPO法人ならしの子ども劇場) 補助金 350,000円

各地区連合町会 (16地区) 相互の連携と親睦を図るために組織されている習志野市連合町会連絡協議会に対し、運営費の補助を行いました。

(主な事業) ・視察研修 (宿泊研修) 視察先：栃木県栃木市 (10月24日～25日/32名)
・総会、役員会の開催

地域社会における住民自治の振興のため、町会・自治会等の連合体である各地区連合町会に対し運営費の助成を行いました。

(均等割) 1地区：180,000円

(世帯割) 1世帯：40円 (50,794世帯：平成29年9月30日現在) ※各連合町会100円未満は切捨て

(地域まつり補助) 200,000円/地区

地域まつり実施地区：谷津、谷津西部、津田沼、

津田沼北部、袖ヶ浦、鷺沼、藤崎、大久保、本大久保、花咲、

屋敷、実籾、東習志野、秋津、香澄

各地区で開催されるまちづくり会議の健全な運営を促進するために、会議の活動に要する経費に対し、活動費の補助を行いました。

$$45,000円 \times 14地区 + 22,762円 \times 1地区 + 29,604円 \times 1地区 = 682,366円$$

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
		自治宝くじ助成事業 (自治宝くじ助成事業補助金)	2,400,000	袖ヶ浦連合町会 会長 太田 元幸
		国際交流推進事業 (習志野市国際交流協会 運営費補助金)	13,314,150	習志野市国際交流協会 会長 崎山 征雄
		地域集会所整備事業 (習志野市地域集会所 施設整備事業補助金)	600,000	袖ヶ浦・谷津集会所管理運営委員会 委員長 君塚 啓二
2.1.12.19	防犯安全課	習志野市防犯協会補助事業 (習志野市防犯協会事業補助金)	800,000	習志野市防犯協会 会長 熊倉 一夫
		防犯灯事業 (習志野市集合住宅照明灯 維持管理費補助金)	1,245,000	管理組合等 平和団地自治会 立石 不器子 他22団体

(単位：円)

補助事業の内容及び効果	
市民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるため、一般財団法人自治総合センターからの助成金を基に補助を行いました。	
市民及び地域レベルの国際交流を推進するための事業費、また、国際交流協会の効率的かつ自主的な地域国際化事業の推進を支援する事務所の借上費、専任職員賃金等の補助を行いました。	
「習志野市国際交流協会」会員数（平成31年3月31日現在）：一般会員407人、学生会員42人 家族会員36世帯、団体会員27団体	
主な事業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報誌「NIAスクウェア」の発行、ホームページ作成・更新 2. 在住外国人サポート事業・日本語教室の実施 3. 比較文化事業の開催 4. 市民まつりへの参加 5. 市からの依頼による通訳・翻訳 6. 会員相互の交流事業の開催 7. 姉妹都市との交流
事務所の場所：習志野市津田沼5-12-12 サンロード津田沼6階 協会雇用職員：3名	
地域住民の自治活動の場としての集会所の修繕に対し補助を行いました。	
・袖ヶ浦・谷津集会所（袖ヶ浦・谷津集会所運営委員会）	補助金 600,000円
犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動を拡充、強化を図りました。	
集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。	
補助対象灯数：415灯	

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
5.1.2.19	産業振興課	中小企業退職金共済掛金補助事業 (習志野市中小企業退職金共済掛金補助金)	2,204,200	市内中小企業者
6.1.3.19	産業振興課	都市農業支援事業 (都市農業支援事業補助金)	8,458,127	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男
		野菜価格安定対策事業 (野菜価格安定対策事業補助金)	2,627,534	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

市内中小企業者に対して中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対し補助しました。

- ・補助事業所数 42事業所
- ・被共済者数 172人
- ・補助内容

被共済者1人につき、共済契約を締結した日の属する月から起算して連続する12か月の掛金納付額の合計(上限72,000円)に100分の20を乗じて得た額。従業員1人につき1回限り。

農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るための各事業に補助金を交付しました。
(土壌改良事業)

土地の生産性向上を図り、健全な野菜生産経営を実現するための経費に対する補助。

- ・使用薬剤 DD他
- ・使用数量 829本
- ・施用面積 4,870a
- ・使用農家数 76戸

(野菜指定産地振興対策事業)

国の指定産地である人参の共販体制を確立し、農業者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るための経費に対する補助。

- ・対象資材 人参ダンボール 52,601箱 (出荷戸数 24戸)

(共撰・共販支援事業)

市の特産品であるねぎ及び軽量野菜等の共販体制を確立し、高齢化する農業従事者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために、出荷に要する資材費(ダンボール箱)に対して助成。

- ・出荷数量 ねぎ 4,131箱 (出荷戸数 5戸)
- サラダわさび菜 3,155箱 (出荷戸数 5戸)
- 夏の葉 947箱 (出荷戸数 7戸)

(生産組織活動支援事業)

千葉みらい農業協同組合の各組織の活動強化と知識の向上を図り、都市農業の自立と農業経営の安定を図るための補助。

- ・千葉みらい農業協同組合習志野市園芸部 270,000円
- ・千葉みらい農業協同組合習志野青壮年部 150,000円

(ちばのオリジナルブランド産地づくり支援事業)

人参「彩誉」等、習志野産農産物の普及、販売促進や加工品の開発研究等ブランド化の推進に係る経費に対する補助。

(軟弱野菜等試験展示圃補助事業)

国の指定産地である人参の他、夏の葉等軟弱野菜の改良を図り、生産力の向上につなげるための各種試験の実施に対する補助。

- ・試験展示圃(にんじん 1ヶ所、軟弱野菜 2ヶ所、ねぎ1ヶ所)
- ・残留農薬 4圃場

共同出荷される国の指定野菜である人参の価格が低落したことにより、生産者が受け取る価格差補給金のうち生産者が負担すべき再造成資金に要する価格差補給金の20パーセントについて補助金を交付しました。

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
6.1.3.19	産業振興課	農業祭補助事業 (農業祭事業補助金)	800,000	第51回習志野市農業祭 実行委員会 実行委員長 金子 光雄
		農業団体育成支援事業 (農業団体育成支援事業 補助金)	90,000	習志野市農業士等協会 会長 矢野 泰宏
		農業次世代人材投資資金 交付事業 (農業次世代人材投資資金)	1,479,732	市内認定新規就農者
		新「輝け!ちばの園芸」産地 整備支援事業 (新「輝け!ちばの園芸」 産地整備支援事業補助金)	2,378,000	市内認定農業者
		農業近代化資金利子補給事業 (農業近代化資金利子補給 事業)	11,849	千葉みらい農業協同組合 代表理事専務 小島 英男

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果	
<p>農業生産技術の向上及び都市農業への理解を深めるために、農業祭実行委員会を組織して地域住民とのふれあいの中で開催する「第51回習志野市農業祭」に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成30年11月10日（土）～11日（日） 午前10時～午後3時 ・会 場 習志野市役所 ・参加者数 約25,000人 ・事業内容 ①農産物の共進会及び出品物の即売 （出品点数152点） ②模擬店 ③各団体出展コーナー等 	
<p>農業後継者育成と生産技術の習得及び経営能力の育成を図るため、習志野市農業士等協会に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習志野市農業士等協会 90,000円 	
<p>青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、認定新規就農者に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象認定新規就農者 1名 ・補助内容 1,479,732円／年 	
<p>市内農業者の生産力の向上のため、省力化機械等の購入を行う農業者に対して、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回補助対象農業者 5名 ・補助内容 省力化機械等の購入に要する経費の1/4以内 	
<p>農業の近代化を推進するため、農業近代化資金を貸し付ける融資機関に対し、利子補給を1件実施しました。</p>	

協働経済部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
7.1.2.19	産業振興課	中小企業振興事業 (中小企業資金融資利子 補給金)	40,183,404	習志野市中小企業資金融資 借入者 644件
		商工会議所補助事業 (商工会議所補助事業 補助金)	21,000,000	習志野商工会議所 会頭 白鳥 豊
		商業活性化事業 (商業活性化補助事業 補助金)	2,500,000	習志野市商店会連合会 会長 高橋 賢
		工業活性化事業 (工業活性化事業 補助金)	210,000	習志野市工業地域団体連合会 会長 高橋 博雅
		商店街共同施設管理事業 (商店街共同施設管理 事業補助金)	2,231,000	谷津商店街協同組合他 12商店会
		市民まつり開催補助事業 (市民まつり開催事業 補助金)	12,000,000	習志野市民まつり実行委員会 実行委員長 白鳥 豊

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果
習志野市中小企業資金融資事業に伴い、借入者の金利負担を軽減すべく、利子補給を実施しました。
<p>地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <p>・商工会議所会員数 1,817事業所（平成31年3月31日現在）</p>
<p>習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <p>・商店会連合会会員数 加入商店会 13商店会 382店舗 特別会員 26店舗・事業所（平成31年3月31日現在）</p>
<p>市内工業者を総括する習志野市工業地域団体連合会が、市内工業系企業の振興と発展を図るとともに、工業関係団体や企業間の交流の促進を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。</p> <p>・連合会加入団体数：8団体 100社（平成31年3月31日現在）</p>
<p>商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会運営の維持と安定を図るため、商店会が管理している街路灯の電気料金及び維持管理費や商店会が実施するイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。</p>
<p>第25回市民まつり「習志野きらっと2018」、及び「習志野きらっと花火大会」を開催した習志野市民まつり実行委員会の事業費に対して、補助金を交付しました。</p>

協働経済部

災害復旧事業等の概要

支 出 科 目	事 業 名	施 工 箇 所	決 算 額
2.1.11	災害対応事業（食品等放射性物質検査）		6,480
13	市民持込食品等放射性物質調査分析委託料		6,480

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	6,480			0	
	6,480				千葉県消費者行政推進事業補助金

(5) 会 計 課

会計課

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・1・6 (会 計 管 理 費)	決 算 額	12,022,468
---------------	---------------------	-------	------------

担 当 主 管	会 計 課
---------	-------

(会 計 課 事 務 費)

地方自治法第170条に基づき、現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、歳入歳出決算の調製、支出命令の審査及び支出負担行為の確認等の会計事務を行いました。

○指定金融機関・収納代理金融機関の検査

検査実施日	対象金融機関		検査結果
平成31年 1月16日	指 定	(株)千葉銀行 津田沼支店	適正
平成31年 1月10日	収納代理	(株)京葉銀行 津田沼支店	適正
平成31年 1月18日	収納代理	(株)三井住友銀行 習志野支店	適正
平成31年 1月23日	収納代理	(株)三菱UFJ銀行 津田沼支店	適正
平成31年 1月23日	収納代理	東京東信用金庫 津田沼支店	適正

○県収入証紙の売りさばき

平成30年度実績 4,856 枚 6,337,480 円

(統 一 的 な 基 準 に よ る 地 方 公 会 計 の 整 備 促 進 事 業)

平成29年度決算について、発生主義・複式簿記の手法により、市の関連団体を含む連結財務書類を作成し、平成31年3月に「習志野市の財務報告書～平成31年3月発行～

(平成29年度 アニュアル ファイナンシャル レポート)」、「習志野市の財務報告書～平成31年3月発行～

(平成29年度 アニュアル ファイナンシャル レポート) 概要版」及び「平成29年度 (2017) 習志野市

公会計白書 (資料編)」としてまとめ、公表しました。

○市内在住の公認会計士による財務報告書説明会の開催

講 師：公認会計士 吉田 恵美

日 時：平成31年 3月23日 14：00～15：30

会 場：市役所GF大会議室

参加者：31人

主要な施策の概要

(単位：円)

○地方公会計制度の調査・研究

・新公会計制度普及促進連絡会議への参加

地方公会計制度導入の先行自治体が、制度導入の目的やプロセス等について情報交換するとともに、制度の一層の普及に向け、連携した取組を協議するために、東京都が設置した会議に参加しました。会議では、情報交換に加え、地方自治体間比較や分析方法などの検討を行いました。

・（一社）地方公会計研究センター一定例会（研究会・勉強会）への出席

総務省の助言を受けて公会計の専門家や地方自治体の実務担当者が行っている公会計実務の研究会・勉強会に出席し、地方公会計の最新情報の取得、他市事例の収集を行いました。

(6) 選挙管理委員会事務局

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	2・4・1(選挙管理委員会費)	決算額	39,105,682	
担 当 主 管 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局				
・選挙管理委員会の開催 15回				
・選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	5,151	4,449	9,600	
抹消者	5,038	4,037	9,075	
・在外選挙人名簿の調製 (単位：人)				
区分	男	女	計	
登録者	19	13	32	
抹消者	20	14	34	
・選挙人名簿登録者数及び投票区域 平成31年3月28日現在 (単位：人)				
投票区	男	女	計	投 票 区 域
第 1	3,474	3,391	6,865	鷺沼1丁目、鷺沼2丁目(13番・14番)、津田沼1丁目、津田沼2丁目(10～13番)、津田沼3丁目(11～23番)、藤崎2丁目(1～10番・12～15番)
第 2	4,362	4,213	8,575	津田沼2丁目(1～9番・14～17番)、津田沼3丁目(1～10番)、津田沼4丁目、津田沼5丁目、津田沼6丁目(4～14番)、津田沼7丁目(3～17番)
第 3	3,446	3,395	6,841	鷺沼1丁目(1～12番・15～17番)、鷺沼2丁目、鷺沼3丁目(1～17番)、鷺沼4丁目、鷺沼5丁目(1～5番・7～18番)、鷺沼2丁目(1～12番・15～17番)
第 4	3,497	3,563	7,060	奏の杜2丁目(4～11番)、奏の杜3丁目(7～17番)、谷津1丁目(22～24番)、谷津5丁目、谷津6丁目(5～11番・16番・17番)
第 5	2,225	2,518	4,743	谷津3丁目(2～30番)、谷津4丁目
第 6	4,795	4,868	9,663	泉町1丁目(1番)、大久保1丁目(1～15番)、大久保3丁目、鷺沼2丁目(18番・19番)、藤崎5丁目、藤崎6丁目、藤崎7丁目、本大久保1丁目
第 7	2,297	2,374	4,671	大久保1丁目(16～29番)、本大久保2丁目、本大久保3丁目
第 8	1,316	1,387	2,703	泉町1丁目(2番・3番)、泉町2丁目、泉町3丁目、新栄1丁目(1～9番)
第 9	4,017	4,034	8,051	新栄1丁目(10～12番)、新栄2丁目、実籾1丁目、実籾2丁目、実籾3丁目(1～13番・15～36番)、実籾4丁目(1番・2番・12～14番)、実籾5丁目、実籾6丁目、実籾本郷
第10	3,002	2,945	5,947	東習志野1丁目、東習志野2丁目(18番(ユトリシア11号・22号・33号・38～44号・51号・52号・55号)・19番)東習志野6丁目
第11	2,839	2,606	5,445	藤崎1丁目、藤崎2丁目(11番・16～19番)、藤崎3丁目、藤崎4丁目
第12	3,019	3,083	6,102	大久保2丁目、大久保4丁目、本大久保4丁目(8～19番)、本大久保5丁目
第13	2,668	2,765	5,433	袖ヶ浦1丁目、袖ヶ浦2丁目(5～7番)、袖ヶ浦3丁目(2～7番)津田沼6丁目(2番・3番)、津田沼7丁目(1番・2番・18番)
第14	2,678	2,969	5,647	袖ヶ浦2丁目(1～4番)、袖ヶ浦3丁目(1番)、袖ヶ浦4丁目、袖ヶ浦5丁目、袖ヶ浦6丁目、津田沼6丁目(1番)、鷺沼1丁目(13番・14番)、鷺沼3丁目(18～20番)、鷺沼5丁目(6番)

主要な施策の概要

(単位：円)

				(単位：人)
投票区	男	女	計	投票区域
第15	1,842	1,721	3,563	東習志野7丁目、東習志野8丁目
第16	2,349	2,272	4,621	奏の杜3丁目(2~6番)、谷津1丁目(1~11番・19~21番)、谷津2丁目、谷津町1丁目、谷津町4丁目
第17	2,693	2,979	5,672	茜浜1丁目、茜浜2丁目、茜浜3丁目、秋津1丁目、秋津2丁目、秋津3丁目、秋津4丁目、秋津5丁目
第18	4,140	4,218	8,358	東習志野2丁目(1~17番・18番(1~10号・11号ユトリシア以外・12号・14号・17号)・20番)、東習志野3丁目、東習志野4丁目、東習志野5丁目、実籾3丁目(14番)、実籾4丁目(3~11番・15~44番)
第19	2,889	2,830	5,719	香澄1丁目、香澄2丁目、香澄3丁目、香澄4丁目、香澄5丁目、香澄6丁目、芝園1丁目、芝園2丁目、芝園3丁目
第20	2,781	2,869	5,650	本大久保4丁目(1~7番)、屋敷1丁目、屋敷2丁目、屋敷3丁目、屋敷4丁目、屋敷5丁目
第21				廃止(第2、第13投票区に統合) ※第21投票区は欠番
第22	2,001	1,871	3,872	鷺沼台3丁目、鷺沼台4丁目
第23	1,907	1,938	3,845	花咲1丁目、花咲2丁目
第24	2,170	2,388	4,558	谷津3丁目(1番)
第25	2,437	2,429	4,866	奏の杜1丁目、谷津6丁目(13~15番・18~22番)、谷津7丁目
第26	1,953	2,096	4,049	奏の杜2丁目(1~3番・12~19番)、奏の杜3丁目(1番)、谷津1丁目(12~18番)
計	70,797	71,722	142,519	

・在外選挙人名簿登録者数

平成31年3月28日現在

(単位：人)

区分	男	女	計
登録者	115	97	212

・裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者を選挙人名簿より選定(9月)

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・2 (常時啓発費)	決算額	612,948
担当 主管		選挙管理委員会事務局	
(常時啓発事業)			
<p>明るい選挙推進協議会を主体として、次の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい選挙推進協議会の開催 定期総会 (1回) ・ 明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 市内小・中学校の児童・生徒を対象に作品を募集しました。 ポスター応募点数 157点 習志野市選挙管理委員会委員長賞 1点 習志野市明るい選挙推進協議会会長賞 1点 入選 7点 <p>選挙管理委員会を主体として、次の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生等に対する主権者教育として出前授業 (講座) の実施 平成30年 4月 9日 (月) 東邦大学付属東邦高等学校3学年 5月 1日 (月) 千葉県立実籾高等学校3学年 5月18日 (金) 千葉県立八千代特別支援学校高等部 (保護者を含む) 11月 6日 (火) 9日 (金) 習志野市立谷津小学校6学年 11月27日 (火) 習志野市立習志野高等学校2学年 平成31年 1月11日 (金) 千葉県立船橋夏見特別支援学校高等部 			

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・3 (県議会議員選挙費)	決算額	29,126,959
担当 主管		選挙管理委員会事務局	
(県議会議員選挙)			
千葉県議会議員一般選挙は、平成31年3月29日告示・4月7日執行			
区 分	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
千葉県議会議員一般選挙	139,472	55,128	39.53

(単位：円)

款項目 (名称)	2・4・4 (市長・市議会議員選挙費)	決算額	19,148,806
担当 主管		選挙管理委員会事務局	
(市長・市議会議員選挙)			
習志野市長選挙及び習志野市議会議員一般選挙は、平成31年4月14日告示・4月21日執行			
区 分	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
習志野市長選挙	139,238	61,055	43.85
習志野市議会議員一般選挙	139,238	61,056	43.85

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
2. 4. 2	常時啓発事業		191,160
15	向山小学校内常時啓発塔撤去工事	谷津2丁目16番32号	191,160
2. 4. 3	県議会議員選挙費		770,040
15	庁舎内1階LANケーブル配線工事	鷺沼2丁目1番1号	193,320
19	期日前投票所光回線配管工事に伴う負担金	津田沼1丁目10番30号	576,720

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				191,160	
				191,160	
	770,040				
	193,320				
	576,720				

(7) 監 査 事 務 局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	2・6・1 (監 査 委 員 費)		決 算 額	50,229,364
担 当 主 管			監 査 事 務 局	
(監 査 事 務 局 費)				
平成30年度監査執行状況				
区分 月	例 月 出 納 検 査	定 期 監 査	決 算 審 査 等	そ の 他 の 監 査
4	一般・特別会計 企業会計 29年度 2月分	選挙管理委員会事務局 会計課 監査事務局		
5	一般・特別会計 企業会計 29年度 3月分	小 学 校 中 学 校 高 等 学 校	公 営 企 業 会 計	
6	一般・特別会計 企業会計 29・30年度 4月分 30年度 4月分		公 営 企 業 会 計	(一財)習志野市開発公社 都市環境部所管指定管理者
7	一般・特別会計 企業会計 29・30年度 5月分 30年度 5月分	中 間 監 査	公 営 企 業 会 計 一 般 ・ 特 別 会 計 財 政 健 全 化 判 断 比 率 ・ 資 金 不 足 比 率 審 査	
8	一般・特別会計 企業会計 30年度 6月分		公 営 企 業 会 計 一 般 ・ 特 別 会 計 財 政 健 全 化 判 断 比 率 ・ 資 金 不 足 比 率 審 査	
9	一般・特別会計 企業会計 30年度 7月分			(公財)習志野市スポーツ振興協会 生涯学習部所管指定管理者 有価証券保管状況監査
10	一般・特別会計 企業会計 30年度 8月分	幼 稚 園 保 幼 育 園 こ ども 園		
11	一般・特別会計 企業会計 30年度 9月分	こ ども 部		
12	一般・特別会計 企業会計 30年度 10月分			工 事 監 査

主要な施策の概要

(単位：円)

区分 月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
1	一般・特別会計 企業会計 30年度 11月分	協働経済部		
2	一般・特別会計 企業会計 30年度 12月分	都市環境部		
3	一般・特別会計 企業会計 30年度 1月分			有価証券保管状況監査

1、中間監査の対象（7月実施）

政策経営部、総務部、健康福祉部、教育委員会事務局、議会事務局、農業委員会事務局、消防本部、企業局

2、各種報告書の提出

- | | |
|-------------|--------------|
| ①例月出納検査結果報告 | 毎月提出 |
| ②決算審査等意見書 | 平成30年8月29日提出 |
| ③監査報告書 | 平成31年3月18日提出 |

(8) 健康福祉部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・1 (社会福祉総務費)	決 算 額	1,451,476,930								
担 当 主 管		健 康 福 祉 政 策 課									
<p>(福祉問題審議会費)</p> <p>福祉問題審議会は、市長の諮問に応じて福祉の基本的・総合的施策に関することを調査・審議することを職務としています。</p> <p>第1回 開催日 : 平成30年7月5日(木)</p> <p>議 事 : (1) 小規模保育事業所の認可移行について(協議) (2) 小規模保育事業所の設置認可について(協議) (3) 総合事業における多様なサービスの開始について(報告) (4) 病児・病後児保育施設の変更について(報告) (5) 習志野市子どもの生活に関する実態調査(報告)</p> <p>(福祉サービス苦情解決事業)</p> <p>社会福祉法第82条に基づき、福祉施設等における苦情に適切に対応するため、苦情解決の仕組みを整備し、苦情相談員、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を配置しました。</p> <p>(福祉ふれあいまつり事業)</p> <p>開催目的 : すべてのひとが、互いを理解する場を設けることによって、「共感」に育まれた「ふれあいとささえ合いのある心豊かな地域社会」の実現を目指すこととしています。</p> <p>委 託 先 : 習志野市福祉ふれあいまつり実行委員会</p> <p>開 催 日 : 平成30年10月27日(土)</p> <p>会 場 : 習志野市役所</p> <p>参加状況 : 出店(展)団体、ステージ参加団体、当日の協力団体等 延べ52団体</p> <p>主な内容 : 保育所による遊戯、各団体等による演奏、福祉団体等による展示販売、バザー等</p> <p>来場者数 : 約2,000人</p> <p>(避難行動要支援者支援事業)</p> <p>災害時にひとりでは避難することの困難な高齢者や障がい者の避難支援や安否確認等が円滑に行われるよう「避難行動要支援者名簿」を更新しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度末 登録者</th> <th>新規登録者</th> <th>死亡転出者等</th> <th>平成30年度末 登録者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,717人</td> <td>554人</td> <td>569人</td> <td>3,702人</td> </tr> </tbody> </table>				平成29年度末 登録者	新規登録者	死亡転出者等	平成30年度末 登録者	3,717人	554人	569人	3,702人
平成29年度末 登録者	新規登録者	死亡転出者等	平成30年度末 登録者								
3,717人	554人	569人	3,702人								
担 当 主 管		社 会 福 祉 課									
<p>(民生委員推せん会費)</p> <p>民生委員法、習志野市民生委員推薦会規則により7名が委嘱されています。</p> <p>民生委員推薦会は、民生委員児童委員候補者の選考を行いました。</p> <p>推薦会委員7名のうち6名(1名は行政職員)に対して委員報酬を支出しました。</p> <p>任期 : 3年</p> <p>委員数 : 7名(任期3年、平成29年1月16日～ 令和2年1月15日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員 ・民生委員児童委員 ・社会福祉事業の実施に関係のある者 ・市の区域を単位とする社会福祉団体の代表 ・教育に関係のある者 											

主要な施策の概要

(単位：円)

- ・関係行政機関の職員
- ・連合町会の代表者

開催日： 第1回 平成30年5月21日
 第2回 平成30年9月21日
 第3回 平成31年1月22日

(民生委員活動費)

民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、民生委員児童委員活動を支援し、社会福祉の増進を図るため補助金を交付しました。

1. 民生委員児童委員 厚生労働大臣委嘱 任期3年
 - ・一斉改選日 : 平成28年12月1日
 - ・委嘱期間 : 平成28年12月1日～ 令和元年11月30日
 - ・人数 : 定数 202名 実数 195名 (平成31年3月31日現在)
2. 習志野市民生委員児童委員協議会活動状況
 - (1) 地域住民の生活上の相談に応じ、支援活動・助言を実施 (3, 334件)
 - (2) 福祉制度に関する知識向上のための研修会を企画、実施し、その他の研修会にも参加
 - (3) 高齢者・災害対策・障がい者(児)・主任児童委員など各専門分野での研修・会議を実施 (24回)
 - (4) 「社会を明るくする運動」、「青少年健全育成大会」他、福祉関連行事に参加、協力
 - (5) 健康福祉部・こども部職員との連携強化を図るため合同研修会を実施
 - (6) 行政・各福祉団体との連携、協力

(保護司活動費)

犯罪者の更生を助け、明るく住みよい地域社会を実現するため、保護司活動を支援しました。

1. 保護司 法務大臣委嘱 任期2年 実数21名 (定数25名) 平成31年3月31日現在
2. 習志野八千代地区保護司会習志野支部活動状況
 - (1) 犯罪者の更生のため、面談指導の実施(随時)、定期的な保護観察官の駐在による指導(6回)
 - (2) 「社会を明るくする運動」を展開し、犯罪・非行防止の啓発活動を実施
(大会実施日：平成30年7月4日(水) 参加者数：294人)
 - (3) 小・中学生を対象とした「社会を明るくする運動」作文コンテストを実施
(参加者数：454人 表彰式：平成31年1月22日(火))
 - (4) 薬物乱用防止街頭キャンペーン及び薬物乱用防止相談員研修会への参加
 - (5) 保護司の資質向上のための研修会の実施
 - (6) 少年刑務所等視察研修の実施
 - (7) 「保護司会だより」の発刊(2回)

(人権擁護委員活動費)

基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚を図るため、人権擁護委員活動を支援しました。

1. 人権擁護委員 法務大臣委嘱 任期3年 実数11人 (定数11人) 平成31年3月31日現在

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 千葉人権擁護委員協議会習志野支部会活動状況

(1) 人権相談の実施(法務局常設相談 月～金曜日、市特設相談 毎月第3火曜日)

(2) 人権啓発活動の実施

- ① 中学生人権作文コンテスト
- ② 千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト
- ③ 中学校・小学校・幼稚園人権教室(3校1園 13学級 325名)
- ④ 中学生人権標語コンテスト
- ⑤ 「人権擁護委員の日」及び人権週間関連行事
- ⑥ 習志野きらっと2018・福祉ふれあいまつりでの人権啓発活動の実施

(3) 人権擁護委員の資質向上のため研修会の実施

(社会福祉協議会補助事業)

地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するため補助金を交付しました。

- ・補助対象経費 1. 福祉活動費(事務局人件費相当額)
2. 支部活動費・全16支部
- ・補助金額 84,874,667円

(献血推進事業)

献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、献血推進協議会に対し補助金を交付しました。

1. 習志野市献血推進協議会活動状況

- (1) 献血の実施(21回)
- (2) 献血キャンペーンの実施(2回)

(災害見舞金事業)

火災等による罹災者に対し、見舞金を支給しました。

家屋災害見舞金	2件	664,480円
罹災見舞金	0件	0円
災害見舞金計	2件	664,480円

(原爆被爆者見舞金事業)

広島市、長崎市に投下された原子爆弾の被爆者に対し見舞金を支給しました。

- ・月額 2,000円/人 総額 1,368,000円

対象者数

年度当初	中途開始	中途廃止	年度末現在
57人	4人	4人	57人

(難病患者見舞金事業)

指定難病等の罹患者又はその保護者の負担軽減を目的として、見舞金を支給しました。

対象者	月額	延支給月数	支給額	支給人数
入院患者(15日以上)	12,000円	352月	4,224,000円	93人
通院患者	6,000円	7,459月	44,754,000円	1,014人
生活保護受給入院患者	8,000円	0月	0円	0人
生活保護受給通院患者	6,000円	111月	666,000円	12人
合計		7,922月	49,644,000円	1,119人

※352疾病 支給実人数 1,045人

主要な施策の概要

(単位：円)

(災害援護資金貸付事業)

災害援護資金の貸付はなく、貸付金の償還がありました。

内訳

繰上償還世帯	5世帯	繰上償還金額	8,500,000円
償還世帯	9世帯	償還金額	2,176,225円
	14世帯		10,676,225円

(引取り人のない死亡人取扱事業)

引取り人のない死亡人の死体処理費用を弁償しました。

- ・引取り人のない死亡人の死体処置件数 10件

(行旅死亡人取扱事業)

行旅死亡人の死体処理費用を弁償しました。

- ・行旅死亡人の死体処置件数 5件

担 当 主 管

生 活 相 談 課

(中国残留邦人生活支援給付事業)

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に基づき、世帯の収入が一定の基準に満たない者に対し、生活支援給付を行いました。

1. 支援給付の状況

(単位：世帯・人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
人 員	14	14	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	155
生活	世帯数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
	人 員	14	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	152
住宅	世帯数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
	人 員	12	11	11	10	10	11	11	11	11	11	11	131
（入院）医療	世帯数	0	1	2	2	2	0	1	1	1	0	0	10
	人 員	0	1	2	2	2	0	1	1	1	0	0	10
（外来）医療	世帯数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
	人 員	14	13	11	11	11	13	12	12	12	12	12	145
介護	世帯数	4	3	3	3	3	4	4	3	3	3	3	39
	人 員	5	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	51
葬祭	世帯数	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	人 員	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 経理状況

生活支援給付	8,533,501円
住宅支援給付	2,184,000円
医療支援給付	16,029,878円
介護支援給付	524,300円
葬祭支援給付	331,400円
配偶者支援金	735,998円
計	28,339,077円

(生活困窮者自立支援事業)

1. 自立相談支援事業

生活と就労に関する支援員を配置し、他機関と連携して生活困窮者のワンストップによる相談支援を行うとともに、生活困窮者1人ひとりの状況に応じた自立に向けた支援計画を作成し、必要な支援サービスにつなげていく支援を実施しました。

- ・新規相談者数 272人
- ・プラン策定者数 47人
- ・就労者数 28人
- ・増収者数 2人

2. 住居確保給付金

離職により住居を喪失又は喪失するおそれのある状態であって、所得等が一定の水準以下の者に対して、家賃相当分の給付金を支給することで、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

- ・支給者数 1人
- ・支給金額 92,000円

3. 家計相談支援事業

家計相談支援員を配置し、債権問題等を抱える生活困窮者に対して、家計支援計画の作成や必要な情報提供、専門的な助言及び指導を行うことで、支援対象者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再建されるよう支援を行いました。

- ・支援者数 17人

4. 学習支援事業

生活保護世帯や生活困窮世帯の中高生を対象に、高校進学率の向上あるいは高校退学防止を目指し、学習支援講師を配置し、個別指導等を行いました。

- ・登録者数 60人
- ・高校進学率(中学校3年生) 100%

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・2 (老人福祉費)	決 算 額	3,314,902,678	
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課		
(四市複合事務組合運営費(三山園))				
特別養護老人ホーム三山園の運営等に関し、円滑な施設運営が図れるよう四市が共同事業を行いました。				
特別養護老人ホーム三山園入所状況(平成30年度末現在)				
習志野市	船橋市	八千代市	鎌ヶ谷市	合計
19人	47人	19人	15人	100人
(ひとり暮らし高齢者等入浴料助成事業)				
満65歳以上の独居又は高齢者のみの世帯で、前年度所得税非課税世帯のうち、入浴設備を有していない方に、無料入浴券を交付しました。(平成30年度末現在)				
・実人数 1人 交付枚数 65枚				
(敬老祝金事業)				
高齢者に対し敬老の意を表するとともに、高齢者福祉を増進するため、敬老祝金を支給しました。				
対 象 者	祝 金	人 数	支 給 金 額	
88 歳	10,000円	628人	6,280,000円	
99 歳	20,000円	36人	720,000円	
100歳以上	30,000円	76人	2,280,000円	
合 計		740人	9,280,000円	
(高齢者ふれあい元気事業)				
高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に、連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。				
・平成30年度補助金額 13,453,306円				
・実施町会数 202町会 実施割合 80.5%				
(外国人高齢者福祉手当支給事業)				
制度上、年金制度に加入できなかった在日外国人の高齢者に対し、月5,000円を支給しました。				
・実人数 3人				
(あじさいクラブ活動事業)				
高齢者の生きがいと健康づくりなど、多様な社会活動を促進するため、「単位老人クラブ」及び「あじさいクラブ連合会」に対し補助しました。				
・単位老人クラブ数 53クラブ 会員数 2,438人				
1. 老人クラブの指導育成				
2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進				
3. 芸能大会&カラオケ発表会への補助				
高齢者相互の楽しい仲間作りと芸能を通じて老後の生活を健全で豊かなものにするを目的とする芸能大会&カラオケ発表会に対して補助しました。 ・参加人数 407人				

主要な施策の概要

(単位：円)

4. スポーツ大会・作品展への補助

高齢者の体力づくり、健康づくりのための各種スポーツ大会及び作品展に対して補助しました。

行事名	高齢者スポーツ大会	グラウンドゴルフ大会	ペタンク大会	作品展
参加人数	375人	170人	53人	507人

(シルバー人材センター補助事業)

就業を通じ、高齢者の社会参加や生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し補助しました。

・会員数… 951人 契約件数… 2,590件 延就業人員数… 113,024人

(はり、きゅう、マッサージ等施術助成事業)

65歳以上の方、もしくは18歳以上で身体障害者手帳の交付を受けた方で、はり、きゅう、マッサージ、あん摩又は指圧の施術を受ける方に対し、健康保持増進を図るために施術に要した費用の一部を助成しました。

1. 助成状況

年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
申請者数	60人	61人	72人
助成件数	796件	808件	843件
助成額	557,200円	565,600円	590,100円

2. 助成の内容

- ・対象者：市町村民税非課税世帯又は市町村民税均等割のみ課税世帯又は生活保護世帯に属する人
(所得要件)
- ・助成額：1回の施術料に対し700円を助成(利用券1枚)
- ・利用券の交付数：1ヶ月あたり2枚
- ・施術利用施設：46か所
(はり 43か所、きゅう 43か所、あん摩・マッサージ・指圧 26か所) (重複あり)

(高齢者生活援護給付金支給事業)

65歳以上の介護保険の要介護4又は要介護5の認定を受けている方で、当該年度の市町村民税非課税世帯に属し、生活保護等を受給していない方に、年額25,000円の生活援護給付金を支給しました。

・支給対象者 655人

(高齢者入院療養給付金支給事業)

75歳以上の方で、年度内に延べ30日以上入院治療され、当該年度の市町村民税非課税世帯に属し、難病患者見舞金(入院)等を受給していない方に、年額25,000円の入院療養給付金を支給しました。

・支給対象者 78人

(認知症高齢者介護相談事業)

認知症の心配がある本人及び家族に精神科医師等が、第1、第3水曜日の月2回相談に応じました。

- ・場所：サンロード津田沼6階
- ・相談回数：16回 (実績)

(日常生活用具給付貸与事業)

概ね65歳以上で、居宅において寝たきりや独り暮らしである高齢者に対し、自動消火器等の安全機器を給付しました。

- ・自動消火器：2件
- ・火災警報器：0件
- ・電磁調理器：1件

主要な施策の概要

(単位：円)

(緊急通報体制整備事業)

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、簡単な操作により緊急事態を消防署に通報することが可能な機械を貸与しました。

緊急通報装置設置件数

前年度末件数	本年度新規貸与件数	本年度貸与廃止件数	年度末件数
401件	13件	54件	360件

※死亡、転出、施設入所等の場合に、貸与を廃止しました。

(福祉電話使用料等助成事業)

概ね65歳以上の市民税非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に加入電話を貸与し、毎月の回線使用料、配線使用料、機器使用料を助成しました。

設置台数

前年度台数	本年度貸与台数	本年度貸与廃止件数	年度末台数
27台	3台	5台	25台

※死亡、転出、施設入所等の場合に、貸与を廃止しました。

(老人保護措置事業)

環境上・経済上等の理由により居宅での養護が困難な方を養護老人ホームへ措置しました。

措置状況（一時保護を除く）

施設区分	年度当初		中途措置		中途解除		年度末現在	
	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数
養護	1所	40人	2所	9人	1所	4人	2所	45人

(高齢者外出支援事業)

居宅で生活する75歳以上で市民税非課税の高齢者世帯に対し、高齢者支援タクシー券を交付し、外出を支援しました。（1枚500円 月3枚）

・タクシー券	交付世帯数	1,886世帯
	交付枚数	61,956枚
	利用枚数	49,430枚
	助成額	24,715,000円

(市民後見推進事業)

認知症高齢者や障がい者の生活を支えて権利を擁護するため、社会福祉協議会に成年後見センター業務を委託し、成年後見制度に関する相談対応を実施しました。

成年後見人が必要な方に、きめ細やかに後見業務にあたる市民後見人を養成するため、市民後見人養成講座を開催しました。

・受講修了者	13人
・相談件数	346件

(後期高齢者歯科健康診査推進事業)

千葉県後期高齢者医療広域連合が実施主体である歯科健康診査の市民への周知事務について、委託を受けて実施しています。

・受診票発送数	1,804通	(参考 : 習志野市 受診者数 294人)
---------	--------	-----------------------

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・1・3 (老人福祉施設費)	決 算 額	145,899,133				
担 当 主 管		高 齢 者 支 援 課					
(東部保健福祉センター運営費)							
高齢者同士のふれあいの場として、サークル活動の支援や入浴サービス・相談等の提供を行いました。							
1. 高齢者福祉センター「芙蓉園」の利用状況							
利用区分		利用者数					
一般利用		58,025人					
団体利用		3,271人					
合計		61,296人					
(1) 教養講座の開催 (人数は、延べ人数)							
講座名		回数		受講者数			
骨密度測定 (健康実践講座)		6回		178人			
てんとうむし体操		289回		4,614人			
看護師による健康ミニ講話		16回		414人			
管理栄養士による健康ミニ講話		2回		40人			
元気応援塾		10回		196人			
悠楽会クッキング		13回		189人			
合計		336回		5,631人			
(2) サークル活動の実施							
サークル名	種目	回数	参加者数	サークル名	種目	回数	参加者数
習 陶 会	陶芸	200回	2,396人	さわやかリズム	健康体操	36回	607人
シ ャ ト ル	写真	21回	131人	おたまじゃくしの会	健康体操	46回	469人
千 羽 鶴	折り紙	20回	157人	健 悠 会	健康体操	44回	1,012人
水 蓉 会	水彩画	26回	185人	ぼちぼち習志野	運動教室	43回	314人
青 竹 の 会	絵手紙	17回	115人	唄う体操&気功	気功	47回	326人
結 び の 会	マクラメ	22回	131人	華 乃 会	日本舞踊	42回	165人
花 花	フラワーアレンジメント	14回	86人	太 極 拳	太極拳	30回	167人
ぬり絵サークル	ぬり絵	20回	123人	いきいきヨガ	ヨガ	24回	346人
中国の歴史と陶磁器	陶磁器	11回	130人	男 ヨ ガ	ヨガ	24回	161人
草 蓉 会	書道	24回	154人	フラサークル・イルマ	フラダンス	30回	177人
椿	俳画	10回	23人	○ K ク ラ ブ	健康体操	14回	127人
初 江 会	茶道	17回	53人	習志野太極拳	太極拳	19回	129人
土 筆	俳句	8回	41人	ス バ ル	英会話	34回	103人
ふよう短歌会	短歌	11回	121人	ド リ ー ム	英会話	37回	226人
文 庫	着付け	18回	92人	古 典 の 会	古典	22回	287人
健 康 麻 雀	麻雀	51回	797人	すずの音コーラス	コーラス	23回	357人
まーがれっと	麻雀	12回	66人	吟詠芙蓉クラブ	詩吟	22回	110人
棋 友 会	将棋	48回	1,001人	好 鵬 会	民謡	25回	278人
棋 友 会	囲碁	46回	1,368人	酔 芙 蓉	カラオケ	31回	544人
も み じ 会	麻雀	48回	366人	琴 乃 音 会	大正琴	24回	134人
しらかば会	麻雀	50回	842人	喜 楽	そば打ち	22回	275人
あじさい	麻雀	42回	424人	ナ ミ エ 会	男の料理	12回	170人
Y-G-G グランドゴルフ	グランドゴルフ	90回	1,134人	リ ハ ピ ン	リハビリ卓球	39回	460人
芙蓉園ペタンククラブ	ペタンク	44回	322人	ア ジ サ イ	リハビリ卓球	43回	523人
すみれ会	わ&フォーダンス	24回	232人	アンデルセン	リハビリ手芸	15回	22人
芙蓉ハワイアン	ハワイダンス	40回	305人	リハビリ陶芸	リハビリ陶芸	19回	149人
				合計	52サークル	1,701回	18,433人

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) その他相談等

健康・生活・介護相談 1,222人

(白鷺園運営費)

老人福祉法の基本理念に基づき、概ね65才以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、もって高齢者の福祉の増進を図りました。また、介護保険法に定める指定居宅サービス事業者として、ショートステイ事業を行いました。

1. 入退所状況

区分	平成30年度当初	中途入所	中途退所	平成30年度末現在
男	22人	2人	2人	22人
女	24人	6人	3人	27人
合計	46人	8人	5人	49人

2. 年度末入所者の年齢別状況

区分	70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満	85歳以上	合計
男	3人	3人	6人	5人	5人	22人
女	1人	1人	5人	4人	16人	27人
合計	4人	4人	11人	9人	21人	49人

3. 教養娯楽講座の開催

講座名	回数	受講者数	講座名	回数	受講者数
民謡	10回	123人	生け花	12回	48人
陶芸	2回	16人	ビューティケア	2回	20人
			合計	26回	207人

4. ショートステイ入所状況

	実人員	延べ人員
合計	102人	895人

(さくらの家運営費)

高齢者同士のふれあいの場として、入浴サービス・サークル活動・相談等の支援をしました。

1. 老人福祉センター「さくらの家」利用状況

利用区分	利用者数
一般利用	57,901人
団体利用	470人
合計	58,371人

(1) 教養・健康講座等の開催状況

講座名	回数	参加者数
レッツ！エクササイズ	8回	148人
懐メロ健幸体操	3回	78人
さくら相談	13回	20人
敬老の日イベント	2回	66人
映画鑑賞会	6回	228人
サークル運営委員会	1回	27人
さくらまつり実行委員会・反省会	3回	56人
さくらまつり	1回	722人
てんとうむし体操	47回	1,203人
骨密度測定会	1回	23人

(2) 教養・健康サークルの開催状況

サークル名	回数	受講者数	サークル名	回数	受講者数
1 ヨ ガ	20回	587人	16 卓球同好会	36回	779人
2 ストレッチ	24回	780人	17 写真	20回	137人
3 ダンスさくら	36回	618人	18 カラオケ	24回	796人
4 フォーク	31回	502人	19 民謡	21回	162人
5 着付け	21回	222人	20 レクダンス	17回	117人
6 書道	24回	218人	21 コーラス	36回	1,179人
7 SDSダンス	35回	443人	22 大正琴	22回	138人
8 ふれあいダンス	35回	434人	23 楽しい雀	34回	450人
9 茶道	28回	146人	24 マージャン	33回	623人
10 パッチワーク	35回	243人	25 韓国語	21回	278人
11 太極拳	23回	370人	26 雀雀	35回	324人
12 卓球	34回	914人	27 ゆる体操	19回	165人
13 囲碁	30回	305人	28 フラダンス	34回	441人
14 新卓球	34回	744人	29 編み物	33回	228人
15 絵手紙	13回	137人	30 グランドゴルフ	84回	959人
			合計	892回	13,439人

(3) その他相談等の利用状況

健康・生活相談 1,678人

2. 平成30年度の主な活動

9月 7日・ 13日	敬老の日イベント
10月 3日・ 2月20日	避難訓練
10月 1日	骨密度測定会
1月 5日～ 12日	新春写真展
3月 2日・ 3日	さくらまつり
3月29日	第21回さくらコーラス演奏会

(介護施設等整備事業)

地域密着型サービスのうち認知症グループホーム・小規模多機能型居宅介護を併設で運営する法人の公募を行い、奏の杜において整備、運営する法人の選定を行いました。

(特別養護老人ホーム整備事業)

特別養護老人ホームの建設予定地である、東習志野1丁目の国有地の測量・分筆を行いました。

主要な施策の概要

款 項 目 (名 称)	3・1・4 (障がい福祉費)	決 算 額	2,703,957,899
-------------	----------------	-------	---------------

担 当 主 管

障 が い 福 祉 課

1. 障害者手帳所持者の状況

年齢区分	身体障害者手帳		療育手帳		精神障害者 保健福祉手帳		合 計	
	H31.3.31 現在	H30.3.31 現在	H31.3.31 現在	H30.3.31 現在	H31.3.31 現在	H30.3.31 現在	H31.3.31 現在	H30.3.31 現在
18歳未満	87人	93人	256人	260人	32人	32人	375人	385人
18歳以上 65歳未満	1,072人	1,107人	678人	637人	1,074人	976人	2,824人	2,720人
65歳以上	2,736人	2,822人	35人	32人	143人	135人	2,914人	2,989人
合 計	3,895人	4,022人	969人	929人	1,249人	1,143人	6,113人	6,094人

2. 身体障害者手帳所持者の障害別人数

障害の部位	年齢の別	H31.3.31現在	小計	H30.3.31現在	小計
視覚障害	18歳未満	0人	222人	0人	237人
	18歳以上65歳未満	74人		76人	
	65歳以上	148人		161人	
聴覚・平衡障害	18歳未満	15人	262人	15人	260人
	18歳以上65歳未満	77人		80人	
	65歳以上	170人		165人	
音声・言語 そしゃく障害	18歳未満	1人	52人	1人	52人
	18歳以上65歳未満	14人		15人	
	65歳以上	37人		36人	
肢体不自由	18歳未満	55人	2,014人	59人	2,138人
	18歳以上65歳未満	561人		594人	
	65歳以上	1,398人		1,485人	
内部障害	18歳未満	16人	1,345人	18人	1,335人
	18歳以上65歳未満	346人		342人	
	65歳以上	983人		975人	
合 計	18歳未満	87人	3,895人	93人	4,022人
	18歳以上65歳未満	1,072人		1,107人	
	65歳以上	2,736人		2,822人	

主要な施策の概要

(単位：円)

(障害者総合支援法に基づく給付事業)

1. 障害者総合支援法に基づく介護給付等の判定(二次判定)を行なう審査会(2合議体)を開催しました。

・委員数	10名	任期	2年
・第1合議体	12回	実施審査件数	142件
・第2合議体	12回	実施審査件数	155件

決定区分一覧

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
一次判定	0件	7件	91件	67件	59件	27件	46件	297件
二次判定	0件	4件	67件	73件	55件	44件	54件	297件

2. 障害者総合支援法に基づく施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。

(1) 自立支援給付

① 介護給付費

区 分	実利用人数	延利用日数・時間	給付金額	利用者負担額
居宅介護	182人	20,759時間	97,878,093円	1,759,404円
重度訪問介護	7人	23,061時間	61,575,128円	224,892円
行動援護	21人	2,709時間	12,931,741円	164,359円
同行援護	38人	7,938時間	22,536,565円	245,862円
療養介護	16人	12,834日	47,689,260円	102,300円
生活介護	219人	48,823日	546,095,843円	272,800円
短期入所	134人	5,301日	54,410,172円	409,074円
共同生活介護	0人	0日	0円	0円
施設入所支援	99人	32,642日	156,989,628円	226,519円
合 計	716人		1,000,106,430円	3,405,210円

② 訓練等給付費

区 分	実利用人数	延利用日数	給付金額	利用者負担額
共同生活援助	139人	37,472日	233,960,417円	945,362円
宿泊型自立訓練	3人	808日	3,481,676円	0円
自立訓練(機能訓練)	1人	116日	803,345円	55,376円
自立訓練(生活訓練)	40人	2,905日	23,810,665円	51,555円
就労移行支援	127人	12,700日	139,328,588円	667,203円
就労継続支援(A型)	63人	9,601日	72,980,493円	650,681円
就労継続支援(B型)	242人	37,670日	270,319,228円	154,076円
就労定着支援	23人	74日	1,918,362円	15,964円
合 計	638人		746,602,774円	2,540,217円

※ 特例介護給付費

障害者総合支援法第30条第1項の規定により、緊急その他やむを得ない理由により受けた障害福祉サービス費を助成しました。(居宅介護と生活介護の一部を再掲)

・実利用人数	1人
・給付金額	277,473円

③ 相談支援給付費

区 分	実利用人数	延利用日数	給付金額	利用者負担額
計画相談支援	677人	2,233日	32,898,812円	0円
地域移行支援	3人	7日	262,367円	0円
合 計	680人	2,240日	33,161,179円	0円

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 特定障害者特別給付費

施設入所している低所得者（市民税非課税世帯）に対し、食費、光熱水費等の負担を軽減するための補足給付費を支給しました。

- ・延べ人数 2,553人（実人数 222人）
- ・給付額 22,321,884円

(3) 自立支援医療

① 更生医療

障がい者及び扶養義務者の経済的な負担の軽減を目的として、身体障がい者の自立更生を促すために必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数 (通院)	対象者数 (入院)	助成件数	年間助成額
じん臓機能障害	136人	25人	2,566件	141,171,891円
肝臓機能障害	5人	0人	73件	1,566,773円
免疫機能障害	41人	3人	428件	18,654,628円
その他	1人	2人	4件	98,219円
合 計	183人	30人	3,071件	161,491,511円

② 育成医療

身体に障がいのある児童または、そのまま放置すると将来障がいを残すと認められる疾患がある18歳未満の児童に対して、必要な医療費の一部を助成しました。

区 分	対象者数	助成件数	年間助成額
視覚障害	0人	0件	0円
聴覚・平衡機能障害	1人	4件	7,080円
音声・言語、咀嚼機能障害	1人	3件	15,456円
肢体不自由	3人	13件	679,261円
内部障害	5人	13件	1,029,156円
合 計	10人	33件	1,730,953円

(4) 療養介護医療費

医療と常時介護を必要とする人に、指定療養介護事業所（医療施設）で受けた医療に係る経費を支給しました。

- ・延べ人数 192人
- ・給付額 14,942,738円

(5) 高額障害福祉サービス費

障害者総合支援法に基づき、障がい者等の負担する介護給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給する制度です。

給付額 2人 13,323円

(6) 補装具費

身体障がい者の日常生活の自立と向上を目的に、車いす、歩行補助つえ、補聴器等の補装具の交付及び修理に係る経費を支給しました。

① 交 付

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
107人	133件	23,235,883円	174,706円

② 修 理

支給実人数	支給件数	年間支給額	1件当たりの平均支給額
68人	87件	4,090,462円	47,017円

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域生活支援事業)

1. 習志野市障がい者地域共生協議会

目的：障害者総合支援法に基づき、地域における障がい福祉に関する関係者による連携や支援の体制に関する協議を行いました。

委員数：33名

委員の内訳：障害福祉サービス事業、相談支援事業、保健機関又は医療機関、教育機関、障がい者雇用、障がい者団体、権利擁護又は地域福祉、行政関係機関等に係わる者

任期：3年

会議：77回実施（全体会2回、運営会議12回、相談支援部会12回、児童部会12回、就労支援部会12回、権利擁護・広報啓発部会12回、社会資源開発・改善部会14回、研修会1回）

2. 意思疎通支援事業

聴覚障がい者の社会参加を促進するため、手話通訳者等を派遣しました。

(1) 手話通訳者等派遣状況

利用目的	利用件数	利用割合	利用延べ時間数	実利用者数
医療に関すること	378件	55.2%	676時間00分	43人
権利の保持に関すること	74件	10.8%	173時間30分	
福祉に関すること	70件	10.2%	132時間30分	
労働に関すること	0件	0%	0時間00分	
生活に関すること	59件	8.6%	112時間00分	
教育に関すること	59件	8.6%	99時間30分	
良好な人間関係に関すること	8件	1.2%	16時間00分	
社会参加に関すること	28件	4.1%	75時間00分	
住宅に関すること	0件	0%	0時間00分	
その他	9件	1.3%	14時間00分	
合計	685件	100.0%	1,298時間30分	

※ 利用1件当たり平均所要時間 約1.90時間
利用者1人当たり平均利用時間 約30.20時間

(2) 手話通訳者等登録者数

① 手話通訳士 5名 ② 手話通訳者 5名 ③ 要約筆記奉仕員 1名

3. 地域活動支援センター（I型）、相談支援事業の委託

精神保健福祉士等の専門職員を配置している社会福祉法人栄寿会へ業務委託し、精神障がい者の自立や社会参加に向けた活動拠点として、日常生活全般に関する相談支援業務や、利用者の地域生活支援を促進するネットワークづくり等を実施しました。

・実利用者数 18人 ・延利用日数 442日 ・委託費 1,947,624円

4. 障がい者相談支援事業

平成24年10月より、下記の事業所に相談支援事業を委託し、市の窓口の他に2つの事業所でも障がいに関する相談や支援を専門職員から受けられる体制を構築しました。

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するために、福祉サービスの利用援助や社会資源の活用、社会生活力を高めるための支援や情報提供等の総合的な相談、支援を実施しました。

相談実績

	主な対象者	相談件数	月平均件数
玲光苑	身体・知的	9,139件	761件
旅人の木	精神	5,436件	453件
合計		14,575件	1,214件

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 扶助費

障がい者等が地域で自立した日常生活または社会生活を営むために地域生活支援事業を実施しました。

区分	サービス内容	実利用人数	延利用実績	給付金額	
移動支援	屋外での移動が困難な方に円滑に外出できるように移動を支援。	133人	12,500.5時間	33,373,048円	
日常生活用具給付等	重度障がい者等に対し、介護・訓練支援用具、自立支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅生活動作補助用具などの日常生活用具の購入費を支給。	440人	3,440件	36,612,309円	
日中一時支援	利用者の社会適応訓練や家族の就労、休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、一時的な見守りや訓練等のサービスを提供。	333人	23,076回	94,522,369円	
緊急一時保護	虐待を受けた障がい者を一時的に緊急保護し、支援を行う。	0人	0日	0円	
成年後見制度利用支援	成年後見制度の申立てに要する経費（登記手数料・鑑定費用等）及び後見人の報酬の全部又は一部を助成。	4人	4件	709,000円	
自動車改造費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に、1・2級の上肢・下肢又は体幹機能障がい者に対し、自ら運転する車の操縦装置を改造する経費の一部を助成。	4人	4件	378,000円	
経費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に自動車免許取得経費の一部を助成。	2人	2件	200,000円	
支援センター	Ⅱ型	機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを提供。	89人	6,126日	44,607,820円
	Ⅲ型	創作的活動、生産活動等のサービスを提供。	89人	987日	17,163,822円
訪問入浴サービス	入浴が困難な在宅重度身体障がい者に訪問入浴サービスを提供。	7人	409回	5,063,750円	

(参考) 利用者負担額等の状況

区分	利用者負担額
移動支援	221,846円
日常生活用具給付等	789,997円
日中一時支援	974,344円

※上記以外は、利用者負担0円

主要な施策の概要

(単位：円)

(障がい者手当給付事業)

1. 特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当

在宅の重度心身障がい者（児）に対し、障がいによって生ずる経済的な負担の軽減を目的に、国の基準に基づく福祉手当を支給しました。

区 分	月 額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
特別障害者手当	26,810円	109人	1,149月	30,928,060円
	26,940円			
障害児福祉手当	14,580円	79人	808月	11,827,890円
	14,650円			
経過的福祉手当	14,580円	4人	50月	731,940円
	14,650円			
合 計		192人	2,007月	43,487,890円

(原則5、8、11、2月に前3か月分をそれぞれ支給。死亡・転出等により随時払い有。)

2. 心身障害者福祉手当

在宅の重度知的障がい者及び寝たきり身体障がい者に対し、障がいによって生ずる経済的な負担軽減を目的に、福祉手当を支給しました。

区 分	月 額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
一般世帯	8,650円	114人	1,306月	11,296,900円
生活保護受給世帯	8,000円	5人	53月	424,000円
合 計		119人	1,359月	11,720,900円

※ 支給者内訳 重度知的障がい者：117人 寝たきり身体障がい者：2人

(障がい者施設等補助事業)

1. 五市共同知的障害者更生施設運営事業

知的障がい者の更生と福祉向上のため、近隣5市により更生施設もくせい園、やまぶき園を共同で運営しました。

更生施設の入所状況

施 設 名	習志野市	松戸市	市川市	鎌ヶ谷市	浦安市	合 計
もくせい園	11人	20人	18人	9人	11人	69人
やまぶき園	13人	22人	23人	11人	10人	79人

2. 生活ホーム運営費補助金

知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供するため、生活ホームへの補助を行いました。

	施設名	補助単価 (定員)	利用者実人数	延利用月数	年間補助額
市 外	かつみ荘	68,000円 (5人)	1人	12月	816,000円
	生活館	73,000円 (4人)	1人	12月	876,000円
	無言の絆	83,000円 (2人)	1人	12月	996,000円
合 計	3か所		3人	36月	2,688,000円

3. 障害者小規模施設整備費等補助金

精神障がい者の日中活動の場及び生活の場を提供する事業者に対し、建物賃借料及び設備整備費を補助しました。

事業所名	事業所の種類	補助額
もくせい舎・ゆい	地域活動支援センター	225,000円
あかしあ	共同生活援助	22,500円

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 障がい者グループホーム運営費補助金

グループホームの運営の安定を図り障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費補助金を交付しました。

事業者名	グループホーム名	補助対象の利用者数	補助額
社会福祉法人清和園	ゆいまーる習志野グループホーム	17人	2,191,318円
特定非営利活動法人じょいんと	ならしのグレース	4人	1,905,121円
社会福祉法人あひるの会	あかねホーム幕張、あかねホーム幕張西サテライト、あかねホーム鷺沼、あかねホーム幕張第二	5人	1,199,063円
有限会社エイド・サポート	エイド・サポートグループホーム	5人	857,320円
医療法人同和会	グリーンハイツⅡ、カサブランカ	3人	802,225円
医療法人社団和康会	あかしあ	3人	785,834円
特定非営利活動法人カム・トゥルー	カム・トゥルーHOME' S希ホーム	1人	443,510円
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	クローバー流山	1人	347,045円
社会福祉法人よつば	グループホームクローバーハウス	1人	306,707円
特定非営利活動法人1 to 1	ありえす	2人	290,908円
社会福祉法人まつど育成会	hauai	1人	251,758円
特定非営利活動法人千葉精神保健福祉ネット	ハウス中国分	1人	232,767円
NPO法人鎌ヶ谷たんぽぽクラブ	myペアホーム鎌ヶ谷	1人	196,641円
特定非営利活動法人たちばな学舎	グループホームたちばな	2人	182,475円
特定非営利活動法人ぽぴあ	ぽぴあホーム	3人	169,585円
合同会社ひだまりサポート	ひだまりのいえ芝山	1人	98,250円
株式会社和光	グループホームマリン・ハウス	1人	94,980円
特定非営利活動法人とまりぎ	みのり、やまと	2人	79,162円
特定非営利活動法人ユウカリサンシャイン	ユウカリハウスⅡ	1人	40,505円
一般社団法人アールイー	ロイヤル塚田	1人	26,996円
社会福祉法人菜の花会	菜の花ホームズ	1人	22,699円
社会福祉法人ロザリオの聖母会	広原ハウス	1人	16,720円
有限会社三喜	グループホーム友乃家	1人	13,336円
株式会社dearmilieu	グループホームレリG	2人	8,451円
特定非営利活動法人就労生活定着支援センター リーブ	リーブ第一飯富ハイツ	1人	8,032円
合計	25事業者	62人	10,571,408円

5. あきつ園施設整備資金借入金補助金及び利子補給金

生活介護事業を実施するあきつ園の円滑な運営を図るため、独立行政法人福祉医療機構からの施設整備に係る借入償還金等に対し補助しました。

・補助金交付額 1,490,348円

6. 障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

事業者名	事業所の種類	補助額
特定非営利活動法人 希望の虹	就労継続支援B型、日中一時支援 児童発達支援、放課後等デイサービス	435,298円

主要な施策の概要

(単位：円)

(障がい者自立生活支援事業)

1. 緊急通報体制整備事業

重度身体障がい者（非課税世帯）に対し、緊急通報装置のレンタル料を助成しました。

- ・ 助成実人数 12人
- ・ 年間助成額 54,238円（1人当たり平均 4,520円）

2. 障がい者啓発講座

障がいの有無を超え、全ての市民に対し、障がいについて正しい知識と理解を深めることにより障がいのある人の社会参加を促進するため、啓発を行いました。平成30年度は、県立実籾高校にて行った「課題解決型学習プログラムに係る実践研究」に習志野市障がい者地域共生協議会が講師として参画し、高校生に対して啓発を行いました。

講座名等	実施回数	参加者数
「障がいのある人って卒業したらどこいくの？」 講師：社会福祉法人あひるの会 あかね園施設長 松尾 公平	2回	24人

自宅と医療機関以外に外出の機会を持たない者に対し、地域活動への参加の機会を提供し、社会参加支援を行うことを目的とする「精神障がい者の交流会」を実施しました。

講座名等	実施回数	参加者数
精神障がい者当事者交流会	12回	50人

3. 重度心身障がい者（児）医療費等助成

重度の心身障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

平成27年8月1日より千葉県内で一斉に現物給付を開始しています。

助成状況

保険種類	助成 実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額（円）	件数	助成額（円）
国民健康保険	614人	16,386件	82,148,644円	0件	0円
社会保険	336人	8,519件	50,936,143円	1件	100円
後期高齢者医療	604人	19,259件	61,333,986円	12件	1,200円
合計	1,554人	44,164件	194,418,773円	13件	1,300円

1人当たり平均助成額 約125,109円

4. 家賃助成

障がい者の自立した地域生活の促進を図るため、生活ホーム・グループホームの利用者に対し、家賃の一部を助成しました。

- ・ 補助対象者数 98人
- ・ 補助額 14,732,310円（1人あたり平均助成額 150,330円）

5. 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付

小児慢性特定疾患児に対し、日常生活の便宜を図るため、日常生活用具を給付する制度ですが、平成30年度は対象者がいませんでした。

6. 福祉タクシー料金助成

障がい者の社会参加を促進するため、重度心身障がい者等に対し、タクシー券（1枚500円、月5枚）を交付し、料金の一部を助成しました。

- ・ 交付者数 1,642人
- ・ 交付枚数 92,835枚
- ・ 利用枚数 47,362枚
- ・ 補助額 23,681,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

7. 重度心身障がい者（児）医療費等助成（精神障がい者分）

重度の精神障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

助成状況

保険種類	助成 実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額（円）	件数	助成額（円）
国民健康保険	116人	2,887件	19,466,063円	1件	100円
社会保険	31人	666件	4,052,812円	0件	0円
後期高齢者医療	16人	210件	2,474,078円	0件	0円
合計	163人	3,763件	25,992,953円	1件	100円

1人当たり平均助成額 約159,466円

8. 障がい者（児）等交通費助成

障がい者（児）が施設への通所に鉄道、バス、自家用自動車又は自転車を利用した場合の費用の一部を助成しました。

障がい種別	助成人数	助成額
身体障がい者（児）	33人	709,432円
知的障がい者（児）	131人	2,882,099円
精神障がい者（児）	113人	2,160,839円
手帳なし	51人	692,235円
合計	328人	6,444,605円

9. 身体障がい者福祉電話使用料助成

音声機能、言語機能に障がいがあり、所得税非課税世帯に属する障がい者に対し、コミュニケーション、緊急連絡の一助として、障がい者用電話・ファクス等の使用料を助成しました。

- ・ 助成内容 基本料金（回線使用料、機器使用料、配線使用料）
- ・ 助成実人数 5人
- ・ 年間助成額 139,548円（1人当たり平均 27,910円）

10. 難聴児補聴器購入費助成

軽度・中等度難聴児（手帳交付の対象とならない程度の児童）の補聴器購入費用の一部を助成しました。

- ・ 助成対象人数 3人
- ・ 助成額 204,000円

11. ひきこもりサポーター派遣事業

県の研修を受講したひきこもりサポーターを派遣し、ひきこもりの本人への相談、支援を行いました。

- ・ 相談件数 373件
- ・ サポーター派遣を行った対象者 2人（派遣件数 5回）

(精神障がい者入院医療費助成事業)

精神障がい者及び扶養義務者の経済的な負担軽減を目的として、長期入院している精神障がい者の入院医療費の一部を助成しました。

- ・ 助成割合 入院費用自己負担額の1/4
- ・ 助成者数 14人
- ・ 年間助成 1,047,021円（1人当たり平均 74,787円）

主要な施策の概要

(単位：円)

(手話及び情報・コミュニケーション推進事業)

「習志野市手話、点字等の利用を進めて、障害のある人もない人も絆を深め、互いに心を通わせるまちづくり条例」の普及のため、市民に向けた体験型講座を障害のある人の協力を得て開催しました。また、関係機関の研修や各地域のまちづくり会議等において、条例の趣旨等について講義を行いました。

- ・体験型講座 2回(96名参加)

(花の実園運営費)

指定管理施設として社会福祉法人習愛会に管理委託し、運営しました。

(障がい者差別解消促進事業)

障害者差別解消法の推進を目的に、事業者に向けて「商店街コミュニケーションツール試験配布事業」を実施しました。

(総合福祉センター再整備事業)

総合福祉センター再整備基本構想に沿った障がい者グループホームの開設に伴い、用地周辺の整備工事及び運営法人に対する建設費等の助成を行いました。

款 項 目 (名 称)	3・2・1 (児童福祉総務費)	決 算 額	5,438,754,228
---------------	-----------------	-------	---------------

担 当 主 管

障 が い 福 祉 課

(児童福祉法に基づく給付事業)

1. 障害児施設措置費(給付費等)

児童福祉法に基づく施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。

区 分	実利用人数	延利用件数	給付金額	利用者負担額
障害児相談支援	340人	1,155件	20,237,060円	0円
児童発達支援	166人	1,931件	191,834,435円	6,704,199円
医療型児童 発達支援	19人	192件	5,190,096円	285,974円
放課後等 デイサービス	310人	5,811件	386,668,209円	13,593,275円
肢体不自由児医療	15人	35件	8,952円	8,952円
合 計	850人		603,938,752円	20,592,400円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・3・1(生活保護総務費)	決 算 額	382,624,933
担 当 主 管		生 活 相 談 課	
(被保護世帯助成事業)			
1. 修学旅行支度金助成			
・小 学 校 (3,000円/人)	13人	39,000円	
・中 学 校 (5,000円/人)	11人	55,000円	
・高 等 学 校 (10,000円/人)	7人	70,000円	
(生活保護支援対策事業)			
1. 面接相談支援事業			
専門的な知識を持ち経験豊富な人材を窓口配置し、生活困窮者等要援護者の生活上の問題を解決するための援助をきめ細やかに行い、他法他施策の活用を積極的に行うことにより、早期に適切な援助を可能にし、生活保護の適正実施を推進、自立の助長を図るための面接相談支援を実施しました。			
・面接相談件数	608件	(面接相談総件数	647件)
・申請受理件数	230件	(申請受理総件数	323件)
・相談内容内訳			
① 傷病による生活相談		202件	
② 失業による生活相談		69件	
③ 高齢による収入の減少生活相談		77件	
④ 貯金等の減少による生活相談		28件	
⑤ その他の働きによる収入減少生活相談		31件	
⑥ 仕送りの減少による生活相談		7件	
⑦ 要介護状態による生活相談		35件	
⑧ 社会保険給付金の減少等による生活相談		0件	
⑨ 死亡にともなう生活相談		4件	
⑩ その他生活相談		155件	計608件
2. 診療報酬明細書点検等充実事業			
診療報酬及び調剤報酬明細書等のレセプトを点検し、医療費の適正化を図りました。			
3. 健康管理支援事業			
医療扶助受給者を対象に、保健・栄養指導、健康相談等により、生活習慣の改善をサポートし、疾病予防・病状改善を目指し、もって医療費の削減を図りました。			
・健康相談		相談件数	56件
・一般健康診査に対する事後指導(看護師による個別指導)		指導者数	114人)
4. 被保護者就労支援事業			
就労支援員を配置し、生活保護受給者の就労自立のため、ケースワーカーとともに、ハローワーク等と連携を図り、就労支援を実施しました。			
・参加者261人に対し 就労者86人(うち17人廃止)			
(社会保障生計調査事業)			
被保護者世帯の生活実態を明らかにし、厚生労働省の企画運営に必要な基礎資料を得ることを目的とするため、家計簿の作成を年間実施しました。			
・調査員の選出	1名		
・調査世帯の選出	3世帯		
・調査世帯の家計簿作成(作成後、国へ提出)		・家計簿作成の助言、指導	

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	3・3・2(扶助費)	決算額	3,538,746,454
---------	------------	-----	---------------

担当主管

生活相談課

(生活保護費)

被保護世帯の経済的負担を軽減することにより自立助長を図り、福祉の増進を図りました。

1. 保護率の状況(平成31年3月末現在)

常住人口(A)	被保護世帯数	被保護人員(B)	保護率 (B/A×1,000)	参考 千葉県保護率
173,268人	1,755世帯	2,197人	12.68‰	13.81‰

2. 生活保護の状況

(単位：世帯・人・件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数	1,729	1,723	1,722	1,720	1,720	1,726	1,740	1,753	1,744	1,748	1,748	1,755	20,828
人員	2,186	2,178	2,180	2,171	2,157	2,156	2,174	2,192	2,174	2,183	2,186	2,197	26,134
生活	世帯数	1,543	1,547	1,542	1,535	1,528	1,555	1,568	1,559	1,559	1,551	1,564	18,585
	人員	1,944	1,946	1,935	1,922	1,902	1,908	1,937	1,952	1,939	1,946	1,955	23,224
住宅	世帯数	1,608	1,597	1,603	1,595	1,598	1,607	1,618	1,628	1,620	1,616	1,631	19,341
	人員	2,040	2,021	2,026	2,013	2,001	2,011	2,012	2,023	2,016	2,022	2,038	24,245
教育	世帯数	77	69	67	68	68	68	69	71	67	68	70	838
	人員	112	103	104	105	103	103	105	109	105	106	109	1,287
介護	世帯数	297	298	297	293	291	290	294	302	297	303	309	3,575
	人員	309	310	310	305	304	302	304	312	307	313	320	3,709
医療	世帯数	1,517	1,514	1,525	1,525	1,508	1,508	1,528	1,535	1,533	1,551	1,547	18,342
	人員	1,861	1,861	1,877	1,874	1,845	1,837	1,859	1,868	1,866	1,892	1,898	22,433
出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生業	27	29	36	35	35	37	37	35	33	37	36	38	415
葬祭	1	5	3	5	4	2	2	7	4	2	0	2	37
施設入所人員	5	6	6	6	6	6	6	7	6	6	6	6	72
申請件数	21	29	21	34	29	29	32	25	27	21	25	30	323
開始世帯件数	25	22	23	21	26	22	31	33	17	20	16	25	281
廃止世帯件数	28	24	23	26	16	17	20	26	16	16	18	33	263

3. 経理状況

生活扶助	1,269,881,480円	生業扶助	8,491,222円
住宅扶助	795,364,448円	葬祭扶助	7,486,203円
教育扶助	13,961,784円	施設事務費	12,298,978円
介護扶助	71,003,994円	就労自立給付金	1,389,648円
医療扶助	1,357,468,697円	進学準備給付金	1,400,000円
出産扶助	0円	計	3,538,746,454円

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	4・1・1(保健総務費)	決 算 額	395,505,441
担 当 主 管		健 康 支 援 課	
(健康なまちづくり推進事業)			
健康なまちづくりの推進に向けた取り組みを行いました。			
1. 健康なまち習志野推進月間			
市民一人ひとりが健康に対する意識を高め、健康的な生活を自ら選択し、主体的に取り組むことを実現するために11月1日から30日までの1か月間を「健康なまち習志野推進月間」としました。			
2. 健康なまち習志野推進月間イベント			
市民の健康を増進し、市民が主役の健康なまちづくりを推進するため、また市民各層に広く健康づくりの啓発を図ることを目的に、「健康フェア」を実施しました。			
また、食とくらしの祭典として、ガスフェスタ、農業祭、消防・救急フェア、スポ振スポーツ広場と同時に開催しました。			
健康フェア実施状況			
日 時	平成30年11月10日(土)、11日(日) 午前10時～午後3時		
会 場	習志野市役所 1F市民ロビー		
参加人数	2,508人		
3. ならしの健康マイレージ事業			
誰もが健康で幸せな生活を送ることができるよう、健康的な生活習慣を動機付け、その継続と定着を後押しするため、平成27年1月よりならしの健康マイレージ事業を開始しました。日々の運動や地域活動に参加するなど健康習慣につながる活動を行うことでポイントを獲得。3か月間で2つの条件を達成すると「サービスカード」の交付を申請でき、このカードを協力店に提示すると各店舗独自の特典(サービス)が受けられます。			
また、新たな取り組みとして、健康増進をより効果的に行うことを目的としたスマートフォンのウォーキングアプリケーション「aruku&(以下あるくと)」を平成31年1月15日より導入及び運用開始しました。期間内に300,000歩を達成及び申請した人全員に、「サービスカード(※上記カードと同じ)」を交付しました。			
・サービスカード交付枚数	60枚(内あるくと29人)(平成30年度交付枚数)		
・ならしの健康マイレージ協力店	62店舗(平成31年3月末現在)		
4. こども健康大学			
本市と「連携協働に関する協定」を締結した順天堂大学の協力により、小学校高学年(4・5・6年生)を対象に、良い生活習慣を身に着け、将来の生活習慣病の予防や、より良く生きることに繋げるよう、生活習慣が乱れがちな夏休みの期間中を利用し、健康について学び体験する機会として「こども健康大学」を実施しました。			
参加人数	49人		
実施日	(1)平成30年7月26日(木) 東部体育館 (2)平成30年7月31日(火) 順天堂大学さくらキャンパス (3)平成30年8月 1日(水) 順天堂大学さくらキャンパス		

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 「ラジオ体操DE健康タウンinならしの」

市民の皆さんの健康づくりを後押しするため、一般財団法人 簡易保険加入者協会が指定する「ラジオ体操DE健康タウン構想」モデル自治体として各種制度を利用し、「ラジオ体操DE健康タウンinならしの」を開催しました。

第1回 開催日：平成30年6月29日（金）

会場：東部体育館

対象：一般市民

参加人数：59人

第2回 開催日：平成31年3月18日（月）

会場：東部体育館

対象：一般市民

参加人数：106人

6. その他

(1) 熱中症予防の周知及び注意喚起（広報紙等、各種広報媒体の活用）

広報習志野、環境省作成のリーフレット、ホームページ、ツイッター等を活用して熱中症の予防を呼びかけました。また、様々な場で保健師による健康教育を実施しました。

(2) 市施設をクールシェルターとして開放したほか産業振興課と連携し、民間施設におけるクールステーションの実施を呼びかけました。

(保健会館運営費)

保健活動の中心拠点である保健会館の安全かつ円滑な管理運営を行いました。

(薬剤師会助成事業)

災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。

・習志野市薬剤師会補助金 会員数 76人（平成31年3月末現在）

(公衆浴場組合助成事業)

千葉県公衆浴場業生活衛生同業組合に加入している組合員が実施した施設設備の改善について助成し、公衆浴場の施設維持を支援しました。

・習志野市公衆浴場設備改善事業費補助金 市内1施設に助成（助成対象施設1施設）

(ヘルスステーション事業運営費)

地域保健活動に資するために設置する施設としてヘルスステーションを位置付け、地域住民に密着した保健活動を実施しました。

・津田沼・鷺沼ヘルスステーション	鷺沼2-1-1	市庁舎内
・谷津ヘルスステーション	谷津5-16-33	谷津コミュニティセンター内
・秋津ヘルスステーション	秋津3-4-1	総合福祉センター内
・屋敷ヘルスステーション	屋敷4-6-6	東部保健福祉センター内
・東習志野ヘルスステーション	東習志野2-10-3	地域交流プラザ「ブレーメン習志野」内

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域自殺対策強化事業)

1. 自殺予防対策研修会

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して自殺予防対策研修会を開催しました。本年度は小中学校生徒及び、保護者・地域住民・学校職員等を対象に研修を行いました。

第1回 開催日：平成30年6月8日（金）

会場：習志野市立実籾小学校

対象：6校PTA協議会会員

参加人数：32人

第2回 開催日：平成30年6月13日（水）

会場：習志野市立第六中学校

対象：小中学校関係者、地域住民 等

参加人数：29人

第3回 開催日：平成30年7月4日（水）

会場：習志野市立第五中学校

対象：全校生徒

参加人数：650人

2. 自殺予防啓発グッズの配布

若年層に対する自殺予防啓発事業として、成人式において啓発グッズ（消せるボールペン）を配布しました。

(骨髄移植ドナー支援事業)

骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）となった者及びその者が従事する国内の事業所に対し、助成金を交付します。

・習志野市骨髄移植ドナー支援事業助成金 助成人数 0人

(受動喫煙対策事業)

市民を受動喫煙の被害から守るため、習志野市受動喫煙の防止に関する条例を制定（平成30年9月）、施行（平成31年1月）しました。

条例施行に伴い、平成31年3月から路上等での喫煙禁止区域として、市内7駅（JR津田沼駅、新習志野駅、新京成新津田沼駅、京成津田沼駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅）周辺の路上等を重点区域として指定し、重点区域内に路面シートを貼付したほか、重点区域の範囲を示した懸垂幕及び看板の設置、地図シートの貼付を行いました。

また、平成30年12月から平成31年3月末まで、市内7駅周辺にて条例の周知・啓発を図るための啓発活動をシルバー人材センターへ委託しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	4・1・2(母子保健費)	決算額	176,944,564
担当主管		健康支援課	

(母子保健活動事業)

1. 母子健康手帳の交付(妊婦相談)

母子保健の最初の関わりとなる「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面接し、全ての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が発育・発達・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない支援を行いました。

母子健康手帳交付状況

区分	交付数	受診医療機関内訳		
		市内	市外	計
初妊婦	748人	406人	310人	716人
経妊婦	774人	489人	267人	756人
合計	1,522人	895人	577人	1,472人

※受診医療機関内訳は、交付数から海外出生、多胎、再交付数を除いた数

2. ママ・パパになるための学級

主に初妊婦とそのパートナーを対象に、妊娠・出産・育児について必要な知識や技術を身につけ、子育ての仲間づくりができることを目的に実施しました。

妊娠中3回、産後1回を1コースとして毎月実施し、より多くの妊婦とパートナーの参加希望に対応するため、2課が土曜日のコースを年8回実施しました。

【妊娠中】

内容	妊婦		パートナー	
	実人数	延人数	実人数	延人数
1課 妊娠中のからだ、家族の食事	248人	257人	76人	78人
2課 あかちゃんのいる生活《父親の役割》	142人	347人	257人	322人
3課 お産の経過、歯の健康、先輩ママとの交流	24人	216人	14人	59人
合計	414人	820人	347人	459人

【産後】

産後サポート事業(参加型)

妊娠中にママ・パパになるための学級に参加した産婦を対象に、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図ることを目的に保健師等による相談支援を実施しました。(ママ・パパになるための学級3課と同日開催)

内容	産婦	パートナー
	人数	人数
情報交換、体重測定、後輩妊婦との交流	129人	11人

3. 健康相談

乳幼児の発育・発達を確認し、保護者同士の交流の機会を増やすことで、育児不安を和らげ、よりよい親子関係ができるよう支援しました。

事業名	対象	回数	人数
産後サポート電話相談	新生児訪問を利用していない産婦	随時	425人
4か月児健康相談	3か月～4か月児	141回	1,376人
10か月児健康相談	9か月～11か月児	128回	1,293人
食生活なんでも相談	乳幼児	3回	3人
その他の健康相談	妊産婦・乳幼児・その他	随時	5,343人
合計		272回	8,440人

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 訪問指導

妊産婦、新生児、乳幼児のそれぞれの対象に応じて、健康状態・家庭環境・育児の状況等を把握し、情報を提供するとともに、健康の保持と育児等の不安の軽減が図れるよう支援しました。

区 分	対 象	実人数	延人数
妊 婦	支援が必要な妊婦	22人	29人
産 婦	支援が必要な産婦	698人	717人
新生児	訪問を希望する生後40日以内の児	600人	603人
未熟児	身体の発育が未熟なまま出生した1歳未満の児	49人	71人
乳 児	健康相談未来所児、訪問による支援が必要な児	339人	456人
幼 児	1歳6か月児・3歳児健康診査要観察児及び未来所児	161人	257人
そ の 他		1人	3人
合 計		1,870人	2,136人

※里帰り中の新生児訪問を他市町村に依頼し、144人を把握し支援しました。

5. 産後ケア事業

退院直後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うことにより、産後うつを予防すると同時に、虐待のリスクが高いと判断されるケースについて、産後も安心して子育てができる環境の整備を行いました。

・実施件数 8件

6. 母子保健推進員活動

市民と行政とのパイプ役として保護者の身近な相談相手となり、地区担当保健師との連携のもと、育児を支援していくことを目的に30人を委嘱し、生後2か月頃の乳児家庭への訪問を実施しました。

- ・育児の支援
- ・保健活動の啓発
- ・支援が必要と判断した場合は地区担当保健師に連絡
- ・訪問人数 1,111人

7. 乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業

「新生児・産婦訪問」と「母子保健推進員の訪問」を乳児家庭全戸訪問として位置付け、生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問します。様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげました。

- ・対象家庭数 1,485件
- ・家庭訪問数 1,444件（実施率 97.2%）

8. 離乳食教室

乳児の発達に合わせた離乳食の進め方を伝え、安心して離乳食が進められるよう教室を開催しました。

- ・実施回数 34回 人数 527人

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 各種健康教育

講座名	回数	人数
育児講座	10回	213人
幼児家庭教育学級	7回	147人
学校との連携による健康教育	38回	4,017人
幼稚園における健康教育	26回	941人
ファミリー・サポート・センター講座	4回	12人
療育施設との連携	1回	63人
まちづくり出前講座	3回	54人
その他	3回	68人
合計	92回	5,515人

10. 発達相談・心理相談（幼児相談）

(1) 発達相談：発育・発達の遅れ等がみられる乳幼児に対し、発達を促すための生活指導と保護者の不安が軽減できるよう相談援助しました。

(2) 心理相談（幼児相談）

：社会性、母子関係等に問題がみられる親子に対し、適切な母子関係等が構築できるよう援助しました。

事業名	回数	延人数
発達相談	9回	15人
心理相談（幼児相談）	84回	473人
合計	93回	488人

11. 思春期保健講演会

「学校（園）保健」と「生涯学習」、「地域保健」が有機的に連携し、相互の協調を図ることによって、よりよい健康づくりを推進するため、思春期保健講演会を実施しました。

・開催日 平成30年12月18日（火） 参加人数 75名

主要な施策の概要

(単位：円)

(母子健康診査事業)

1. 妊婦・乳児一般健康診査

- (1) 妊婦一般健康診査：定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全な分娩と健康な子の出生の支援を目的として、標準的な健診回数である14回の健診について公費負担を行いました。また、委託契約できない医療機関を受診した妊婦には、習志野市妊婦健康診査費用助成金支給実施要領に基づき、償還払いを実施しました。
- (2) 乳児一般健康診査：発育・発達状況を確認し、異常を早期に発見することにより、早期に適切な療育ができることを目的に委託医療機関で実施しました。

妊婦・乳児一般健康診査 実施状況

- ・妊婦一般健康診査受診者数 17,423人
- ・乳児一般健康診査受診者数 2,549人

種別	対 象	人 数		
		受診票利用	償還払い	
妊 婦 一 般 健 康 診 査	1回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査 (血液型・血糖・貧血・B型肝炎・C型肝炎・ HIV・梅毒・風疹) 選択項目：子宮頸がん検診	1,425人 (1,156人)	3人
	2回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,429人 (1,427人)	6人
	3回目	基本的な妊婦健康診査	1,130人	48人
	4回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,381人 (1,379人)	14人
	5回目	基本的な妊婦健康診査	984人	47人
	6回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又は クラミジア検査	1,385人 (1,383人)	13人
	7回目	基本的な妊婦健康診査	1,308人	25人
	8回目	基本的な妊婦健康診査	776人	73人
	9回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,364人 (1,357人)	57人
	10回目	基本的な妊婦健康診査・B群溶血性レンサ球菌	1,376人	58人
	11回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査(貧血)	572人	86人
	12回目	基本的な妊婦健康診査 選択項目：超音波検査	1,201人 (1,197人)	74人
	13回目	基本的な妊婦健康診査	1,194人	61人
	14回目	基本的な妊婦健康診査 血液検査(血糖・貧血・HTLV-1抗体検査) 又は クラミジア検査	1,294人 (1,294人)	39人
	計	16,819人	604人	
乳児一般健康診査	3~6か月 及び 9~11か月の乳児 (主な内容：問診及び診察)	2,549人		

※ () 内、受診票利用人数における基本的な妊婦健康診査以外の実施者数 再掲

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 1歳6か月児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談や指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 医師による診察は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種 別	実施回数	受診者数
1歳6か月児健康診査	24回	1,444人
(再) 1歳6か月児健康診査歯科健康診査	24回	1,444人
(再) 1歳6か月児医科個別健康診査	—	1,011人

3. 3歳児健康診査

- (1) 保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。
- (2) 眼科、耳鼻科等の感覚器障がいの早期発見及び生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談・指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。
- (3) 保護者の歯科健康診査を実施し、歯科疾患の予防を図りました。
- (4) 医師による診察と尿検査は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種 別		実施回数	受診者数	
3歳児健康診査		24回	1,495人	
実 施 者 数 (再)	3歳児歯科健康診査	24回	1,495人	
	保護者の歯科健康診査	24回	468人	
	3歳児医科個別健康診査	尿検査あり	—	850人
		尿検査なし	—	19人
	精密健康診査	耳 鼻 科	—	10人
		眼 科	—	81人

※ 精密健康診査は、医療機関で実施しました。(子どもの医療費等助成事業を活用)

※ 保護者の歯科健康診査は、来所した3歳児の保護者で歯科健診を希望した者に実施しました。

(未熟児養育医療給付事業)

出生体重2,000g以下または身体発育が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた未熟児に対する医療費の一部を市が負担しました。

- ・未熟児養育医療給付対象者数 33人
- ・給付件数 124件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・3 (予 防 費)		決 算 額	475,121,002
担 当 主 管			健 康 支 援 課	
(予防接種事業)				
1. 予防接種法に基づき、各種予防接種を実施しました。				
種 類		件 数	接 種 回 数	対 象
ジフテリア・百日せき・ 破傷風・ポリオ (DPT-IPV)	1期	5,799件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
ジフテリア・ 破傷風 (DT)	2期	1,260件	1回	11歳以上13歳未満
ポリオ (不活化ワクチン)		34件	4回	生後3か月以上7歳6か月未満
麻疹・ 風しん混合 (MR)	1期	1,466件	1回	1歳以上2歳未満 (長期1件含む)
	2期	1,478件	1回	小学校就学前の1年間
	市独自制度	19件	1回	2歳以上中学校3年生相当年齢 (2期対象者を除く) の未接種・未罹患者及び小学校1年生相当年齢の2期末接種・未罹患者
水痘 (水ぼうそう)		2,928件	2回	1歳～3歳未満
日本脳炎	1期	6,202件	3回	生後6か月以上7歳6か月未満
	2期	1,267件	1回	9歳以上13歳未満
	特例1期	329件	3回	注1) 注2)
	特例2期	250件	1回	注2)
結 核 (BCG)		1,389件	1回	生後1歳未満 (長期2件含む)
ヒブ感染症 注3)		5,731件	4回	生後2か月～5歳未満 (長期1件含む)
小児肺炎球菌感染症 注4)		5,732件	4回	生後2か月～5歳未満 (長期1件含む)
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん) 注5)		53件	3回	小学6年生～高校1年生相当年齢女子
B型肝炎	定期	4,205件	3回	生後1歳未満 (長期1件含む)
高齢者インフルエンザ 注6,7)	定期	21,053件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
高齢者肺炎球菌ワクチン 注8,9)	定期	1,260件	1回	①65歳以上の厚生労働省令で定める者 ②60歳以上の厚生労働省令で定める者 66歳以上の定期接種該当者以外の一度も接種をしていない者
	市独自制度	895件		
合 計		61,350件		
注1) 予防接種実施規則附則第4条：平成19年4月2日～平成21年10月1日までに生まれた9～13歳未満の間に不足回数分を接種した者を含む				
注2) 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの者で、20歳未満の間に不足回数分を接種				
注3) ヒブ感染症は接種開始月齢により接種回数異なる 2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1歳以上で開始の場合は1回接種				
注4) 小児肺炎球菌感染症は接種開始月齢により接種回数異なる 2～7か月未満で開始の場合は4回、7～12か月未満で開始の場合は3回、1～2歳未満で開始の場合は2回、2歳以上で開始の場合は1回接種				

主要な施策の概要

(単位：円)

- 注5) ヒトパピローマウイルス感染症は、平成25年6月14日付で積極的勧奨差し控えの勧告があり、広報、ホームページ等で周知
- 注6) 厚生労働省令で定める者：60～64歳で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者
- 注7) 平成30年12月31日に65歳に達するが、接種時点においては誕生日以前の者
- 注8) 次の生年月日に該当する人で未接種者
 昭和28年4月2日生 ～ 昭和29年4月1日生
 昭和23年4月2日生 ～ 昭和24年4月1日生
 昭和18年4月2日生 ～ 昭和19年4月1日生
 昭和13年4月2日生 ～ 昭和14年4月1日生
 昭和 8年4月2日生 ～ 昭和 9年4月1日生
 大正12年4月2日生 ～ 大正13年4月1日生
 大正 7年4月2日生 ～ 大正 8年4月1日生
- 注9) 60～64歳で、心臓・腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者で未接種者

2. 風しんワクチン等予防接種費用助成制度

平成30年7月以降、特に関東地方において風しんの患者数が増加しており、妊婦の風しん感染による児の先天性風しん症候群の予防を目的として、平成30年12月25日から、風しん抗体が不十分で風しんワクチン等の予防接種を行った者に対して、接種費用の半額助成を実施しました。

予防接種名	助成件数
風しんワクチン	5件
麻疹風しん混合 (MR) ワクチン	26件

3. 特別の理由による任意予防接種費用助成金支給制度

病気治療のために骨髄移植手術等を行うことで、予防接種で獲得した免疫が消失するため、任意で再度予防接種を行った者に対して、接種費用の助成を平成30年度より開始し、事前相談が2件ありました。

4. すこやかナラシド♪予防接種ナビ（予防接種スケジュール携帯サイトサービス）

予防接種の種類が急に増え、開始年齢・接種間隔が種類ごとに異なるため、保護者がスケジュールを管理するのが困難な状況となっており、安心して予防接種を実施できるようサービスを無料で提供しました。

- ・登録数（子どもの数） 5, 246人（平成30年度末現在）

主要な施策の概要

(単位：円)

(歯科保健事業)

歯と口腔の健康づくりのため、歯みがき教室、幼児むし歯予防指導、歯科保健健康教育、成人歯科健康診査事業等を実施しました。また、永久歯のむし歯予防を目的にフッ化物洗口事業を実施しました。

種 別	人 数	
歯みがき教室	119人	
幼児むし歯予防指導	1,417人	
フッ化物洗口事業	4,216人	
成人歯科健康診査事業	妊婦	318人
	40・50・60歳	373人
※歯科保健健康教育等(他機関からの依頼・再掲含む)	3,058人	
合 計	9,501人	

※歯科保健健康教育等の内訳

親と子のよい歯のコンクール	19人	福祉施設歯みがき指導	63人
高齢者のよい歯のコンクール	11人	まちづくり出前講座	134人
幼児家庭教育学級	127人	がん検診健康教育	360人
小学校・中学校指導	2,195人	健康づくり推進員研修	24人
親子の講座・講習会	125人	合 計	3,058人

(新型インフルエンザ等感染症対策事業)

1. 新型インフルエンザ発生による想定訓練の結果を危機に関する庁内検討委員会で協議し、新型インフルエンザ等対策業務継続計画、新型インフルエンザ等対策本部運営マニュアルの改訂について、庁内各課へ見直しを依頼しました。

2. 国・県の新型インフルエンザ発生による想定訓練に合わせ、机上訓練及び伝達訓練を実施しました。

(1) 机上訓練

実 施 日：平成30年11月9日(金) 午前10時00分から10時30分
平成30年11月13日(火) 午前10時00分から10時30分

実 施 場 所：健康福祉部内執務室、危機管理課執務室

内 容：緊急事態宣言発令時の対応について机上訓練を実施し、担当者役割の再確認をす
る。

(2) 連絡実動訓練

実 施 日：平成30年11月16日(金) 午前11時15分から11時50分

実 施 場 所：市庁舎3階C会議室及び各部管理課執務室 等

内 容：対策本部の構成員に連絡訓練を実施することにより、その役割について意識付けをす
る。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・4 (生活習慣病予防費)	決 算 額	232,366,388
担 当 主 管		健 康 支 援 課	
(成人保健活動事業)			
1. 健康教育			
生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康教育を実施しました。			
健康教育実施状況			
実施内容	実施回数	参加延人数	
生活習慣病予防等	44回	3,910人	
学校との連携による健康教育	16回	1,915人	
食育・栄養に関すること	11回	413人	
その他	7回	309人	
合 計	78回	6,547人	
2. 健康相談			
生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康相談を実施しました。			
健康相談実施状況			
実施内訳	回数	人数(延)	
面接による健康相談	116回	185人	
電話等による健康相談	207回	207人	
3. 訪問指導			
保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して訪問し、その健康に関する問題を総合的に把握することで、生活習慣病等の予防、心身機能の低下の防止、健康の保持増進を図ることを目的に支援しました。			
・訪問指導実施者数 実人数 6人 延人数 18人			
4. 健康づくり推進事業			
市民の主体的な健康づくりを推進することを目的に、健康づくりの登録ボランティアである健康づくり推進員の育成・活動支援に取り組みました。			
・平成30年度健康づくり推進員登録者数 29人(平成30年4月1日現在)			
① 健康づくり推進員研修会等			
健康づくり推進員を対象に、主催事業の内容充実と安全に運営管理ができるよう、研修会等を実施しました。			
・栄養研修：実施回数 1回 参加人数 20人			
・学習会：実施回数 11回 参加人数 211人			
② 活動支援			
健康づくり推進員が、主体的な活動ができるよう、習志野発見ウオーク・ヘルシーライフ料理教室等の企画運営に関して支援しました。			
・活動支援回数 34回			
・支援した推進員延人数 515人			
・事業参加延人数： 846人			

主要な施策の概要

(単位：円)

(健康診査・がん検診等事業)

健康増進法に基づき健康診査（無保険者対象）、肝炎ウイルス検診、各種がん検診を実施しました。

1. 受診状況

健 診 名		人 数
一般健康診査		169人
肝炎ウイルス検診		2,190人
がん 検診	胃がん検診	3,725人
	胃がんリスク検診	1,934人
	子宮がん検診	5,853人 (再検査13人)
	肺がん検診	6,875人
	乳がん検診	4,501人
	大腸がん検診	10,202人
	前立腺がん検診	3,889人

※子宮がん検診の再検査は、検体不良等により再度検査を実施したものの。

2. 上記がん検診による精密検査については、結果報告を受け、集計を行いました。その結果、がんと診断を受けた者の数は次のとおりです。（平成30年度実施分・平成31年4月末現在）

部 位 名	人 数
胃	12人
子宮	5人
肺	1人
乳	21人
大腸	27人
前立腺	21人
合 計	87人

3. がん検診推進事業等は、一定年齢の対象者に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し、がん検診の受診促進を図りました。

	対象者年齢	対象人数	クーポン利用者数（償還払い再掲）	利用率
子宮頸がん	20歳	885人	32人	3.6%
乳がん	40歳	1,263人	181人 (1人)	14.3%

(後期高齢者健康診査事業)

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療制度の加入者及び年度中に75歳に到達する者を対象に、生活習慣病等の早期発見のため、身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査等の健康診査を、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託により実施しました。

・受診者 6,393人（うち15人は、訪問健康診査）

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	4・1・5(救急医療対策費)	決算額	118,868,839
---------	----------------	-----	-------------

担当主管

健康支援課

(救急医療対策事業費)

休日・夜間における急な発病に対応するため急病診療業務を実施しました。

1. 一次診療事業

(1) 夜間毎日

午後8時から午後11時まで、習志野市急病診療所において実施しました。

・診療日数 365日 患者数 2,673人

急病診療所利用状況

(単位：日・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
患者数	166	138	115	190	140	157	141	151	309	717	292	157	2,673
科目別 内訳	内科	78	66	58	70	76	61	69	152	422	157	82	1,347
	小児科	88	72	57	120	64	101	80	82	157	135	75	1,326

(2) 休日昼間

日曜・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで、市内1医療機関において輪番で実施しました。

・診療日数 73日 患者数 4,471人

2. 二次診療事業

下記の4医療機関が、輪番で実施しました。

・二次医療機関…千葉県済生会習志野病院、習志野第一病院、谷津保健病院、津田沼中央総合病院

実施日	時間帯	診療日数	患者数
毎日	午後6時から翌朝8時	365日	6,221人
日曜・祝日・年末年始	午前8時から午後6時	73日	2,925人
土曜日	午後1時から午後6時	48日	550人

3. 小児二次診療事業

午後6時から翌朝8時まで、市内1医療機関で実施しました。(毎週月曜日)

・小児二次医療機関…谷津保健病院 診療日数 52日 患者数 255人

(休日急病歯科診療所管理運営費)

日曜を除く祝日・年末年始の午前9時から正午まで、歯科疾患の応急処置を行うため、習志野市休日急病歯科診療所において実施しました。

・年間診療日数 21日 患者数 95人

<再掲>年末年始 12月29日～1月3日の6日間 患者数 64人

主要な施策の概要

(単位：円)

(災害医療事業費)

1. 災害時の医療体制の整備を図るため、災害医療対策会議を開催しました。
 - 第1回 開催日：平成30年7月23日(月)
議 事： (1) 平成30年度総合防災訓練について
(2) 習志野市災害時医療救護活動マニュアルについて
 - 第2回 開催日：平成31年2月15日(金)
議 事： (1) 平成30年度総合防災訓練結果について
(2) 習志野市災害医療トリアージ訓練について
(3) 千葉県国民保護図上訓練について
(4) 習志野市災害医療救護活動マニュアル改訂について
2. 平成30年度習志野市総合防災訓練に合わせて、災害医療本部・各応急救護所(市内4ヶ所)設置訓練及び災害医療本部・各応急救護所(市内4ヶ所)・救急告示病院(市内4ヶ所)間の情報伝達訓練(無線による画像伝送訓練)等を実施しました。
実施日：平成30年9月2日(日)
3. 平成26年3月に策定された「習志野市災害時医療救護活動マニュアル」について、内容の見直し・追加を行い、平成31年3月に改訂しました。
4. 平成30年度千葉県国民保護図上訓練への参加
危機管理課が実施した千葉県国民保護図上訓練に参加し、三師会との連絡訓練を実施しました。
実施日：平成31年1月21日(月)
国民保護等事案についても災害時医療救護活動マニュアルで対応することとされていますが、詳細の記載がなく今後修正することが必要です。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・6 (葬祭事業費)	決 算 額	261,590,017
担 当 主 管		社 会 福 祉 課	
(葬祭事業運営費)			
住民福祉の向上を図るため、祭壇の飾り付けや霊柩車の運行を行いました。			
1. 火葬処理体数 (馬込斎場)			
15歳以上	15歳未満	死胎等	合計
1,321体	5体	26体	1,352体
2. 霊柩自動車使用状況			
	走行キロ数	実働日数	取扱件数
本市車両	1,365km	47日	47件
馬込車両	—	—	宮型0件、バン型125件 ワンボックス型29件
3. 祭壇使用状況			
区 分	五 段 型	三 段 型	二 段 型
件 数	仏式19件	仏式7件 神式 0件	仏式 0件 神式 0件
使用料収入	161,500円	59,500円	0円
合計 26件			
使用料収入 221,000円			
(四市複合事務組合運営費 (葬祭))			
習志野市、船橋市、八千代市、鎌ヶ谷市の4市で斎場事業 (火葬業務、式場業務、霊柩運送業務) を行い、4市市民に対するサービスを図りました。			
1. 管理運営費負担金 (斎場施設の管理運営及び施設の維持補修等の費用)			
負担割合 (本市分 18.3%)			
均等割	30%	うち本市分	25.0% 19,742,100円
人口割	30%	うち本市分	15.5% 12,224,121円
利用者割	40%	うち本市分	14.9% 16,056,172円
分賦金 (全体 263,228,000円) 48,022,393円			
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市19.7%、鎌ヶ谷市14.6%			
2. 施設整備費負担金 (斎場施設設置及び整備借入金の償還費用)			
負担割合 (本市分 18.3%)			
均等割	30%	うち本市分	25.0% 2,159,175円
人口割	70%	うち本市分	15.5% 3,119,528円
分賦金 (全体 28,789,000円) 5,278,703円			
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市19.9%、鎌ヶ谷市14.4%			
3. 第2斎場整備費負担金			
負担割合 (本市分 18.3%)			
均等割	30%	うち本市分	25.0% 83,352,600円
人口割	70%	うち本市分	15.5% 120,425,994円
分賦金 (全体 1,111,368,000円) 203,778,594円			
他市の負担割合、船橋市47.4%、八千代市19.9%、鎌ヶ谷市14.4%			
4. 負担金計 (1+2+3) 257,079,690円			

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 馬込斎場施設概要

- (1) 式場・待合室：式場4室・控室12室・売店他
 (2) 火葬場：火葬炉15基・収骨室6室・遺体保管室16体・告別室他
 (3) 霊柩車：宮型2台・バン型2台
 (4) 駐車場：200台分

款項目(名称)

4・1・7 (海浜霊園事業費)

決算額

192,100,847

担当主管

社会福祉課

(海浜霊園運営費)

墓地の環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる墓地の管理を行いました。

1. 霊園使用状況

平成31年3月末現在

墓地種別	面積	墓地数	返還	許可数	許可数の内訳	
					市内	市外
第1種	4.5 m ²	5,986基	90基	5,896基	2,856人	3,040人
第2種	9.0 m ²	557基	12基	545基	303人	242人
第3種	3.45 m ²	1,027基	2基	1,025基	806人	219人
合計		7,570基	104基	7,466基	3,965人	3,501人

2. 墓石建立状況 (カロートのみを含む)

墓地種別	平成31年3月31日現在	平成30年度中建立件数
第1種	5,413件	87件
第2種	502件	1件
第3種	1,025件	0件
合計	6,940件	88件

3. 休憩室利用状況

- ・休憩室内訳 管理事務所奥：和室10畳(20名)・和室12畳(25名)
作業員詰所脇：洋室(30名)
- ・開室時間 午前10時～午後3時50分
- ・利用時間 1回 1時間30分
- ・利用件数 267件 3,070人(和室161件・1,858人、洋室106件・1,212人)
※ 納骨、法事に伴う休憩室利用

4. 墓地使用者の募集

(1) 一般墓地

海浜霊園の一般墓地は、返還された墓地46区画の利用者を募集し、応募数が募集数を上回った種別については抽選を行い、使用者を決定しました。

種別	形式	募集数	応募数	許可数	倍率
第1種(4.5m ²)	和式	30区画	29件	29件	0.97倍
	洋式	10区画	27件	10件	2.70倍
第2種(9.0m ²)	和式	5区画	0件	0件	—
	洋式	1区画	1件	1件	1.00倍

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 合葬式墓地

海浜霊園合葬式墓地は、焼骨保持者に対しては一体用6体、2体用10組、生前予約申込者に対しては一体用6体、使用者の募集を行いました。焼骨保持二体用、生前予約一体用は応募者数が募集数を上回ったため抽選を行い、使用者を決定しました。

募集状況

申込区分	募集数	応募数	許可数	倍率
焼骨保持一体用	6体	5件	5件	0.83倍
焼骨保持二体用	10組	17件	10組	1.70倍
生前予約一体用	6体	62件	6体	10.3倍
生前予約二体用	—	—	—	—

【海浜霊園の概要】

- (1) 所在地 習志野市芝園3-1-1
- (2) 開設 昭和57年7月
- (3) 面積 霊園総面積 79,819m²
 霊園許可面積 73,958m²
 墳墓面積 35,502m²
- (4) 建物 管理事務所(木造平屋建) 339.51m²
 作業員詰所(鉄骨平屋建) 163.93m²
 休憩所 31.36m²
- (5) 開園時間 ①通常 午前9時～午後4時30分
 (4・5・6・9・10月の土・日・祝日は午前9時～午後5時)
 ②夏季(7・8月) 午前9時～午後6時
 ③お盆(8月13～16日) 午前6時～午後7時
 ④彼岸(春・秋) 午前7時～午後6時

【墓地の概要】

種別	第1種	第2種	第3種
区画数	5,986区画	557区画	1,027区画
1区画あたり面積	4.5m ²	9.0m ²	3.45m ²
永代使用料	682,000円	1,364,000円	523,000円
管理料	5,830円/年	11,660円/年	4,470円/年

※他に無縁墓地1基 (延べ面積 42.91m² 総保管体数 300体)

【合葬式墓地の概要】

- (1) 構造 鉄筋コンクリート造り 地上1階(納骨室)・地下1階(合葬室)
- (2) 収蔵体数 1,824体
- (3) 使用料 1体用 104,000円 2体用 208,000円

(合葬式墓地整備事業)

一体用の納骨壇を62壇(62体分)、二体用の納骨壇を60壇(120体分)購入し、今後の対応に備えました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	4・1・8 (霊堂事業費)	決 算 額	3,707,127
担 当 主 管		社 会 福 祉 課	
(鷺沼霊堂運営費)			
良好な納骨堂としての環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる納骨堂の管理を行いました。			
1. 霊堂使用状況 使用者数 481壇 (合計壇数 550壇)			
2. 休憩室利用状況 【和室20畳 1室】			
・利用件数 0件 0人			
※法事等による休憩室利用			
【鷺沼霊堂の概要】			
(1) 所在地	習志野市鷺沼3-9-6		
(2) 開設	昭和53年7月		
(3) 面積	敷地面積	1,639.65㎡	
	建築面積	568.54㎡	
	延床面積	1,006.42㎡	
(4) 構造	鉄筋コンクリート造り		
(5) 規模	地下1階及び平屋建		
(6) 開館時間	午前9時～午後4時		
	(休業日：月曜日、1月1日～3日 お盆・彼岸 毎日開館)		
(7) 管理料	年額6,480円		

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3. 1. 2	四市複合事務組合運営費（三山園）		16,552,674
19	特別養護老人ホーム「三山園」施設整備費	船橋市三山2-3-2	16,552,674
3. 1. 3	東部保健福祉センター運営費		2,712,960
13	旧内職センター解体設計業務委託	屋敷4-6-6	1,836,000
15	東部保健福祉センター屋外照明灯取付工事（LED防犯灯）	屋敷4-6-6	876,960
3. 1. 3	白鷺園運営費		6,625,800
15	白鷺園バリアフリー改修工事（Ⅵ期工事）	鷺沼3-6-44	6,037,200
	白鷺園浴槽改修工事（階段2段及び浴槽底面タイル面）	鷺沼3-6-44	415,800
	白鷺園浴室棚部復旧工事	鷺沼3-6-44	172,800
3. 1. 3	さくらの家運営費		375,840
15	さくらの家浴場ろ過設備部品交換	秋津3-4-1	375,840
3. 1. 4	総合福祉センター再整備事業		2,758,561
15	花の実園庭掲揚ポール撤去工事	秋津3-4-1	70,200
	通路整備及び植栽剪定工事	秋津3-4-1	102,600
	生垣設置工事	秋津3-4-1	1,296,000
22	総合福祉センター再整備（グループホーム整備）における地中障害物の撤去・処分等の費用市負担額	秋津3-4-1	1,289,761
4. 1. 1	保健会館運営費		169,560
15	習志野情報センタービル消防指摘事項改修工事	鷺沼1-2-1	169,560
4. 1. 1	受動喫煙対策事業		1,252,800
15	受動喫煙防止自立サイン製作・設置工事	習志野市津田沼五丁目 京成津田沼駅南口ロー ターリー 他2件	1,252,800
4. 1. 6	四市複合事務組合運営費（葬祭）		209,057,297
19	施設整備負担金	船橋市馬込町1102-1	5,278,703
	第2斎場整備費負担金	建設地 習志野市茜浜	203,778,594
4. 1. 7	海浜霊園運営費		30,604,966
15	海浜霊園舗装改修及び井戸配管更新工事	芝園3-1-1	27,162,000
17	海浜霊園外柵石購入費	芝園3-1-1	3,442,966
4. 1. 7	合葬式墓地整備事業		2,467,800
15	海浜霊園合葬式墓地納骨壇設置工事	芝園3-1-1	2,467,800

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				16,552,674	
				16,552,674	
				2,712,960	
				1,836,000	
				876,960	
			6,037,200	588,600	
			6,037,200	0	
				415,800	
				172,800	
				375,840	
				375,840	
				2,758,561	
				70,200	
				102,600	
				1,296,000	
				1,289,761	
				169,560	
				169,560	
				1,252,800	
				1,252,800	
			203,778,594	5,278,703	
				5,278,703	
			203,778,594		
			30,604,966		
			27,162,000		
			3,442,966		
			2,467,800		
			2,467,800		

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.1.19	社会福祉課	社会福祉課事務費 (地域赤十字奉仕団 創設記念事業補助金)	402,000	習志野市地域赤十字奉仕団 委員長 田所 喜美子
		民生委員活動費 (習志野市民生委員児 童委員協議会補助金)	2,352,000	習志野市民生委員児童委員 協議会 会長 高橋 君枝
		社会福祉協議会補助 事業 (習志野市社会福祉 協議会補助金)	84,874,667	社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会 会長 海寶 嘉胤
		献血推進事業 (習志野市献血推進 協議会補助金)	300,000	習志野市献血推進協議会 会長 田所 喜美子
3.1.2.19	高齢者支援課	高齢者ふれあい 元気事業 (習志野市高齢者ふれ あい元気事業補助金)	13,453,306	本大久保連合町会 会長 竹内 清 他201町会
		あじさいクラブ活動 事業 (習志野市あじさい クラブ補助金)	5,445,520	習志野市あじさいクラブ 連合会 会長 越智 桂 市内老人クラブ 53クラブ
		シルバー人材センター 補助事業 (公益社団法人習志野 市シルバー人材センタ ー補助金)	15,187,000	公益社団法人 習志野市 シルバー人材センター 会長 吉野 和男

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

習志野市地域赤十字奉仕団が創設50周年の記念事業を実施するにあたり、長年の地域に根ざした救急救援活動や献血活動の柱となる奉仕団の団結を高めると共に、その実績を再確認して、今後の各区分団の活動の活性化を図るため補助しました。

民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、社会福祉の増進を図るため補助しました。

民生委員児童委員数 196名（平成30年4月1日現在）

地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するために補助しました。

1. 福祉活動費（事務局人件費相当額）
2. 支部活動費（16支部）

献血者の増加による血液の安定的供給を図るために補助しました。

委員 29人

高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。

実施割合 80.5%

高齢者の生きがいと、健康づくりのための多様な社会活動を促進するため、次の事業に対し、単位老人クラブ及びあじさいクラブ連合会に対し補助しました。

1. 老人クラブの指導育成
2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進
3. 高齢者の健康保持増進及び教養の向上のための活動（芸能大会等 参加者 407人）の実施
4. 高齢者の連帯感の醸成、体力づくり、健康づくりを目的としてスポーツ大会を実施

種 目 高齢者スポーツ大会、グラウンドゴルフ大会、パークゴルフ大会、ペタンク大会

会員数 2,438人 スポーツ大会参加者 延 598人

高齢者に適した仕事を開拓し、それを請負い、会員にその仕事に従事してもらうことにより、高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し運営費を補助しました。

会員数 951人

契約件数2,590件

延就業人員数113,024人

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.19	障がい福祉課	障がい者施設等 補助事業	2,688,000	
		(習志野市生活ホーム 運営費補助金)		特定非営利活動法人とまりぎ かつみ荘 理事長 岸本 昭博
				特定非営利活動法人 グループ彩 生活館 理事長 石川 保夫
		(習志野市障害者 小規模施設整備費等 補助金)	247,500	知的障害生活ホーム 無言の絆 代表 長嶋 スイ
				社会福祉法人 のうえい舎 理事長 岡嶋 美恵子
				医療法人社団 和康会 あかしあ 理事長 三橋 司

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

社会的自立を目指して、知的障がい者が利用する「生活ホーム」の運営費及び家賃の一部を補助しました。

3事業所 利用者実人数 3人 計2,688,000円

内訳

(事業所名)	(利用者実人数)	(補助金額)
かつみ荘	1人	816,000円
生活館	1人	876,000円
無言の絆	1人	996,000円

精神障がい者の日中活動の場及び生活の場を提供する事業者に対し建物賃借料を補助しました。

もくせい舎・ゆい 225,000円

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく共同生活援助

(グループホーム) サテライト型居室の増床における設備整備費補助

22,500円

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.19	障がい福祉課	(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)	10,571,408	社会福祉法人清和園 理事長 清水 一人
				特定非営利活動法人じょいんと 代表 石津谷 法子
				社会福祉法人あひるの会 理事長 岡崎 幸子
				有限会社エイド・サポート 代表取締役 安村 遠
				医療法人同和会 理事長 服部 孝道
				医療法人社団和康会 理事長 三橋 司
				特定非営利活動法人 カム・トゥルー 理事長 石崎 達也
				特定非営利活動法人自立 サポートネット流山 理事長 勝本 正實
				社会福祉法人よつば 理事長 佐藤 尚人
				特定非営利活動法人1 to 1 理事長 武井 剛
				社会福祉法人まつど育成会 理事長 八田 正昭
				特定非営利活動法人千葉精神 保健福祉ネット 理事長 近藤 昭子
				NPO法人鎌ヶ谷たんぽぽ クラブ 理事長 小宮 響子
				特定非営利活動法人たちばな 学舎 理事長 木村 容子
				特定非営利活動法人ぼぴあ 理事長 関口 幸一
				合同会社ひだまりサポート 代表社員 谷本 真
株式会社和光 代表取締役 坂本 元美				
特定非営利活動法人とまりぎ 理事長 岸本 昭博				

補助事業の内容及び効果

グループホームの運営の安定を図り障がい者の地域移行を一層推進するため運営費補助金を交付しました。

25事業者 対象となる利用者 62人 計 10,571,408円

内訳

事業者名	グループホーム名	補助対象の利用者数	補助額
社会福祉法人清和園	ゆいまーる習志野グループホーム	17人	2,191,318円
特定非営利活動法人じょいんと	ならしのグレース	4人	1,905,121円
社会福祉法人あひるの会	あかねホーム幕張、あかねホーム幕張西サテライト、あかねホーム鷺沼、あかねホーム幕張第二	5人	1,199,063円
有限会社エイド・サポート	エイド・サポートグループホーム	5人	857,320円
医療法人同和会	グリーンハイツⅡ、カサブランカ	3人	802,225円
医療法人社団和康会	あかしあ	3人	785,834円
特定非営利活動法人カム・トゥルー	カム・トゥルーHOME'S希ホーム	1人	443,510円
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	クローバー流山	1人	347,045円
社会福祉法人よつば	グループホームクローバーハウス	1人	306,707円
特定非営利活動法人1to1	ありえず	2人	290,908円
社会福祉法人まつど育成会	hauai	1人	251,758円
特定非営利活動法人千葉精神保健福祉ネット	ハウス中国分	1人	232,767円
NPO法人鎌ヶ谷たんぽぽクラブ	myペアホーム鎌ヶ谷	1人	196,641円
特定非営利活動法人たちばな学舎	グループホームたちばな	2人	182,475円
特定非営利活動法人ぽぴあ	ぽぴあホーム	3人	169,585円
合同会社ひだまりサポート	ひだまりのいえ芝山	1人	98,250円
株式会社和光	グループホームマリン・ハウス	1人	94,980円
特定非営利活動法人とまりぎ	みのり、やまと	2人	79,162円
特定非営利活動法人ユーカリサンシャイン	ユーカリハウスⅡ	1人	40,505円
一般社団法人アールイー	ロイヤル塚田	1人	26,996円
社会福祉法人菜の花会	菜の花ホームズ	1人	22,699円
社会福祉法人ロザリオの聖母会	広原ハウス	1人	16,720円
有限会社三喜	グループホーム友乃家	1人	13,336円
株式会社dearmilieus	グループホームレリG	2人	8,451円
特定非営利活動法人就労生活定着支援センター リーブ	リーブ第一飯富ハイツ	1人	8,032円
合計	25事業者	62人	10,571,408円

健康福祉部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3.1.4.19	障がい福祉課	(習志野市障がい者グループホーム運営費補助金)		特定非営利活動法人 ユーカリサンシャイン 理事長 望月 寿美子
				一般社団法人アールイー 理事長 高橋 茂之
				社会福祉法人菜の花会 理事長 小林 勉
				社会福祉法人ロザリオの聖母会 理事長 桑島 克子
				有限会社三喜 代表取締役 三浦 秀隆
				株式会社dearmilieus 代表取締役 豊島 大輔
				特定非営利活動法人就労生活 定着支援センター リーブ 理事長 勝田 文典
		(生活介護あきつ園 施設整備資金借入金 補助金及び利子補給金)	1,490,348	社会福祉法人習愛会 理事長 大塚 れい子
		(習志野市障害福祉サ ービス等通所施設整備 資金借入金に係る利子 補給金)	435,298	特定非営利活動法人 希望の虹 理事長 豊嶋 美枝子
		総合福祉センター 再整備事業 (習志野市障害者小規模 施設整備費等補助金)	15,975,000	社会福祉法人 習愛会 理事長 大塚 れい子
4.1.1.19	健康支援課	薬剤師会助成事業 (習志野市薬剤師会 補助金)	450,000	習志野市薬剤師会 会長 榎方 絢子
		公衆浴場組合助成事業 (習志野市公衆浴場設 備改善事業費補助金)	415,400	(鷺沼温泉) 代表 嶋田 勢以子

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

生活介護事業所あきつ園の円滑な運営を図るため、施設整備資金借入償還金等を補助しました。

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく共同生活援助（グループホーム）の整備

グループホームふれ愛

施設整備費 15,750,000円 設備整備費 225,000円

災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。 会員数 76人（平成31年3月末現在）

千葉県公衆浴場業生活衛生同業組合に加入している組合員が実施した施設設備の改善について助成し、公衆浴場の施設維持を支援しました。

(9) こ ど も 部

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・1 (児童福祉総務費)	決 算 額	5,438,754,228
---------------	-----------------	-------	---------------

担 当 主 管	こ ども 政 策 課
---------	------------

(地域子ども・子育て支援事業)

子ども・子育て支援法に基づき策定した習志野市子ども・子育て支援事業計画を推進するため、保護者・事業者・子育て支援に係る団体の代表者等で構成する習志野市子ども・子育て会議を開催しました。

また、令和2年度から6年度までを計画期間とする、次期習志野市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、本市の子育て支援施策の基礎とするため、0歳から小学生の子どもの保護者の子育て支援に関する需要や要望を把握する、「子育て支援に関するニーズ調査」を実施しました。

・習志野市子ども・子育て会議 (3回実施) 委員15名

第1回 7月20日(金) 第2回 11月19日(月) 第3回 2月6日(水)

・子育て支援に関するニーズ調査

調 査 期 間 : 3月15日(金) から3月31日(日) まで

調 査 の 方 法 : 調査票を対象者に郵送で配布し、郵送で回収する無記名郵送方式

(保育所・幼稚園私立化事業)

【保育所の私立化】

「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第2期計画」に基づく、本大久保保育所の私立化において、保育内容を円滑に継承するとともに子どもたち及びその保護者との信頼関係を築くため、共同保育を実施しました。

また、本大久保保育所私立化後の施設であるC00本大久保保育園の施設整備費の一部を補助しました。

私立化対象施設	移管先法人	私立化後の施設名	定員	補助金額
本大久保保育所	学校法人正良学園	C00本大久保保育園	177人	310,639,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域型保育整備事業)

子ども・子育て支援新制度において創設された、地域型保育事業の整備を促進するため、第一中学校区における小規模保育事業所2施設の設置運営事業者の公募・選考を行い、施設整備費の一部を補助しました。また、小規模保育事業所7施設について、施設の実地検査及び監査を実施しました。

《施設整備概要》

中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額
第一中学校区	杜の子保育園	株式会社新星	19人	24,000,000円
第一中学校区	サンライズキッズ保育園 谷津園	株式会社 エクシオジャパン	15人	22,787,000円

《実地検査及び監査実施日》

実施日	対象施設	運営法人
平成31年1月30日	実籾保育園	NPO法人子育て110番
平成31年2月1日	キッズスペースweepeeみもみ2nd	社会福祉法人青葉学園
平成31年2月14日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット株式会社
平成31年2月15日	ひまわり保育園	ラビットポケット株式会社
平成31年2月20日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット株式会社
平成31年3月1日	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社エクシオジャパン
平成31年3月1日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社エクシオジャパン

(民間認可保育所等施設整備事業)

幼保連携型認定こども園青葉幼稚園の施設整備費の一部を補助しました。

施設名	設置運営法人	定員	補助金額
幼保連携型認定こども園青葉幼稚園	社会福祉法人青葉学園	391人	604,536,000円

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管	こ ども 保 育 課	
(民間保育施設賃借料助成事業)		
市内に設置された6か所の民間保育施設に対し施設賃借料の一部を助成しました。		
施 設 所 在 地	施 設 名 称	助 成 金 額
茜浜2-2-1 ハイパーモールメルクス1階	リトルガーデン新習志野	1,095,000円
津田沼6-4-9	チューリップナーサリー	1,020,000円
津田沼1-23-1 イオン津田沼3階	ポピンズキッズルーム イオン津田沼	782,000円
谷津1-16-1 モリシア津田沼6階	キッズ☆ガーデン 津田沼駅前園	4,800,000円
谷津7-8-1 アーバンビル3階	そらまめ幼保園 津田沼駅前第二園	4,800,000円
本大久保1-5-7 2階	ひまわり保育園	400,000円
合 計	6 施 設	12,897,000円
(幼児教室等施設費助成事業)		
幼児教室等(3歳児以上の未就園児の保育を実施する保護者で組織された団体)に対して、施設賃借料の一部を補助しました。		
	1 団体	187,780 円
(民間認可保育所運営費助成事業)		
「社会福祉法人ひこばえ」(かすみ保育園)、「社会福祉法人すずみ会」(若松すずみ保育園)、「社会福祉法人千葉明徳会」(明徳そでの保育園)、「株式会社日本保育サービス」(アスクかなでのもり保育園、アスクかなでのもり第二保育園)、「株式会社生活設計」(キッズ☆ガーデン奏の杜園)、「社会福祉法人習志野」(谷津みのり保育園、菊田みのり保育園)、「株式会社ブルーム」(そらまめ保育園かなでの杜)、「社会福祉法人八千代美香会」(ブレーメン津田沼保育園)に対し、民間認可保育所の運営に係る費用を助成しました。		

主要な施策の概要

(単位：円)

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
香澄4-1-1	かすみ保育園	民間認可保育所運営費補助金	14,649,820円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	126,384,340円
東習志野 2-13-2	若松すずみ 保育園	民間認可保育所運営費補助金	41,272,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	156,776,850円
鷺沼1-14-16	明德そでの 保育園	民間認可保育所運営費補助金	40,418,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	143,337,120円
奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	アスクかなで のもり保育園	民間認可保育所運営費補助金	24,175,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	114,537,430円
奏の杜1-3-31	アスクかなで のもり第二保 育園	民間認可保育所運営費補助金	33,125,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	137,212,080円
奏の杜2-19-5	キッズ☆ガー デン奏の杜園	民間認可保育所運営費補助金	27,657,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	118,116,680円
谷津2-5-6	谷津みのり 保育園	民間認可保育所運営費補助金	33,492,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	106,686,760円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育 園かなでの杜	民間認可保育所運営費補助金	26,265,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	133,068,230円
津田沼2-9-1	ブレーメン津 田沼保育園	民間認可保育所運営費補助金	29,357,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	120,302,790円
津田沼4-6-6	菊田みのり保 育園	民間認可保育所運営費補助金	43,618,000円
		民間認可保育所運営事業費 (公定価格：扶助費)	141,028,630円
合 計			1,611,479,730円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金も含む。

※かすみ保育園の運営費補助金には、認可保育所施設整備資金借入金償還利子補助金を含む。

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

(小規模保育事業運営費助成事業)

「社会福祉法人青葉学園」（キッズスペースweepeeみもみ2nd）、「NPO法人子育て110番」（実叻保育園）、「ラビットポケット株式会社」（ひまわり保育園2nd、ひまわり保育園3rd、ひまわり保育園）、「株式会社エクシオジャパン」（サンライズキッズ保育園津田沼園、サンライズキッズ保育園奏の杜園、サンライズキッズ保育園谷津園）、「株式会社新星」（杜の子保育園）に対し、小規模保育事業所の運営に係る費用を助成しました。

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
東習志野 2-10-3 プレーメン習志野1階	キッズスペース weepeeみもみ2nd	小規模保育事業運営費補助金	1,314,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	39,472,210円
実叻5-5-18 天野ビル1階	実叻保育園	小規模保育事業運営費補助金	4,569,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	41,826,220円
大久保1-20- 19 イスタ1階	ひまわり保育園 2nd	小規模保育事業運営費補助金	2,051,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	33,921,650円
本大久保4- 12-3-Bハルテール 習志野	ひまわり保育園 3rd	小規模保育事業運営費補助金	2,638,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	36,367,440円
津田沼4-11- 11小倉第一ビル 1階	サンライズキッ ズ保育園津田沼 園	小規模保育事業運営費補助金	4,034,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	44,272,700円
奏の杜1-12- 13フロア奏の 杜1階	サンライズキッ ズ保育園奏の杜 園	小規模保育事業運営費補助金	3,311,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	39,578,620円
大久保1-21- 14琴富ビルC号 室	ひまわり保育園	小規模保育事業運営費補助金	1,287,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	20,621,010円
谷津6-15-1ガ ラシア津田沼II 1階	サンライズキッ ズ保育園谷津園	小規模保育事業運営費補助金	834,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	10,202,950円
奏の杜2-17- 10West奏の杜 1階	杜の子保育園	小規模保育事業運営費補助金	1,439,000円
		小規模保育事業運営費 (公定価格：扶助費)	19,343,160円
合 計			307,082,960円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金も含む。

主要な施策の概要

(単位：円)

(幼保連携型認定こども園運営費助成事業)

「学校法人田久保学園」(みのりつくしこども園)、「社会福祉法人八千代美香会」(ブレーメン実花こども園)に対し、幼保連携型認定こども園の運営に係る費用を助成しました。

施設所在地	施設名称	補助金または扶助費の名称	助成金額
藤崎 6-6-13	みのりつくし こども園	幼保連携型認定こども園運営費補助金	35,392,000円
		幼保連携型認定こども園運営費 (公定価格：扶助費)	122,181,400円
東習志野 6-7-2	ブレーメン実 花こども園	幼保連携型認定こども園運営費補助金	29,014,000円
		幼保連携型認定こども園運営費 (公定価格：扶助費)	116,879,110円
合 計			303,466,510円

※運営費補助金には、延長保育等事業費補助金も含む。

●民間認可保育所

かすみ保育園の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		38	34	40	35	53	66	70	70	50	56	50	63

産休明け保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

時間外保育 標準認定者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		89	92	92	92	91	92	92	91	91	91	92	90

若松すずみ保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育 標準認定者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		135	136	137	134	131	129	128	124	121	120	118	116

明德そでの保育園の一時保育、時間外保育実績

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		89	99	100	128	134	106	139	140	141	148	166	173

時間外保育 標準認定者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		104	106	106	109	108	107	107	110	109	109	109	109

アスクかなでのもり保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育 標準認定者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		83	83	83	83	83	82	78	78	77	78	78	76

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

アスクかなでのもり第二保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	118	117	119	118	116	117	115	112	110	113	114	113	1,382

キッズ☆ガーデン奏の杜園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	109	108	107	107	107	104	102	102	103	102	102	101	1,254

谷津みのり保育園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	76	81	82	83	82	81	82	81	81	79	78	79	965

そらまめ保育園かなでの杜の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	118	118	121	123	121	118	116	114	115	114	114	114	1,406

ブレーメン津田沼保育園の一時保育、時間外保育実績

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		116	122	139	140	143	114	152	142	129	127	134	135

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	79	79	79	78	78	79	77	77	75	76	77	76	930

菊田みのり保育園の一時保育、時間外保育実績

(単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		2	44	76	164	186	112	141	124	99	88	88	119

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	137	138	139	142	143	144	144	143	143	140	139	136	1,688

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

●小規模保育事業所

キッズスペースweepeeみもみ2ndの時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	15	14	14	14	14	14	14	14	13	13	14	14	167

主要な施策の概要

(単位：円)

実叅保育園の一時保育、時間外保育実績 (単位：人)

一時保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	22	25	29	24	22	36	34	41	34	28	32	17	344

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	17	17	15	15	15	15	15	14	14	14	13	13	177

ひまわり保育園2ndの時間外保育実績 (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	12	11	12	12	11	12	13	15	15	14	14	12	153

ひまわり保育園3rdの時間外保育実績 (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	15	16	16	16	16	16	16	15	14	14	14	14	182

サンライズキッズ保育園津田沼園の時間外保育実績 (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	18	18	17	18	17	18	18	18	18	17	17	16	210

サンライズキッズ保育園奏の杜園の時間外保育実績 (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	18	18	18	16	16	17	17	17	17	17	18	17	206

ひまわり保育園の時間外保育実績 (平成30年8月1日開園) (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	/	/	/	/	17	17	17	15	15	15	15	15	126

サンライズキッズ保育園谷津園の時間外保育実績 (平成30年10月1日開園) (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	/	/	/	/	/	/	7	9	10	11	11	11	59

杜の子保育園の時間外保育実績 (平成30年10月1日開園) (単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	/	/	/	/	/	/	15	15	15	14	14	12	85

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

●幼保連携型認定こども園

みのりつくしこども園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	89	90	90	90	93	92	92	92	92	93	94	93	1,100

プレーメン実花こども園の時間外保育実績

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	95	95	99	99	99	98	98	98	97	97	94	94	1,163

(民間保育施設入所児童助成事業)

市内の認可外保育施設と一定の基準を満たした近隣市の認可外保育施設に入所した児童の保護者に対し、保育料の一部を助成しました。

<市内施設>

施設所在地	施設名称	助成対象者	助成月数	助成金額
茜浜2-2-1ハイパームビル1階	リトルガーデン新習志野	30人	281月	8,623,500円
津田沼1-23-1イオン津田沼3階	ポピンズキッズルーム イオン津田沼	33人	324月	12,519,500円
谷津1-16-1モリワ津田沼6階	キッズ☆ガーデン 津田沼駅前園	117人	1,347月	49,880,800円
津田沼6-4-9	チューリップナーサリー	15人	137月	3,399,500円
秋津5-5-6	保育ルーム ロゼッタ	8人	34月	1,012,700円
谷津7-8-1 アバンビル3階	そらまめ幼保園 津田沼駅前第二園	67人	575月	13,147,800円
本大久保1-5-7 2階	ひまわり保育園	12人	48月	1,804,900円
合計	7施設	282人	2,746月	90,388,700円

※ひまわり保育園は平成30年7月末まで。

<市外施設>

施設所在地	施設数	助成対象者	助成月数	助成金額
千葉市	3施設	17人	159月	4,829,000円
船橋市	4施設	29人	209月	6,811,700円
八千代市	0施設	0人	0月	0円
合計	7施設	46人	368月	11,640,700円

※習志野市の認可保育所の保育料との差額を全額助成。ただし、限度額40,000円/月

主要な施策の概要

(単位：円)

(民間認可保育所賃借料助成事業)

賃貸物件を活用している民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。

施設所在地	施設名称	補助金の名称	補助金額
奏の杜2-1-1 奏の杜フォルテ2階	アスクかなでのもり保育園	都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金	14,773,000円
奏の杜1-3-31	アスクかなでのもり第二保育園	民間認可保育所賃借料補助金	2,832,000円
奏の杜2-19-5	キッズ☆ガーデン奏の杜園	都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金	16,500,000円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育園かなでの杜	都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金	16,500,000円
合 計			50,605,000円

(幼稚園奨励費補助費)

保護者負担経費の軽減について、次のように助成しました。

1. 私立幼稚園に在園する3歳児から5歳児までの全員を対象に、市民税の課税額に応じて30,000円～338,000円の範囲で保育料等の補助をしました。

対象者 1,788人 補助実績 217,414,770円

2. 私立幼稚園類似施設に在園する3歳児から5歳児までの全員を対象に、年額30,000円の保育料の補助をしました。

対象者 12人 補助実績 335,000円

(保育士宿舎借り上げ支援事業)

民間認可保育所等に勤務する保育士の働きやすい環境を整備するため、宿舎を借り上げて補助を実施する事業者に対し、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。

施設所在地	施設名称	補助金額
鷺沼1-14-16	明德そでの保育園	1,397,000円
奏の杜2-19-5	キッズ☆ガーデン奏の杜園	147,000円
谷津2-5-6	谷津みのり保育園	732,000円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育園かなでの杜	3,799,000円
津田沼2-9-1	ブレーメン津田沼保育園	100,000円
東習志野2-10-3ブレイク習志野1階	キッズスペースweepeeみもみ2nd	810,000円
津田沼4-11-11小倉第一ビル1階	サンライズキッズ保育園津田沼園	672,000円
奏の杜1-12-13アリス奏の杜1階	サンライズキッズ保育園奏の杜園	732,000円
谷津6-15-1ガリア津田沼II1階	サンライズキッズ保育園谷津園	132,000円
奏の杜2-17-10West奏の杜1階	杜の子保育園	366,000円
合 計		8,887,000円

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

(保育士処遇改善事業)

民間認可保育所等に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。

施設所在地	施設名称	補助金額
香澄4-1-1	かすみ保育園	6,804,000円
東習志野2-13-2	若松すずみ保育園	9,615,000円
鷺沼1-14-16	明德そでの保育園	10,853,000円
奏の杜2-1-1奏の杜フォルテ2F	アスクかなでのもり保育園	5,614,000円
奏の杜1-3-31	アスクかなでのもり第二保育園	6,787,000円
奏の杜2-19-5	キッズ☆ガーデン奏の杜園	7,055,000円
谷津2-5-6	谷津みのり保育園	9,090,000円
奏の杜3-14-9	そらまめ保育園かなでの杜	5,517,000円
津田沼2-9-1	ブレーメン津田沼保育園	9,432,000円
津田沼4-6-6	菊田みのり保育園	11,015,000円
東習志野2-10-3ブレーメン習志野1階	キッズスペースweepeeみもみ2nd	1,692,000円
実籾5-5-18天野ビル1階	実籾保育園	1,794,000円
大久保1-20-19エスタシオ1階	ひまわり保育園2nd	1,728,000円
本大久保4-12-3-Bパルテール習志野	ひまわり保育園3rd	1,008,000円
津田沼4-11-11小倉第一ビル1階	サンライズキッズ保育園津田沼園	1,812,000円
奏の杜1-12-13フローレンス奏の杜1階	サンライズキッズ保育園奏の杜園	2,368,000円
大久保1-21-14琴富ビルC号室	ひまわり保育園	900,000円
谷津6-15-1グラシア津田沼Ⅱ1階	サンライズキッズ保育園谷津園	827,000円
奏の杜2-17-10West奏の杜1階	杜の子保育園	1,689,000円
藤崎6-6-13	みのりつくしこども園	9,516,000円
東習志野6-7-2	ブレーメン実花こども園	9,585,000円
合計		114,701,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管	子 育 て 支 援 課
<p>(子育て支援課事務費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共働きの子育て世代が増加する中、祖父母世代が孫育てに関わる機会も多くなってきていることから、祖父母世代と子育て世代の良好なコミュニケーションづくりの一助として、『ならしの^{まご}孫育てハンドブック』を作成しました。発行部数：5,000部 ・習志野市での子育てを応援するための手引きとして、『ならしの子育てハンドブック』を作成しました。発行部数：5,000部 ・乳幼児連れでの外出時に、授乳やおむつ交換などで立ち寄ることができる場の提供として、公共施設、市内の薬局10店舗、事業者5店舗の協力を得て、引き続き子育て応援ステーションを設置しました。また、新たに事業者1店舗の申請があり、協力店16店舗で事業運営を行いました。 <p>(ブックスタート事業)</p> <p>絵本を通して、親子のふれあいのきっかけをつくることを目的に、生後4か月を迎えた赤ちゃんに対し、健康支援課が開催する4か月児健康相談の場において、民生委員児童委員の協力のもと、ブックスタートパック（絵本とコットンバッグ）を贈呈しました。また、贈呈する絵本を既に持っている方に対しては、他の2種類の絵本から選択していただき、贈呈しました。</p> <p>配布数 1,376セット</p>	

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

(子どもの医療費等助成事業)

子どもの保健と福祉の増進を図り、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、子どもの医療に要する費用を負担した保護者に、保険診療分の一部または全部を助成しました。

<現物給付分>

助成年齢	対象医療	延件数	助成額	
0歳児	通院及び1日以上入院	23,079件	46,867,284円	
1歳児		31,439件	44,368,640円	
2歳児		28,373件	34,929,961円	
3歳児		29,505件	35,395,230円	
4歳児		29,052件	37,676,702円	
5歳児		27,048件	35,115,430円	
6歳児(就学前)		13,013件	14,905,214円	
小学1年生		26,538件	46,622,983円	
小学2年生		22,558件	41,330,582円	
小学3年生		21,215件	38,479,599円	
小学4年生		20,452件	39,533,427円	
小学5年生		18,495件	34,518,049円	
小学6年生		16,189件	30,978,318円	
中学1年生		14,967件	30,342,139円	
中学2年生		14,920件	29,580,506円	
中学3年生		14,910件	32,551,691円	
合計		351,753件	573,195,755円	

主要な施策の概要

(単位：円)

<償還払い分>

助成年齢	対象医療	延件数	助成額	
0歳児	通院及び1日以上入院	921件	8,053,556円	
1歳児		521件	813,612円	
2歳児		383件	831,605円	
3歳児		330件	774,049円	
4歳児		268件	666,310円	
5歳児		256件	740,578円	
6歳児(就学前)		103件	342,650円	
小学1年生		199件	706,103円	
小学2年生		240件	971,664円	
小学3年生		214件	1,131,493円	
小学4年生		174件	576,333円	
小学5年生		122件	448,195円	
小学6年生		134件	1,428,311円	
中学1年生		138件	1,363,201円	
中学2年生		127件	768,315円	
中学3年生		204件	1,599,476円	
合計		4,334件	21,215,451円	

※ 小学4年生～小学6年生の通院に係る医療費は、平成26年12月診療分以降助成

※ 中学1年生～中学3年生の通院に係る医療費は、平成27年8月診療分以降助成

(ファミリー・サポート・センター運営事業)

ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に利用料の半額を助成しました。

(家事支援、交通費及び食費及びキャンセル料は助成対象外)

- ・ 助成対象者 おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいる、児童扶養手当またはひとり親家庭等医療費助成を受給しているひとり親家庭等の父母及び養育者
- ・ 助成認定者 10名
- ・ 助成利用件数 334件
- ・ 助成決定額 147,640円

【育児支援ファミリー・サポート・センター】

育児の援助ができる人と育児の援助を受けたい人を会員として登録し、会員間の相互による育児の援助活動を支援しました。

- ・会員数 2, 907人 (内訳：利用会員 2, 485人・提供会員 332人・両方会員 90人)
- ・活動件数 2, 842件

【ショートステイ・ファミリー・サポート・センター】

宿泊を伴う育児支援ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、出産や入院、冠婚葬祭への出席などの際に、身内の支援を受けられない場合に、会員間の相互による援助活動を支援しました。

- ・会員数 1, 143人 (内訳：利用会員 1, 046人・提供会員 70人・両方会員 27人)
- ・活動件数 0件

【一時預かりファミリー・サポート・センター】

一時預かりの援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、市内こどもセンター及びきらっ子ルームを活動場所として、会員間の相互による援助活動を支援しました。

- ・会員数 1, 446人 (内訳：利用会員 1, 311人・提供会員 93人・両方会員 42人)
- ・活動件数 58件

(家事支援ファミリー・サポート・センター運営事業)

家事等の援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、子育て家庭を孤立させることなく地域ぐるみで支援することを目的として、会員間の相互による家事の援助活動を支援しました。

- ・会員数 2, 137人 (内訳：利用会員 1, 910人・提供会員 176人・両方会員 51人)
- ・活動件数 58件

主要な施策の概要

(単位：円)

(病児・病後児保育事業)

子どもが病気の時、入院治療の必要はないが集団生活や家庭での育児が困難な児童について、医療機関に付設された施設で保育を実施しました。

実施施設	利用者数(延べ)
赤松小児科内科医院 エンジェル保育室	56人
千葉県済生会習志野病院 キッズケアルームなでしこ	752人
津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	279人
合計	1,087人

実施施設	キャンセル数 ※	利用できなかった 人数(延べ)
赤松小児科内科医院 エンジェル保育室	21人	4人
千葉県済生会習志野病院 キッズケアルームなでしこ	670人	65人
津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ	141人	8人
合計	832人	77人

※キャンセル数：病状の改善や自宅療養が可能になったこと等により、利用しなくなった数

(病児・病後児保育施設整備事業)

病児・病後児保育事業を新規に実施する施設に対し、病児・病後児保育施設の整備に係る経費の一部について補助しました。(病児・病後児保育施設整備費補助金)

対象施設：医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院 ケアルームつくしんぼ

補助額：5,598,000円

(子育て支援相談室運営事業)

家庭における児童養育についての各種相談受付件数

相談種別	受付件数
性格・知能・言語	140件
学校生活・不登校	8件
非行	228件
家族関係(虐待)	7,008件
環境福祉	3,288件
心身障害	24件
その他	8件
合計	10,704件

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

(こどもを守る地域ネットワーク事業)

地域において支援を必要とする子どもや家庭に対し、子育て家庭に関わる機関・団体が連携し、問題認識を共有し、それぞれの機関が持つ機能を生かした取り組みや活動を通じて虐待の未然防止並びに適切な支援が図られるために会議を開催しました。

- ・代表者会議 2回 (5月、2月)
- ・実務者会議 6回 (4月、6月、8月、10月、12月、1月)
- ・個別支援会議 33回 (随時)

(養育支援家庭訪問事業)

概ね1歳未満の子どもの育児が困難と思われる家庭に対し、家庭相談員、保健師等が訪問し具体的な育児に関する技術支援を行いました。

- ・対象世帯数 7件
- ・訪問件数 39件

(児童入所施設措置事業)

- ・母子生活支援施設措置…母子生活支援施設の実施状況 3件

経済的な理由や住居がない等の事情のため、児童の監護が十分にできない母子を施設に入所させ、自立に向けて支援しました。

- ・助産施設措置 …助産施設の実施状況 1件

保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を施設に入所させ、助産を受けられるようにしました。

(子育て短期支援事業)

保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において一時的に児童を養育することが困難な家庭に対し、市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間養育・保護を行いました。

- ・業務運営関係委託料 (決算額：32,100円) (単位：日)

年齢	世帯	利用料/日	0歳	1歳	2歳	3歳
0～2歳	生活保護世帯	10,700円		3		
	市民税非課税世帯	9,600円				
	その他(市民税課税)世帯	5,350円				
2歳～	生活保護世帯	5,500円				
	市民税非課税世帯	4,500円				
	その他(市民税課税)世帯	2,750円				

- ・利用日数 3日
- ・利用人数 1人

主要な施策の概要

(単位：円)

(利用者支援事業)

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等または妊婦にとって身近な場所で、市が認定した子育て支援コンシェルジュが子どもに関するサービスや制度に係る相談及び情報提供を行い、必要に応じて関係機関につなげました。

・実施場所：7か所

(こども部窓口・習志野市こどもセンター・東習志野こども園こどもセンター・

杉の子こども園こどもセンター・袖ヶ浦こども園こどもセンター・きらっ子ルーム やつ・

きらっ子ルーム おおくぼ)

・相談件数：326件

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・2 (母子父子福祉費)	決 算 額	334,444,111
-------------	-----------------	-------	-------------

担 当 主 管	子 育 て 支 援 課
---------	-------------

(児童扶養手当支給事業)

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図ることを目的として、18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童を監護している方に、児童扶養手当を支給しました。

<手当額>

- ・児童一人につき(所得に応じて10円きざみ)

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (月額) 42,290円～9,980円

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (月額) 42,500円～10,030円

- ・第2子加算

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (月額) 9,990円～5,000円

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (月額) 10,040円～5,020円

- ・第3子以降加算

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (月額) 5,990円～3,000円

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (月額) 6,020円～3,010円

区分		延月人数	支給額
全部支給者		3,841人	162,983,570円
一部支給者		4,390人	121,269,910円
加算額	第2子	2,801人	25,507,240円
	第3子以降	609人	3,499,380円
13条の2(※1)			422,000円
13条の3(※2)			492,500円
計			314,174,600円

※1 公的年金等による支給制限を受けた支給者

※2 支給開始から5年経過等による支給制限を受けた支給者

<年度末受給資格者数>

受給資格者	全部支給	一部支給	全部支給停止
769人	356人	289人	124人

主要な施策の概要

(単位：円)

(ひとり親家庭等医療費等助成事業)

ひとり親家庭等の福祉の増進を図り経済的負担を軽減することを目的として、ひとり親家庭等の父または母並びに18歳に達する日以後最初の3月31日までの児童または一定の障害の状態にある20歳未満の児童の医療費等の一部を助成しました。

- ・ 延件数 5,360件 (実人数 563人)

(ひとり親家庭自立支援給付金事業)

ひとり親家庭の経済的な自立を支援するため、ひとり親家庭の父または母の主体的な能力開発の取組みや生活の安定に資する資格の取得に対して、給付金を支給しました。

- ・ 高等職業訓練促進給付金支給件数 3件

資格を取得するための養成機関で1年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対して、「高等職業訓練促進給付金」を支給しました。

<人数・支給額>

区分	支給人数	1月あたりの支給額		支給額
		非課税世帯	課税世帯	
高等職業訓練促進給付金	3人	100,000円	70,500円	3,246,000円

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目(名称)	3・2・3(保育所施設費)						決算額	1,985,479,815		
担当主管						こども保育課				
(保育所運営費)										
1. 保育所等別入所状況 ①平成30年4月1日現在入所状況 ()は内書 (単位：人)										
	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
大久保	26	24	22	30	18	9	129	150	86.0%	(1)
藤崎	27	27	27	20	15	9	125	123	101.6%	—
谷津	23	20	21	18	15	6	103	109	94.5%	—
本大久保	28	28	25	—	—	—	81	90	90.0%	(1)
大久保第二	27	25	20	19	19	6	116	126	92.1%	(1)
本大久保第二	—	—	—	20	16	7	43	47	91.5%	—
菊田第二	—	—	—	22	19	8	49	57	86.0%	—
秋津	23	26	26	20	14	6	115	137	83.9%	(1)
谷津南	30	28	30	30	30	9	157	160	98.1%	(1)
市立保育所合計	184	178	171	179	146	60	918	999	91.9%	(5)
東習志野こども園	36	32	29	24	24	10	155	152	102.0%	(2)
杉の子こども園	17	17	15	15	10	7	81	77	105.2%	(1)
袖ヶ浦こども園	29	23	24	18	14	8	116	125	92.8%	(1)
市立こども園合計	82	72	68	57	48	25	352	354	99.4%	(4)
(私)かすみ保育園	20	22	21	19	15	7	104	90	115.6%	—
(私)若松すずみ	30	28	30	30	25	9	152	150	101.3%	(4)
(私)明德そでの	20	20	20	23	20	14	117	110	106.4%	(2)
(私)アスクかなでのもり	16	14	18	16	15	6	85	80	106.3%	—
(私)アスクかなでのもり第二	24	24	23	22	20	9	122	120	101.7%	—
(私)キッズ☆ガーデン	24	24	24	20	20	6	118	120	98.3%	—
(私)谷津みのり	6	15	16	24	15	9	85	138	61.6%	—
(私)そらまめ	23	30	36	24	18	6	137	150	91.3%	(6)
(私)プレーメン津田沼	0	1	26	24	20	15	86	149	57.7%	(1)
(私)菊田みのり	33	25	40	23	14	12	147	171	86.0%	—
私立保育所合計	196	203	254	225	182	93	1,153	1,278	90.2%	(13)
(私)みのりつくし	16	21	19	15	15	11	97	105	92.4%	(4)
(私)プレーン実花	22	25	25	15	15	5	107	112	95.5%	—
私立こども園合計	38	46	44	30	30	16	204	217	94.0%	(4)
(小)キッズ☆ガーデン	—	—	—	10	5	3	18	19	94.7%	(1)
(小)実穂保育園	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	—
(小)ひまわり2nd	—	—	—	6	6	1	13	18	72.2%	—
(小)ひまわり3rd	—	—	—	5	6	6	17	18	94.4%	—
(小)サンライズ津田沼	—	—	—	7	6	6	19	19	100.0%	—
(小)サンライズ奏の社	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	—
小規模保育事業所合計	—	—	—	40	35	28	103	110	93.6%	(1)
管外委託	12	3	10	13	7	5	50	—	—	—
合計	512	502	547	544	448	227	2,780	2,958	—	(27)

主要な施策の概要

(単位：円)

②平成31年3月1日現在入所状況

()は内書 (単位：人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外委託
大久保	25	25	22	29	18	9	128	150	85.3%	(2)
藤崎	27	27	26	20	15	9	124	123	100.8%	(2)
谷津	23	19	22	18	15	5	102	109	93.6%	(1)
本大久保	28	30	26	—	—	—	84	90	93.3%	(1)
大久保第二	27	26	19	20	20	6	118	126	93.7%	—
本大久保第二	—	—	—	20	16	11	47	47	100.0%	—
菊田第二	—	—	—	22	20	11	53	57	93.0%	(2)
秋津	22	27	26	23	14	6	118	137	86.1%	(2)
谷津南	30	27	29	30	30	9	155	160	96.9%	(1)
市立保育所合計	182	181	170	182	148	66	929	999	93.0%	(11)
東習志野こども園	36	36	30	24	24	13	163	152	107.2%	(2)
杉の子こども園	17	17	15	15	10	7	81	77	105.2%	(2)
袖ヶ浦こども園	33	24	24	17	15	8	121	125	96.8%	(1)
市立こども園合計	86	77	69	56	49	28	365	354	103.1%	(5)
(私)かすみ保育園	21	22	21	20	15	8	107	90	118.9%	(3)
(私)若松すずみ	29	28	29	30	25	12	153	150	102.0%	(6)
(私)明德そでの	20	21	22	23	20	15	121	110	110.0%	(2)
(私)アスクかなでのもり	17	15	17	18	15	7	89	80	111.3%	(1)
(私)アスクかなでのもり第二	24	24	24	22	20	9	123	120	102.5%	(1)
(私)キッズ☆ガーデン	24	24	24	20	18	6	116	120	96.7%	—
(私)谷津みのり	7	15	23	24	15	9	93	138	67.4%	—
(私)そらまめ	20	29	34	24	18	12	137	150	91.3%	(6)
(私)プレーメン津田沼	1	1	27	24	20	15	88	149	59.1%	—
(私)菊田みのり	33	28	40	24	15	12	152	171	88.9%	(2)
私立保育所合計	196	207	261	229	181	105	1,179	1,278	92.3%	(21)
(私)みのりつくし	16	21	21	15	15	12	100	105	95.2%	(4)
(私)プレーメン実花	22	26	25	15	15	6	109	112	97.3%	—
私立こども園合計	38	47	46	30	30	18	209	217	96.3%	(4)
(小)キッズ☆ガーデンみもみ2nd	—	—	—	10	6	3	19	19	100.0%	(1)
(小)実穂保育園	—	—	—	6	7	6	19	18	105.6%	(2)
(小)ひまわり2nd	—	—	—	6	5	5	16	18	88.9%	—
(小)ひまわり3rd	—	—	—	5	6	6	17	18	94.4%	—
(小)サンライズ津田沼	—	—	—	7	6	6	19	19	100.0%	—
(小)サンライズ奏の杜	—	—	—	6	6	6	18	18	100.0%	—
(小)ひまわり	—	—	—	12	6	0	18	18	100.0%	—
(小)サンライズ谷津	—	—	—	3	6	2	11	15	73.3%	—
(小)杜の子	—	—	—	2	6	7	15	19	78.9%	(1)
小規模保育事業所合計	—	—	—	57	54	41	152	162	93.8%	(4)
管外委託	16	2	10	20	9	8	65	—	—	—
合計	518	514	556	574	471	266	2,899	3,010	—	(45)

※①②とも、保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、市立こども園、私立保育所、私立こども園及び小規模保育事業所の入所状況も掲載。

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 一時保育の実施（民間認可保育園等を除く）

大久保保育所、谷津保育所、東習志野こども園、杉の子こども園及び袖ヶ浦こども園の5か所で一時保育を実施しました。

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大久保保育所	107	116	122	155	180	140	171	155	145	136	128	145	1,700
谷津保育所	106	100	111	135	150	112	152	156	139	138	145	167	1,611
東習志野こども園	173	176	161	152	163	146	199	180	168	152	142	144	1,956
杉の子こども園	147	193	217	222	216	187	224	190	182	188	195	213	2,374
袖ヶ浦こども園	143	136	138	160	148	138	159	169	153	155	127	141	1,767
合計	676	721	749	824	857	723	905	850	787	769	737	810	9,408

3. 産休明け保育の実施（民間認可保育園を除く）

本大久保第二保育所、菊田第二保育所、東習志野こども園、杉の子こども園及び袖ヶ浦こども園の5か所で産休明け保育を実施しました。

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本大久保第二保育所	2	2	0	0	0	1	2	2	1	0	0	0	10
菊田第二保育所	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	8
東習志野こども園	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
杉の子こども園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
袖ヶ浦こども園	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	8	5	2	1	1	2	2	2	1	0	1	0	25

※保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園の実施状況も掲載。

4. 時間外保育の実施（こども園長時間児・民間認可保育園を除く）

市立9保育所で時間外保育（午前7時～8時30分・午後4時30分～7時）を実施しました。

(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	854	861	863	856	850	839	828	818	816	810	805	795	9,995

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

5. 所庭開放等の実施

各保育所で所庭開放を行うほか、地域・異世代（中学生、高齢者等）との交流等を実施しました。

8保育所 所庭開放参加 延べ522回 748組 1,557人

主要な施策の概要

(単位：円)

6. 保育所研修の実施

保育所職員（こども園含む。）の資質向上を図るために、保育・給食・保健等の各分野における研修会や研究会への参加を促進しました。

＜研修内容＞

市内部研修：特別支援研修、職員別研修、幼保合同特別研修、保育士・保育教諭層別研修、食育研修、職種別研修（看護師、栄養士）

市外部研修：関東ブロック保育研究大会、全国保育士研修会、保健衛生・安全対策研修会
地域子育て支援拠点施設担当者研修会、食育推進研修会

(管外保育運営費)

千葉市・市川市・船橋市・八千代市・浦安市・豊島区・横浜市・八潮市・鹿嶋市・赤磐市・陸前高田市の全11自治体に、計56施設、全96名の児童を委託しました。

	支弁額（円）	施設数（園）	延人数（人）
保育所	46,664,998	34	468
小規模保育事業所	17,605,450	10	80
こども園	8,662,094	7	126
その他	6,269,490	5	78
計	79,202,032	56	752

担 当 主 管

こ ども 政 策 課

(保育所施設管理事業)

老朽化等に伴う保育施設の工事・修繕を次のとおり実施しました。

修繕 秋津保育所 南側屋根破風板金修理、その他40件

工事 谷津保育所 0才児所庭外流し給水管他工事、その他17件

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・4 (こども園費)	決 算 額	1,263,704,974
---------------	---------------	-------	---------------

担 当 主 管

こども保育課

(こども園運営費)

1. こども園入所状況 (再掲)

平成30年4月1日現在入所状況 (長時間児)

() は内書 (単位：人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
東習志野こども園	36	32	29	24	24	10	155	152	102.0%	(2)
杉の子こども園	17	17	15	15	10	7	81	77	105.2%	(1)
袖ヶ浦こども園	29	23	24	18	14	8	116	125	92.8%	(1)
合 計	82	72	68	57	48	25	352	354	99.4%	(4)

平成31年3月1日現在入所状況 (長時間児)

() は内書 (単位：人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	計	定員	入所率	管外受託
東習志野こども園	36	36	30	24	24	13	163	152	107.2%	(2)
杉の子こども園	17	17	15	15	10	7	81	77	105.2%	(2)
袖ヶ浦こども園	33	24	24	17	15	8	121	125	96.8%	(1)
合 計	86	77	69	56	49	28	365	354	103.1%	(5)

園児数、学級数の状況 (学校基本調査、平成30年5月1日現在) (短時間児)

(単位：学級・人)

	平成30年度					
	4歳児		5歳児		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
東習志野こども園	3	33	3	35	6	68
杉の子こども園	2	33	2	38	4	71
袖ヶ浦こども園	3	35	3	37	6	72
合 計	8	101	8	110	16	211

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 一時保育の実施（再掲）

東習志野、杉の子及び袖ヶ浦の3こども園で一時保育を実施しました。(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野こども園	173	176	161	152	163	146	199	180	168	152	142	144	1,956
杉の子こども園	147	193	217	222	216	187	224	190	182	188	195	213	2,374
袖ヶ浦こども園	143	136	138	160	148	138	159	169	153	155	127	141	1,767
合 計	463	505	516	534	527	471	582	539	503	495	464	498	6,097

3. 産休明け保育の実施（再掲）

東習志野、杉の子及び袖ヶ浦の3こども園で産休明け保育を実施しました。(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野こども園	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
杉の子こども園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
袖ヶ浦こども園	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合 計	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7

4. 時間外保育の実施

東習志野、杉の子及び袖ヶ浦の3こども園で時間外保育（午前7時～8時30分・午後4時30分～7時）を実施しました。(単位：人)

時間外保育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準認定者	335	337	335	336	337	333	328	327	324	321	321	321	3,955

※時間外保育利用者については、平成27年度より、保育標準時間に含まれるため、各月の標準認定者を記載しました。

5. 子育てふれあい広場の実施

こども園園庭を開放し、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

施設名	実施回数(回)	参加世帯数(組)
東習志野こども園	6	94
杉の子こども園	6	75
袖ヶ浦こども園	6	214
合 計	18	383

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

6. こどもセンター利用状況

施設名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内訳)	
			児童数	保護者数
東習志野こども園	292	15,578	8,333	7,245
杉の子こども園	292	17,225	9,543	7,682
袖ヶ浦こども園	292	17,346	9,068	8,278
合計	876	50,149	26,944	23,205

7. 預かり保育の実施

東習志野、杉の子及び袖ヶ浦の3こども園で、預かり保育（午後2時～5時・長期休業中は午前9時～午後5時）を実施しました。

実施日数 3園計 558日

利用人数 延べ4,236人

8. 鹿野山宿泊保育（自然体験保育）の実施

5歳児を対象に、『習志野市立鹿野山少年自然の家』（君津市）にて一泊の宿泊保育を実施しました。友達と一緒に自然とふれあいながら遊ぶ中で自然への関心を高め、幼児同士の心の交流を図ることができました。また、親元を離れての宿泊体験では、自立や規範意識を育むことにつながりました。

園名	期日	参加園児数
東習志野こども園	9月20日～9月21日	69人
杉の子こども園	9月13日～9月14日	53人
袖ヶ浦こども園	9月19日～9月20日	61人

担 当 主 管

こども政策課

（こども園施設管理事業）

こども園を適正に維持するための、施設の工事・修繕を次のとおり実施しました。

修繕 杉の子こども園 防犯カメラモニター修理、その他10件

工事 東習志野こども園 電話回線改修工事、その他11件

（（仮称）大久保こども園整備事業）

大久保こども園の施設整備・工事監理業務委託を実施しました。

委託 （仮称）大久保こども園増築棟建設工事監理業務委託、その他2件

工事 （仮称）大久保こども園増築棟建設工事（建築工事）、その他9件

（（仮称）第七中学校区こども園整備事業）

新習志野こども園の施設整備・工事監理業務委託を実施しました。

委託 （仮称）第七中学校区こども園整備工事監理業務委託

工事 （仮称）第七中学校区こども園整備工事（建築工事）、その他5件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・5 (地域子育て支援拠点費)	決 算 額	27,242,217
-------------	--------------------	-------	------------

担 当 主 管	子 育 て 支 援 課
---------	-------------

(こどもセンター運営事業)

主に就学前の子どもと保護者が遊び、交流できる場の提供、子育てに関する情報の提供や相談を受けることで、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。

利用状況

施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)	
			児童数 (人)	保護者数 (人)
習志野市こどもセンター	292	21,255	11,530	9,725

学習会・各種講座を月に1回程度実施しました。

こどもセンター園庭を活用し、乳幼児の子どもを持つ子育て家庭が木々や土がある環境の中で自由に安心して遊ばせられる乳幼児専用プレーパークを実施しました。

実施内容：一日プレーパークの実施 (年3回)

こどもセンターの利用者を対象とした市民講座の開催

(つどいの広場運営事業)

主に乳幼児(0～3歳)を持つ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図る場をつくることにより、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。

また、きらっ子ルームやつにおいては、引き続き運営業務委託を行いました。

委託先事業者：ナーチャーウィズ株式会社

利用状況

施 設 名	稼働日数 (日)	利用者数合計 (人)	(内 訳)	
			児童数 (人)	保護者数 (人)
きらっ子ルームやつ	291	22,198	11,235	10,963
きらっ子ルームおおくぼ	292	13,684	7,104	6,580
合 計	583	35,882	18,339	17,543

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・6 (心身障がい児通園施設費)	決 算 額	320,705,661
担 当 主 管		あじさい療育支援センター	
(あじさい療育支援センター運営費)			
1. 福祉型児童発達支援			
満3歳以上就学前の知的障がい児とその保護者への療育指導を行いました。			
利用状況	・開所日数	234日	
	・延利用者数	5,967人	実利用者数 32人
障害者手帳所持者の障害別人数 (年度末現在在籍数 31人)			
身体障害者 手帳	1種2級	1種3級	2種4級
	1人 (重複)	1人	1人 (重複)
療育手帳	A-1	B-1	B-2
	2人	8人	15人 (重複2人)
手帳無 5人			
2. 医療型児童発達支援			
満1歳以上就学前の肢体不自由児とその保護者への療育指導を行いました。			
利用状況	・開所日数	236日	
	・延利用者数	952人	
	・実利用者数	17人	
障害者手帳所持者の障害別人数 (年度末現在在籍数 16人)			
身体障害者 手帳	1種1級	2種4級	合 計
	9人	1人	10人
療育手帳	B-1	B-2	合 計
	1人	2人	3人
手帳無 3人			
3. 相談支援事業			
利用状況			
	・開所日数	244日	
	・契約者数	97名	
	・障害児支援利用計画作成件数 (延件数)	99件	
	・継続障害児支援利用援助 (モニタリング) 実施件数 (延件数)	272件	
	・一般相談件数	71件	
4. その他の活動状況			
① 主な行事			
・療育参観 ・夏のお楽しみ会 ・運動会 ・所外活動 ・冬のお楽しみ会			
・修了式 ・療育体験			
② その他			
・通常療育外の預かり保育 ・保護者研修 ・職員研修 ・所庭開放 ・就学支援			
・習志野特別支援学校交流 ・スポーツ交歓会参加 ・実習生受入			

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管

ひまわり発達相談センター

(ひまわり発達相談センター運営費)

成長又は発達に不安や課題がある児童及びその保護者に対し、相談及び指導を行いました。

1. 利用者の状況

	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数	590人	112人	17人	8人	137人	727人
延人数	5,039人	590人	53人	29人	672人	5,711人

(1) 相談

成長発達上において不安や心配のある子どもの状況について相談を行いました。

① 初回面接（実人数）

就学前児童 292人 就学児等 137人

② 医師による相談（延人数）

	就学前	小学生	中学生	高校生	合計
小児科	11人	1人	0人	0人	12人
児童精神科	5人	6人	1人	0人	12人
合計	16人	7人	1人	0人	24人

③ その他の相談

	就学前児童	就学児等	計
施設・学校等訪問	3人	45人	48人
電話	200人	293人	493人
保護者との面接	161人	189人	350人
合計	364人	527人	891人

(2) 指導

就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。（延人数）

内 容	個別指導	グループ指導	合 計
言 語	778人	0人	778人
発 達	2,669人	408人	3,077人
運 動	417人	60人	477人
合 計	3,864人	468人	4,332人

2. 乳幼児個別支援計画の作成状況

成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。5歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。

・新規作成人数 111人 ・継続作成人数 67人

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 巡回相談

幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、成長発達に課題のある就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

施設名	公立 幼稚園	公立 保育所	こども園	私立 幼稚園	私立 保育園	こども センター	その他	計
実施施設数	8	9	5	5	9	1	9	46
実施回数(実回数)	20回	31回	19回	14回	34回	4回	14回	136回
相談人数(延人数)	20人	35人	22人	21人	38人	13人	16人	165人

4. 発達支援基礎研修

保育士、幼稚園教諭、保健師等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、全4回を1コースとして実施しました。第2回は公開講座として、一般市民の受講を可能としました。

第1回	第2回	第3回	第4回	延人数
41人	260人	42人	46人	389人

5. 市民協働こども発達支援推進協議会

市民協働の観点から発達支援施策の総合的な推進に向けて年3回会議を開催しました。

6. 障がい児相談支援事業

指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。

- ・契約者数 4人
- ・障害児支援利用計画作成件数(延件数) 8件
- ・継続障害児支援利用援助(モニタリング)実施件数(延件数) 7件

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	3・2・7 (児童福祉措置費)		決 算 額	2,589,220,397																																																																																																																
担 当 主 管			子 育 て 支 援 課																																																																																																																	
(児童手当支給事業)																																																																																																																				
家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全育成及び資質向上に資することを目的として、中学3年生までの児童を養育している方に、児童手当を支給しました。																																																																																																																				
<手当額>																																																																																																																				
児童一人につき																																																																																																																				
・ 0歳から3歳未満		(月額)	15,000円																																																																																																																	
・ 3歳以上小学校修了前まで		(月額)	10,000円 (第1子・第2子)																																																																																																																	
		(月額)	15,000円 (第3子以降)																																																																																																																	
・ 中学生		(月額)	10,000円																																																																																																																	
・ 特例給付 (所得制限限度額以上)		(月額)	5,000円																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>月額</th> <th>延児童数</th> <th>支給額</th> <th>年度末児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">0歳から 3歳未満</td> <td rowspan="4">被用者</td> <td>第1子</td> <td rowspan="4">15,000円</td> <td>20,344人</td> <td>305,160,000円</td> <td>1,706人</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>14,593人</td> <td>218,895,000円</td> <td>1,284人</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>3,985人</td> <td>59,775,000円</td> <td>327人</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>38,922人</td> <td>583,830,000円</td> <td>3,317人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非被用者</td> <td>第1子</td> <td rowspan="4">15,000円</td> <td>2,012人</td> <td>30,180,000円</td> <td>170人</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>1,310人</td> <td>19,650,000円</td> <td>103人</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>381人</td> <td>5,715,000円</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>3,703人</td> <td>55,545,000円</td> <td>309人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例給付</td> <td>5,000円</td> <td>4,940人</td> <td>24,700,000円</td> <td>418人</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">3歳以上 小学校 修了前</td> <td rowspan="4">被用者</td> <td>第1子</td> <td rowspan="4">10,000円</td> <td>61,989人</td> <td>619,890,000円</td> <td>5,499人</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>41,787人</td> <td>417,870,000円</td> <td>3,666人</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>10,295人</td> <td>154,425,000円</td> <td>847人</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>114,071人</td> <td>1,192,185,000円</td> <td>10,012人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非被用者</td> <td>第1子</td> <td rowspan="4">10,000円</td> <td>8,374人</td> <td>83,740,000円</td> <td>767人</td> </tr> <tr> <td>第2子</td> <td>5,272人</td> <td>52,720,000円</td> <td>453人</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>1,855人</td> <td>27,825,000円</td> <td>142人</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>15,501人</td> <td>164,285,000円</td> <td>1,362人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例給付</td> <td>5,000円</td> <td>24,593人</td> <td>122,965,000円</td> <td>2,234人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学生</td> <td colspan="2">被用者・非被用者</td> <td>10,000円</td> <td>37,738人</td> <td>377,380,000円</td> <td>3,149人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例給付</td> <td>5,000円</td> <td>11,706人</td> <td>58,530,000円</td> <td>998人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>251,174人</td> <td>2,579,420,000円</td> <td>21,799人</td> </tr> </tbody> </table>						区分		月額	延児童数	支給額	年度末児童数	0歳から 3歳未満	被用者	第1子	15,000円	20,344人	305,160,000円	1,706人	第2子	14,593人	218,895,000円	1,284人	第3子以降	3,985人	59,775,000円	327人	小計	38,922人	583,830,000円	3,317人	非被用者	第1子	15,000円	2,012人	30,180,000円	170人	第2子	1,310人	19,650,000円	103人	第3子以降	381人	5,715,000円	36人	小計	3,703人	55,545,000円	309人	特例給付		5,000円	4,940人	24,700,000円	418人	3歳以上 小学校 修了前	被用者	第1子	10,000円	61,989人	619,890,000円	5,499人	第2子	41,787人	417,870,000円	3,666人	第3子以降	10,295人	154,425,000円	847人	小計	114,071人	1,192,185,000円	10,012人	非被用者	第1子	10,000円	8,374人	83,740,000円	767人	第2子	5,272人	52,720,000円	453人	第3子以降	1,855人	27,825,000円	142人	小計	15,501人	164,285,000円	1,362人	特例給付		5,000円	24,593人	122,965,000円	2,234人	中学生	被用者・非被用者		10,000円	37,738人	377,380,000円	3,149人	特例給付		5,000円	11,706人	58,530,000円	998人	合計			251,174人	2,579,420,000円	21,799人
区分		月額	延児童数	支給額	年度末児童数																																																																																																															
0歳から 3歳未満	被用者	第1子	15,000円	20,344人	305,160,000円	1,706人																																																																																																														
		第2子		14,593人	218,895,000円	1,284人																																																																																																														
		第3子以降		3,985人	59,775,000円	327人																																																																																																														
		小計		38,922人	583,830,000円	3,317人																																																																																																														
	非被用者	第1子	15,000円	2,012人	30,180,000円	170人																																																																																																														
		第2子		1,310人	19,650,000円	103人																																																																																																														
		第3子以降		381人	5,715,000円	36人																																																																																																														
		小計		3,703人	55,545,000円	309人																																																																																																														
	特例給付		5,000円	4,940人	24,700,000円	418人																																																																																																														
	3歳以上 小学校 修了前	被用者	第1子	10,000円	61,989人	619,890,000円	5,499人																																																																																																													
第2子			41,787人		417,870,000円	3,666人																																																																																																														
第3子以降			10,295人		154,425,000円	847人																																																																																																														
小計			114,071人		1,192,185,000円	10,012人																																																																																																														
非被用者		第1子	10,000円	8,374人	83,740,000円	767人																																																																																																														
		第2子		5,272人	52,720,000円	453人																																																																																																														
		第3子以降		1,855人	27,825,000円	142人																																																																																																														
		小計		15,501人	164,285,000円	1,362人																																																																																																														
特例給付		5,000円	24,593人	122,965,000円	2,234人																																																																																																															
中学生		被用者・非被用者		10,000円	37,738人	377,380,000円	3,149人																																																																																																													
	特例給付		5,000円	11,706人	58,530,000円	998人																																																																																																														
合計			251,174人	2,579,420,000円	21,799人																																																																																																															

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	3・2・8 (放課後児童会費)	決 算 額	334,059,515
------------	-----------------	-------	-------------

担 当 主 管

児 童 育 成 課

(放課後児童会運営費)

保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全な育成と事故防止を図るために、遊びや生活の場を提供しました。

1. 放課後児童会入会児童数

(各年度5月1日現在)

児 童 会 名	設 置 場 所	30年度	29年度
袖ヶ浦西児童会	袖ヶ浦西小学校内	35人	41人
大久保児童会	大久保小学校内	65	70
大久保第二児童会		39	41
鷺沼児童会	鷺沼小学校内	62	55
鷺沼第二児童会		53	47
谷津児童会	谷津小学校内	52	62
谷津第二児童会		53	63
谷津第三児童会		54	
大久保東児童会	大久保東小学校内	52	53
東習志野児童会	東習志野小学校内	52	53
東習志野第二児童会		50	46
実花児童会	実花小学校内	67	48
つだぬま第一児童会	津田沼小学校内	54	49
つだぬま第二児童会		52	43
向山児童会	向山小学校内	46	48
実籾児童会	実籾小学校内	38	41
藤崎第一児童会	藤崎小学校内	38	41
藤崎第二児童会		36	37
屋敷児童会	屋敷小学校内	46	99
屋敷第二児童会		47	
秋津児童会	秋津小学校内	47	44
袖ヶ浦東児童会	袖ヶ浦東小学校内	38	27
香澄児童会	香澄小学校内	49	42
谷津南児童会	谷津南小学校内	47	59
谷津南第二児童会		28	
合 計		1,200	1,109

2. 放課後児童会職員研修

区 分	会 場	回 数	出 席 者
放課後児童会職員研修会	市役所庁舎 他	21回	延1,206人

(放課後児童会施設整備事業)

児童会の生活環境改善のため、空調設備を中心とした施設整備を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・5・1 (幼稚園費)	決 算 額	366,764,457
------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管

こ ども 保 育 課

(幼稚園運営保育費)

1. 園児数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在)

(単位：学級・人)

園名	年度 内訳	平成30年度						平成29年度					
		4歳児		5歳児		計		4歳児		5歳児		計	
		学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
谷 津		2	49	2	33	4	82	2	35	2	60	4	95
津田沼		1	24	2	32	3	56	1	30	2	34	3	64
屋 敷		1	15	1	27	2	42	1	26	2	37	3	63
藤 崎		1	18	2	32	3	50	2	33	2	35	4	68
大久保東		1	19	1	17	2	36	1	19	2	30	3	49
向 山		1	25	1	16	2	41	1	17	1	27	2	44
新 栄		1	7	1	10	2	17	1	10	1	21	2	31
秋 津		1	6	1	11	2	17	1	13	1	19	2	32
香 澄		1	10	1	8	2	18	1	5	1	8	2	13
幼稚園合計		10	173	12	186	22	359	11	188	14	271	25	459
東習志野こども園		3	33	3	35	6	68	3	33	3	42	6	75
杉の子こども園		2	33	2	38	4	71	2	34	2	41	4	75
袖ヶ浦こども園		3	35	3	37	6	72	3	38	3	32	6	70
こども園計		8	101	8	110	16	211	8	105	8	115	16	220
合 計		18	274	20	296	38	570	19	293	22	386	41	679

※幼稚園運営保育費には含まれないが、園児数・学級数の全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

こども部

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 支援員の配置

必要な支援の在り方が個別であることから、支援を要する幼児の状況に応じた支援員数の配置をして対応しました。

支援員及び特別支援児

(平成30年5月1日現在)

園名	支援員	特別支援児数
谷津	3	3
津田沼	1	1
屋敷	2	4
藤崎	3	4
大久保東	1	2
向山	1	2
新栄	1	1
秋津	1	1
香澄	1	1
合計	14	19

3. 預かり保育の実施

市立幼稚園9園で、預かり保育（午後2時～5時）を実施しました。

実施日数 9園計 1,376日

利用人数 延べ8,908人

4. 鹿野山宿泊保育（自然体験保育）の実施

5歳児を対象に、『習志野市立鹿野山少年自然の家』（君津市）にて一泊の宿泊保育を実施しました。

友達と一緒に自然とふれあいながら遊ぶ中で自然への関心を高め、幼児同士の心の交流を図ることができました。また、親元を離れての宿泊体験では、自立や規範意識を育むことにつながりました。

(幼稚園合計 186名)

園名	期日	参加園児数
谷津幼稚園	9月11日～9月12日	35人
津田沼幼稚園	9月11日～9月12日	32人
屋敷幼稚園	9月20日～9月21日	26人
藤崎幼稚園	9月12日～9月13日	31人
大久保東幼稚園	9月12日～9月13日	16人
向山幼稚園	9月12日～9月13日	17人
新栄幼稚園	9月13日～9月14日	9人
秋津幼稚園	9月19日～9月20日	12人
香澄幼稚園	9月19日～9月20日	8人

主要な施策の概要

(単位：円)

(幼稚園教育推進事業)

幼児教育に携わる教職員の資質向上を図るため、各種研修内容の充実や研究会への参加を促進しました。

<研修内容>

- 市内部研修：園長研修会（４回）、教頭研修会（６回）、教務主任研修会（４回）、
幼保小関連研修会（３回）、教育課程研修会（１回）、実技研修会（１回）
- 市外部研修：全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会（１回）
関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会（１回）

(幼稚園親子ふれあい支援事業)

1. 子育てふれあい広場の実施

市立幼稚園・こども園を会場として、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

幼稚園名	実施回数(回)	参加世帯数(組)
谷津幼稚園	6	180
津田沼幼稚園	6	171
屋敷幼稚園	6	139
藤崎幼稚園	6	107
大久保東幼稚園	6	58
向山幼稚園	6	73
新栄幼稚園	6	37
秋津幼稚園	5	80
香澄幼稚園	6	78
東習志野こども園	6	94
杉の子こども園	6	75
袖ヶ浦こども園	6	214
合計	71	1,306

(再掲)

(再掲)

(再掲)

※幼稚園親子ふれあい支援事業には含まれないが、子育てふれあい広場全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

担当主管

こども政策課

(幼稚園施設管理事業)

老朽化等に伴う幼稚園施設の工事・修繕を実施しました。

修繕 津田沼幼稚園 職員室（保健室）GHP修理、その他15件

工事 津田沼幼稚園 すべり台設置工事、その他10件

こども部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3.2.1	保育所・幼稚園私立化事業	本大久保4-1-4	41,015,254
19	COO本大久保保育園の施設整備に係る道路拡幅及びそれに伴う擁壁の整備費用の市負担額		41,015,254
3.2.3	保育所施設管理事業		14,115,525
15	①(大久保保育所)	泉町3-2-1	351,000
	代替園庭仮設水栓設置工事		351,000
	②(藤崎保育所)	藤崎3-2-19	1,225,206
	多目的室便所改修他工事		1,225,206
	③(谷津保育所)	谷津2-20-2	480,600
	0才児所庭外流し給水管他工事		480,600
	④(大久保第二保育所)	大久保2-7-7	550,800
	フェンス取付等工事(東側)		550,800
	⑤(本大久保第二保育所)	本大久保4-5-1	1,576,984
	自転車置場舗装他工事		316,440
	所庭側アプローチ造作工事		1,260,544
	⑥(菊田第二保育所)	津田沼3-11-10	3,168,591
	職員室ガス管撤去工事		1,447
	2歳児便所交換他工事		747,144
	廊下・昇降口他床改修工事		1,253,600
	埋設ガス配管切回し工事		1,166,400
	⑦(秋津保育所)	秋津3-8-1	2,307,852
	ブランコ更新工事		799,200
	屋外照明灯鋼管ポール撤去工事		17,820
	ホールカーテン設置工事		799,200
	1F昇降口及び廊下照明器具LED化工事		691,632
	⑧(谷津南保育所)	谷津3-1-13	3,904,232
	保育室空調機改修工事		3,667,680
	屋外スピーカー増設工事		236,552
	⑨(秋津保育所、谷津南保育所)	秋津3-8-1、谷津3-1-13	140,400
	給食調理員トイレ洋式便座設置工事		140,400
	⑩(藤崎保育所、菊田第二保育所)	藤崎3-2-19、津田沼3-11-10	409,860
	倉庫他移設工事		409,860

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				41,015,254	
				41,015,254	
				14,115,525	
				351,000	
				351,000	
				1,225,206	
				1,225,206	
				480,600	
				480,600	
				550,800	
				550,800	
				1,576,984	
				316,440	
				1,260,544	
				3,168,591	
				1,447	
				747,144	
				1,253,600	
				1,166,400	
				2,307,852	
				799,200	
				17,820	
				799,200	
				691,632	
				3,904,232	
				3,667,680	
				236,552	
				140,400	
				140,400	
				409,860	
				409,860	

こども部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3.2.4	こども園施設管理事業		10,576,100
15	①(東習志野こども園)	東習志野3-4-1	7,009,070
	電話回線改修工事		37,800
	調理室エアコン設置工事		1,180,440
	3歳児便所便器増設等工事		1,296,000
	0歳児室空調機配管保温材復旧工事		328,320
	遊戯室照明LED化工事		1,235,520
	こどもセンター棟2階屋外廊下防水他工事		1,278,720
	園庭改修工事		750,254
	屋外天井板落下防止対応工事		902,016
	②(杉の子こども園)	本大久保2-3-15	1,213,790
	給食室床補修工事		1,026,000
	非常階段照明器具設置他工事		187,790
	③(袖ヶ浦こども園)	袖ヶ浦2-5-3	1,297,000
	3歳児便所便器増設等工事		1,297,000
	④(東習志野こども園、杉の子こども園、袖ヶ浦こども園)	東習志野3-4-1 他2箇所	1,056,240
	施設表示板改修工事		1,056,240
3.2.4	(仮称)大久保こども園整備事業	泉町3-2-1	784,072,631
13	給食室解体工事に伴う家屋事前調査委託		480,600
	既存保育棟改修工事及び既存給食室棟等解体工事監理業務委託		1,872,900
	増築棟建設工事監理業務委託		13,159,800
15	増築棟建設工事(建築工事)		487,057,500
	増築棟建設工事(機械設備工事)		120,326,400
	増築棟建設工事(電気設備工事)		89,316,000
	増築棟建設工事(ガス設備工事)		6,079,320
	増築棟建設工事(昇降機設備工事)		20,412,000
	増築棟建設工事に伴う土間コンクリート舗装工事		1,297,296
	増築棟建設工事に伴う衝突防止ガラスフィルム貼り等工事		838,080
	既存保育棟改修工事(建築工事)		31,274,100
	既存保育棟改修工事(機械設備工事)		2,412,900
	既存保育棟改修工事(電気設備工事)		5,160,600
18	スチームコンベクションオープン(給食備品)		2,149,535
	食器消毒保管庫 2台		2,235,600
3.2.4	(仮称)第七中学校区こども園整備事業	香澄4-6-1、秋津3-1-1	202,580,449
13	整備工事監理業務委託		8,521,200
15	整備工事(機械設備工事)		33,469,200
	整備工事(ガス設備工事)		561,600
	整備工事(建築工事)		128,925,000
	整備工事(電気設備工事)		30,153,600
	水切りコーナー設置工事		21,600
	分室空調設備設置工事		928,249

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				10,576,100	
				7,009,070	
				37,800	
				1,180,440	
				1,296,000	
				328,320	
				1,235,520	
				1,278,720	
				750,254	
				902,016	
				1,213,790	
				1,026,000	
				187,790	
				1,297,000	
				1,297,000	
				1,056,240	
				1,056,240	
64,090,000		607,800,000	47,250,000	64,932,631	
64,090,000		607,800,000	47,250,000	64,932,631	H30・R1年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H29・H30年度継続事業 H30・R1年度継続事業 H30・R1年度継続事業 H30・R1年度継続事業
		141,700,000	50,000,000	10,880,449	
		141,700,000	50,000,000	10,880,449	

こども部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
3.2.6	あじさい療育支援センター運営費	秋津3-4-1	1,096,200
15	ガス漏れ警報設備改修工事		1,096,200
3.2.8	放課後児童会施設整備事業		15,166,332
15	①鷺沼児童会	鷺沼3-1-1	2,414,880
	2階トイレ他設備改修工事		567,000
	2階エアコン設置工事		643,680
	2階改修工事		1,204,200
	②つだぬま児童会	津田沼4-5-2	1,709,640
	空調機設置工事(電気設備工事)		1,277,640
	空調機設置工事(機械設備工事)		432,000
	③東習志野児童会	東習志野3-4-2	136,080
	インターホン他設備工事		136,080
	④東習志野第三児童会	東習志野3-4-2	1,486,080
	空調機改修工事(機械設備工事)		1,111,320
	空調機改修工事(電気設備工事)		374,760
	⑤実花児童会	東習志野6-7-2	197,640
	インターホン他設備工事		197,640
	⑥実靱児童会	実靱1-25-1	972,000
	空調機改修工事		972,000
	⑦実花第二児童会	東習志野6-7-2	1,154,412
	ガス・ミニキッチン設置工事		993,600
	ガス設備工事		160,812
	⑧谷津第四児童会	谷津5-1-32	3,285,360
	インターホン他設置工事		330,480
	谷津小学校第四児童会ミニキッチン設置工事		876,960
	谷津小学校西校舎2階学童室流し設置工事		864,000
	(仮称)谷津第四児童会空調設備工事		1,213,920
	⑨谷津南児童会	谷津3-1-36	2,572,560
	空調機改修工事(機械設備工事)		1,287,360
	空調機改修工事(電気設備工事)		1,285,200
	⑩谷津南第二児童会	谷津3-1-36	1,237,680
	学童保育室庇他工事		481,680
	空調機設置工事		756,000

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				1,096,200	
				1,096,200	
				15,166,332	
				2,414,880	
				567,000	
				643,680	
				1,204,200	
				1,709,640	
				1,277,640	
				432,000	
				136,080	
				136,080	
				1,486,080	
				1,111,320	
				374,760	
				197,640	
				197,640	
				972,000	
				972,000	
				1,154,412	
				993,600	
				160,812	
				3,285,360	
				330,480	
				876,960	
				864,000	
				1,213,920	
				2,572,560	
				1,287,360	
				1,285,200	
				1,237,680	
				481,680	
				756,000	

こども部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.5.1	幼稚園施設管理事業		9,115,308
15	①(谷津幼稚園)	谷津5-1-17	1,157,760
	エアコン冷媒管配管及び電源改修工事		1,157,760
	②(津田沼幼稚園)	津田沼4-5-1	3,466,800
	すべり台設置工事		864,000
	東側フェンス補修工事		578,880
	ひよこ組他LED化工事		986,040
	2階トイレハイタンク改修他工事		1,037,880
	③(屋敷幼稚園)	屋敷2-1-1	1,527,660
	もも組他LED化工事		858,060
	給食搬入口補修工事		669,600
	④(向山幼稚園)	谷津2-16-32	1,290,708
	絵本の部屋他LED化工事		1,290,708
	⑤(新栄幼稚園)	新栄1-12-2	756,000
	遊具撤去工事		756,000
	⑥(秋津幼稚園、香澄幼稚園)	秋津3-1-1、香澄4-6-1	496,800
	看板撤去復旧工事		496,800
	⑦(津田沼幼稚園、藤崎幼稚園)	津田沼4-5-1、藤崎4-12-1	419,580
	倉庫他移設工事		419,580

(単位:円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
659,000				8,456,308	
659,000				498,760	
659,000				498,760	
				3,466,800	
				864,000	
				578,880	
				986,040	
				1,037,880	
				1,527,660	
				858,060	
				669,600	
				1,290,708	
				1,290,708	
				756,000	
				756,000	
				496,800	
				496,800	
				419,580	
				419,580	

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	
3. 2. 1. 19	こども政策課	保育所・幼稚園私立化事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助金)	310,639,000円	学校法人正良学園 理事長 犬飼 良成	
		地域型保育整備事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助金)	24,000,000円	株式会社新星 代表取締役 島崎 信雄	
			22,787,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛	
		民間認可保育所等施設整備事業 (民間認可保育所等 施設整備費等補助金)	604,536,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨	
	こども保育課	民間保育施設賃借料 助成事業 (民間保育施設賃借 料助成金)		1,095,000円	合資会社ライフコミュニケーション 無限責任社員 佐々木 豊 施設名 リトルガーデン新習志野
				1,020,000円	株式会社保育舎 代表取締役 古井 桃子 施設名 チューリップナーサリー
				782,000円	株式会社ポピンズ 代表取締役 轟 麻衣子 施設名 ポピンズキッズルームイオン津田沼
				4,800,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン津田沼駅前園
				4,800,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ幼保園津田沼駅前第二園
				400,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園
			幼児教室等施設費 助成事業 (幼児教室等施設 賃借料補助金)	187,780円	谷津どんぐりの会 代表 笹川 浩子

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

「C00本大久保保育園（定員177人）」の施設整備にあたり、学校法人正良学園に施設整備費の一部を補助しました。

小規模保育事業所「杜の子保育園（定員19人）」の施設整備にあたり、株式会社新星に施設整備費の一部を補助しました。

小規模保育事業所「サンライズキッズ保育園谷津園（定員15人）」の施設整備にあたり、株式会社エクシオジャパンに施設整備費の一部を補助しました。

「幼保連携型認定こども園青葉幼稚園（定員391人）」の施設整備にあたり、社会福祉法人青葉学園に施設整備費の一部を補助しました。

多様な保育需要に応じた事業を行う認可外保育施設に対し、施設賃借料の一部を助成しました。
 助成金の額は、助成対象経費の実支出額の2分の1に入所定員の年間延べ人数に対する年間延べ利用者の割合（利用率）に応じた係数を乗じて算出した額（月額40万円、年額480万円限度）となります。

助成対象経費 平成30年度施設賃借料

補助率 2分の1

利用率＝利用者年間延べ人数／入所定員年間延べ人数

利用率	係数
50%以上	1.0
25%以上50%未満	0.5
25%未満	0.25

施設を借りて幼児教室等を運営する保護者で組織された団体に対し、保護者の負担を軽減するために、子育て支援施策の一環として施設賃借料の一部を補助しました。

1団体×187,780円

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	民間認可保育所 運営費助成事業 (民間認可保育所 運営費補助金) (延長保育等事業費 補助金) (認可保育所施設整 備資金借入金償還利 子補助金)	14,649,820円	社会福祉法人ひこばえ 理事長 茂呂 利男 施設名 かすみ保育園
			41,272,000円	社会福祉法人すずみ会 理事長 田口 賢 施設名 若松すずみ保育園
			40,418,000円	社会福祉法人千葉明徳会 理事長 福中 儀明 施設名 明徳そでの保育園
			24,175,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 片柳 千代子 施設名 アスクかなでのもり保育園
			33,125,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 片柳 千代子 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
			27,657,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン奏の杜園
			33,492,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 谷津みのり保育園
			26,265,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
			29,357,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン津田沼保育園
43,618,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 菊田みのり保育園			

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

- ①市内で民間認可保育所を設置する法人に対し、民間認可保育所の運営に係る経費の一部について補助しました。
- ②延長保育等を実施する市内の民間認可保育所に対して、経費の一部について補助しました。
- ③施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借り入れた福祉貸付資金に係る償還利子を補助しました。

	①	②	③	合計
かすみ保育園	8,266,000円	5,970,000円	413,820円	14,649,820円
若松すずみ保育園	32,161,000円	9,111,000円	0円	41,272,000円
明德そでの保育園	29,056,000円	11,362,000円	0円	40,418,000円
アスクかなでのもり保育園	16,189,000円	7,986,000円	0円	24,175,000円
アスクかなでのもり第二保育園	22,057,000円	11,068,000円	0円	33,125,000円
キッズ☆ガーデン奏の杜園	19,914,000円	7,743,000円	0円	27,657,000円
谷津みのり保育園	24,418,000円	9,074,000円	0円	33,492,000円
そらまめ保育園かなでの杜	18,887,000円	7,378,000円	0円	26,265,000円
ブレーメン津田沼保育園	24,402,000円	4,955,000円	0円	29,357,000円
菊田みのり保育園	32,566,000円	11,052,000円	0円	43,618,000円
合計	227,916,000円	85,699,000円	413,820円	314,028,820円

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	小規模保育事業 運営費助成事業 (小規模保育事業運 営費補助金) (延長保育等事業費 補助金)	1,314,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 キッズスペースweepeeみもみ2nd
			4,569,000円	NPO法人子育て110番 理事 山本 岳 施設名 実畑保育園
			2,051,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園 2nd
			2,638,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園3rd
			4,034,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園津田沼園
			3,311,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園奏の杜園
			1,287,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園
			834,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園谷津園
			1,439,000円	株式会社新星 代表取締役 島崎 信雄 施設名 杜の子保育園
		35,392,000円	学校法人田久保学園 理事長 田久保 明夫 施設名 みのりつくしこども園	
		29,014,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン実花こども園	

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

①市内で小規模保育事業所を設置する法人に対し、小規模保育事業所の運営に係る経費の一部について補助しました。

②延長保育等を実施する市内の小規模保育事業所に対して、経費の一部について補助しました。

	①	②	合計
キッズスペースweepeeみもみ2nd	110,000円	1,204,000円	1,314,000円
実籾保育園	1,803,000円	2,766,000円	4,569,000円
ひまわり保育園2nd	134,000円	1,917,000円	2,051,000円
ひまわり保育園3rd	138,000円	2,500,000円	2,638,000円
サンライズキッズ保育園津田沼園	80,000円	3,954,000円	4,034,000円
サンライズキッズ保育園奏の杜園	80,000円	3,231,000円	3,311,000円
ひまわり保育園	52,000円	1,235,000円	1,287,000円
サンライズキッズ保育園谷津園	23,000円	811,000円	834,000円
杜の子保育園	45,000円	1,394,000円	1,439,000円
合計	2,465,000円	19,012,000円	21,477,000円

①市内で幼保連携型認定こども園を設置する法人に対し、幼保連携型認定こども園の運営に係る経費の一部について補助しました。

②延長保育等を実施する市内の幼保連携型認定こども園に対して、経費の一部について補助しました。

	①	②	合計
みのりつくしこども園	26,700,000円	8,692,000円	35,392,000円
ブレーメン実花こども園	24,017,000円	4,997,000円	29,014,000円
合計	50,717,000円	13,689,000円	64,406,000円

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	民間認可保育所賃借料助成事業 (民間認可保育所賃借料補助金)	14,773,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 片柳 千代子 施設名 アスクかなでのもり保育園
		(都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金)	2,832,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 片柳 千代子 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
			16,500,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン奏の杜園
			16,500,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
		幼稚園奨励費補助費		
		(私立幼稚園就園奨励費補助金)	217,414,770円	私立幼稚園に3歳児、4歳児、5歳児を通園させている人計1,788人
		(私立幼稚園類似施設園児補助金)	335,000円	やひろ学園 理事長 平野 京子 モンテッソーリ子供の家
		(私立幼稚園協会補助金)	1,800,000円	習志野市私立幼稚園協会 会長 飯生 和美
		保育士宿舎借り上げ支援事業 (保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金)	1,397,000円	社会福祉法人千葉明徳会 理事長 福中 儀明 施設名 明徳そでの保育園
			147,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン奏の杜園
			732,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 谷津みのり保育園
			3,799,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
	100,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン津田沼保育園		

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

賃貸物件を活用して整備した民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。

民間認可保育所賃借料補助金

アスクかなでのもり第二保育園

都市部における保育所等への賃借料支援事業補助金

アスクかなでのもり保育園、キッズ☆ガーデン奏の杜園、そらまめ保育園かなでの杜

私立幼稚園に在園する3～5歳児全員を対象に、市民税の課税額に応じて30,000円～338,000円の範囲で補助し、保護者負担を軽減するとともに、市立幼稚園との保育料の格差是正を図りました。

私立幼稚園類似施設に在園する3～5歳児全員を対象に、年額30,000円を補助し、保護者負担を軽減するとともに、市立幼稚園との保育料の格差是正を図りました。

私立幼稚園教職員の研修会開催により、教育内容等の充実と教職員の資質向上を図るために、研修に係る経費の一部を補助しました。

保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	保育士宿舎借り上げ 支援事業 (保育士宿舎借り上げ 支援事業費補助金)	810,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 キッズスペースweepeeみもみ2nd
			672,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園津田沼園
			732,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園奏の杜園
			132,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園谷津園
			366,000円	株式会社新星 代表取締役 島崎 信雄 施設名 杜の子保育園
		保育士処遇改善事業 (保育士処遇改善事 業費補助金)	6,804,000円	社会福祉法人ひこばえ 理事長 茂呂 利男 施設名 かすみ保育園
			9,615,000円	社会福祉法人すずみ会 理事長 田口 賢 施設名 若松すずみ保育園
			10,853,000円	社会福祉法人千葉明徳会 理事長 福中 儀明 施設名 明徳そでの保育園
			5,614,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 片柳 千代子 施設名 アスクかなでのもり保育園
			6,787,000円	株式会社日本保育サービス 代表取締役 片柳 千代子 施設名 アスクかなでのもり第二保育園
			7,055,000円	株式会社生活設計 代表取締役 井手 健二郎 施設名 キッズ☆ガーデン奏の杜園
			9,090,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 谷津みのり保育園

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

民間認可保育所等に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。

保育士1人当たり 月額36,000円

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	保育士処遇改善事業 (保育士処遇改善事業費補助金)	5,517,000円	株式会社ブルーム 代表取締役 山崎 厚子 施設名 そらまめ保育園かなでの杜
			9,432,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン津田沼保育園
			11,015,000円	社会福祉法人習志野 理事長 田久保 明夫 施設名 菊田みのり保育園
			1,692,000円	社会福祉法人青葉学園 理事長 藤本 志磨 施設名 キッズスペースweepeeみもみ2nd
			1,794,000円	NPO法人子育て110番 理事 山本 岳 施設名 実籾保育園
			1,728,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園 2nd
			1,008,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園3rd
			1,812,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園津田沼園
			2,368,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園奏の杜園
			900,000円	ラビットポケット株式会社 代表取締役 鈴木 潤悦 施設名 ひまわり保育園
			827,000円	株式会社エクシオジャパン 代表取締役 佐伯 猛 施設名 サンライズキッズ保育園谷津園
			1,689,000円	株式会社新星 代表取締役 島崎 信雄 施設名 杜の子保育園

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

こども部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
3. 2. 1. 19	こども保育課	保育士処遇改善事業 (保育士処遇改善事業費補助金)	9,516,000円	学校法人田久保学園 理事長 田久保 明夫 施設名 みのりつくしこども園
			9,585,000円	社会福祉法人八千代美香会 理事長 綱島 照雄 施設名 ブレーメン実花こども園
	子育て支援課	病児・病後児保育施設等整備事業 (病児・病後児保育施設等整備費補助金)	5,598,000円	医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院 院長 西田 勝則 施設名 ケアルームつくしんぼ

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

病児・病後児保育施設「ケアルームつくしんぼ」の施設整備にあたり、医療法人社団愛友会津田沼中央総合病院に施設整備費の一部を補助しました。

(10) 都 市 環 境 部

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目（名称）	4・1・9（環境対策費）	決算額	62,660,389
担当主管		環境政策課	
※（ ）書きは、前年度数値			
<p>(環境審議会費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境審議会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 全体会 1回（2回） 			
<p>(環境政策課事務費)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境保全条例等に基づく規制及び監視他 <ul style="list-style-type: none"> 千葉市・船橋市・八千代市・習志野市合同事業 <ul style="list-style-type: none"> 陸上自衛隊習志野駐屯地第1空挺団降下訓練に係る航空機騒音調査 <ul style="list-style-type: none"> 2回（2回）平成30年11月28日（水） 輸送機 平成30年12月11日（火） 大型ヘリコプター、輸送機 2. 習志野市環境保全条例に規定する許可・認可等 <ul style="list-style-type: none"> (1) 工場等設置認可件数 27件（21件） (2) 工場等変更認可件数 50件（18件） (3) 特定建設作業許可件数 503件（496件） 3. 習志野市環境保全条例に規定する改善命令等 <ul style="list-style-type: none"> (1) 命令 0件（0件） (2) 勧告 0件（0件） (3) 指導 3件（1件） (4) 始末書 0件（6件） 4. 習志野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例に規定する申請（変更を含む）件数 1件（2件） 5. 公害苦情相談件数 40件（74件） <ul style="list-style-type: none"> ・騒音 28件（37件） ・振動 4件（8件） ・悪臭 2件（13件） ・大気汚染 4件（11件） ・水質汚濁 0件（1件） ・地盤沈下 0件（0件） ・土壌汚染 0件（0件） ・その他 2件（4件） 6. 平成30年版習志野市環境白書の編集・発行 150部（160部） <ul style="list-style-type: none"> <主な配布先> 庁内、情報公開コーナー、図書館、教育機関など 7. 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成の実施 <ul style="list-style-type: none"> 飼い主のいない猫の飼育限度を超えた繁殖を抑えること並びに、飼い主のいない猫に起因する被害及び迷惑の防止の一助として、助成金を交付しました。 助成金額：不妊8,000円（8,000円） 去勢4,000円（4,000円） 交付金額：932,000円（680,000円） 不妊 86匹（57匹） 去勢61匹（56匹） 計147匹（113匹） 			

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

(地球温暖化対策事業)

- ① 環境基本条例により6月を環境月間と定め、事業者及び市民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、以下のイベントを開催しました。

期 間：平成30年6月14日(木)～6月28日(木)

テ ー マ：「ならっこの やさしさつなぐ エコなまち」

行 事 名：①習志野市・イオン環境フェア 6月14日(木)～17日(日)

②キャンドルナイトinならしの 6月16日(土)

③谷津干潟アオサ除去活動 6月16日(土)

④リサイクル体験教室 6月22日(金)・28日(木)

- ② 12月の地球温暖化防止月間に合わせ、地球温暖化の防止をはじめとした環境問題について、多くの方々に考えていただく機会を提供することを目的に、以下のイベントを開催しました。

期 間：平成30年12月14日(金)及び12月17日(月)

行 事 名：習志野市地球温暖化防止月間パネル展

- ③ 省エネ法に伴う提出書類作成支援等に係る業務委託

エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)に伴うエネルギー管理に対応した関連書類の作成を委託しました。

(住宅用省エネルギー設備普及促進事業)

- ①住宅用太陽光発電システム設置費補助金

環境への負荷の低減に資する太陽光エネルギーの有効利用の促進を図るため、太陽光エネルギーを利用した住宅用太陽光発電システムを設置した市民に対し、その費用の一部を補助するものです。

・補助額：上限 9万円(1kWあたり2万円)

・交付件数：18件(16件)

・交付決定額：1,483,000円(1,276,000円)

- ②住宅用省エネルギー設備設置費補助金

地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・適正化を図るため、住宅用省エネルギー設備を設置した市民に対し、その費用の一部を補助するものです。

・定置用リチウムイオン蓄電システム 上限10万円

交付件数 30件(14件)

交付決定額 3,000,000円(1,400,000円)

・太陽熱利用システム 上限5万円

平成30年度は申請がありませんでした(0件)

・地中熱利用システム 平成30年度廃止(0件)

合計交付決定額 3,000,000円(1,400,000円)

- ③家庭用燃料電池設置費補助金

地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・適正化を図るため、家庭用燃料電池を設置した市民に対し、その費用の一部を補助するものです。

・市営の都市ガス使用 上限30万円

平成30年度は申請がありませんでした(0件)

・その他ガス使用 上限8万円(上限10万円)

平成30年度は申請がありませんでした(1件 100,000円)

合計交付決定額 0円(100,000円)

※()書きは、前年度数値

(狂犬病予防対策事業)

狂犬病予防法に従い、犬の飼い主に義務付けられた犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付等の事務を行いました。

犬の登録頭数等

年度	登録頭数	注射頭数	接種率
H30	6,879	5,266	76.6
(H29)	(6,784)	(5,346)	(78.8)

(環境調査事業)

1. 大気調査

(1) 測定局と測定項目

設置者		千葉県	習志野市		
測定局名		①鷺沼	②東習志野	③谷津	④秋津
所在地		鷺沼台 1-591	東習志野 3-4	谷津 3-25	秋津 4-20
位置づけ		一般環境	一般環境	一般環境	自動車排出ガス
測定項目	二酸化窒素	○	○	○	○
	二酸化硫黄	○	○	—	—
	光化学オキシダント	○	—	—	—
	浮遊粒子状物質	○	○	○	○
	微小粒子状物質	○	—	—	○
	炭化水素	○	—	—	—
	酸性雨	—	○	—	—

(2) 調査期間 平成30年4月から平成31年3月

(3) 光化学スモッグ注意報発令 1回(4回) 被害届 0人(0人)
PM2.5注意喚起 0回(0回)

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

2. 水質調査

(1) 公共用水域調査

水 域	調査項目	調査方法	調査日
河 川	健康項目27物質(重金属類他)	3地点、年4回	平成30年5月、8月、 10月、平成31年1月
	生活環境項目7物質(BOD他)		
汽水域	健康項目25物質(重金属類他)	2地点、年2回	平成30年5月、10月
	生活環境項目7項目(COD他)		
海 域	生活環境項目9項目(全燐、全窒素他)	1地点、年4回	平成30年5月、8月、 10月、平成31年1月

ほとんどの項目で環境基準値以下でしたが、海域でpH及び全窒素が、浜田川Ⅱでほう素が環境基準を超過していました。

(2) 事業所排水立入調査 排水施設及び排出水の検査 平成30年6月から平成30年11月延べ30施設(30施設)

3. 騒音振動調査

(1) 騒音振動調査 調査期間 平成30年10月から平成31年1月

調査項目\内容	調査地点数	環境基準達成率(地点ごとの評価)	
		昼間	夜間
道路交通騒音	12(12)	83%(83%)	67%(67%)
道路交通振動	6(6)	100%(100%)	100%(100%)
一般環境騒音	10(10)	100%(100%)	70%(50%)

平成30年度は2路線2地点(2路線2地点)の面的評価を実施しました。

(2) 自動車交通量調査

平成30年11月21日から22日 7地点(14地点)

4. 有害化学物質等調査

(1) ダイオキシン類環境調査

調査\区分	大気	水質	水底の底質	土壌
	年2回	年2回	年1回	年1回
調査実施日	7/11(水)～ 7/18(水) 1/9(水)～ 1/16(水)	8/17(金) 12/13(木)	8/17(金)	8/17(金)
調査地点数	4地点	3地点	3地点	1地点
結 果	いずれも環境基準値以下			

※()書きは、前年度数値

5. 空間放射線量調査

原子力発電所の事故から8年目となる平成30年度も空間放射線量の調査を継続して実施しました。

項目	内 容
空間放射線量測定	定点測定 市民の広場、16公園の測定 全64か所×4回=256か所

(地下水汚染対策事業)

1. 地下水調査

本数 \ 調査項目	トリクロロエチレン等	ほう素	ふっ素
調査井戸本数	120 (122)	14 (15)	9 (9)
うち環境基準値を超える井戸本数	24 (21)	0 (2)	0 (1)

2. 地下水汚染除去

屋敷4丁目に除去施設を設け、除去作業を行っています。平成7年度から平成30年度末までの除去総量は、トリクロロエチレン換算で 4,405kgです。

(小規模水道等事業)

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第105号)」により、水道法に定める水道等に係る公衆衛生業務が平成25年度に県の保健所から市へ移譲されました。

平成30年度は、専用水道・小規模専用水道のうち、5施設への立入検査を実施し、簡易専用水道については、水質検査実施状況の調査を行いました。小規模簡易専用水道については、設置者へ管理状況の調査を行いました。

新設・変更・廃止等の状況

項目	区 分	新設	廃止	変更	合計
水道法	専用水道	1 (1)	0 (0)	8 (7)	16 (15)
	簡易専用水道	4 (4)	3 (4)	1 (8)	327 (326)
市条例	小規模専用水道	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (1)
	小規模簡易専用水道	2 (3)	2 (5)	0 (2)	47 (47)

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	クリーンセンター業務課	
※()書きは、前年度数値		
(環境衛生事業)		
・消毒事業		
市内の生活環境の保全を図るため、道路の側溝、マンホール、災害箇所等の消毒を実施しました。		
(延実施数)		
側 溝 消 毒	49箇所 (66箇所)	
マンホール消毒	0箇所 (1箇所)	
・雑草の除去に関する指導		
火災、犯罪・衛生害虫の発生及び地域の環境衛生を図るため、雑草繁茂の実態調査とともにパトロールを		
行い、土地所有者、管理者に対して指導をしました。		
(指導状況) 指導件数 76件 (116件)		
・衛生害虫等の駆除		
「蜂の巣駆除」は、土地所有者または管理者により実施していますが、危険を伴う緊急時の対応として業者		
と委託契約を締結いたしました。		
・その他の事業		
区 分	延実施数	処理量
側溝残土処理	50カ所 (47箇所)	1,300kg (1,160 kg)
不良広告物撤去	59日間 (50日間)	1,150枚 (1,674枚)
不法投棄処理	24箇所 (47箇所)	640kg (1,350 kg)
清 掃 の 日	78地区 (70地区)	21,040kg (19,690 kg)

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目 (名称)	4・2・1 (清掃総務費)	決算額	649,430,527
担当主管		クリーンセンタークリーン推進課	

※()書きは、前年度数値

(3R推進事業)

- ・ 3R推進のためのホームページの充実
 - ①地区別収集カレンダーの掲載
 - ②ごみの出し方50音別分類表の掲載
- ・ ごみの分け方、出し方に関する啓発
家庭ごみの分け方・出し方ガイドブックを全戸配布しました。
- ・ 3R啓発品の配布
六市清掃協議会(千葉市、船橋市、市川市、松戸市、柏市、習志野市)の協同事業で購入した啓発品(エコバッグ)をイベントなどで配布しました。
- ・ 使用済み小型家電に含まれるレアメタル等の資源の有効活用を図るため、市内公共施設10か所に専用ボックスを設置し、拠点回収を行いました。

(有価物回収運動奨励事業)

ごみの減量及び資源化、ごみに関する意識の啓発を図るため、町会等の有価物回収団体の回収量に応じて1kg当たり4円の奨励金を交付しました。

	幼稚園	小学校	中・高校	子供会	町会・自治会等	計
登録団体数	3 (5)	20 (20)	8 (8)	8 (8)	86 (85)	125 (126)

区分	回収量(kg)	奨励金(円)
団体回収分	2,311,328 (2,486,350)	9,228,908 (9,936,708)

(きれいなまちづくり推進事業)

1. 習志野市をきれいにする会を開催 3回(3回)

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

2. 「習志野市空き缶等の投棄、違反ごみ出し並びに飼い犬及び飼い猫のふんの放置をしないまちづくり条例」に基づく行動計画を策定し、以下の事業を実施しました。
- ・ 町会・自治会を主体とする環境美化活動の支援
 - ・ 歩きたばこ・ポイ捨て防止啓発用路面シートの駅周辺等への貼付
 - ・ 歩きたばこ・ポイ捨て防止駅周辺街頭キャンペーンの実施
 期日・場所：①10月17日(水) 新習志野駅、谷津駅
 ②10月24日(水) 京成大久保駅、実籾駅
 ③10月31日(水) JR津田沼駅周辺、新津田沼駅周辺、京成津田沼駅周辺
 参加者数：134人(89人)
 - ・ 近隣17市による喫煙マナー向上・ポイ捨て防止合同キャンペーンを市内の大学(千葉工業大学・日本大学)と協働して、実施しました。
 期日・場所：①10月19日(金) 実籾駅
 ②10月30日(火) JR津田沼駅、新津田沼駅
 参加者数：31人(30人)
 内 容：啓発物資の配布(啓発ティッシュ約1,500個)
 - ・ 喫煙に伴う環境美化対策
 歩きたばこ・ポイ捨てを防止するため、市内各駅周辺について、パトロール及び清掃を実施しました。
 - ・ 環境美化推進員を対象とした講習会の実施
 期 日：11月15日(木) 午前10時～正午
 場 所：市民会館
 参加者数：223人(244人)
 内 容：①習志野市のごみ事情について
 ②講演「江戸の環境リサイクル 今日からできる簡単・環境問題解決法」
 (講師：林家 うん平 氏)
 - ・ ごみゼロ運動の実施
 期 日：平成30年5月15日(火)～平成31年3月27日(水)の間において随時実施
 場 所：市内全域
 参加者数：25,616人(27,410人)
 総収集量：20,191kg(18,975kg)

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管	クリーンセンタークリーン推進課
<p style="text-align: right;">※()書きは、前年度数値</p> <p>(リサイクルプラザ事務費) ごみの減量とリサイクルに関する市民の拠点施設として次の事業を実施しました。</p> <p>1. 来場者総数 9,395人 (8,785人)</p> <p>2. 再生品の販売及び提供数 (1) 再生品の販売数 1,660点 (1,593点) (2) イベント等への再生品の提供数 66点 (140点)</p> <p>3. リサイクル体験教室 開催24回 (22回) 参加者総数 282人 (253人) 古布でぞうり作り、余り布でバック作り、ガラス細工、他</p> <p>4. 市内小学校4年生を対象とした環境教育の実践 参加者：小学4年生児童 16校 1,475人 (1,498人)</p> <p>(クリーンセンター施設長寿命化計画策定事業) クリーンセンター内の清掃工場の建屋及びリサイクルプラザの設備・建屋について、長寿命化計画の策定業務を委託により実施しました。</p>	
担 当 主 管	クリーンセンター業務課
<p>(資源物収集事業)</p> <p>資源物については、①「ビン・缶」②「ペットボトル」③「新聞・チラシ」④「雑誌・雑紙」⑤「ダンボール」⑥「飲料用紙パック」⑦「古着」で収集し、選別・リサイクルを行いました。</p> <p>また、「食品用白色発泡トレイ」は公民館等16箇所の公共施設で拠点回収を実施し、ごみの減量化とリサイクルを推進しました。</p>	

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	4・2・2(塵芥処理費)	決算額	2,058,689,484
担当主管		クリーンセンタークリーン推進課	
(茜浜一般廃棄物最終処分場用地管理事業) (仮称) 茜浜一般廃棄物最終処分場用地の柵の修繕や雑草刈取り等維持管理を行いました。			
担当主管		クリーンセンタークリーン推進課、業務課	
※()書きは、前年度数値			
(芝園清掃工場運営費) 一般廃棄物等の適正な処理を安全かつ安定的に実施しました。			
・清掃工場溶融処理量	53,834 t	(54,936 t)	
・溶融生成物量	スラグ 5,155 t	(6,040 t)	全量売却資源化
	メタル 717 t	(714 t)	全量売却資源化
・溶融飛灰量(最終処分量)	1,529 t	(1,581 t)	全量薬剤固化埋め立て処分
・発電全量	17,064,020kwh	(17,319,930kwh)	
うち売電量	631,194kwh	(613,242kwh)	
(前処理施設運営費) 不燃物、可燃性粗大ごみ、資源物等の適正な処理を実施しました。			
・施設処理量	6,005 t	(5,929 t)	(可燃粗大、不燃物、資源物、有害物)
うち資源化量	有価物量 1,518 t	(1,484 t)	(全量売却 缶、ペットボトル、金属類等)
	再商品化量 441 t	(419 t)	(一部売却 ビン・カレット・白色トレイ)
(芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)) 芝園清掃工場の長寿命化計画に基づき、耐用年数を10年延伸することを目的として、単年度で実施することが難しい基幹整備・機器の更新を、平成30年度から令和元年度の継続事業として実施しました。			
(可燃物収集事業) 市内の家庭からごみ集積所に排出された一般廃棄物のうち、可燃物の収集を週3回実施しました。			
(粗大ごみ収集事業)			
収集件数	13,182件	(12,286件)	23,186点(21,031点)
		うち再生利用	2,380点(2,365点)
(公共施設ごみ収集事業) 市内の公共施設から排出されるごみの収集を、可燃物・不燃物・有害ごみ・資源物に分けて実施しました。			
(災害対応事業(芝園清掃工場環境調査)) 芝園清掃工場から排出される溶融飛灰、溶融スラグ等の放射性物質の測定を実施しました。			

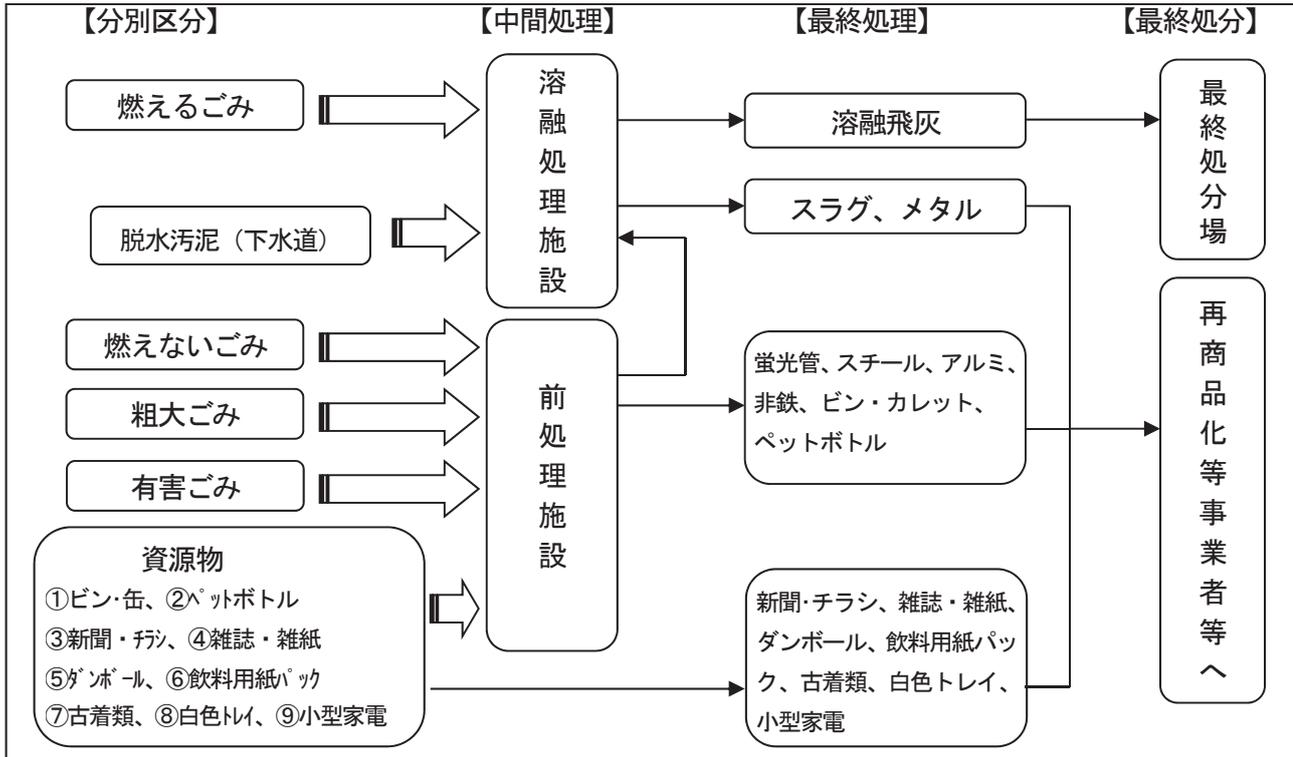
主要な施策の概要

(単位：円)

※()書きは、前年度数値

平成30年度ごみ処理の状況

1. ごみ処理の流れ



2. ごみ処理量

<搬入量>

(単位：t)

収集区分	搬入量	
	30年度	29年度
燃えるごみ	44,610	44,430
燃えないごみ	1,219	1,193
粗大ごみ	2,457	2,429
有害ごみ	101	104
資源物	7,322.1	7,453.1
ビン・缶	1,570	1,591
ペットボトル	635	591
新聞・チラシ	580	617
雑誌・雑紙	930	903
ダンボール	1,133	1,102
飲料用紙パック	16	17
古着類	146	145
白色トレイ	0.1	0.1
小型家電	1	1
団体回収分	2,311	2,486
搬入量合計 A	55,709.1	55,609.1

<資源化量>

(単位：t)

資源区分	資源化量	
	30年度	29年度
スラグ	5,155	6,040
メタル	717	714
蛍光管	11	12
スチール	648	621
アルミ	278	274
非鉄	28	37
ビン・カレット	441	419
ペットボトル	493	479
新聞・チラシ	585	619
雑誌・雑紙	935	910
ダンボール	1,153	1,123
飲料用紙パック	16	17
古着類	164	165
白色トレイ	0.1	0.2
小型家電	1	1
団体回収分	2,311	2,486
資源化量合計 B	12,936.1	13,917.2

※脱水汚泥等を除く

※保管分等により、搬入量と資源化量は一致していません。

※平成30年度の資源化率(B/A)・・・23.2%(25.0%)

主要な施策の概要

(単位:円)

款項目(名称)	4・2・3(し尿処理費)	決算額	80,854,567
---------	--------------	-----	------------

担 当 主 管

クリーンセンタークリーン推進課

※()書きは、前年度数値

(し尿処理事務費)

し尿の汲み取り者及び浄化槽清掃業者に対し、納入通知書を発送し、し尿処理手数料及び浄化槽清掃業者汚泥搬入処理手数料を徴収しました。また、滞納者に対し、積極的に通知や訪問を行いました。

徴収実績

項目	区分	調定額(円)	収入済額(円)	徴収率(%)
し尿処理手数料	現年度	7,853,222 (7,929,367)	7,842,775 (7,926,279)	99.9(99.9)
	過年度	11,560 (8,472)	3,088 (0)	26.7(0)
	計	7,864,782 (7,937,839)	7,845,863 (7,926,279)	99.8(99.9)

(し尿収集委託事業・し尿及び浄化槽汚泥処理事業)

汲み取り世帯及び仮設トイレ等より、し尿を収集しました。

また、し尿及び浄化槽汚泥を市川市へ委託して処理しました。

平成30年度 し尿収集処理実績

(単位:キロリットル)

区 分	総収集量	し 尿			し尿小計	浄化槽汚泥	処理量
		一 般	特殊便槽	大口等			
年 間	4,135 (4,073)	145 (157)	90 (99)	325 (352)	560 (608)	3,574 (3,465)	4,135 (4,073)
月 平 均	344.5	12.2	7.5	27.0	46.7	297.8	344.5
日 平 均	16.9	0.6	0.4	1.3	2.3	14.6	16.9
稼働日数	244	244	244	244	244	244	244

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・1・1 (土木総務費)	決 算 額	302,245,891																
担 当 主 管		都 市 政 策 課																	
<p>(都市政策事業)</p> <p>本市の表玄関であり唯一の広域拠点であるJR津田沼駅周辺地域について、相応しいまちづくりを目指すために「あるべき姿」の検討及び本市における都市再開発の方針案を定めるため、平成30年度から令和元年度までの2カ年の継続事業として、JR津田沼駅周辺地域再開発方針検討業務委託に取り組んでいます。</p> <p>平成30年度については、あるべき姿の検討及び都市再開発方針案の作成に向けた資料収集、上位計画等の整理を行いました。</p> <p>また、鷺沼地区の市街化調整区域において土地区画整理事業の検討をするため、農地所有者を対象としたアンケートの実施や勉強会を重ね、土地区画整理事業の意向を把握し、土地利用構想案の作成を行いました。</p> <p>(公共交通政策事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行事業 <p>市内の公共交通不便地区等の解消と移動の利便性向上を図ることを目的に、コミュニティバス運行事業を実施しています。</p> <p>この事業では、京成津田沼駅(内陸・海浜)・京成大久保駅ルートについては、バス事業者に対して運行経費の3分の1を補助しました。</p> <p>また、東習志野・実籾ルートについては、バス事業者に対して運行経費の2分の1を補助しました。</p> ・秋津地区路線バス収束運行事業 <p>秋津地区の一部にある公共交通不便地区を解消し、移動の利便性を高めるため、路線バスを活用した実証運行を行なったところ、本格運行に移行することができませんでしたので、元のルートに戻す手続きの間、収束運行を行いました。</p> 																			
款 項 目 (名 称)	8・1・2 (交通対策費)	決 算 額	57,952,966																
担 当 主 管		道 路 課																	
<p>(交通安全施設維持管理事業、交通安全施設整備事業)</p> <p>安全施設の設置、維持管理を実施し、交通安全対策に努めました。</p> <p>【件数】</p> <table border="0"> <tr> <td>道路反射鏡新規設置</td> <td>2基</td> <td>道路反射鏡修繕</td> <td>21基</td> </tr> <tr> <td>注意標識板新規設置</td> <td>38基</td> <td>注意標識版修繕</td> <td>2基</td> </tr> <tr> <td>道路照明灯新規設置</td> <td>11基</td> <td>道路照明灯修繕</td> <td>53基</td> </tr> <tr> <td>区画線新規設置</td> <td>2,312.2m</td> <td>区画線修繕</td> <td>5,614.6m</td> </tr> </table>				道路反射鏡新規設置	2基	道路反射鏡修繕	21基	注意標識板新規設置	38基	注意標識版修繕	2基	道路照明灯新規設置	11基	道路照明灯修繕	53基	区画線新規設置	2,312.2m	区画線修繕	5,614.6m
道路反射鏡新規設置	2基	道路反射鏡修繕	21基																
注意標識板新規設置	38基	注意標識版修繕	2基																
道路照明灯新規設置	11基	道路照明灯修繕	53基																
区画線新規設置	2,312.2m	区画線修繕	5,614.6m																

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	8・2・1 (道路橋りょう総務費)	決 算 額	152,303,037
担 当 主 管		市 街 地 整 備 課	
<p>(用地管理事業)</p> <p>都市計画道路等の用地管理として、道路予定敷草刈委託等を実施しました。</p>			
担 当 主 管		道 路 課	
<p>(道路維持管理費)</p> <p>安全で快適な生活道路確保のために、市道及び付属物の清掃委託、保守点検、改修工事を行いました。</p> <p>(立体交差ポンプ室管理費)</p> <p>幹線道路の安全な通行を確保するため、市内3箇所の立体交差部のポンプ施設等について監視及び保守点検を実施しました。</p>			
款 項 目 (名 称)	8・2・2 (道路維持費)	決 算 額	667,714,172
担 当 主 管		道 路 課	
<p>(道路維持補修事業)</p> <p>習志野市道の排水対策工事及び補修工事等を66件行い、安全で快適な生活道路の確保に努めました。</p> <p>(橋りょう対策事業)</p> <p>橋梁の適正な維持管理を図るため、定期点検後の橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化の著しい袖ヶ浦2号立体橋(歩道)、鷺沼西跨線橋・市道03-036号線跨線橋の補修工事を実施しました。</p>			

款 項 目 (名 称)	8・2・3 (道路新設改良費)	決 算 額	126,644,750
担 当 主 管		道 路 課	

(道路改良事業)

市民生活において、毎日利用する通勤、通学路等の生活基盤道路の環境整備に努めました。

(1) 整備状況

市道舗装状況は市道延長293,222mに対し舗装延長283,729mで、舗装率は96.76%となりました。

(2) 各コミュニティ別舗装率

地区名	舗 装 率 %	
	平成30年度末	平成29年度末
谷津・奏の杜	99.60	99.60
向 山	98.86	98.86
津 田 沼	97.13	97.13
袖ヶ浦西	100.00	100.00
袖ヶ浦東	100.00	100.00
鷺沼・鷺沼台	92.72	91.41
藤 崎	94.37	94.36

地区名	舗 装 率 %	
	平成30年度末	平成29年度末
大久保・泉・本大久保1,2	95.91	95.63
花咲・屋敷・本大久保3~5	95.67	95.67
実籾・新栄	91.57	91.57
東習志野	99.05	99.05
実 花	99.98	99.98
秋津・茜浜	100.00	100.00
香澄・芝園	100.00	100.00

(バリアフリー対策事業)

市道00-002号線バリアフリー対策工事を実施しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	8・3・1 (都市計画総務費)	決 算 額	2,401,214,946
担 当 主 管		都 市 計 画 課	

<開発行為許可申請等受付件数>

区 分	市 街 化 区 域		市 街 化 調 整 区 域	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
開 発 行 為 許 可 申 請	8件	13件	5件	6件
市街化調整区域内建築行為			5件	10件
変 更 許 可 申 請 等	3件	8件	2件	9件
開 発 事 業	10件	11件	1件	0件

(都市計画審議会費)

都市計画審議会では生産緑地地区の都市計画の変更について審議を行いました。

その他、都市計画道路等見直しに関する取り組み状況、生産緑地地区に関する取り組み状況についての報告を行いました。(年3回)

担 当 主 管	建 築 指 導 課
---------	-----------

<建築確認申請等受付件数>

区分	平成30年度	平成29年度
建築確認等申請	9件	8件
建築計画変更申請	1件	0件
計 画 通 知	5件	4件
計画通知計画変更	3件	2件
許 可 申 請 等	11件	12件
道路位置指定申請等	10件	4件
建設リサイクル法届出	338件	267件
建設リサイクル法通知	88件	118件
特定建築行為届出	12件	15件
長期優良住宅認定申請	142件	97件
長期優良住宅変更認定申請	31件	25件
低炭素建築物認定申請	20件	1件
低炭素建築物変更認定申請	1件	0件
建築物省エネ法届出等	47件	42件
千葉県福まち条例届出	10件	14件
建築物定期調査報告	32件	45件
建築設備定期検査報告	26件	31件
防火設備定期検査報告※	53件	—

※ 平成28年6月施行の改正建築基準法に伴い平成30年度から実施された、新たな報告制度

<違反建築物防止の為に建築パトロール>

工事中の建築物等の現場立入調査を行い、建設工事における違反建築物等の発生を未然に防止するとともに、適切な指導を行い違反建築物等の早期是正を目的としたパトロールを行いました。

区 分	平成30年度	平成29年度
建築パトロール実施回数	62回	69回
建築物立入り検査棟数	322棟	452棟
違反建築物棟数	0棟	0棟
是正された棟数	0棟	0棟
是正指導中の棟数	0棟	0棟

主要な施策の概要

(単位:円)

担 当 主 管	建 築 指 導 課																		
<p>＜建設リサイクル法に基づく届出に係るパトロール＞ 特定建設資材を用いた建築物等の解体工事現場の立入調査を行い、分別解体や廃棄物の適正な処理が確実に 行われているか監視するためにパトロールを行いました。</p> <table border="1" data-bbox="274 407 1072 689"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール実施回数</td> <td>26回</td> <td>23回</td> </tr> <tr> <td>立入検査棟数</td> <td>64棟</td> <td>60棟</td> </tr> <tr> <td>違反件数</td> <td>0棟</td> <td>0棟</td> </tr> <tr> <td>是正された件数</td> <td>0棟</td> <td>0棟</td> </tr> <tr> <td>是正指導中の件数</td> <td>0棟</td> <td>0棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>(建築審査会運営費) 建築審査会を2回開催し、会長を選出したほか、建築基準法に基づく許可申請に対する同意(1件)及び、 許可基準に関する了承(1件)を得ました。</p> <p>(木造住宅耐震診断事業) 市内における昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅を対象に、出張診断を16棟行い ました。</p> <p>(木造住宅耐震診断費補助事業) 市内において、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅を所有し、精密診断を実施する 者を対象に7棟の補助を行いました。</p> <p>(木造住宅耐震改修費補助事業) 市内において、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅を所有し、精密診断の結果耐震 改修工事を実施する者を対象に1棟の補助を行いました。</p>		区 分	平成30年度	平成29年度	パトロール実施回数	26回	23回	立入検査棟数	64棟	60棟	違反件数	0棟	0棟	是正された件数	0棟	0棟	是正指導中の件数	0棟	0棟
区 分	平成30年度	平成29年度																	
パトロール実施回数	26回	23回																	
立入検査棟数	64棟	60棟																	
違反件数	0棟	0棟																	
是正された件数	0棟	0棟																	
是正指導中の件数	0棟	0棟																	
担 当 主 管	市 街 地 整 備 課																		
<p>(JR津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得事業) JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業における公共用地の種地として取得した1.0haの用地等に関 する債務償還を行いました。</p>																			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	8・3・2 (街路事業費)	決 算 額	287,974,064
担 当 主 管		市 街 地 整 備 課	
<p>(3・3・3号線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、都市計画道路3・4・9号線から市道00-009号線付近までの区間(延長635m、幅員22~40m)において、県からの事務委託に基づき用地交渉を行いました。また、街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p> <p>(3・3・1号線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、東習志野5丁目地先から実籾3丁目地先までの区間(延長607m、幅員21.5~33.5m)において、県からの事務委託に基づき用地交渉を行いました。また、街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p> <p>(3・4・11号線整備事業)</p> <p>平成5年3月12日に事業認可を受けた京成大久保駅南口広場から梅林園までの区間(延長867m、幅員16~17m)において、当該道路の用地取得・用地測量業務委託・道路築造工事を行いました。</p> <p>(3・4・4号線整備事業)</p> <p>平成5年3月12日に事業認可を受けた梅林園から千葉都市計画道路3・4・37号線までの区間(延長356m、幅員18m)において、当該道路の用地取得・道路築造工事を行いました。</p> <p>(用地取得事務費)</p> <p>都市計画道路等の用地取得に伴う、不動産鑑定や用地測量業務の委託を行いました。</p> <p>(千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、市道10-076号線付近から市道10-066号線までの区間(延長915m、幅員16~25m)において、千葉県が取組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p> <p>(千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業)</p> <p>本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、JA千葉みらい農産物直売所しよいか~ご付近から市道10-066号線までの区間(延長486m、幅員25m)において、千葉県が取組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。</p>			
款 項 目 (名 称)	8・3・3 (都市下水路費)	決 算 額	2,421,663
担 当 主 管		下 水 道 課	
<p>(一般下水道維持管理事業)</p> <p>市街化調整区域内に雨水浸透施設を設置しました。</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	8・3・4 (公園費)	決 算 額	657,683,620
担 当 主 管		環 境 政 策 課	
<p>(谷津干潟保全事業)</p> <p>1. ラムサール条約登録湿地関係市町村会議(事務局:宮城県大崎市)に参加し、各市及び関係者等と情報交換を行いました。</p> <p>開催日:平成30年11月1日(木)~11月2日(金)</p> <p>開催場所:山形県鶴岡市 荘銀タクト鶴岡 小ホール</p> <p>出席者:職員1名</p> <p>2. 増えすぎたアオサの腐敗により発生する悪臭問題の臨時対策として、環境省との共催でボランティアを募り、谷津干潟アオサ除去活動を実施しました。</p> <p>開催日時:平成30年6月16日(土)</p> <p>開催場所:谷津干潟</p> <p>参加者数:274名</p> <p>3. 環境省が主催する国指定谷津鳥獣保護区保全事業報告会等へ出席し、干潟保全事業の状況及び報告を受け、増えすぎたアオサや漂着ごみの定期的な回収及びアオサの防臭対策を要望しました。</p> <p>※国指定谷津鳥獣保護区保全事業…環境省による鳥類の生息環境の改善を目的とした保全事業</p> <p>① 国指定谷津鳥獣保護区保全事業報告会</p> <p>開催日:平成30年5月26日(土)</p> <p>開催場所:谷津干潟自然観察センター</p> <p>内 容:平成29年度保全事業の取組結果、平成30年度保全対策概要 他</p> <p>② 国指定谷津鳥獣保護区保全事業検討会</p> <p>開催日:平成31年2月19日(火)</p> <p>開催場所:現地(谷津干潟)及び谷津干潟自然観察センター</p> <p>内 容:平成30年度モニタリング結果及び保全事業の実施状況の報告、平成31年度保全事業計画(案)他</p> <p>③ 谷津干潟保全事業イベント</p> <p>イベント名「やつひがたアオサクリーンアップ作戦」</p> <p>開催日:平成30年6月30日(土)</p> <p>開催場所:谷津干潟</p> <p>内 容:アオサの除去、タッチプールの展示を行い、谷津干潟の貴重な環境を守るための活動。</p>			

担 当 主 管	公 園 緑 地 課
※()書きは、前年度数値	
<p>(ハミングロード再整備事業)</p>	
<p>本大久保1丁目585番地付近の歩行面の路面整備工事、管理施設整備工事等を実施しました。</p>	
<p>(公園維持管理事業)</p>	
<p>都市公園・街路樹・花壇等の快適な利用を図るため、施設管理委託、修繕、工事等を行いました。また、自然景観に優れた地区の保全、市内に点在する斜面地の樹林や社寺林の保全、美観風致を維持するため、都市環境保全地区、自然保護地区、保存樹木を指定しており、該当箇所の所有者に自然保護地区等の保護に対する助成を行いました。</p>	
<p>自然保護地区等助成金</p>	
<p>都市環境保全地区</p>	<p>21か所(21) 38,102㎡(38,102㎡)(市有地を除く)</p>
<p>自然保護地区</p>	<p>1か所(1) 10,217㎡(10,217㎡)(市有地を除く)</p>
<p>保存樹木</p>	<p>12本 (12本)(市有地を除く)</p>
<p>(習志野緑地維持管理事業)</p>	
<p>習志野緑地(香澄公園、秋津公園、谷津干潟公園)の快適な利用を図るため施設管理委託、修繕、工事等を行いました。</p>	
<p>(谷津公園維持管理事業)</p>	
<p>谷津バラ園の施設設備工事を行いました。</p>	
<p>谷津バラ園は平成25年度から指定管理者制度を導入し、令和4年度までの5年間の指定管理者として、京成バラ園芸(株)八千代営業所が管理運営を行っています。</p>	
<p>谷津バラ園入場者数 53,386人(65,690人)</p>	
<p>(緑地・緑道・街路樹整備事業)</p>	
<p>奏の杜地区の街路樹の補植工事等を行いました。</p>	
<p>(緑のふるさと事業)</p>	
<p>緑豊かな街づくりの推進のために設置した「緑のふるさと基金」の啓発活動として、花の種子の配布、草花植栽及び公共施設等10箇所で募金箱による緑の募金を呼びかけました。</p>	

主要な施策の概要

(単位:円)

※()書きは、前年度数値

(谷津干潟自然観察センター管理運営事業)

平成19年度から指定管理者制度を導入し、平成27年度より令和元年度までの5年間の指定管理者として、谷津干潟ワイズユース・パートナーズが管理運営を行っています。

1. 谷津干潟自然観察センター入館者数 55,152人 (53,571人)
2. 都市と自然が共生する谷津干潟に広く親しみを感じ、自然環境への理解を深めることを目的に市民・事業者・行政が協働し、谷津干潟の日フェスタを開催しました。
「平成30年度谷津干潟の日フェスタ」無料入館
開催日:平成30年6月9日(土)・10日(日)
開催場所:谷津干潟自然観察センター
内 容:谷津干潟クリーン作戦、自然観察会、小・中学校、高校による音楽会等
参加者数:9,742人

款 項 目 (名 称)	8・4・1 (住宅管理費)	決 算 額	122,254,277
担 当 主 管		住 宅 課	
<p>(市営住宅維持管理事業)</p> <p>鷺沼団地、鷺沼台団地、泉団地、東習志野団地、香澄団地、屋敷団地の全6団地について、改修工事、リフォーム工事等を実施し、市営住宅の安全性を確保するとともに居住環境の改善及び施設の長寿命化を図りました。</p> <p>(市営住宅駐車場整備事業)</p> <p>駐車場のない鷺沼台団地に駐車場を整備し、市有地内の違法駐車及び無断使用者の排除、また、今後、見込まれる駐車場使用料を徴収することによる歳入増加を図るとともに、住環境の向上を図りました。</p> <p>(被災者住宅再建資金利子補給事業)</p> <p>東日本大震災により損害を被った住宅再建のため、金融機関から資金を借り入れた被災者等16名に対し、支払った利子の一部を補助しました。</p> <p>(マンション施策事業)</p> <p>マンション管理等を支援し、良好な居住環境の確保を図るため、セミナー、相談会を実施するとともに、よりきめ細やかな相談等を行うため、マンション管理士を直接現地に派遣しました。</p> <p>(親元近居住宅取得促進事業)</p> <p>子育て世帯等の定住により適正な人口構造の確保、子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築、住宅取得の促進等を目的として、子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した申請者101名に対して、登記費用の一部を助成しました。</p> <p>(長寿命化計画改定事業)</p> <p>市営住宅の長寿命化計画の見直しにより、効率的かつ円滑な修繕を行い、市営住宅の長寿命化を図るとともに、将来の市営住宅修繕コストを縮減するために長寿命化計画を改定しました。</p>			

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
4. 1. 9	環境衛生事業	芝園3丁目2番1号	1,415,880
18	軽ダンプ		1,415,880
4. 2. 2	芝園清掃工場運営費	芝園3丁目2番1号	3,603,960
13	クリーンセンター業務棟外部改修工事設計業務委託		1,215,000
15	クリーンセンター工業用水流量計更新工事		1,188,000
	旧清掃工場南側屋根応急対策工事		1,200,960
4. 2. 2	前処理施設運営費	芝園3丁目2番2号	13,151,160
15	前処理施設 No.2残渣搬送コンベヤフレックスベルト交換他工事		12,287,160
	前処理施設 No.3・No.8シャッター開閉器交換等改修工事		864,000
4. 2. 2	芝園清掃工場延命化対策事業(第2期)	芝園3丁目2番1号	476,280,000
13	芝園清掃工場延命化対策委託(第2期)		476,280,000
8. 1. 2	交通安全施設整備事業		13,770,016
15	津田沼1-1番地先他交通安全施設設置工事 他18件	津田沼1-1番地先他	12,309,640
	津田沼5-13番地先照明灯設置工事 他3件	津田沼5-13番地先他	1,460,376
8・2・1	用地管理事業		2,468,880
13	都市計画道路3・4・4号線用地測量業務(その2)委託	花咲1丁目4671番4	313,200
15	市単独計画道路22号線用地舗装工事	津田沼6丁目1495番8地先	1,231,200
	都市計画道路3・4・11号線用地保安施設設置工事	花咲1丁目4633番4地先	432,000
	都市計画道路3・4・15号線用地舗装工事	実籾本郷289番2地先	492,480
8. 2. 1	道路維持管理費		4,656,000
15	JR津田沼駅北口ペDESTリアンデッキ排水施設設置工事	津田沼1丁目2140番地先	356,400
	京成津田沼駅南口点字ブロック改修工事	津田沼5丁目1250番地先	939,600
	JR津田沼駅北口エレベーター1,2号機主ロープ交換工事	津田沼1丁目2140番地先	1,166,400
	新習志野駅前広場植栽帯整備工事	茜浜2丁目19番19地先	993,600
17	市道03-032号線用地としての用地費	津田沼2丁目141番2	1,200,000
8. 2. 1	立体交差ポンプ室管理費		3,250,800
15	藤崎立体交差ポンプ室逆止弁交換工事	津田沼3丁目940番地先	658,800
	袖ヶ浦立体交差ポンプ室3号ポンプ交換工事	袖ヶ浦1丁目28番1地先	2,592,000
8. 2. 2	道路維持補修事業		140,769,200
13	市道00-115号線道路擁壁補修設計業務委託	屋敷3丁目43番1地先	5,335,200
15	市道04-032号線道路補修工事	袖ヶ浦3丁目3番地先	25,544,000
	市道04-016号線道路補修工事	袖ヶ浦3丁目6番6地先	23,760,000
	市道00-013号線道路補修工事	東習志野8丁目607番2地先	10,908,000
	市道00-012号線道路補修工事	本大久保4丁目311番3地先	13,500,000
	茜浜資材置き場整備工事	茜浜3丁目38番2地先	6,264,000
	市道00-011号線道路補修工事 他60件	市内全域	55,458,000
8. 2. 2	橋りょう対策事業		491,983,392
13	鷺沼西跨線橋補修工事に関する協定書	鷺沼台2丁目743番15地先	244,620,000
	市道03-036号線跨線橋補修工事に関する協定書	津田沼2丁目1785番3	189,334,992
15	袖ヶ浦2号立体橋(歩道)補修工事	袖ヶ浦1丁目29番1地先	27,896,400
	市道03-036号線跨線橋橋桁等製作輸送工事	津田沼2丁目1785番3地先	14,040,000
	市道03-036号線跨線橋補修工事に伴う資材ヤード復旧工事	津田沼3丁目1735番5地先	14,796,000
	鷺沼中央跨線橋排水施設補修工事	鷺沼台3丁目1100番34地先	1,296,000

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				1,415,880	
				1,415,880	
		900,000		2,703,960	
		900,000		315,000	
				1,188,000	
				1,200,960	
		6,000,000		7,151,160	
		6,000,000		6,287,160	
				864,000	
		382,000,000	94,280,000		
		382,000,000	94,280,000		H30～R1年度継続事業
				13,770,016	
				12,309,640	
				1,460,376	
				2,468,880	
				313,200	用地測量 一式
				1,231,200	舗装工事 120㎡
				432,000	単管柵設置工 L=18m
				492,480	舗装復旧工 60㎡
				4,656,000	
				356,400	
				939,600	
				1,166,400	
				993,600	
				1,200,000	16.0㎡
				3,250,800	
				658,800	逆流防止弁の交換
				2,592,000	ポンプ交換一式
		126,600,000		14,169,200	
		4,800,000		535,200	
		22,900,000		2,644,000	H29年度より事故繰越
		98,900,000		10,990,000	
244,119,000		194,800,000		53,064,392	
133,100,000		100,200,000		11,320,000	H29～H30年度継続事業
98,411,000		81,000,000		9,923,992	H28～H30年度継続事業
12,608,000		13,600,000		1,688,400	H29年度より一部繰越明許
				14,040,000	H28～H30年度継続事業
				14,796,000	H28～H30年度継続事業
				1,296,000	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
8. 2. 3	道路改良事業		119,934,710
13	市道13-001号線道路改良に伴う支障物調査業務委託	秋津5丁目13番1地先	1,836,000
15	市道00-009号線道路改良工事	東習志野2丁目183番7地先	26,290,400
	市道00-001号線道路改良工事	谷津4丁目1056番3地先	1,274,400
	市道03-022号線道路改良工事	津田沼3丁目435番13地先	25,000,000
	鷺沼台1丁目地内私道整備工事	鷺沼台1丁目621番2地先	1,134,000
	市道08-013号線舗装改修工事	大久保3丁目15番地先	27,638,278
	市道00-005号線他交差点改良工事	鷺沼台1丁目904番2地先	939,600
	市道11-032号線他道路改良工事	東習志野3丁目368番5地先他	1,296,000
	市道08-004号線道路改良工事	泉町3丁目76番82地先	1,296,000
	市道07-011号線道路改良工事	藤崎3丁目816番14地先	1,188,000
17	(市道13-001号線道路拡幅整備) 千葉県 (県立津田沼高校) 用地取得費	秋津5丁目13番1	31,415,400
22	市道新設及び交差点改良工事に伴う支障移設 道路改良工事に伴う電気工作物移設工事 歩道整備工事に伴う電気工作物移設工事	茜浜3丁目39番3地先 津田沼3丁目435番14地先 谷津2丁目478番5地先	34,217 582,240 10,175
8. 2. 3	バリアフリー対策事業		2,592,000
15	市道00-002号線バリアフリー対策工事	谷津1丁目1340番10地先	2,592,000
8. 3. 1	J R津田沼駅南口周辺開発整備代替用地等取得事業		316,182,583
17	開発公社債務(用地費)に伴う元金及び利子	谷津7丁目1555番1他	316,182,583
8. 3. 2	3. 3. 3号線整備事業		17,307,998
15	都市計画道路3. 3. 3号線用地舗装工事	藤崎6丁目502番42他	367,200
	都市計画道路3. 3. 3号線用地防草シート敷設工事	鷺沼2丁目715番1地先	1,242,000
17	開発公社債務(用地費)に伴う元金及び利子	鷺沼台2丁目835番9	2,149,664
19	街路整備事業市町村負担金		13,549,134
8. 3. 2	3. 3. 1号線整備事業		6,215,280
19	街路整備事業市町村負担金		6,215,280
8. 3. 2	3. 4. 1 1号線整備事業		13,219,914
13	都市計画道路3. 4. 11号線用地測量業務委託	花咲1丁目4646番19	432,000
	都市計画道路3. 4. 11号線用地測量に伴う地図 訂正業務委託	花咲1丁目4646番19、同番21	64,972
	都市計画道路3. 4. 11号線整備工事に伴う事後調査委託	花咲1丁目8番4号他	378,000
15	都市計画道路3. 4. 11号線他道路築造工事	本大久保3丁目1954番1他	9,858,000
	都市計画道路3. 4. 11号線取付道路歩道整備工事	花咲1丁目4631-5地先	993,600
22	借家人移転補償費	花咲2丁目4614番4他	635,067
	借家人移転補償費	花咲2丁目4614番4他	858,275
8. 3. 2	3. 4. 4号線整備事業		234,006,317
13	都市計画道路3. 4. 4号線整備工事に伴う事前 調査委託	花咲1丁目1番15号他	491,400
	都市計画道路3. 4. 4号線築造に伴う下水道 管渠設置工事に係る事前調査委託	本大久保3丁目1949-1他	491,400
	都市計画道路3. 4. 4号線築造に伴う資材価格調査業務委託	習志野市全域	367,200
	都市計画道路3. 4. 4号線工事に伴う土質調査業務委託	実籾本郷562番2地先	1,058,400

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		99,100,000		20,834,710	
		23,600,000		1,836,000	H29年度より一部繰越明許 R1年度へ一部繰越明許 R1年度へ一部繰越明許
		22,500,000		2,690,400	
		24,800,000		1,274,400	
				2,500,000	
				1,134,000	
				2,838,278	
				939,600	
				1,296,000	
				1,296,000	
				1,188,000	
		28,200,000		3,215,400	
				34,217	
				582,240	
				10,175	
		2,300,000		292,000	
		2,300,000		292,000	
				316,182,583	
				316,182,583	H22年度債務
		12,100,000		5,207,998	
				367,200	舗装工事 A=64m ²
				1,242,000	防草シート敷設 A=87.5m ²
				2,149,664	H19年度債務
		12,100,000		1,449,134	
		5,500,000		715,280	
		5,500,000		715,280	
3,000,000		6,100,000		4,119,914	
3,000,000		6,100,000		432,000	用地分筆測量 一式
				64,972	地図訂正 一式
				378,000	
				758,000	工事延長 L=20.6m
				993,600	歩道整備
				635,067	移転補償費 一式
				858,275	移転補償費 一式
12,000	400,000	45,600,000		187,994,317	
				491,400	建物調査4件
				491,400	建物調査4件
				367,200	資材価格調査 一式
				1,058,400	土質調査一式

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
15	都市計画道路3・4・4号線用地測量業務(その3)委託	鷺沼台4丁目1911番1地先	2,095,200
	都市計画道路整備に伴う資材置き場整備工事	茜浜3丁目7番地先	583,200
	都市計画道路3・4・11号線他道路築造工事	本大久保3丁目1954番1他	24,000
	市道06-046号線切廻し道路等築造工事	本大久保3丁目1947番2地先	48,297,600
	都市計画道路3・4・4号線築造に伴う下水道管渠設置工事	本大久保3丁目1946番6地先	3,250,800
	市道06-047号線ボックスカルバート内照明施設等設置工事	本大久保3丁目1947番2地先	4,390,200
	都市計画道路3・4・4号線築造に伴う保安施設設置工事	鷺沼台4丁目1926番2地先	615,600
	17 都市計画道路3・4・4号線整備事業用地取得費	鷺沼台4丁目1926番2	115,700
	開発公社債務(補償費)に伴う元金及び利子	鷺沼台4丁目1926番3	84,846,390
	開発公社債務(用地費)に伴う元金及び利子	花咲1丁目4659番8	43,488,701
19 公共施設管理者負担金	鷺沼台2丁目19番	43,585,000	
22 都市計画道路3・4・4号線整備事業補償費	鷺沼台4丁目1926番2	305,526	
8・3・2	用地取得事務費		1,987,200
13	都市計画道路3・4・11号線用地分筆業務委託	花咲2丁目4614番5地先	340,200
	都市計画道路3・4・4号線用地測量業務委託	鷺沼台4丁目1926番2	421,200
	都市計画道路3・4・11号線物件再算定業務委託	花咲2丁目4614番4他	442,800
	都市計画道路3・4・4号線物件再算定業務委託	鷺沼台4丁目1926番2	291,600
	都市計画道路3・4・9号線物件調査算定業務委託	鷺沼4丁目1318番18地先	491,400
8・3・2	千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業		10,202,980
19	街路整備事業市町村負担金		10,202,980
8・3・2	千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業		3,863,601
19	街路整備事業市町村負担金		3,863,601
8・3・3	一般下水道維持管理事業		1,198,800
15	茜浜3丁目地内取付管補修工事	茜浜3丁目38番12地先	287,280
	茜浜3丁目地内護岸管理用道路排水施設補修工事	茜浜3丁目41番地先	339,120
	実籾3丁目地内雨水排水施設設置工事	実籾3丁目856番地先	572,400
8・3・4	ハミングロード再整備事業		14,719,320
13	ハミングロード(茜浜緑道)詳細設計業務委託	茜浜3丁目38番地2他	4,752,000
15	ハミングロード(サイクリング道路)再整備工事	本大久保1丁目585番3地先	8,856,000
	ハミングロード(サイクリング道路)ベンチ補修工事	鷺沼台2丁目1058番地7	97,200
	ハミングロード照明灯設置工事	本大久保1丁目585番3地先	916,920
	ハミングロード(サイクリング道路)ベンチ補修(その2)工事	大久保2丁目149番地3	97,200
8・3・4	公園維持管理事業		43,504,387
15	東習志野ふれあい広場パーゴラ塗装工事他	東習志野8丁目579番地3他	1,242,000
	実籾本郷公園井戸ポンプ交換工事	実籾2丁目4番地210	612,360
	実籾本郷公園車止め設置工事他	実籾2丁目193番地他	250,560
	中央公園遊具塗装工事	本大久保3丁目670番地	553,500
	袖ヶ浦2号児童遊園排水施設設置工事	袖ヶ浦5丁目16番地	307,800
	実籾自然公園ロッククライムロープ補修工事	実籾4丁目1096番地166	76,680
	袖ヶ浦6号緑地サクラ樹勢回復工事	袖ヶ浦5丁目22番地1	129,600
	やしのみ公園外水栓補修工事	秋津3丁目42番地3	59,875
	森林公園藤棚設置工事他	藤崎7丁目6番地	838,080
	袖ヶ浦西近隣公園健康器具支柱交換工事	袖ヶ浦2丁目5番地1	275,400

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
12,000	400,000	2,900,000 3,500,000		2,095,200 583,200 12,000 48,297,600 350,800 490,200 615,600 115,700 84,846,390 43,488,701 4,385,000 305,526	用地測量一式 土砂移設等一式 盛土工一式 工事延長 L=180m 工事延長 L=13m 人孔1基 照明及び防犯カメラ設置 仮囲い設置 一式他 0.89㎡分として H18年度債務 H18年度債務 都市計画道路用地1,097㎡ H29より繰越明許 0.89㎡分として
				1,987,200	
				340,200 421,200 442,800 291,600 491,400	境界確認、土地分筆登記 用地測量 一式 移転料再算定 移転料再算定 工作物調査 1箇所
		9,100,000		1,102,980	
		9,100,000		1,102,980	
		3,400,000		463,601	
		3,400,000		463,601	
				1,198,800	
				287,280 339,120 572,400	管撤去・設置L=1.2m グレーチング撤去・蓋設置L=43m 浸透柵設置 1箇所他
				14,719,320	
				4,752,000 8,856,000 97,200 916,920 97,200	
				43,504,387	
				1,242,000 612,360 250,560 553,500 307,800 76,680 129,600 59,875 838,080 275,400	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	香澄4号児童公園複合遊具撤去工事	香澄3丁目8番地225	486,000
	谷津5丁目児童遊園フェンス補修工事	谷津5丁目1821番地25	1,296,000
	泉児童公園広場改修工事	泉町3丁目76番地24	1,242,000
	香澄近隣公園複合遊具撤去工事	香澄4丁目12番地	594,000
	しらかば公園ベンチ設置工事	本大久保5丁目171番地10	396,360
	茜浜緑地修景施設鋼材撤去工事	茜浜3丁目33番地17	361,800
	谷津2丁目児童遊園滑り台設置工事	谷津2丁目719番地1	773,280
	津田沼公園補植工事他	谷津1丁目1340番地1他	831,600
	森林公園内車止め設置工事	藤崎7丁目560番地3	205,200
	袖ヶ浦東近隣公園複合遊具ブリッジ交換工事	袖ヶ浦6丁目27番地1	559,980
	庄司が池公園砂場撤去工事	谷津6丁目1810番地24	496,800
	なんじゃもんじゃ広場フェンス補修工事	袖ヶ浦6丁目23番地9	237,600
	鷺沼3丁目児童遊園藤棚改修工事	鷺沼3丁目163-1	645,840
	藤崎児童公園ブロック塀改修工事	藤崎3丁目877番地	993,600
	おやま公園遊具設置工事	香澄3丁目8番地255	999,000
	屋敷ふれあい公園園路補修工事	屋敷1丁目155番地1	324,000
	津田沼1丁目児童遊園フェンス改修工事	津田沼1丁目568番地14	442,800
	谷津2丁目児童遊園フェンス改修工事	谷津2丁目706番地1	658,800
	鷺沼台3丁目3号緑地フェンス補修工事	鷺沼台3丁目1351番地	473,040
	庄司が池公園滑り台設置工事	谷津6丁目1810番地24	874,800
	東習志野ふれあい広場植樹柵補修工事	東習志野8丁目579番地3	324,000
	16mプロムナード補植工事	奏の杜2丁目139番地	302,400
	茜浜緑地グレーチング改修工事	茜浜3丁目33番地38	777,600
	谷津1号児童公園公園灯補修工事他	谷津7丁目1447番地5他	540,000
	文教センター公園車止め交換工事他	東習志野3丁目340番地10他	93,960
	泉児童公園フェンス設置工事	泉町3丁目76番地24	214,920
	海浜公園横断グレーチング改修工事	芝園3丁目9番地2	1,101,600
	袖ヶ浦東近隣公園複合遊具ネット交換工事	袖ヶ浦6丁目27番地1	427,680
	谷津1号児童公園ロープ柵補修工事	谷津7丁目1447番地5	62,640
	実籾本郷公園池土留め設置工事	実籾2丁目137番地	123,120
	香澄近隣公園ロープウェイ設置工事	香澄4丁目4番地12	1,296,000
	森林公園ナノバブル発生器ゼオライト交換工事他	藤崎7丁目556番地2他	336,960
	茜浜緑地照明灯鋼管ポール撤去工事	茜浜3丁目33番地15	736,560
	鷺沼4丁目広場遊具補修工事他	鷺沼4丁目1559番地46他	378,000
	香澄近隣公園複合遊具設置工事	香澄4丁目4番地12	1,296,000
	実籾本郷公園車フェンス撤去工事他	実籾2丁目220番地他	399,600
	本大久保1号緑地車止改修工事	本大久保4丁目378番地54	226,800
	藤崎4丁目広場フェンス補修工事	藤崎4丁目595番地85	183,600
	谷津6丁目児童遊園フェンス改修工事	谷津6丁目1633番地	151,200
	泉児童公園園名柱設置工事他	泉町3丁目76番地24他	267,840
	袖ヶ浦東近隣公園看板・照明柱補修工事他	袖ヶ浦6丁目24番地他	237,600
	屋敷3丁目公園フェンス改修工事	屋敷3丁目43番地19	75,600
	香澄近隣公園園路補修工事	香澄4丁目4番地12	1,203,120
	香澄1号児童公園引込分電盤補修工事	香澄1丁目2番地2	410,400
	秋津2号緑道舗装工事	秋津4丁目33番地78地先	1,274,400

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				486,000	
				1,296,000	
				1,242,000	
				594,000	
				396,360	
				361,800	
				773,280	
				831,600	
				205,200	
				559,980	
				496,800	
				237,600	
				645,840	
				993,600	
				999,000	
				324,000	
				442,800	
				658,800	
				473,040	
				874,800	
				324,000	
				302,400	
				777,600	
				540,000	
				93,960	
				214,920	
				1,101,600	
				427,680	
				62,640	
				123,120	
				1,296,000	
				336,960	
				736,560	
				378,000	
				1,296,000	
				399,600	
				226,800	
				183,600	
				151,200	
				267,840	
				237,600	
				75,600	
				1,203,120	
				410,400	
				1,274,400	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	菊田遊歩道補植工事	津田沼5丁目1376番地3	136,080
	西之葦広場フェンス補修工事	谷津4丁目217番地9	172,800
	東習志野4丁目児童遊園照明灯補修工事他	東習志野4丁目292番地5他	632,880
	鷺沼4丁目児童遊園改修工事	鷺沼4丁目1035番地2	1,263,600
	鷺沼3丁目児童公園ブランコ撤去工事	鷺沼3丁目163番1	270,000
	秋津5号児童公園外柵補修工事	秋津5丁目12番地175	162,000
	ハミングロード切株抜根工事	大久保2丁目149番地1地先他	216,000
	袖ヶ浦西近隣公園横断防止柵撤去工事	袖ヶ浦2丁目5番地1	221,400
	津田沼公園照明灯補修工事他	谷津1丁目1340番地1他	122,688
	ハミングロードアジサイ補植工事	大久保2丁目158番地2	162,000
	中央公園フェンス補修工事	本大久保3丁目661番地1	453,600
	実籾本郷公園池循環配水施設補修工事	実籾2丁目223番地	869,400
	秋津4号緑道側溝入替え工事他	秋津2丁目56番地3他	820,800
	袖ヶ浦運動公園外周柵補修工事	袖ヶ浦5丁目1番地	814,320
	実籾6丁目児童遊園フェンス交換工事	実籾6丁目1096番地53	1,285,200
	袖ヶ浦東近隣公園車止め設置工事	袖ヶ浦6丁目24番地	223,560
	谷津1号児童遊園フェンス補修工事	谷津7丁目1147番地5	259,200
	屋敷近隣公園照明灯補修工事他	屋敷4丁目633番地1他	127,440
	香澄近隣公園分電盤補修工事	香澄3丁目8番地225	145,800
	芝園公園身障者用トイレ鍵交換工事	芝園1丁目1番地32	86,400
	袖ヶ浦西近隣公園低木補植工事	袖ヶ浦2丁目5番地1	291,600
	谷津4丁目公園ダスト撤去工事	谷津4丁目280番地2	378,000
	宮ノ下公園ブランコ更新工事他	谷津2丁目744番地5他	1,220,400
	秋津4号児童公園配水管補修工事他	秋津4丁目33番地78他	252,720
	香澄4号児童公園汚水樹改修工事	香澄3丁目8番地255	112,320
	谷津5丁目児童遊園植栽工事	谷津5丁目1821番地25	129,600
	谷津1号児童公園植栽帯進入防止柵設置工事	谷津7丁目1447番地5	241,920
	花咲緑地竹林整備工事	花咲2丁目4359番地1	557,280
	谷津奏の杜公園樹木施肥工事	奏の杜2丁目112番地	529,200
	とねりこ公園階段手すり補修工事他	奏の杜1丁目11番地他	746,280
	奏の杜歩行者専用道路街路樹霜囲い工事他	奏の杜2丁目139番地他	130,680
	八幡公園照明灯補修工事	大久保4丁目33番地6	18,144
	とねりこ公園植栽植替え工事他	奏の杜1丁目11番地他	771,120
8. 3. 4	習志野緑地維持管理事業		11,560,860
15	秋津公園野球場側トイレ改修工事	秋津3丁目52番地1	1,242,000
	谷津干潟公園フェンス撤去工事	谷津3丁目1891番地582	324,000
	秋津公園野球場側トイレ屋根・内装塗装工事	秋津3丁目52番地1	875,556
	秋津公園案内板改修工事	秋津3丁目53番地1	523,800
	香澄公園BBQ施設改修工事	香澄5丁目23番地3	1,242,000
	秋津公園園路土留柵工事	秋津4丁目53番地1	529,200
	香澄公園水道施設設置工事	香澄5丁目23番地3	281,880
	秋津公園側溝補修工事他	秋津5丁目11番地2他	615,600
	香澄公園ベンチ補修他工事	香澄5丁目23番地3他	847,800
	香澄公園管理棟裏トイレブース補修工事	香澄5丁目23番地3	221,400
	香澄公園野外炉蓋設置工事	香澄5丁目23番地3	378,000

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				136,080	
				172,800	
				632,880	
				1,263,600	
				270,000	
				162,000	
				216,000	
				221,400	
				122,688	
				162,000	
				453,600	
				869,400	
				820,800	
				814,320	
				1,285,200	
				223,560	
				259,200	
				127,440	
				145,800	
				86,400	
				291,600	
				378,000	
				1,220,400	
				252,720	
				112,320	
				129,600	
				241,920	
				557,280	
				529,200	
				746,280	
				130,680	
				18,144	
				771,120	
				11,560,860	
				1,242,000	
				324,000	
				875,556	
				523,800	
				1,242,000	
				529,200	
				281,880	
				615,600	
				847,800	
				221,400	
				378,000	

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	谷津干潟公園街路灯補修工事	秋津5丁目4番地14	91,800
	谷津干潟公園フェンス設置工事	谷津3丁目1891番地582	1,274,400
	香澄公園公園灯補修工事	香澄6丁目23番地1	136,944
	香澄公園標識設置工事	香澄6丁目23番地1	1,242,000
	香澄公園照明灯補修工事他	香澄6丁目23番地1	75,600
	秋津公園飛石土留柵補修工事	秋津5丁目11番地2	129,600
	谷津干潟公園看板支柱塗装工事	谷津3丁目2番地1	116,640
	谷津干潟公園説明板取り換え工事	谷津3丁目1891番地582	1,274,400
	谷津干潟公園車止め設置工事他	谷津3丁目2006番地31	138,240
8. 3. 4	谷津公園維持管理事業		2,688,120
15	谷津公園案内掲示板改修工事	谷津3丁目198番地194他	639,360
	谷津バラ園事務所エアコン設置工事	谷津3丁目1番地14	676,080
	谷津公園園路補修工事	谷津3丁目198番地186	324,000
	谷津公園人止柵撤去工事	谷津3丁目198番地186	199,800
	谷津バラ園アーチ修繕他工事	谷津3丁目1番地14	648,000
	谷津公園案内板補修工事他	谷津3丁目198番地194他	200,880
8. 3. 4	緑地・緑道・街路樹整備事業		1,047,600
15	奏の杜地区街路樹補植工事	奏の杜2丁目993番地3地先他	1,047,600
8. 3. 4	緑のふるさと事業		740,000
15	谷津1丁目花壇他植栽工事	谷津1丁目1332番地4他	740,000
8. 3. 4	谷津干潟自然観察センター管理運営事業	秋津5丁目3番地1	2,322,000
15	谷津干潟自然観察センター空調設備補修工事		810,000
	谷津干潟自然観察センター高圧ケーブル設置工事		1,242,000
	谷津干潟自然観察センター配線撤去工事		270,000
8. 4. 1	市営住宅維持管理事業		36,043,274
13	泉団地7号棟他2棟外部改修工事設計業務委託	泉町2丁目2番他	1,911,600
15	① 鷺沼団地	鷺沼2丁目9番	4,639,140
	1号棟102号室床台所改修工事		383,400
	1号棟201号室内部改修工事		613,440
	1号棟201号室内部塗装他改修工事		1,064,880
	1号棟201号室内部設備改修工事		1,299,240
	2号棟401号室DK廊下他改修工事		884,520
	1号棟・2号棟住宅用火災警報器設置工事		393,660
	② 鷺沼台団地	鷺沼台2丁目2番	778,734
	2号棟201号室バランス釜交換工事		151,794
	1号棟・2号棟住宅用火災警報器設置工事		612,360
	1号棟住宅用火災警報器設置工事		14,580
	③ 泉団地	泉町2丁目2番	4,425,300
	7号棟205号室改修工事		241,920
	1号棟307号室内部改修工事		561,600
	8号棟205号室浴室壁塗装他工事		151,200
	8号棟101号室トイレ壁他改修工事		172,800
	5号棟206号室浴室防水他工事		277,560
	5号棟301号室和室床他改修工事		421,200

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				91,800	
				1,274,400	
				136,944	
				1,242,000	
				75,600	
				129,600	
				116,640	
				1,274,400	
				138,240	
				2,688,120	
				639,360	
				676,080	
				324,000	
				199,800	
				648,000	
				200,880	
				1,047,600	
				1,047,600	
			740,000		
			740,000		
			2,322,000		
			810,000		
			1,242,000		
			270,000		
859,000		1,000,000	34,184,274		
859,000		1,000,000	52,600		
			4,639,140		
			383,400		
			613,440		
			1,064,880		
			1,299,240		
			884,520		
			393,660		
			778,734		
			151,794		
			612,360		
			14,580		
			4,425,300		
			241,920		
			561,600		
			151,200		
			172,800		
			277,560		
			421,200		

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	8号棟204号室トイレ天井雨漏り改修工事		203,040
	6号棟306号室内部改修工事		272,160
	7号棟201号室内部改修工事		164,160
	7号棟305号室内部改修工事		423,360
	8号棟106号室内部改修工事		184,680
	8号棟302号室内部改修工事		218,160
	3号棟102号室内部改修工事		137,160
	5, 6号棟住宅用火災警報器設置工事		437,400
	7, 8号棟住宅用火災警報器設置工事		495,720
	1, 5, 6号棟住宅用火災警報器設置工事		63,180
	④ 東習志野団地	東習志野4丁目4番	4,881,600
	避難ハッチ他改修		124,200
	3号棟布団干し用パイプ取付工事		432,000
	1号棟206号室内部改修工事		185,760
	1号棟106号室内部改修工事		140,400
	1号棟204号室内部改修工事		149,040
	1号棟205号室内部改修工事		113,400
	3号棟201号室内部改修工事		399,600
	4号棟106号室内部改修工事		1,296,000
	4号棟106号室設備等改修工事		1,285,200
	4号棟106号室サッシ他工事		172,800
	4号棟住宅用火災警報器設置工事		563,760
	4号棟住宅用火災警報器設置工事		19,440
	⑤ 香澄団地	香澄1丁目4番	18,131,580
	2号棟507号室雨漏り屋上防水工事		1,270,080
	1号棟205号室設備他工事		507,600
	3号棟104号室内部改修工事		1,028,160
	3号棟104号室設備工事		766,800
	1号棟503号室雨漏り改修工事		873,720
	1号棟503号室内部外部改修工事		1,296,000
	2号棟306号室内部改修工事		1,164,240
	2号棟306号室内部設備他改修工事		1,238,760
	4号棟301号室内部改修工事		908,280
	4号棟301号室内部設備改修工事		786,240
	2号棟107号室内部改修工事		1,284,120
	2号棟107号室内部設備他改修工事		1,221,480
	4号棟101号室内部改修工事		1,188,000
	4号棟101号室内部設備改修工事		1,165,320
	4号棟101号室畳表替他改修工事		745,200
	1, 2号棟住宅用火災警報器設置工事		1,151,820
	3号棟住宅用火災警報器設置工事		738,720
	4号棟住宅用火災警報器設置工事		738,720
	1, 2号棟住宅用火災警報器設置工事		38,880

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
			203,040		
			272,160		
			164,160		
			423,360		
			184,680		
			218,160		
			137,160		
			437,400		
			495,720		
			63,180		
			4,881,600		
			124,200		
			432,000		
			185,760		
			140,400		
			149,040		
			113,400		
			399,600		
			1,296,000		
			1,285,200		
			172,800		
			563,760		
			19,440		
			18,131,580		
			1,270,080		
			507,600		
			1,028,160		
			766,800		
			873,720		
			1,296,000		
			1,164,240		
			1,238,760		
			908,280		
			786,240		
			1,284,120		
			1,221,480		
			1,188,000		
			1,165,320		
			745,200		
			1,151,820		
			738,720		
			738,720		
			38,880		

都市環境部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
	4号棟住宅用火災警報器設置工事		19,440
	⑥ 屋敷団地	屋敷1丁目17番	1,275,320
	1号棟202号室リフォーム工事		351,000
	3-106給湯器取替工事		212,000
	2号棟303号室内部改修工事		322,920
	1号棟集合ポスト交換工事（ダイヤル錠タイプ）		167,400
	4-204給湯器取替工事		222,000
8.4.1	市営住宅駐車場整備事業		4,899,960
15	鷺沼台団地駐車場設置工事	鷺沼台2丁目2番	4,899,960

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
			19,440		
			1,275,320		
			351,000		
			212,000		
			322,920		
			167,400		
			222,000		
2,376,000		2,500,000		23,960	
2,376,000		2,500,000		23,960	

都市環境部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
4.1.9.19	環境政策課	環境政策課事務費 (習志野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金)	932,000	飼い主のいない猫愛護者で、不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民
		住宅用省エネルギー設備普及促進事業 (習志野市住宅用省エネルギー設備等設置費補助金)	4,483,000	住宅用省エネルギー設備等を設置した市民
4.2.1.19	クリーンセンター クリーン推進課	有価物回収運動奨励事業 (習志野市有価物回収事業補助金)	9,245,312	習志野市資源回収協同組合加入の有価物回収業者
8.3.4.19	公園緑地課	公園維持管理事業 (都市環境保全・自然保護地区等助成金)	798,509	保護地区等管理者 40名

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

飼い主のいない猫の飼育限度を超えた繁殖を抑えること並びに、飼い主のいない猫に起因する被害及び迷惑の防止の一助として、助成金を交付しました。

- ・助成額：不妊 8,000円 去勢 4,000円
- ・交付金額：932,000円（不妊86匹 去勢61匹 計147匹）

習志野市住宅用省エネルギー設備等設置費補助金交付要綱に基づき、地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・適正化を図るため、住宅用省エネルギー設備を設置した市民に対し、その費用の一部を補助しました。

- ・太陽光発電システム（1kwあたり2万円）上限 9万円
交付件数18件 交付決定額 1,483,000円
- ・定置用リチウムイオン蓄電システム 上限 10万円
交付件数30件 交付決定額 3,000,000円

ごみの減量化と再資源化を促進するため、有価物回収業者に有価物1kg当たり4円の補助を行い、有価物回収事業の安定化を図りました。

- ・有価物回収量：2,311,328kg

習志野市自然保護及び緑化の推進に関する条例の規定に基づき指定した保護地区等の管理者に対し、良好な保全を図るための助成を実施しました。

- ・自然保護地区 1箇所 161,887円
- ・都市環境保全地区 21箇所 600,622円
- ・保存樹木 12本 36,000円

都市環境部

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
8.1.1.19	都市政策課	公共交通政策事業 (習志野市コミュニティバス事業補助金)	63,458,000	京成バス株式会社 代表取締役社長 齋藤 隆
		(京成津田沼駅(内陸・海浜)ルート(コミュニティバス)) (京成大久保駅ルート(コミュニティバス))	53,304,000	
		(東習志野・実籾ルート(地域バス))	10,154,000	
8.3.1.19	建築指導課	木造住宅耐震診断費補助事業 (習志野市木造住宅耐震診断費補助金)	420,000	精密診断実施者
8.3.1.19	建築指導課	木造住宅耐震改修費補助事業 (習志野市木造住宅耐震改修費補助金)	440,000	耐震改修実施者
8.4.1.19	住宅課	被災者住宅再建資金利子補給事業 (習志野市被災者住宅再建資金利子補給金)	871,042	東日本大震災により損害を被った住宅再建のために金融機関から資金を借り入れた者
8.4.1.19	住宅課	親元近居住宅取得促進事業 (習志野市親元近居住宅取得促進助成金)	10,091,000	子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した者

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

習志野市コミュニティバス事業補助金交付要綱に基づき、京成津田沼駅（内陸・海浜）ルート・京成大久保駅ルートの運行経費の3分の1を京成バス(株)に補助しました。

【京成津田沼駅ルート】 補助金（運行経費） 36,890,000円

【京成大久保駅ルート】 補助金（運行経費） 15,309,000円

【車体ラッピング費】 1,105,000円

習志野市コミュニティバス事業補助金交付要綱に基づき、運行経費の2分の1を京成タクシー習志野(株)に補助しました。

習志野市木造住宅耐震診断費補助金交付要綱に基づき、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅について、精密診断を行った者に対し、耐震診断費用の3分の2(6万円を限度)を補助しました。

【木造住宅耐震診断費】 補助金 7棟 420,000円
 (内訳) 診断棟数 7棟×60,000円=420,000円

習志野市木造住宅耐震改修費補助金交付要綱に基づき、昭和56年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅について、耐震改修を行った者に対し、耐震改修費用の3分の1(60万円を限度)を補助しました。

【木造住宅耐震改修費】 補助金 1棟 440,000円
 (内訳) 設計・監理費 1棟 54,000円
 工事費 1棟 386,000円

平成22年度の震災による習志野市被災者住宅再建資金利子補給金交付要綱に基づき、東日本大震災により損害を被った住宅再建のため、金融機関から資金を借り入れた被災者等に対し、支払った利子の一部を補助しました。(利子補給率：年2.0%まで、利子補給対象借入額100万円以上1,000万円以下)

補助対象者 16名

子育て世帯等の定住により適正な人口構造の確保、子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築、住宅取得の促進等を目的として、子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した申請者に対して、登記費用の一部(10万円を限度)を助成しました。

補助対象者 101名

都市環境部

災害復旧事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
4. 2. 2	災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）	芝園3丁目2番1号	186,300
13	溶融飛灰及び溶融スラグの放射性物質測定業務		186,300
8. 4. 1	被災者住宅再建資金利子補給事業		871,042
19	被災者住宅再建資金利子補給金		871,042

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
				186,300	
				186,300	溶融飛灰他の放射性物質測定
202,000	420,613			248,429	
202,000	420,613			248,429	

公園緑地等整備

種別 地区別	都 市 公 園				
	街区公園 箇所 (㎡)	近隣公園 箇所 (㎡)	地区公園 箇所 (㎡)	都市緑道 箇所 (㎡)	都市緑地 箇所 (㎡)
谷津・奏の杜	14 11,943.68	1 22,000.00			2 9,142.40
向 山	11 11,787.70		1 38,354.28		4 2,703.56
津 田 沼	15 17,822.93	1 6,089.60			2 607.01
藤 崎	15 10,578.69	1 14,406.17			
鷺沼・鷺沼台	16 8,698.56	1 14,484.33			
大久保・泉 本大久保1~2	18 16,131.78				
花咲・屋敷 本大久保3~5	19 18,438.50	1 20,444.49	1 45,459.79		4 6,836.40
実 籾・新 栄 実 籾 本 郷	20 19,696.41	1 15,398.41	1 41,328.74		2 2,686.88
東 習 志 野	16 15,622.75				1 235.64
実 花	7 12,656.93				1 10,712.35
袖ヶ浦西	4 9,421.05	1 22,225.00			2 16,430.94
袖ヶ浦東	4 8,647.58	1 23,073.27	1 32,946.73	4 712.12	6 18,357.37
秋津・茜浜	6 14,907.26			4 20,846.67	1 84,270.10
香澄・芝園	4 9,987.88	2 34,945.57		3 20,622.28	1 4,682.00
計	169 186,341.70	10 173,066.84	4 158,089.54	11 42,181.07	26 156,664.65

平成31年3月31日現在 人口 173,362 人

1. 市民1人当たり面積 (都市公園)
2. 市民1人当たり面積 (都公・児童・緑地)

* 緑道：(船橋市区域0.45km含まず)

状 況 総 括 表

平成31年3月31日現在

緩衝緑地 箇所 (㎡)	都市公園小計 箇所 (㎡)	児童遊園 広 場 箇所 (㎡)	都市緑地 以外の緑地 箇所 (㎡)	緑 道 (km)	地域花壇 箇所 (㎡)
	17 43,086.08			0.00	5 449.37
221,369.37	16 274,214.91			0.23	5 441.11
	18 24,519.54			0.60	12 988.76
	16 24,984.86	2 1,237.00	1 13,612.57	0.00	5 126.49
	17 23,182.89	1 675.00		0.83	3 166.50
	18 16,131.78			1.88	6 751.87
	25 91,179.18			0.00	4 652.55
	24 79,110.44		1 3,770.91	0.43	2 174.00
	17 15,858.39			0.63	2 108.95
	8 23,369.28			1.19	3 238.60
	7 48,076.99			1.00	
	16 83,737.07			0.18	
1 162,909.40	12 282,933.43			3.89	
94,794.36	10 165,032.09		1 23,601.52	3.09	
1 479,073.13	221 1,195,416.93	3 1,912.00	3 40,985.00	13.95	47 4,098.20

		面積 (㎡)		人口 (人)
㎡/人口＝	6.90	㎡	1,195,416.93	/ 173,362
㎡/人口＝	7.14	㎡	1,238,313.93	/ 173,362

(11) 農 業 委 員 会 事 務 局

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	6・1・1 (農業委員会費)	決 算 額	34,275,227
---------------	----------------	-------	------------

担 当 主 管	農 業 委 員 会 事 務 局
---------	-----------------

1. 農業委員会の開催 (付議案件等)	12回
農地法関係 (非農地含む)	12件
生産緑地関係	3件
農業経営基盤強化促進法関係	8件
人事関係	2件
事務実施関係	2件
報告事項 (農地法届出・証明発行)	27件

2. 農地関係事務取扱件数、用途別農地転用件数及び面積

(1) 農地関係事務取扱件数

内 容	件数 (件)
1. 権利移動の制限 (農地法第3条)	4
2. 転用の制限 (農地法第4条)	50
3. 転用のための権利移動の制限 (農地法第5条)	97
4. 納税猶予にかかる特例農地の利用状況	10
5. 転用事実確認・受理証明	10
6. 非農地証明	0
7. その他	5
合 計	176

(2) 用途別農地転用件数及び面積

用 途 別	件数 (件)	面 積 (㎡)
1. 住宅用地	117	37,797.93
2. 道路用地	18	771.87
3. その他	11	6,398.00
合 計	146	44,967.80

(3) その他

① 農業委員による現地調査件数	31件
② 諸証明取扱い件数	25件

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 農地基本台帳の整備

調査対象農家 261 戸

農用地利用集積による利用権設定状況

件数(件)	面積(m ²)
21	40,729

4. 農業委員活動

(1) 地域活動の推進を図りました。

農業祭	1回
学校給食キャロット計画	5月～6月
農地利用状況調査	6回
農地パトロール	12回
千葉県・農業委員合同巡回パトロール (違反転用防止対策強化月間)	1回

(2) 農地法等法令業務の研修を実施しました。

農業委員会単独研修	7回
千葉県等の主催研修	16回
千葉地区農業委員会事務局職員研修	1回

5. 農業者年金業務

農業者年金制度の周知及び旧制度受給者等に関する業務を行いました。

(1) 加入者等の状況

・新規加入者	0人
・被保険者(受給待機者)	0人
・受給者	51人

(2) 事務取扱件数

・農業者老齢年金裁定請求	0件
・死亡等諸届	2件
・現況届	49件

(12) 消 防 本 部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	9・1・1 (常備消防費) 9・1・2 (非常備消防費)	決 算 額	1,855,753,150 31,852,211
------------	---------------------------------	-------	-----------------------------

担 当 主 管

消 防 本 部

(各種事務事業の実施状況等)

1 防火対象物等訓練実施状況

(単位：件)

内 容	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合	前	前
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計		
防火対象物訓練		59	72	66	39	49	57	100	77	49	29	47	54	698	647	51
内 容	消 火 訓 練	48	69	57	34	44	43	92	69	44	25	39	50	614	553	61
	通 報 訓 練	43	65	59	31	42	38	85	64	38	23	39	49	576	518	58
	避 難 訓 練	55	71	62	37	46	55	99	74	47	29	43	51	669	612	57
自主防災組織訓練		0	1	2	1	0	1	1	0	0	3	4	0	13	8	5
合 計		59	73	68	40	49	58	101	77	49	32	51	54	711	655	56

2 法令等に基づく各種申請及び届出書の受理件数

(単位：件)

区 分	件数	区 分	件数
危険物設置許可申請書	貯蔵所 6	防火対象物使用開始(変更)届出書	302
	取扱所 3	火を使用する設備等の設置(変更)届出書	33
危険物変更許可申請書	貯蔵所 0	発電・変電・蓄電池設備設置(変更)届出書	39
	取扱所 8	露店等の開設届出書	88
危険物設置完成検査申請書	貯蔵所 2	火災とまぎらわしい行為の届出書	27
	取扱所 2	煙火の打上げ(仕掛)届出書	4
危険物変更完成検査申請書	貯蔵所 0	催物開催届出書	11
	取扱所 10	水道断水(減水)届出書	1
危険物仮使用承認申請書	貯蔵所 0	道路工事届出書	229
	取扱所 7	統括防火・防災管理者選任(解任)届出書	13
危険物廃止届出書	製造所 0	防火・防災管理者選任(解任)届出書	366
	貯蔵所 3	全体についての消防計画作成(変更)届出書	11
	取扱所 0	消防計画作成(変更)届出書	416
危険物品名・数量又は 指定数量の倍数変更届出書	貯蔵所 3	自衛消防隊組織設置(変更)届出書	4
	取扱所 1	名称等・管理権原者の氏名等変更届出書	147
危険物完成検査前検査申請書	2	工事整備対象設備等着工届出書	238
危険物仮貯蔵(仮取扱い)承認申請書	3	消防用設備等設置届出書	674
危険物保安監督者選任(解任)届出書	9	消防用設備等点検結果報告書	1021
少量危険物等貯蔵取扱届出書	26	圧縮アセチレンガス等届出書	3
少量危険物等貯蔵取扱廃止届出書	5	防火対象物点検結果報告書	138
少量危険物等タンク検査申請	0	工事中の消防計画届出書	39
禁止行為解除承認申請書	11	指定洞道等に通信ケーブル等を敷設する届出書	0

申請及び届出書受理総件数 3,905件

主要な施策の概要

(単位：円)

3 建築基準法に伴う建築物確認申請等事務処理状況 (単位：件)

区分		月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合	前	前
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計	年度	年度較
確認申請書	建築物	同意	7	7	11	10	11	14	14	7	7	7	10	9	114	134	△20
		取下げ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計画変更	同意	2	4	1	4	2	1	1	3	4	4	4	2	32	30	2
	許可申請書	同意	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	4	7	△3
小計		同意	9	12	12	15	13	15	15	10	12	11	15	11	150	171	△21
		取下げ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計画通知書		1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4	3	1
	仮使用承認申請書		0	0	0	0	2	0	1	0	0	2	0	1	6	6	0
	建築基準法第93条第4項通知書		77	77	42	61	50	70	98	61	55	37	34	56	718	483	235
	小計		78	78	42	61	52	71	99	61	56	39	34	57	728	492	236
	合計		87	91	54	76	65	86	114	71	68	50	49	68	879	663	216

4 各種防火対象物予防査察実施状況 (単位：件)

対象区分	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
劇場・集会場		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
遊技場・カラオケボックス等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
百貨店・マーケット・物販店		0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	7
ホテル・旅館・共同住宅		0	4	8	10	14	3	3	33	5	5	4	0	89
病院・保育所・幼稚園・老人等福祉施設		0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	1	6
小中学校・高校・大学・各種学校		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
図書館・博物館・美術館		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蒸気浴場・熱気浴場		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工場・作業場		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自動車車庫・駐車場		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉庫		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
事務所等		0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	4
複合用途対象物		7	0	4	7	4	2	1	1	7	1	0	5	39
文化財		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		7	4	12	17	18	7	9	40	14	8	6	7	149

主要な施策の概要

(単位：円)

対象区分		月 別												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
危険物	危険物施設	0	9	13	1	0	0	1	4	0	3	0	2	33
	少量危険物施設	0	3	10	3	0	3	0	1	0	0	0	1	21
	小 計	0	12	23	4	0	3	1	5	0	3	0	3	54
合 計		7	16	35	21	18	10	10	45	14	11	6	10	203

5 各種講習会等の実施状況

(単位：人)

開催年月日	講習内容	平成30年度	前年度	対前年度比較
平成30年 5月19日	危険物取扱者試験受験者講習会	5	6	△1
平成30年10月 4日	危険物取扱者保安講習会	54	45	9
平成30年10月13日	危険物取扱者試験受験者講習会	10	8	2
合 計		69	59	10

6 開発事業等指導件数

(単位：件)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	対前年度比較
	件数	1	1	3	2	0	1	0	3	0	3	1			
件数	1	1	3	2	0	1	0	3	0	3	1	1	16	21	△5

7 火災の状況

(1) 火災の種別発生件数

(単位：件・棟)

		平成30年	前 年	対前年比較	
火災種別	建物火災	14件(18棟)	19件(20棟)	△5件(△2棟)	
	焼損種別	全焼棟数	1棟	0棟	1棟
		半焼棟数	3棟	0棟	3棟
		部分焼棟数	4棟	6棟	△2棟
		ぼや棟数	10棟	14棟	△4棟
	車両火災	3件	2件	1件	
	その他の火災	3件	4件	△1件	
合 計		20件	25件	△5件	

(2) コミュニティーブロック別火災発生状況

(単位：件)

コミュニティブロック別	谷津	向山	袖ヶ浦西	袖ヶ浦東	津田沼	鷺沼・鷺沼台	藤崎	大久保・泉町	本久保	本久保	花咲・屋敷	実籾・新栄	東習志野	実花	秋津・茜浜	香澄・芝園	計
平成30年件数	1	1	1	2	4	0	0	0	3	3	1	1	1	1	2	20	
前年件数	2	0	1	0	4	2	2	1	3	4	2	2	2	2	0	25	
対前年比較	△1	1	0	2	0	△2	△2	△1	0	△1	△1	△1	△1	△1	2	△5	

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) 損害見積額

		平成30年	前 年	対前年比較
火災 種別	建 物 火 災	39,286,000	27,873,000	11,413,000
	車 両 火 災	20,000	400,000	△380,000
	そ の 他 火 災	1,000	257,000	△256,000
合 計		39,307,000	28,530,000	10,777,000

(4) 焼失面積

(単位：㎡)

		平成30年	前 年	対前年比較
火災 種別	建 物 火 災	333.0	112.0	221.0
	そ の 他 火 災	0.8	2.2	△1.4
合 計		333.8	114.2	219.6

(5) 覚知別件数

(単位：件)

		平成30年	前 年	対前年比較
覚知 種別	火災報知専用電話	12	11	1
	加 入 電 話	3	4	△1
	事 後 聞 知	2	9	△7
	そ の 他	3	1	2
合 計		20	25	△5

(6) 罹災証明受付状況

(単位：件)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	前年	対前年比較
件 数	4	1	13	7	1	1	3	10	0	1	0	0	41	14	27

8 救急出場状況

(単位：件・人)

事故種別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	前年	対前年比較
火 災	0	1	3	4	1	5	2	0	0	1	0	0	17	27	△10
	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	7	△5
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 通	42	23	37	55	41	53	52	43	37	42	39	41	505	560	△55
	38	20	36	47	40	54	45	41	29	37	37	36	460	523	△63

主要な施策の概要

(単位：円)

(単位：件・人)

月別 事故種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	前年	対前年 比較
労働災害	2	8	4	1	5	6	6	6	8	5	2	5	58	48	10
	2	8	4	1	5	7	6	6	8	5	2	5	59	48	11
運動競技	5	3	2	7	4	5	6	4	6	4	4	3	53	51	2
	5	3	2	7	4	5	6	4	5	5	4	3	53	51	2
一般負傷	125	93	100	126	102	119	97	109	120	98	95	118	1,302	1,260	42
	111	87	90	120	88	104	80	97	110	84	82	102	1,155	1,165	△10
加害	3	2	1	4	5	3	5	6	6	4	4	2	45	66	△21
	3	2	1	3	5	3	5	5	6	2	4	0	39	53	△14
自損行為	2	3	7	7	8	8	4	2	3	3	4	3	54	57	△3
	0	1	6	4	4	5	3	2	2	2	4	2	35	38	△3
急病	561	487	497	413	453	409	568	569	485	495	453	470	5,860	5,277	583
	514	442	456	374	398	361	518	507	443	433	409	409	5,264	4,737	527
転院搬送	72	79	54	78	46	45	66	58	63	69	75	71	776	674	102
	72	79	54	78	46	45	66	57	63	69	75	71	775	675	100
その他	17	19	16	8	11	15	12	19	19	21	16	16	189	201	△12
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	△1
計	829	718	722	703	676	668	818	816	747	742	692	729	8,860	8,221	639
	745	642	649	634	590	586	729	719	666	637	617	628	7,842	7,298	544

※同一欄の2段書の数値中、上段は出場件数、下段が搬送人員を表す。

(救急隊員研修事業)

救急隊員1名が救急救命東京研修所において研修を修了し、平成31年3月に実施された救急救命士国家試験に合格しました。

(応急手当普及啓発活動推進事業)

(1) 普通救命講習等の実施状況

(単位：回・人)

種別	救急講習	普通救命講習※	合計
開催回数	38	218	256
受講人数	1,983	4,869	6,852

※上級救命講習を含む(開催回数5回・受講人数46人)

(2) AEDの貸出し状況

平成30年度：35回貸出し(市民祭り、スポーツ団体、市民駅伝大会等)

(3) 救急医療情報キットの配布

配布本数 582本(救急医療情報キット151本・避難行動要支援者431本)

主要な施策の概要

(単位：円)

(火災予防推進事業)

(1) 消防ふれあい広場

火災予防の普及啓発等を目的とし、中央消防署及び東消防署において、消防ふれあい広場を実施しました。

実施日：中央消防署 毎月第3土曜日 (9回 288人参加)

実施日：東消防署 毎月第4土曜日 (8回 384人参加)

実施内容：防火相談、消火器の取扱い説明、煙中避難体験、はしご車の乗車体験、車両見学、庁舎見学等

(2) 住宅用火災警報器普及啓発活動

住宅用火災警報器の設置率向上を目的とし、立ち入り検査や消防訓練の立会い時、その他消防出初式、消防・救急フェアなどの各種行事の際にリーフレット、PR用品の配布など、普及啓発活動を行いました。

(3) 火災予防運動に伴う各種事業

実施行事	秋季火災予防運動 (11月9日～11月15日)		春季火災予防運動 (3月1日～3月7日)	
	実施日	実施内容	実施日	実施内容
予防査察	11月9日 ～ 11月15日	防火対象物・危険物施設・危険物 運搬車両の予防査察	3月1日 ～ 3月7日	防火対象物の予防査察
街頭PR等	11月10日 11月11日	習志野市役所にて消防・救急フ ェア開催(「食とくらしの祭典」共 催) ・救急応急手当 ・防火図画入賞者の表彰 ・はしご車の乗車体験	3月3日	津田沼公園にて「消防ふれあい 広場 in モリシア」を開催 ・子供用防火服着装体験 ・救急応急手当 ・住宅用火災警報器普及啓発
	11月9日 ～ 11月15日	消防庁舎に「火災予防運動実施 中」の懸垂幕を掲示 消防車両による市内広報活動	3月1日 ～ 3月7日	消防庁舎に「火災予防運動実施 中」の懸垂幕を掲示 消防車両による市内広報活動

消防本部

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	9・1・3 (消防施設費)	決 算 額	476,957,029
---------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管

消 防 本 部

(消防施設整備事業)

経年劣化した秋津出張所の休憩室空調機設置工事、鷺沼台3丁目防火水槽用地防草シート設置工事、藤崎出張所高圧気中負荷開閉器更新工事等を実施しました。

(消防水利整備事業)

1 新設防火水槽設置状況

番号	所在地	設置年月日	容量 (m ³)	備 考
1	茜浜 2-8-2	平成30年 4月 1日	40	開発事業等指導
2	茜浜 2-8-2	平成30年 4月 1日	40	開発事業等指導
3	東習志野 7-1-22	平成30年 8月 1日	300	開発事業等指導
4	鷺沼 3-14	平成30年 8月 2日	40	開発事業等指導
5	鷺沼台 2-19	平成30年 8月 3日	40	開発事業等指導
6	鷺沼台 1-1-14	平成30年 8月 9日	40	開発事業等指導
7	大久保 1-11-19	平成31年 1月 7日	40	開発事業等指導
8	茜浜 2-7-3	平成31年 2月 1日	40	開発事業等指導
9	茜浜 2-7-3	平成31年 2月 1日	40	開発事業等指導
10	茜浜 1-7-1	平成31年 2月 2日	40	開発事業等指導
11	藤崎 2-1-1	平成31年 2月 4日	40	開発事業等指導
12	奏の杜 2-13-1	平成31年 3月 1日	40	開発事業等指導
13	芝園 2-5-2	平成31年 2月 6日	40	開発事業等指導
14	津田沼 3-15-20	平成31年 3月14日	40	開発事業等指導

2 新設消火栓設置状況

番号	所在地	設置年月日	口径 (mm)	備 考
1	鷺沼台 2-14-12	平成30年 8月 9日	150	開発事業等指導
2	鷺沼台 2-19	平成30年11月29日	100	開発事業等指導
3	鷺沼台 2-4-1	平成30年12月 4日	100	公設
4	鷺沼 2-7-7	平成31年 2月 5日	100	公設

主要な施策の概要

(単位：円)

(消防車両等整備事業)

老朽化した車両1台を更新し、消防力の強化を行いました。

名 称	数量	金 額	配置場所
救急自動車	1	38,340,000	谷津出張所*

※谷津出張所は平成31年3月1日より谷津奏の杜出張所に移転しました。

(谷津出張所建替事業)

谷津出張所の移転建替工事が平成30年11月30日に完了し、平成31年3月1日から運用を開始しました。

消防本部

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
9・1・3	消防施設整備事業		3,254,040
15	中央消防署秋津出張所休憩室空調機設置工事	秋津3-7-1	1,299,240
	鷺沼台3丁目地先防草シート設置工事	鷺沼台3-13地先	810,000
	東消防署藤崎出張所高圧気中負荷開閉器更新工事	藤崎6-20-11	1,144,800
9・1・3	消防車両等整備事業		38,340,000
18	救急自動車	谷津4-3-5	38,340,000
9・1・3	谷津出張所建替事業		382,359,996
13	谷津出張所移転建替工事監理業務委託	奏の杜2-13	7,368,300
	習志野市中央消防署谷津出張所用地測量業務委託	谷津4-3-5	1,155,600
15	谷津出張所移転建替工事（建築工事）	奏の杜2-13	191,112,300
	谷津出張所移転建替工事（機械設備工事）	奏の杜2-13	57,142,800
	谷津出張所移転建替工事（電気設備工事）	奏の杜2-13	84,240,000
	谷津出張所移転建替工事（発電設備工事）	奏の杜2-13	26,622,000
	谷津出張所移転建替工事（ガス設備工事）	奏の杜2-13	1,600,560
	谷津出張所移転建替工事（指令システム設備工事）	奏の杜2-13	12,333,600
	谷津出張所移転建替工事（テレビ同軸引込工事）	奏の杜2-13	450,036
	中央消防署谷津奏の杜出張所防火水槽蓋取替工事	奏の杜2-13	248,400
	谷津奏の杜出張所出庫表示灯スイッチ移設工事	奏の杜2-13	86,400

消防本部

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
0	0	0	0	3,254,040	
				1,299,240	
				810,000	
				1,144,800	
0	0	15,800,000	55,620	22,484,380	
		15,800,000	55,620	22,484,380	
0	0	261,000,000	120,204,396	1,155,600	
		4,700,000	2,668,300	0	H29～H30年度継続事業
		256,300,000	116,751,260	1,155,600	H29～H30年度継続事業
				0	H29～H30年度継続事業
				0	H29～H30年度継続事業
				0	H29～H30年度継続事業
				0	H29～H30年度継続事業
				0	H29～H30年度継続事業
			450,036	0	
			248,400	0	
			86,400	0	

(13) 教 育 委 員 会 事 務 局

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・1・1 (教育委員会費)	決 算 額	3,324,021
担 当 主 管		教 育 総 務 課	
(教育委員会費)			
<p>教育行政の振興のため、生涯学習、教育、文化、スポーツ等の幅広い施策について、5名の教育委員による合議により、審議しました。</p> <p>平成30年度は、定例会12回、臨時会1回、計13回、会議を開催しました。</p>			
【平成30年度中に議決又は承認された案件】			
内 容			件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること			7
教育委員会の規則及び訓令を制定し、又は改廃すること			12
予算その他議会の議決を要する事件の議案について市長に意見を申し出ること			13
市立学校教育職員の人事の一般方針を定めること			3
県費負担教職員たる校長及び教頭の任免等について内申すること			1
6級以上の職員並びに5級の指導主事及び管理主事並びに5級の教育機関の長並びに市立幼稚園の園長及び教頭並びに市立高校の校長及び教頭を任免すること			3
附属機関の委員を任命し、又は委嘱すること			9
教育功労者を表彰すること			4
教科用図書を選択すること			3
市立高校生徒の募集に関する大綱及び入学者選抜の方法を定めること			1
市立幼稚園の園児募集に関する大綱を定めること			1
その他			4
計			61
<p>この他、本市における教育、学術または文化の振興に関して特に功績のあった個人及び団体に対し、表彰状・感謝状を授与しました。</p> <p>平成30年度 20個人、9団体 (平成29年度 34個人、11団体)</p> <p>【教育功労者顕彰式】 平成31年1月23日(水)開催</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・1・2 (事務局費)	決 算 額	585,196,891																					
担 当 主 管		教 育 総 務 課																						
<p>(通学区域審議会費)</p> <p>教育委員会の諮問に基づき、通学区域の適正化について審議を行いました。 委員数：10名 開催回数：2回</p> <p>(教育委員会事務局費)</p> <p>教育委員会事務局の運営に係る消耗品の購入等を行いました。</p> <p>(教育文化振興基金事業)</p> <p>全国大会で優秀な成績をおさめた者に市長賞を授与しました。 平成30年度 1件 (平成29年度 2件)</p> <p>(青少年音楽振興基金事業)</p> <p>音楽コンクール等の全国大会で優秀な成績をおさめた者に市長賞を授与しました。 平成30年度 5件 (平成29年度 4件)</p> <p>(学校施設再生計画策定事業)</p> <p>学校施設再生計画 (第2期計画) 検討専門委員会を設置し、5回の会議を開催し、第2期計画の策定に関する提言書の提出を受けました。</p>																								
担 当 主 管		学 校 教 育 課																						
<p>(校外活動事業)</p> <p>市内各種施設の環境学習や小中音楽会・特別支援教育行事に参加するための移動に対し、バスの運行委託を行いました。</p> <p>バス利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利 用 団 体</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 学 校</td> <td>40台</td> <td>44台</td> </tr> <tr> <td>特別支援学級</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>小 中 音 楽 会</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>57</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table> <p>習志野文化ホールにおける中学校の音楽演奏会に関する会場使用料を負担しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中学校名</th> <th>実施日</th> <th>行事名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第七中学校</td> <td>平成31年3月5日 (火)</td> <td>校内予餞会</td> </tr> </tbody> </table>				利 用 団 体	平成30年度	平成29年度	小 学 校	40台	44台	特別支援学級	9	6	小 中 音 楽 会	8	8	合 計	57	58	中学校名	実施日	行事名	第七中学校	平成31年3月5日 (火)	校内予餞会
利 用 団 体	平成30年度	平成29年度																						
小 学 校	40台	44台																						
特別支援学級	9	6																						
小 中 音 楽 会	8	8																						
合 計	57	58																						
中学校名	実施日	行事名																						
第七中学校	平成31年3月5日 (火)	校内予餞会																						

主要な施策の概要

(単位:円)

習志野文化ホールにおける小学校の音楽発表会、小中学校の音楽部活動演奏会に関する会場使用料の一部を負担しました。

学校名	実施日	行事名
谷津小学校	平成31年1月24日(木)	音楽発表会
谷津南小学校	平成31年2月14日(木)	校内おわかれ音楽会
津田沼小学校	平成31年2月20日(水)	校内お別れ音楽会
鷺沼小学校	平成31年2月21日(木)	校内音楽会
谷津小学校	平成31年2月9日(土)	管弦楽クラブ ファミリーコンサート
第一中学校	平成31年3月21日(木・祝)	管弦楽部定期演奏会
第五中学校	平成31年3月24日(日)	吹奏楽部定期演奏会

(育英資金事業)

育英資金の給与

経済的理由により修学が困難で、学業成績が優良であり、かつ品行方正な生徒に対し、奨学金を給与しました。

- ・高校生：月額 9,900円 18人(平成29年度 月額 9,900円 19人)

(入学準備金貸付事業)

高校・大学等に入学を希望する者の保護者に対し、入学に要する一時的な経費負担を軽減するため、入学準備金の融資を取扱金融機関にあつせんし、その貸付利子相当額を市が全額利子補給することにより、教育の振興を図りました。

- ・融資あつせん件数 10件 融資者数 2件 利子補給者数 16人

(富士吉田自然体験学習推進事業)

中学校における自然体験・宿泊学習の実施は、集団生活への不適應、人間関係づくりの未熟さ、社会性の未発達を克服すべき大きな役割を果たし、豊かな心を培う一助となると考えられます。以上のことから、心を育てる体験学習の場として富士吉田自然体験学習を位置づけました。特に2日目のコース別学習においては学習バスを配車し、生徒の希望を生かしたコース選択を可能にしました。

一・三・四・五・七中については、スキー教室(ホワイトスクール)を行いました。

中学校名	実施期間	バス台数(大型)
第一中学校	平成31年1月9日(水)～11日(金)	5台
第二中学校	平成30年6月10日(日)～12日(火)	6
第三中学校	平成31年1月20日(日)～22日(火)	3
第四中学校	平成31年1月23日(水)～25日(金)	6
第五中学校	平成31年1月30日(水)～2月1日(金)	5
第六中学校	平成30年9月12日(水)～14日(金)	4
第七中学校	平成31年1月28日(月)～30日(水)	3
合 計		32

主要な施策の概要

(単位：円)

(事故補充教員派遣事業)

小・中学校の教員が療養休暇等に入った際、県費負担講師の辞令が下りるまでの間、児童・生徒の指導及び授業の円滑化を図るため、速やかに代替教員・欠員補充教員の配置に努めました。

平成30年度実績：中学校 2名派遣

(ならしの学校音楽祭事業)

「音楽のまち習志野」にふさわしく、その年度に優れた音楽活動を行った習志野市立学校及び習志野市小中学校管楽器講座受講生による「小学校フェスティバルバンド」の合同演奏会を習志野文化ホールで行いました。

実施日：平成31年3月3日(日)

参加校

- ・ 小学校フェスティバルバンド (習志野市小中学校管楽器講座受講生)
- ・ 第一中学校管弦楽部 ・ 大久保小学校吹奏楽部 ・ 実花小学校吹奏楽部
- ・ 第二中学校吹奏楽部 ・ 谷津小学校管弦楽クラブ ・ 習志野高等学校吹奏楽部
- ・ 第四中学校吹奏楽部 ・ 大久保東小学校合唱部
- ・ 第五中学校吹奏楽部 ・ 東習志野小学校吹奏楽部
- ・ 第六中学校管弦楽部 ・ 屋敷小学校吹奏楽部
- ・ 第七中学校吹奏楽部 ・ 藤崎小学校吹奏楽部

(サポート教員配置事業)

小学校に、よりきめ細やかな指導を行い、学力向上を目指すために、市費により教員を雇用し派遣しました。

平成30年度実績：香澄小学校 1名派遣

担 当 主 管	指 導 課
<p>(いじめ問題対策事業)</p> <p>平成27年11月に施行した「習志野市いじめ防止基本方針」に基づきアンケート調査を行い、いじめの把握に努めるとともに「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題対策委員会」を開催し、関係者が連携して本市のいじめ問題に対応しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 習志野市いじめ問題対策連絡協議会 年3回 7月23日(月) 12月25日(火) 3月22日(金) ・ 習志野市いじめ問題対策委員会 年2回 7月19日(木) 3月22日(金) 	

主要な施策の概要

(単位:円)

(教育文化推進事業)

1. 市内小中学校23校に学校司書9人を配置し、学校図書館の環境整備、管理、活用を行い、読書教育の推進を図りました。
 - ・勤務日 (月～金の内、3～4日程度の勤務)
2. 外国籍及び帰国した児童・生徒に対する言語及び学校生活への適応の援助のため、言語・文化指導者を派遣しました。
 - ※指導を必要とした児童・生徒数 40名 延べ指導回数 550回
3. 小・中学校のスポーツ・文化に関わる全国、関東大会出場のための奨励金を支給しました。
 - ※43件 小学校：大久保小 谷津小 東習志野小 藤崎小 屋敷小 実花小 実籾小
中学校：一中 二中 四中 五中 六中
4. 幼小中文化連盟と共催し、小中音楽会・科学工夫論文審査会・英語発表会・総合教育展・読書感想文審査会・書初展を実施しました。
5. 学校音楽鑑賞教室を2校(津田沼小・四中)で実施しました。

(教育研修事業)

市内各小中学校の教職員に、職務研修・教科主任研修・実技研修等を実施し、教職員の資質と技術の向上を図りました。

事業名	回数	延人数	事業名	回数	延人数
小中生徒指導主任研修会	4回	92人	実技研修会	13回	355人
長欠対策主任研修会	3	69	校長研修会	4	115
進路指導主任会議	5	35	教頭(小中)研修会	6	138
特別支援教育コーディネーター研修会	5	156	知的障がい事例研修会	4	95
学校体育研究研修会	1	23	小中教務主任研修会	5	115
教科等主任等研修会	55	701	生徒指導担当者会議	11	110
特別支援教育通常学級担任研修会	4	27	言語、難聴、自閉症・情緒障がい事例研修会	7	292
校長・教頭・教務 合同研修会	1	99			

主要な施策の概要

(単位:円)

(英語指導助手招請事業)

市内小中学校に、英語指導助手（ALT）を配置及び派遣し、英語教育と国際理解教育の充実を図りました。

1. 英語指導助手（ALT）の配置及び派遣（小学校8名 中学校3名）

<小学校>

曜日 ALT	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
ALT 1	実籾小	実籾小	大久保小	大久保小	大久保小
ALT 2	袖ヶ浦東小	鷺沼小	鷺沼小	鷺沼小	袖ヶ浦東小
ALT 3	谷津小・秋津小	谷津小	谷津小	秋津小	谷津小
ALT 4	藤崎小・津田沼小	藤崎小	藤崎小	津田沼小	津田沼小
ALT 5	向山小	向山小・谷津南小	向山小	向山小	谷津南小
ALT 6	香澄小	香澄小	屋敷小	屋敷小	屋敷小
ALT 7	大久保東小	大久保東小	実花小	大久保東小	実花小
ALT 8	東習志野小	東習志野小	東習志野小	袖ヶ浦西小	東習志野小

<中学校>

学期 ALT	1学期	2学期	3学期
ALT 9	第二中・第四中	第五中・第六中・第七中	第一中・第三中
ALT 10	第一中・第三中・第五中	第二中・第四中	第六中・第七中
ALT 11	第六中・第七中	第一中・第三中	第二中・第四中・第五中

2. 英語指導助手（ALT）の業務内容

- (1) 小学校外国語活動及び中学校英語授業の補助
- (2) 英語教材作成等の協力
- (3) 英語担当教員の研修への協力
- (4) 英語クラブ等への参加及び指導
- (5) 英語コンテストの出場者指導等
- (6) 国際理解教育の指導、協力

(社会科副読本作成事業)

小学校3・4年児童の正しい習志野市理解のために、習志野市全体を多面的にとらえた副読本、同指導書及び市内地図を作成しました。

- ・社会科副読本「わたしたちの習志野市」 1, 700冊
- ・習志野市全図 1, 700部
- ・「わたしたちの習志野市」指導書 120部
- ・千葉県地図 1, 700部

主要な施策の概要

(単位:円)

(特別支援教育推進事業)

障がいのある児童・生徒及び周りの児童・生徒の安全確保や学習上のサポートをする支援を行いました。また、一人ひとりの教育的ニーズに応えるために、通常学級に在籍する障がいのある児童・生徒を含め特別支援学級・通級指導教室の充実を図り、適切な就学指導を推進し、児童・生徒の社会的自立を目指すため研修等を実施しました。

1. 教育支援委員会

子どもの障がいに応じた適切な教育支援・就学先を判断するために、医学・学識経験者・教員などから構成される「教育支援委員会」を開催し、適正な就学の充実を図りました。

教育支援委員会 年6回（第4回と第5回は2回に分けて実施）開催

	開催日	審議件数(件)
第1回	平成30年5月25日(金)	18
第2回	7月11日(水)	15
第3回	9月26日(水)	34
第4回	11月15日(木) 11月20日(火)	93
第5回	平成31年1月23日(水) 1月30日(水)	94
第6回	2月18日(月)	74
合計		328

2. 要支援児童数・生徒数及び学級数並びに特別支援教育支援員の配置状況

(平成31年3月末現在)

(1) ①個人配置支援員

教育支援委員会で審議し、支援員の配置が適当であると判断された児童・生徒に対し、配置しました。

小学校 延べ 12人 中学校 延べ 4人

②要支援児童数・生徒数

<小学校>

学校名	要支援児童数(人)
津田沼小学校	3
実籾小学校	1
向山小学校	1
大久保東小学校	1
合計	6

<中学校>

学校名	要支援生徒数(人)
第三中学校	1
第四中学校	1
合計	2

主要な施策の概要

(単位:円)

(2) ①学校配置支援員

通常学級において特に配慮を要する児童・生徒が在籍する学校に配置しました。

小学校 延べ 32人 中学校 延べ 14人

②要支援学校数

小学校全16校 中学校全7校

(3) ①学級配置支援員

知的障がい特別支援学級において特に配慮を要する児童・生徒が在籍する学級に配置しました。

小学校 延べ 22人 中学校 延べ 8人

②要支援学級数

<小学校>

学校名	要支援学級
津田沼小学校	3
大久保小学校	1
谷津小学校	1
鷺沼小学校	1
実籾小学校	2
袖ヶ浦西小学校	1
屋敷小学校	1
香澄小学校	1
合計	11

<中学校>

学校名	要支援学級
第一中学校	1
第二中学校	1
第三中学校	1
第四中学校	1
合計	4

2. 研修会

- ・事例研修会 知的障がい 年4回実施、言語・難聴・自閉症・情緒障がい 年7回実施、通常学級担任 年4回実施
- ・特別支援教育コーディネーター研修会 年5回実施
- ・特別支援教育支援員研修会 年3回実施

3. 個別の教育支援計画の作成

様々な教育的ニーズに応じた支援を行うために、個別の教育支援計画の作成に取り組みました。

- ・作成件数 737件

主要な施策の概要

(単位:円)

(児童・生徒教育相談員推進事業)

不登校傾向や学力不振の児童・生徒に対して指導援助を行うため、学校内に設置されている適応指導教室に、教育相談員（教員経験者等）を中学校7校に週4日、小学校2校に週4日、小学校3校に週3日配置しました。

相談件数（児童・生徒及び保護者）

相 談 内 容	中 学 校	小 学 校
い じ め	7 件	4 9 件
不 登 校	4 3 3	2 9 9
対 人 関 係	1 3 5	2 1 2
教師・児童生徒間の関係	1 6 8	1 9 6
学 業 ・ 進 路	6 7 4	1 7 3
性 格 ・ 身 体	2 5 4	2 2
部 活 動	4 3	0
非 行 等 問 題 行 動	2	0
その他（家庭のこと等）	2 3 6	3 7
合 計	1, 9 5 2	9 8 8

(特色ある学校づくり推進事業)

習志野市立小・中学校の子どもたちの学力向上を図る一環として、各学校が自校の特色を生かした自主研究と習志野市立小・中学校及び幼稚園で、特定の課題を追究し、その解明のための市指定研究を一体的に推進することで、研究の成果を市内の他の学校（園）に広めるよう努めました。

また、地域に開かれた学校にしていくために、小・中学校及び高等学校に学校評議員を委嘱しました。

1. 自校の特色を生かした研究

○自主研究 ・ 小学校全 16 校 ・ 中学校全 7 校

2. 研究の成果の公開・普及

○自主研究（授業公開）・小学校全 16 校
・ 中学校 2 校（第一中学校・三中学校）

3. 特定の課題追究

○市指定研究 ・ 小学校 2 校（大久保小学校・大久保東小学校）
・ 中学校 2 校（第一中学校・三中学校）

研究指定校（園）	研究領域	指定区分
大久保小学校	国語	1 年 指 定
大久保東小学校	国語	1 年 指 定
第一中学校	国語	1 年 指 定
第三中学校	教育課程（全教科等）	1 年 指 定

主要な施策の概要

(単位:円)

4. 開かれた学校

○学校評議員及び学校運営協議会

- ・学校運営に関し保護者や地域住民等の意向を把握・反映させると共に、校長の学校経営、学校運営を側面から援助、支援することにより、「地域の風がいきかう学校づくり」を推進することができました。

(学校評議員)

- ・委嘱状況 小学校 15校 中学校 7校 習志野高校 計 23校 121人
- ・協議会の開催 学期ごとに1回開催(年3回)

(学校運営協議会)

- ・学校運営協議会を設置する学校として指定継続(秋津小学校)

5. 学校支援ボランティア制度

学校支援ボランティア事業として、学習活動支援・環境整備支援・学校安全支援等、様々な面で地域の方々に御協力いただき「多彩な教育活動の展開」を行いました。

各小・中学校において学校支援ボランティアを募集し、6,467人の活動がありました。

(心理発達相談員配置事業)

通常学級に在籍する、発達に障がいがあると思われる児童・生徒が増え、その児童・生徒への適切な支援をするため、特別支援担当指導主事とともに、専門性のある相談員が各学校を巡回し、教職員・保護者からの相談を受けるとともに、児童・生徒の観察により、発達の状況等を把握しました。また、児童・生徒の発達段階に応じた教育を行うため、個別の教育支援計画の作成にかかる相談、支援を行いました。

- ・巡回訪問指導及び個別の教育支援計画に係る計画作成相談会 日数 84日
- ・相談の対象となった児童・生徒数 165人
- ・延べ相談件数 174件

(オリンピック・パラリンピック教育推進事業)

1. 市内小学校2校、中学校1校を事業推進校として、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、スポーツ文化、福祉教育等と関連させた学習を進めました。
2. オリンピック・パラリンピックについての理解を深めるため、専門的な知識や技能をもつ講師やオリンピックを招きました。

学 校	開 催 日	内 容
秋津小学校	平成30年12月12日(水)	講演会「グローバルマナーとおもてなしの心」
香澄小学校	平成31年 2月19日(火)	体験型教室「フェンシングを学ぼう」
第七中学校	平成31年 1月22日(火)	体験型教室「フェンシングを学ぼう」
第七中学校 秋津小学校 香澄小学校 谷津南小学校	平成31年 1月10日(木)	オリパラ関連学区ミニ集会 「パラリンピックでの経験とアンプティー サッカーへの出会い」

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・1・3 (総合教育センター費)		決 算 額	157,044,498			
担 当 主 管			総 合 教 育 セ ン タ ー				
(総合教育センター管理運営費)							
教育に関する調査研究および教職員の研修を行うとともに、情報教育、教育相談活動、特別支援教育相談、科学教育、施設の貸出業務等を推進することにより、本市教育の振興・充実に努めました。							
1. 施設利用状況							
区 分		機 材 利 用 有		機 材 利 用 無		合 計	
		件数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
学 校 教 育	幼 稚 園 ・ 保 育 所	3件	421人	0件	0人	3件	421人
	小 学 校	3	285	27	637	30	922
	中 学 校	2	430	3	10	5	440
	学 校 教 育 部	111	5,597	79	1,055	190	6,652
	総 合 教 育 セ ン タ ー	87	1,973	290	1,483	377	3,456
	学 校 教 育 (そ の 他)	29	1,872	40	7,348	69	9,220
	小 計	235	10,578	439	10,533	674	21,111
社 会 教 育	生 涯 学 習 部	1	40	125	241	126	281
	P T A	5	230	6	167	11	397
	サークル・子供会	0	0	0	0	0	0
	社会教育(その他)	0	0	0	0	0	0
	小 計	6	270	131	408	137	678
一 般	市 役 所	5	360	0	0	5	360
	そ の 他	0	0	0	0	0	0
	小 計	5	360	0	0	5	360
合 計		246	11,208	570	10,941	816	22,149

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 視聴覚機材・教材の利用状況

区 分	学 校 教 育	社 会 教 育	一 般	合 計
ビデオテープレコーダー	0件	0件	0件	0件
テ レ ビ	62	1	9	72
ビ デ オ カ メ ラ	0	0	0	0
ビデオプロジェクター	88	2	7	97
オ H C	0	0	0	0
ビ デ オ 編 集 機	0	0	0	0
ビ デ オ 教 材	1	0	0	1
テープレコーダー	0	0	0	0
C D プ レ ー ヤ ー	0	0	0	0
C D ア ン プ	142	5	4	151
大集会用拡声装置	0	0	0	0
D V D 教 材	8	8	0	16
ワイヤレスマイク	240	10	8	258
司会用マイクスタンド	87	4	4	95
演台用マイクスタンド	152	6	4	162
小 型 ス ピ ー カ ー	10	0	0	10
ホ ワ イ ト ボ ー ド	2	0	0	2
タ ブ レ ッ ト	20	0	0	20
書 画 カ メ ラ	2	1	0	3
プレゼンマウス	4	0	0	4
D V D プ レ ー ヤ ー	3	0	0	3
パ ソ コ ン	87	0	0	87
電 子 ボ ー ド	20	0	0	20
暗 幕	0	0	0	0
ス ク リ ー ン	63	1	6	70
利 用 件 数 合 計	991	38	42	1,071
延 利 用 人 数	11,558	1,407	510	13,475

主要な施策の概要

(単位:円)

3. 機材・教材保有数

(1) 機 材

区 分	備付用	貸出用	合計	区 分	備付用	貸出用	合計		
16ミリ映写機	3	11	14	VTR	β	5	7	12	
8ミリ映写機	1	6	7		カセット	VHS	1	7	8
スライド映写機	2	2	4		8ミリ		0	4	4
OHP	8	3	11	テレビカメラ	白黒	6	0	6	
スクリーン	8	14	22		カラー	4	1	5	
フィルム巻取機	0	5	5	ムービーカメラ		0	9	9	
暗幕	0	53	53	ビデオ編集機		3	0	3	
録音機	オープン	1	0	集会用拡声装置		0	1	1	
	カセット	3	2	ワイヤレスアンプ		1	4	5	
CDプレーヤー	0	2	2	OHC		0	2	2	
LDプレーヤー	1	1	2	フィルム検査機		1	0	1	
レコードプレーヤー	2	1	3	フィルムクリーナー		1	0	1	
ビデオプロジェクター	1	6	7	ビデオキャビネット		13	0	13	
電子情報ボード	1	0	1	DVDプレーヤー		0	3	3	
カラーテレビ受像機	12	6	18	ドキュメントスキャナー		1	0	1	
モニター外付け電子黒板	1	0	1	プレゼンテーションマウス		0	4	4	
ステレオICレコーダー	0	1	1	ブルーレイディスクプレーヤー		0	1	1	
ピンマイク	1	0	1						

(2) 教材貸出用

区 分	保 有 数	区 分	保 有 数
16ミリフィルム	457本	C D	278枚
8ミリフィルム	344本	OHP用シート	22組
スラ イ ド	124組	ビ デ オ	1,411本
録 音 教 材	103本	コンピユ-タソフト	3本
L D	18枚	D V D	53枚

(総合教育センター調査研修事業)

本市の教育課題に向けて調査・研究を行うとともに、教職員の資質や指導力を高めるための研修を実施しました。

1. 教育に関する調査・研究活動の推進

部 門	主 な 研 究 内 容	構 成 メ ン バ ー	
		研究協力員	総合教育センター
教科等指導	プログラミング教育による情報活用能力育成の研究 (2年計画の1年目) ～プログラミング的思考とは何か～	小 4人 中 2人	3人
情報教育			

主要な施策の概要

(単位:円)

2. 研修活動の推進

講座名	対象	講座数	日数	実人数	延人数
学校運営ミドルリーダー研修	小中12年以上	1講座	3日	17人	49人
小・中初期層教職員研修	小中2～5年目	1	7	108	558
教育研究研修	小中6年以上	1	6	4	24
合計		3	16	129	631

(教育相談事業)

不登校児童・生徒の学校復帰への取り組みや、発達等に係る相談への対応を学校との連携のなかで幅広く効果的に行い、また、学校訪問を積極的に進めるなど、教育相談の充実に努めました。

1. 研修活動の推進

教育相談研修会 幼稚園・保育所・こども園・小・中学校教員対象 3回 延べ64人

2. 教育相談活動の推進

(1) 来所相談受理人数及び相談延回数

	平成30年度		平成29年度	
	受理人数	相談延回数	受理人数	相談延回数
知能・学業	8人	140回	6人	78回
不登校	43	857	42	1,341
性格・行動	7	157	8	78
身体・神経	5	135	8	203
進路・適性	9	22	1	20
しつけ他	57	1,191	42	453
いじめ	3	29	1	2
合計	132	2,531	108	2,175

(2) 来所相談対象別受理件数

	平成30年度					平成29年度				
	幼児	小学生	中学生	一般	合計	幼児	小学生	中学生	一般	合計
知能・学業	0件	5件	3件	0件	8件	0件	4件	2件	0件	6件
不登校	0	14	29	0	43	0	10	29	3	42
性格・行動	0	4	3	0	7	0	6	2	0	8
身体・神経	0	5	0	0	5	0	6	2	0	8
進路・適性	5	4	0	0	9	0	0	1	0	1
しつけ他	0	39	17	1	57	0	32	9	1	42
いじめ	0	2	1	0	3	0	1	0	0	1
合計	5	73	53	1	132	0	59	45	4	108

主要な施策の概要

(単位:円)

(3) 電話相談対象別受理件数

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	教育相談	特別支援	教育相談	特別支援
知能・学業	29件	12件	20件	5件
不登校	173	1	223	0
性格・行動	30	4	23	1
身体・神経	22	1	29	0
進路・適性	5	42	11	65
しつけ他	219	23	243	2
いじめ	15	0	10	0
小計	493	83	559	73
合計	576		632	

(4) 青少年テレホン相談における延べ受理件数

	平成 30 年度	平成 29 年度
学業職場	241件	254件
交友問題	408	312
家庭問題	295	266
健康問題	331	307
非行問題	4	0
その他	71	73
合計	1,350	1,212

(5) 学校等訪問相談・家庭訪問相談回数

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	学校訪問	家庭訪問	学校訪問	家庭訪問
幼児	0回	0回	3回	0回
小学校	54	45	69	0
中学校	36	123	45	20
一般	0	0	0	32
合計	90	168	117	52

主要な施策の概要

(単位:円)

(情報教育推進事業)

研究用コンピュータを活用し、教職員のコンピュータ等の指導力向上のための研修、教材作成等の研究を行いました。

研修活動の充実

講座名	対象	講座数	日数	延人数
パソコン基礎実技研修会(ホームページ)	小 中 教 員	2 講座	2 日	32 人
校務支援ソフト活用研修	小 中 教 員	1	1	23
教科等主任等研修・初期層研修(選択講座)	小 中 教 員	4	4	35
合 計		7	7	90

(適応指導教室推進事業)

不登校児童生徒の学校復帰を目的として、カウンセリング・学習支援や様々な体験活動のできる教室運営を行いました。

	平成 30 年度	平成 29 年度
日 数	213日	187日
参 加 人 数	7人	8人
延 参 加 人 数	265人	234人

* 適応指導教室「フレンドあいあい」(東習志野こども園内)

対象:心理的要因による不登校児童生徒(小4~中3)

内容: * 基本的に毎日定時に通級

- ・ カウンセリング
- ・ 学習指導(個々の状況に合わせて)
- ・ 行事(校外学習、卒業生を送る会、鹿野山セカンドスクール等)
- ・ 体験活動
- ・ グループ活動や集団活動(運動、学級活動、調理実習、幼児との交流等)
- ・ 保護者や担任への相談や指導等

担当: 3人 指導主事・指導員

(学力向上推進事業)

「習志野市学力調査」を市内全小学校4年生において国語・算数、全中学校1年生において国語・数学・英語を実施しました。学力向上推進委員会において、調査結果の分析を行い、指導上の課題を把握しました。授業改善や指導方法の工夫・改善を行い、児童生徒の学力向上を図りました。

対象者: 小学4年生 1, 474人(国語)

1, 472人(算数)

中学1年生 1, 243人(国語)

1, 243人(数学)

1, 243人(英語)

主要な施策の概要

(単位：円)

(科学教育振興事業)

ドーム館（旧プラネタリウム館）を活用し、学びに対する児童生徒の興味関心を高めるため、科学的分野を中心に様々な学習体験ができる場「わくわく学びランド」を開催しました。

1. 「わくわく学びランド」実施内容

回	期 日	内 容		児童 生徒数 (人)	保護者 等数 (人)	参加者 総数 (人)
1	5月24日(木)	映像教室①	【地球の日】DVD視聴 「日本列島奇跡の大自然第2集」	59	18	77
2	6月19日(火)	講演会①	【生き物の日】 軟体生物について	47	29	76
3	7月24日(火)	科学教室①	【科学の日】 葉っぱの化石を見つけよう	70	63	133
4	7月30日(月)	科学教室②	【科学の日】世界を変える 高機能繊維実験教室	72	60	132
5	8月8日(水)	科学教室③	【科学の日】 おもしろ科学実験	台風のため中止		
6	8月20日(月)	学習教室①	【学習の日】 夏休みの宿題の支援、復習予習	21	0	21
7	8月22日(水)	学習教室②	【学習の日】 夏休みの宿題の支援、復習予習	28	0	28
8	8月27日(月)	学習教室③	【学習の日】 夏休みの宿題の支援、復習予習	36	0	36
9	8月28日(火)	学習教室④	【学習の日】 夏休みの宿題の支援、復習予習	16	0	16
10	8月30日(木)	学習教室⑤	【学習の日】 夏休みの宿題の支援、復習予習	26	0	26
11	9月18日(火)	講演会②	【天文の日】 星の距離を測ろう	48	35	83
12	10月16日(火)	映像教室②	【生き物の日】DVD視聴 「小さな世界はワンダーランドVOL.1」	38	24	62
13	11月4日(日)	映像教室③	【宇宙の日】DVD視聴 「日本人宇宙飛行士誕生」他1本	80	39	119
14	12月26日(水)	学習教室⑥	【学習の日】 書き初め	40	5	45
15	1月29日(火)	映像教室④	【生き物の日】DVD視聴 「小さな世界はワンダーランドVOL.2」	19	15	34
16	3月16日(土)	星空教室	【星空の日】星座早見盤の作成、 星空レクチャー、天体観測	40	30	70
合 計				640	318	958

主要な施策の概要

(単位：円)

(校務用パソコン整備事業)

市内各小・中学校へ校務用パソコンを整備することにより、校務の情報化を図りました。
また、校内の様々な教室で、タブレット型パソコンなどを用いてインターネット上の情報を活用した学習ができる環境整備に向け、校内 LAN 設備の設計委託を実施しました。

校務用パソコン整備台数

小学校 (台)	中学校 (台)	故障対応用 (台)	合計 (台)
461	249	10	720

(総合教育センター施設整備事業)

安全安心な施設を維持するために、老朽化している施設の改修工事設計や不具合箇所の整備を行いました。

- ・ 総合教育センター屋上防水改修工事設計業務委託
- ・ 総合教育センター屋上防水改修工事 他

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	学校管理費 10・2・1 (小学校費)	決 算 額	410,593,884
担 当 主 管		教 育 総 務 課 ・ 学 校 教 育 課	

(小学校運営費)

各小学校に予算を配当し、円滑な学校運営と学校教育の充実を図りました。

児童数、学級数の状況 (学校基本調査、各年度5月1日現在) ()は特別支援学級内数 (単位:学級/人)

年度 学校名	平成30年度		平成29年度	
	学 級 数	児 童 数	学 級 数	児 童 数
津 田 沼	23(3)	636(19)	22(3)	604(20)
大 久 保	28(3)	833(13)	26(2)	816(10)
谷 津	35(3)	1,074(11)	32(1)	995(4)
鷺 沼	25(2)	750(15)	25(2)	738(13)
実 籾	17(4)	422(29)	18(4)	439(27)
大久保東	17	489	17	519
袖ヶ浦西	9(2)	202(12)	11(2)	223(11)
東習志野	35(6)	972(58)	36(7)	985(71)
袖ヶ浦東	19(8)	338(79)	20(9)	372(88)
屋敷	27(3)	789(14)	26(2)	776(9)
藤崎	20	628	19	631
実花	22(4)	589(29)	19(3)	523(23)
向山	12	270	12	270
秋津	12(2)	236(12)	10	245
香澄	12(1)	262(5)	12(1)	257(8)
谷津南	19(2)	499(9)	17(2)	452(10)
合 計	332(43)	8,989(305)	322(38)	8,845(294)

学校図書館の状況

年 度	平成30年度	平成29年度
購入冊数(金額)	6,644冊(12,629,976円)	7,206冊(13,903,096円)
基準冊数	167,400冊	165,880冊
年度末保有冊数	189,990冊	189,854冊
図書充足率	113.5%	114.5%

主要な施策の概要

(単位：円)

(小学校施設管理事業)

小学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い児童の学校生活環境の向上を図りました。

(小学校備品特別整備事業)

小学校の教育振興において、学校配当予算では対応できない備品について、必要性や緊急性を考慮し、整備を行いました。

- ・大判プリンター（大久保小学校、袖ヶ浦東小学校、屋敷小学校）各1台
- ・耐火書庫（谷津小学校）
- ・体育館暗幕（実籾小学校）
- ・ユーフォニアム（袖ヶ浦西小学校）
- ・高跳び用マット（実花小学校）

(バス通学児童支援事業)

JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業に伴い、令和12年3月31日までの間、通学区域の暫定措置として、谷津小学校から谷津南小学校へ通学指定校が変更となる児童に対して、定期券を交付することでバス運賃を助成しました。

また、登下校時間帯におけるバス乗り場及びバス車内の見守り対応として、安全整理員を配置しました。

(小学校事務等補助職員事業)

小学校16校に対して、学校事務補佐員を各校あたり1名配置することにより、効果的な学校運営を図りました。

また、給食センター校9校に対して、給食配膳員を各校あたり2名、東習志野小学校は3名配置し、給食センターからの給食の受け取り及び各学級への配膳、回収等を衛生的かつ安全に行いました。

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	教育振興費 10・2・2 (小学校費)	決 算 額	108,290,796																					
担 当 主 管		学 校 教 育 課																						
<p>(要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費)</p> <p>経済的な事由により、就学困難な児童に対し、学用品費等の補助を行いました。</p> <p>要保護及び準要保護等児童数(延べ人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要 保 護 児 童</td> <td>80人</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>準 要 保 護 児 童</td> <td>463</td> <td>461</td> </tr> <tr> <td>特 別 支 援 奨 励 費 受 給 児 童</td> <td>110</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>653</td> <td>641</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、準要保護の基準に該当する平成31年度入学予定の新1年生に対し、入学前(3月上旬)に新入学学用品費の補助を行いました。</p> <p>平成30年度 57人(平成29年度 62人)</p> <p>(被災児童就学援助事業)</p> <p>東日本大震災により被災した児童に対し、学用品費等の補助を行いました。</p> <p>被災児童就学援助受給者数(延べ人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東日本大震災被災児童(受給者)</td> <td>2人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	平成30年度	平成29年度	要 保 護 児 童	80人	80人	準 要 保 護 児 童	463	461	特 別 支 援 奨 励 費 受 給 児 童	110	100	合 計	653	641	年 度	平成30年度	平成29年度	東日本大震災被災児童(受給者)	2人	2人
年 度	平成30年度	平成29年度																						
要 保 護 児 童	80人	80人																						
準 要 保 護 児 童	463	461																						
特 別 支 援 奨 励 費 受 給 児 童	110	100																						
合 計	653	641																						
年 度	平成30年度	平成29年度																						
東日本大震災被災児童(受給者)	2人	2人																						
担 当 主 管		指 導 課 ・ 総 合 教 育 セ ン タ ー																						
<p>(小学校教育指導事業)</p> <p>市立各小学校の教職員に授業展開で必要とされている教科書及び指導書を整備しました。</p> <p>(小学校パソコン推進事業)</p> <p>授業等でICTを効果的に活用し、情報活用能力を身につけることや「わかる授業」の実現を目指しました。</p> <p>校内の様々な教室でも活用できるように、リース更新時に、12校の授業用パソコン各40台をタブレット型パソコンに置き換えました。</p>																								

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	学校建設費 10・2・3 (小学校費)	決 算 額	1,001,706,854
担 当 主 管		教 育 総 務 課	
<p>(小学校施設改善整備事業)</p> <p>小学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について、改修工事等により整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋津小学校特別支援学級LAN配線増設工事 他 <p>(谷津小学校児童増加対応事業)</p> <p>JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業に伴う児童増加への対応として、平成28年度より一時校舎(リース)を設置し、教室等として使用しました。</p> <p>(小学校大規模改造事業)</p> <p>学校施設の計画的な老朽化対策の一環として、安全・安心な教育環境の確保のため、東習志野小学校及び袖ヶ浦西小学校の一部の改修工事及び屋敷小学校、藤崎小学校、向山小学校のトイレ改修工事を行いました。</p> <p>また、谷津南小学校の大規模改修の設計を行いました。(平成30年度から2か年継続事業)</p> <p>(谷津小学校校舎改築事業)</p> <p>谷津小学校の全面改築工事に着手しました。(平成30年度から4か年継続事業)</p> <p>また、平成29年度にプールを先行解体したことから、千葉県国際総合水泳場にてプール授業を実施しました。</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	学校管理費 10・3・1 (中学校費)	決 算 額	203,423,756
------------	---------------------------	-------	-------------

担 当 主 管

教 育 総 務 課 ・ 学 校 教 育 課

(中学校運営費)

各中学校に予算を配当し、円滑な学校運営と学校教育の充実を図りました。

生徒数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在) ()は特別支援学級内数 (単位:学級/人)

学 名	年 度	平 成 3 0 年 度		平 成 2 9 年 度	
		学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数
一 中		19(2)	615(10)	18(1)	588(8)
二 中		26(6)	711(53)	26(6)	747(59)
三 中		17(4)	422(25)	17(3)	448(21)
四 中		25(4)	731(24)	25(3)	742(23)
五 中		18	648	21	726
六 中		15	482	14	459
七 中		15(3)	420(19)	14(2)	422(16)
合 計		135(19)	4,029(131)	135(15)	4,132(127)

学校図書館の状況

年 度	平 成 3 0 年 度	平 成 2 9 年 度
購 入 冊 数 (金 額)	4,402冊(8,963,980円)	4,014冊(7,989,256円)
基 準 冊 数	96,960冊	96,640冊
年 度 末 保 有 冊 数	114,151冊	113,319冊
図 書 充 足 率	117.7%	117.3%

(中学校施設管理事業)

中学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い生徒の学校生活環境の向上を図りました。

(中学校備品特別整備事業)

中学校の教育振興において、学校配当予算では対応できない備品について、必要性や緊急性を考慮し、整備を行いました。

- ・電動卓上断裁機(第三中学校、第七中学校)各1台
- ・カスタムバストロンボーン(第二中学校)
- ・サッカーゴール(第五中学校)

(中学校事務補助職員事業)

中学校7校に対して、学校事務補佐員を各校あたり1名配置することにより、効果的な学校運営を図りました。

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	教育振興費 10・3・2 (中学校費)	決 算 額	78,874,224
担 当 主 管		学 校 教 育 課	
(要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費) 経済的な事由により、就学困難な生徒に対し、学用品費等の補助を行いました。 要保護及び準要保護等生徒数(延べ人数)			
年 度	平成30年度	平成29年度	
要 保 護 生 徒	37人	46人	
準 要 保 護 生 徒	305	303	
特別支援奨励費受給生徒	50	49	
合 計	392	398	
また、準要保護の基準に該当する平成31年度入学予定の新1年生に対し、 入学前(3月上旬)に新入学学用品費の補助を行いました。 平成30年度 107人(平成29年度 99人)			
(被災生徒就学援助事業) 東日本大震災により被災した生徒に対し、学用品費等の補助を行いました。 被災生徒就学援助受給者数(延べ人数)			
年 度	平成30年度	平成29年度	
東日本大震災被災生徒(受給者)	1人	1人	
担 当 主 管		指 導 課・総 合 教 育 セ ン タ ー	
(中学校教育指導事業) 市立各中学校の教職員に授業展開で必要とされる教科書及び指導書を整備しました。			
(中学校パソコン推進事業) 授業等でICTを効果的に活用し、情報活用能力を身につけることや「わかる授業」の実現を目指しました。 各校11台ずつ導入されているタブレット型パソコンにより、校内の様々な教室などで、ICT機器の利活用が進みました。			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	学校建設費 10・3・3 (中学校費)	決 算 額	618,983,549
担 当 主 管		教 育 総 務 課	
<p>(中学校施設改善整備事業)</p> <p>中学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について、改修工事等により整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第六中学校給食室給湯器取替工事 他 <p>(第二中学校体育館改築事業)</p> <p>学校施設の計画的な老朽化対策の一環として第二中学校体育館の全面改築工事に伴う、旧体育館の解体工事、外構工事及び西側道路整備工事等を実施しました。(平成28年度から30年度の継続事業)</p> <p>(中学校大規模改造事業)</p> <p>学校施設の計画的な老朽化対策の一環として、安全・安心な教育環境の確保のため、第四中学校の一部の改修工事及び第一中学校、第六中学校のトイレ改修工事を行いました。</p>			

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・4・1 (高等学校総務費)	決 算 額	602,716,039
担 当 主 管		習 志 野 高 校	
(非常勤講師等配置事業)			
定数教員ではまかないきれない教育課程上必要な単位授業を担当する非常勤講師や、部活動指導(補助)を担当する委嘱講師を雇用し、配置しました。			
(部活動出場奨励費)			
スポーツや文化の各分野で日頃の練習成果を存分に発揮して、全国大会、関東大会等に出場する部活動に対し、全国の高校生と競技技術を競い合うとともに交流を深めるため旅費の一部を支給し部活動の振興を図りました。			
【関東大会等】			
大会名	競技名	結 果	
第70回春季関東地区 高等学校野球大会	硬式野球	団体 ベスト8	
関東高等学校体育大会 7競技	ボクシング	学校対抗 4位 個人 ライトウェルター級B 優勝、ウェルター級A 3位 ミドル級A 3位、ミドル級B 3位 バンタム級A 3位、 ライトウェルター級B 優勝、 バンタム級B 1回戦敗退 フライ級A 1回戦敗退	
	バレーボール男子	ベスト16	
	サッカー	初戦敗退	
	弓道	予戦敗退	
	柔道	団体 ベスト8	
	剣道	団体 ベスト16	
	空手道	団体 1回戦敗退	
関東高等学校体操競技大会	体操競技男子	団体総合 3位、個人総合 9位、11位、15位、44位	
		種目別ゆか 6位、12位、36位、55位	
		種目別あん馬 5位、7位、37位、58位	
		種目別つり輪 7位、12位、47位、60位	
		種目別跳馬 8位、12位、14位、33位	
		種目別平行棒 6位、9位、14位、80位	
	体操競技女子	種目別鉄棒 7位、13位、28位、44位	
		団体総合 7位、個人総合 34位、47位、50位、60位	
		種目別跳馬 31位、44位、55位(2人)	
		種目別段違い平行棒 31位、37位、66位、83位	
種目別平均台 31位(2人)、37位、75位			
種目別ゆか 37位(2人)、48位、50位			
第24回東関東吹奏楽 コンクール	吹奏楽	団体 金賞(東関東支部代表 全国大会へ)	
第24回東関東マーチング コンテスト	吹奏楽	団体 金賞(東関東支部代表 全国大会へ)	

主要な施策の概要

(単位：円)

大会名	競技名	結果
第71回秋季関東地区 高等学校野球大会	硬式野球	団体 ベスト4
第24回東関東アンサンブル コンテスト	吹奏楽	団体 クラリネット四重奏 金賞(東関東支部代表 全国 大会へ) サクソフォン四重奏 金賞(全国大会出場権なし)
第7回関東高等学校 ボクシング選抜大会	ボクシング	個人 ピン級A 準優勝、ピン級B 3位、ライトフライ級 B 欠場(体調不調)、バンタム級A 準優勝、 バンタム級B 3位、 ライト級A 1回戦敗退、 ライトウェルター級A 3位、ウェルター級A 優勝
第49回東日本高等学校女子 ソフトボール大会	ソフトボール	団体 1部決勝トーナメント 優勝

【全国大会】

大会名	競技名	結果
全国高等学校総合体育大会 5競技	ボクシング	学校対抗 5位 個人 バンタム級 ベスト16、ライト級 優勝、 ウェルター級 ベスト16、ミドル級 1回戦敗退
	バレーボール男子	団体 ベスト16
	サッカー	団体 2回戦敗退
	体操競技男子	個人総合 44位 種目別 ゆか 73位、あん馬 13位、つり輪 31位、 平行棒 72位、鉄棒 78位
	柔道	個人 60Kg級 1回戦敗退、73Kg級 5位、 90Kg級 1回戦敗退
JOC ジュニアオリンピック カップ 2018 全日本ジュニア 体操競技選手権大会	体操競技男子	団体1部 13位
		個人総合 9位、41位、52位、80位、136位、187位
		種目別 あん馬 14位、跳馬 12位、平行棒 13位
		団体2部 14位
	個人総合 31位、59位、95位、107位	
	種目別ゆか 15位	
	種目別跳馬 10位	
	種目別鉄棒 9位	
	体操競技女子	団体2部 9位
		個人総合 45位、58位、71位、95位、228位
種目別ゆか 2位		
種目別平均台 10位		
第66回全日本吹奏楽 コンクール	吹奏楽	団体 金賞
第7回日本学校合奏コンクール 2018 全国大会グランド コンテスト	吹奏楽	団体 金賞
第31回全日本マーチング コンテスト	吹奏楽	団体 金賞
第71回全日本バレーボール 高等学校選手権大会	バレーボール男子	団体 1回戦敗退

主要な施策の概要

(単位：円)

大会名	競技名	結果
2018年度全日本個人総合 トライアウト	体操競技男子	個人総合 60位
第42回全日本アンサンブル コンテスト	吹奏楽	団体 クラリネット四重奏 銀賞
第35回全国高等学校 体操競技選抜大会	体操競技女子	個人 個人総合 38位、45位
第30回全国高等学校 ボクシング選抜大会兼 JOC ジュニアオリンピックカップ	ボクシング	個人 バンタム級 3位、ライト級 優勝、 ウェルター級 3位
第91回選抜高等学校 野球大会	硬式野球	団体 準優勝

款 項 目 (名称)	10・4・2 (高等学校管理費)	決 算 額	63,128,259
担 当 主 管		習 志 野 高 校	

(高等学校管理運営費)

生徒が学校生活を安全かつ快適に送れる環境を提供するため、学校施設、設備等の管理及び運営を行いました。

生徒数、学級数の状況(学校基本調査、各年度5月1日現在)

年 度	学科名	全 日 制	
		学級数(学級)	生徒数(人)
30年度	普通科	18	717
	商業科	6	240
	合 計	24	957
29年度	普通科	18	717
	商業科	6	237
	合 計	24	954

(スクールカウンセラー配置事業)

青少年の心理に詳しい臨床心理士が、悩みを抱える生徒のカウンセリングやその対応について教職員や保護者にも指導助言を行い、学校の教育活動全般を支援しました。

平成30年度の相談人数 生徒 231人 教職員 157人 保護者 70人

(延べ人数)

(単位：人)

	いじめ	不登校	対人 関係	問題 行動	家庭	学校 学級	学習 進路	部活動	その他	自由 来室	合計
生徒	0	0	22	0	22	22	22	79	54	10	231
教員	0	56	0	17	37	23	24	0	0	0	157
保護者	0	20	0	2	45	2	1	0	0	0	70

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	教育振興費 10・4・3 (高等学校費)	決 算 額	26,078,131
担 当 主 管		習 志 野 高 校	
<p>(高等学校教育振興費)</p> <p>授業環境整備など、生徒の学習指導や部活動指導等を行いやすい環境を整え、個々の生徒の目的を達成させる指導を行いました。</p> <p>(高等学校振興備品特別整備事業)</p> <p>各教科の指導内容に沿って使用する教材備品として、双眼実体顕微鏡8台、生物顕微鏡1台、ふるい2個を整備しました。</p>			
款 項 目 (名 称)	学校建設費 10・4・4 (高等学校費)	決 算 額	17,776,260
担 当 主 管		習 志 野 高 校	
<p>(高等学校施設整備事業)</p> <p>学校運営における法令に基づく指摘事項の改修工事及び早急な対応が必要な老朽化対策工事を行いました。また、学校運営を行う上で必要な改修工事を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習志野高等学校第一体育館給水配管改修工事 ・習志野高等学校ボクシング場床改修工事 他 			

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・6・1 (社会教育総務費)	決 算 額	174,920,208
---------------	------------------	-------	-------------

担 当 主 管

社 会 教 育 課

(社会教育委員費)

生涯学習全般に関する施策の立案等に対し、社会教育委員から審査、助言をいただき、生涯学習の推進を図りました。

◆社会教育委員会議の開催

第1回:	平成30年7月6日(金)開催
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・習志野市子どもの読書活動推進計画の策定について (諮問) ・大久保地区公共施設再生事業の新施設の運営体制について ・平成30年習志野市議会第2回定例会一般質問について ・スポーツ施設における次期指定管理者の更新について ・次期習志野市図書館情報システム委託事業者の選定結果について
第2回:	平成30年8月23日(木)開催
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・習志野市子どもの読書活動推進計画の策定について ・大久保地区公共施設再生事業の進捗状況について
第3回:	平成30年10月15日(月)開催
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・「習志野市子どもの読書活動推進計画の策定」について (答申案) ・「習志野市子どもの読書活動推進計画(案)」について
第4回:	平成31年1月21日(月)開催
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・「習志野市子どもの読書活動推進計画(案)」について ・大久保地区公共施設再生事業について ・習志野市議会定例会一般質問について ・生涯学習部所管施設の指定管理者モニタリング結果について ・指定管理者の指定について(習志野市スポーツ9施設) ・平成31年度生涯学習部予算の概要及び主要施策別重点事業について ・平成31年度社会教育関係団体に対する活動補助金について

(社会教育施設運営費)

生涯学習地区センターゆうゆう館の管理運営等を行い、市民の生涯学習の機会と場を提供しました。

◆生涯学習地区センターゆうゆう館利用状況

ゆうゆう館は、サークル活動や、地域の集会等に利用されました。

30年度		29年度	
利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
4,707回	64,653人	4,654回	65,946人

生涯学習地区センターゆうゆう館は、平成18年4月1日から指定管理者制度を導入していましたが、平成29年4月1日からは、市が直営で管理運営しています。

(生涯学習推進事業)

市民が自ら進んで生涯学習に取り組めるよう生涯学習の普及・浸透、学習情報の提供に努めました。

主要な施策の概要

(単位:円)

生涯学習指導者の養成、学習機会の提供 (1) 市民カレッジの開講 スタート編 34人 22回 ステップアップ編 41人 31回																		
款 項 目 (名称)	10・6・2 (文化振興費)	決 算 額	459,855,593															
担 当 主 管		社 会 教 育 課																
<p>(文化財審議会費)</p> <p>市内に所在する文化財の保存及び活用に関する事項について審議しました。</p> <p>文化財審議会の開催</p> <p>第1回 平成30年 8月 8日 文化財等の実績報告 他</p> <p>第2回 平成31年 2月 7日 文化財等の実績報告 他</p> <p>(市史編さん委員会費)</p> <p>市史編さん委員会の開催</p> <p>第1回 平成31年 1月16日 市史調査、市史関係資料の保存と活用の報告 他</p> <p>(文化振興事務費)</p> <p>芸術文化の振興を図るため、7公民館、市民会館、ゆうゆう館、サンロードの各会場で市民文化祭を開催しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期 間</td> <td>10月5日～11月25日</td> <td>10月6日～11月23日</td> </tr> <tr> <td>観 客 数</td> <td>15,014人</td> <td>15,629人</td> </tr> <tr> <td>出 品 点 数</td> <td>4,541点</td> <td>4,172点</td> </tr> <tr> <td>参 加 者 数</td> <td>5,306人</td> <td>5,908人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の歴史的な場所を解説する説明板の補修を行いました。</p> <p>「誉田八幡旧跡」説明板 富士見公園内</p> <p>(旧大沢家住宅等維持管理費)</p> <p>県指定有形文化財である旧大沢家住宅の保存と活用に努めました。</p> <p>平成30年度 見学者数 6,543人</p> <p>七夕飾り 平成30年6月下旬～7月7日</p> <p>旧大沢家住宅おはなし会 平成30年7月25日 参加者25人 (事前申し込み)</p> <p>(旧鴛田家住宅維持管理費)</p> <p>県指定有形文化財である旧鴛田家住宅の保存と活用に努めました。</p> <p>平成30年度 見学者数 12,351人</p> <p>七夕飾り 平成30年6月下旬～7月7日</p> <p>旧鴛田家住宅落語会 平成30年9月24日 参加者49人 (事前申し込み)</p> <p>旧鴛田家住宅お月見の会 平成30年9月24日 来場者78人</p> <p>(埋蔵文化財管理費)</p> <p>埋蔵文化財調査室の運営管理を行い、埋蔵文化財保護行政の推進に努めました。</p>					30年度	29年度	期 間	10月5日～11月25日	10月6日～11月23日	観 客 数	15,014人	15,629人	出 品 点 数	4,541点	4,172点	参 加 者 数	5,306人	5,908人
	30年度	29年度																
期 間	10月5日～11月25日	10月6日～11月23日																
観 客 数	15,014人	15,629人																
出 品 点 数	4,541点	4,172点																
参 加 者 数	5,306人	5,908人																

主要な施策の概要

(単位：円)

(埋蔵文化財調査事業費)

開発事業計画に伴い、埋蔵文化財保護を目的とした調査を実施しました。

1. 確認調査等 16件(遺跡の性格や範囲等を確認するための調査をしました。)

No	地点名	取扱内容
1	屋敷貝塚K地点	確認調査・本調査
2	不三戸貝塚第5地点	工事立会
3	谷津貝塚(70)	慎重工事
4	藤崎3丁目南遺跡E地点	慎重工事
5	花咲台遺跡H地点	慎重工事
6	藤崎台遺跡第6地点	慎重工事
7	谷津貝塚(71)	慎重工事
8	鷺沼台4丁目遺跡第12地点	慎重工事
9	藤崎台遺跡第7地点	工事立会
10	不三戸貝塚第6地点	工事立会
11	実籾2丁目東遺跡C地点	確認調査・協議中
12	藤崎台遺跡第8地点	慎重工事
13	谷津貝塚(72)	慎重工事
14	谷津貝塚(73)	慎重工事
15	不三戸貝塚第7地点	工事立会
16	屋敷貝塚L地点	確認調査・協議中

※()内は調査地点の番号を示しています。

2. 整理作業 出土遺物の実測や分析、調査図面や写真の記録整理等を実施しました。

(習志野市芸術文化協会活動助成費)

本市の芸術活動の充実、発展を図るため、関係団体の指導育成及び活動を支援しました。

(習志野文化ホール運営費)

習志野文化ホールは、本市の文化の殿堂として活動の場の提供を通じて、芸術文化の拠点としての役割を果たしました。

1. 利用状況

	30年度	29年度
開館日数	81日	262日
使用日数	66日	194日
使用回数	68回	465回
入場者数	62,647人	171,465人

※大規模改修事業により、平成30年1月15日から平成30年12月31日まで休館

2. 目的別使用状況

(単位：件)

年度	クラシック音楽	ポピュラー歌謡	オペラバレエ	邦楽邦舞	演劇	映画	演芸	集・大会発表	リハーサル他	計
30	24	5	1	0	2	0	2	25	23	82

習志野文化ホールの管理運営は、平成27年4月1日から指定管理者制度を導入しています。指定期間は平成27年4月1日から令和2年3月31日までの5年間です。

主要な施策の概要

(単位:円)

(習志野文化ホール大規模改修事業)

習志野文化ホールの利用者の安全・安心確保のため、平成29年度から平成30年度の2か年の継続事業として、改修工事を行いました。

(習志野文化ホール助成費)

芸術活動の振興と市民文化の発展のため、補助しました。

	30年度	29年度
運営費助成金	8,797,017円	8,821,509円

(市史調査事務費)

市史に関する資料・情報の調査・収集を行い、市史関係資料の適切な保管に努めました。また、市史に関する講座、情報提供、展示などの活動も行いました。

(不三戸貝塚第2地点埋蔵文化財発掘調査事業)

集合住宅建築に伴い、平成28年度に実施した不三戸貝塚第2地点の埋蔵文化財発掘調査の出土品・記録類を整理しました。

(屋敷貝塚K地点埋蔵文化財発掘調査事業)

宅地造成に伴い、屋敷貝塚K地点の埋蔵文化財発掘調査を実施しました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・6・3 (公民館費)	決 算 額	270,214,122			
担 当 主 管		公 民 館 ・ 市 民 会 館				
(公民館運営審議会費)						
公民館における方針、事業、施設提供等の運営について、調査審議しました。						
公民館運営審議会の開催						
第1回	平成30年 6月22日	大久保地区公共施設再生事業の新施設の運営体制について 他				
第2回	平成30年 8月28日	「これからの習志野市公民館のあり方と運営について」他				
第3回	平成30年11月 8日	「これからの習志野市公民館のあり方と運営について」(答申案) 他				
第4回	平成31年 1月18日	平成31年度公民館事業計画(案) 「これからの習志野市公民館のあり方と運営について」(答申) 他				
(公民館講座費)、(公民館管理運営費)						
市内7公民館の管理運営を行いました。(新習志野公民館は指定管理館。)						
1. 公民館活動の促進						
各種学級、講座の開催をはじめ、ふれあい相談(学習相談)を推進し、地域行事及び社会教育関係団体による活動の支援など、生涯学習活動の場を提供しました。						
領域	事業名	会場	開設学級 (学級)	事業回数 (回)	学習時間 (時間)	参加者数 (人)
家庭教育	幼児家庭教育学級	全公民館	7	79	160	1,016
	P T A家庭教育学級	全公民館	32	101	234	2,255
	育児講座	菊田・大久保・ 屋敷・実花・ 袖ヶ浦	5	29	52	347
	親と子の ふれあい講座	菊田・屋敷・ 谷津・新習志野	5	31	53	352
	こそだてサロン	新習志野	6	6	12	14
	よちよち親子サロン	新習志野	1	5	10	38
少年親子	子ども講座	全公民館	47	59	118	1,267
	子ども映画会	全公民館	16	16	27	546
	子どもの部屋 (放課後対応事業)	全公民館	7	357	623	1,938
	菊田かるた大会	菊田	1	1	2	55
	森の紙芝居屋さん	菊田	1	4	4	79
	子ども伝統文化教室	大久保	2	2	4	39
	子ども料理教室	大久保	2	3	11	42
	何でもトライ	屋敷	1	4	9	134
	放課後子ども教室 (放課後対応事業)	実花	1	16	16	384
	お囃子太鼓	実花	1	3	6	45
	和太鼓倶楽部	袖ヶ浦	1	12	24	271
	和太鼓 in ならしの	袖ヶ浦	1	1	3	1,240
	ザ チャレンジ	新習志野	4	6	12	26
	アウトドア体験講座	新習志野	1	2	10	38

主要な施策の概要

(単位:円)

領域	事業名	会場	開設学級 (学級)	事業回数 (回)	学習時間 (時間)	参加者数 (人)
青年	ユースリーダー 養成講座	新習志野	1	7	20	48
成人	市民カレッジ スタート編 (公民館で学ぼう)	全公民館	7	14	21	454
	健康生き生き講座	菊田	2	5	10	95
	大人の教養講座	菊田	6	11	20	169
	公民館で学ぶ	菊田	1	2	4	29
	音楽を楽しむ	大久保	2	4	8	147
	世界遺産を巡る	大久保	1	3	6	96
	歴史探訪	大久保	2	2	4	75
	まちづくり講座	大久保	4	5	16	116
	エンジョイ ニュー ライフ	屋敷	4	12	24	134
	公民館特別講座	屋敷	4	5	10	108
	こころとからだの リフレッシュ	屋敷	2	5	10	62
	子育て支援講座 ハッピークラフト	実花	1	3	6	30
	歴史探訪ウォーク	実花	1	11	30	297
	市民企画講座 実花タウンカレッジ	実花	3	6	19	105
	カメラ活用講座	実花	1	4	8	60
	習志野の風景	袖ヶ浦	1	3	6	40
	公園での植物観察	袖ヶ浦	1	11	22	191
	季節の寄せ植えづくり	袖ヶ浦	1	4	8	65
	脳トレ筋トレ ボイ ストレーニング	谷津	2	5	10	226
	筋トレ&リズム体操	谷津	1	6	12	110
	大人のための基礎英語	谷津	1	3	6	47
	生活悠々講座	新習志野	10	12	24	119
	子育てリフレッシュ 講座	新習志野	4	7	14	113
歴史学びウォーク講座	新習志野	1	2	8	31	
クッキング ザ おうちカフェ	新習志野	2	6	18	116	
高齢者	寿学級	全公民館	7	271	603	5,730
	いきいき講座	新習志野	1	4	8	44
地域協働・文化 活動	地区学習圏会議	全公民館	7	—	—	—
	館報発行	全公民館	7	10	—	—
	市民文化祭	全公民館	7	21	—	12,692
	森の音楽会	菊田	1	1	2	1,300
	ニューイヤーコンサート	菊田	1	1	2	199

主要な施策の概要

(単位:円)

領域	事業名	会場	開設学級 (学級)	事業回数 (回)	学習時間 (時間)	参加者数 (人)
地域協働・文化活動	きくたこどもまつり	菊田	1	2	7	3,100
	人形劇・影絵劇 フェスティバル	大久保	1	1	5	225
	にんじんまつり	大久保	1	1	3	668
	ハミングコンサート	大久保	1	1	3	702
	みな友会 主催事業	屋敷	1	3	9	1,846
	学社連携事業	屋敷	2	2	4	191
	サークル研修会	屋敷	1	1	2	31
	チャリティーバザー	実花	1	1	3	626
	ロビーふれあい事業	実花	3	3	8	1,260
	フレンドシップ コンサート	袖ヶ浦	1	1	3	953
	ライトアップ・セレモニー&ロ ビーコンサート	袖ヶ浦	1	1	2	152
	年末年始子ども向け事業	袖ヶ浦	3	3	7	1,864
	ロビーコンサート	谷津	3	3	6	341
	バラの街♪音楽会	谷津	1	1	3	1,170
	ちびっこクリスマス会	谷津	1	1	2	328
	谷津公民館バザー	谷津	1	1	2	398
	新習パレット	新習志野	7	7	16	989
	新習ふれ愛まつり	新習志野	1	1	4	1,530
大学交流事業	新習志野	1	1	3	126	
海辺のコンサート	新習志野	1	1	3	765	
合 計			272	1,239	2,444	50,439

2. 公民館利用状況

館名		菊 田	大 久 保	屋 敷	実 花	袖 ヶ 浦	谷 津	新習志野	合 計
区分									
30 年 度	回数	4,762回	6,500回	1,577回	2,030回	5,551回	5,758回	5,154回	31,332回
	人数	67,647人	85,142人	26,121人	28,292人	81,290人	86,490人	77,718人	452,700人
29 年 度	回数	4,633回	6,743回	1,540回	2,260回	5,545回	5,675回	5,130回	31,526回
	人数	77,101人	89,308人	27,042人	29,610人	80,987人	87,642人	75,644人	467,334人

(公民館施設整備事業)

公民館施設の老朽化、設備の経年劣化による改修工事を行い、安心・安全な学習環境の整備を行いました。

谷津公民館 非常放送設備更新工事 他

主要な施策の概要

(単位:円)

(市民会館管理運営費)

市民会館利用状況

	3 0 年 度	2 9 年 度
利 用 回 数	287 回	306 回
利 用 人 数	53,165 人	56,318 人

(市民会館舞台操作及び受付業務委託事業)

舞台操作及び受付業務を委託することにより、円滑な運営を行いました。

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・6・4 (図書館費)	決 算 額	286,593,839
------------	---------------	-------	-------------

担 当 主 管

大 久 保 図 書 館

(図書館管理運営事業)

大久保図書館及び指定管理館4館の管理運営を行いました。

図書館情報システムの更新により、機器の安定動作維持と機能の向上を図りました。

1. 利用状況

(1) 図書貸出冊数及び登録者数

(単位：冊、人)

館 名	貸出冊数	うち雑誌 貸出冊数	登録者数	開 館 日 時 等
大久保図書館	252,027	19,419	16,852	火水金土日 AM9:00~PM5:00、 木 AM9:00~PM7:00
東習志野図書館	132,168	9,583	7,017	火水木金日 AM9:00~PM5:00、 土 AM9:00~PM7:00
新習志野図書館	199,270	14,544	10,513	火水木金日 AM9:00~PM5:00、 土 AM9:00~PM7:00
移動図書館	24,449	84	2,972	
新習志野合計	223,719	14,628	13,485	
藤崎図書館	81,428	6,903	4,934	火水木金日 AM9:00~PM5:00、 土 AM9:00~PM7:00
谷津図書館	358,016	28,027	13,638	火水木金日 AM9:00~PM5:00、 土 AM9:00~PM7:00
合 計	1,047,358	78,560	55,926	

(2) 視聴覚資料貸出本数

(単位：本)

	DVD	C D	ビデオ	合 計
貸出本数 (全館計)	9,769	6,385	2	16,156

(3) 視覚障がい者用録音資料貸出本数

貸出本数	カセット (大久保図書館)	貸出数 0タイトル (0本)
	DAISY (大久保図書館)	貸出数 137タイトル (137本)

(4) リクエスト件数 (図書・雑誌・視聴覚資料)

(単位：件)

大久保図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	藤崎図書館	谷津図書館	合 計
57,608	29,140	43,702	20,008	70,636	221,094

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 子どもおはなし会			(単位：回、人)	
館名	事業名	開催日時	回数	参加人数
大久保図書館	おはなし会	通年(毎週水曜日)	47	217
	えほんのじかん	通年(第2水曜日)	12	72
	保育所おはなし会	通年(毎週水曜日)	19	529
	幼稚園おはなし会	学期1~2回	2	39
	こども園おはなし会	学期1~2回	2	54
	七夕おはなし会	7月4日	1	21
	クリスマスおはなし会	12月19日	1	13
東習志野図書館	おはなし会(5歳~就学前)	通年(第2・第4木曜日)	22	38
	おはなし会(小学生)	通年(第2・第4木曜日)	22	76
	えほんのじかん	通年(第2金曜日)	12	210
	こども園おはなし会	不定期	6	145
	幼稚園おはなし会	不定期	3	51
	こわ~いおはなし会	8月23日	2	8
	クリスマスおはなし会	12月13日	2	6
新習志野図書館	おはなし会	通年(第1・第3木曜日)	22	136
	えほんのじかん	通年(第3金曜日)	12	51
	クリスマスおはなし会	12月20日	1	19
藤崎図書館	おはなし会	通年(第1・第3木曜日)	23	51
	えほんのじかん	通年(第1木曜日)	12	36
	保育所おはなし会	通年月1回(木曜日)	7	204
	こども園おはなし会	通年月1~2回(水曜日)	12	269
	ボーイスカウトおはなし会	不定期	1	14
	クリスマスおはなし会	12月20日	1	14
谷津図書館	おはなし会	通年(第2・第4木曜日)	23	246
	えほんのじかん	通年(第2・第4木曜日)	24	746
	幼稚園おはなし会	不定期	10	215
	こわ~いおはなし会	7月21日	1	25
	ハロウィンおはなし会	10月27日	1	6
	クリスマスおはなし会	12月13日	1	24

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 成人向け講座

(単位：人)

館名	事業内容(講師)	開催日	参加人数
大久保図書館	家庭で楽しむ絵本の選び方講座 乳児向け編 (大久保図書館職員)	5月19日 12月1日	9
	はじめての読み聞かせ講座～おはなし会のすすめ方～ (習志野文庫連絡会)	10月28日	8
	家庭で楽しむ絵本の選び方講座 幼児向け編 (大久保図書館職員)	12月8日	7
	児童文学講演会 かこさとしさんの科学絵本を楽しもう! (科学読物研究会)	1月13日	32
	文学講演会 南総里見八犬伝の歴史的背景(中谷順子)	1月27日	28
東習志野図書館	落語会(二代目 月の家小圓鏡)	7月29日	47
	年賀状の書き方教室(阿萬光子)	11月17日	14
	クリスマス特集～ハートフルサウンドを楽しむ～ (岩見淳三・YAYOI)	12月15日	44
	オリジナル表紙の手帳を作ろう (東習志野図書館スタッフ)	2月16日	9
	読書会 森鷗外著『高瀬舟』 (東習志野図書館スタッフ)	3月9日	8
新習志野図書館	バスソルト&モイストポップリ手作り講座(田村睦子)	6月20日	15
	秋の落語会(二代目 月の家小圓鏡)	9月15日	35
	モーツァルトって何がすごい?～歌とピアノ演奏によるクラシック入門講座～(梶沼美和子・富澤裕貴)	12月1日	51
	時代小説に見る江戸の暮らし(松本智恵)	1月26日	29
藤崎図書館	アジサイのトールペイント講座(茂垣恭子)	5月23日	10
	おやこでわらべうた(大久保芳枝)	6月27日	18
	終活講座『終活から始まる貴方の生き方発見』 (鈴木清子)	10月27日	16
	大人の塗り絵講座(門馬朝久)	11月24日	16
	新春藤崎寄席(二代目 月の家小圓鏡)	1月12日	25
	大人のためのおはなし会(あづまおはなしのへや)	3月2日	14
谷津図書館	調べ学習の進め方(中村伸子)	7月4日	41
	JAZZの魅力 スタイリッシュサウンド 原田俊太郎トリオ (原田俊太郎トリオ)	2月16日	83
	春落語2019(二代目 月の家小圓鏡)	3月17日	83

主要な施策の概要

(単位:円)

4. 子ども読書の日記念事業

(単位:人)

館名	事業内容(講師)	開催日	参加人数
大久保図書館	おはなしはたのしい! 2018春 (習志野文庫連絡会)	4月21日	17

5. 子ども講座

(単位:人)

館名	事業内容(講師)	開催日	参加人数
大久保図書館	ぬいぐるみのおとまり会(大久保図書館職員)	6月9日 6月23日 7月7日	49
	科学工作教室 アンモナイトのレプリカをつくろう! (科学読物研究会)	7月14日	25
東習志野図書館	たなばた工作会(東習志野図書館スタッフ)	6月23日	21
	こどもセンターおはなし会(東習志野図書館スタッフ)	8月30日	33
	親と子のわらべうた(三浦久美・田中智和子)	11月8日	16
	ぬいぐるみおとまり会(東習志野図書館スタッフ)	12月6日	14
新習志野図書館	しんならしの影絵劇場(影絵グループ あけびの会)	4月28日	53
	星空の宅配便 in 新習志野図書館(木村直人)	8月2日	45
	こわ~いおはなし会(新習志野図書館スタッフ)	8月25日	8
	図書館てつだい隊(新習志野図書館スタッフ)	7月21日~ 8月31日	15
	えいごであそぼう(ジョセフ・ヒバート)	3月17日	24
藤崎図書館	小学生のための調べ学習教室-調べたい時どうしたら良いの-(中村伸子)	8月10日	9
	夏休み人形劇(人形劇サークル さくらんぼ)	8月25日	26
	えいごであそぼう(ジョセフ・ヒバート)	12月8日	20
谷津図書館	えいごであそぼう(ジョセフ・ヒバート)	4月8日	39
	親と子のわらべうた(三浦久美・田中智和子)	5月31日	69
	移動谷津干潟~カニや貝をさわってみよう~ (星野七奈)	6月30日	25
	図書館てつだい隊(谷津図書館スタッフ)	7月21日~ 8月31日	20
	やつとしょかん人形劇場(人形劇団 座・まりりん)	11月24日	73

6. 子ども図書館員

(単位:人)

館名	開催期間	事業内容(対象)	参加人数
大久保図書館	7月26日・27日、8月23日・24日	夏休み子ども1日図書館員 (小学4~6年生)	16
東習志野図書館	7月24日・25日、8月1日・2日		14
新習志野図書館	7月25日・26日・27日・31日		14
藤崎図書館	7月28日・29日、8月4日・5日		10
谷津図書館	7月24日・25日・26日・27日		14

主要な施策の概要

(単位：円)

7. 第37回核兵器廃絶平和都市宣言記念展

(単位：人)

館名	開催期間	事業内容	入場者数
新習志野図書館	8月4日～8月9日	核関係資料の展示・関係図書貸出	2,988
東習志野図書館	8月12日～8月16日	核関係資料の展示・関係図書貸出	682

8. レファレンス（読書相談）件数

(単位：件)

大久保図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	藤崎図書館	谷津図書館	合計
2,965	2,838	3,294	1,997	4,293	15,387

9. 図書館ボランティア

(単位：人)

活動図書館別登録人数	大久保図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	藤崎図書館	谷津図書館	合計	複数館の登録者を含む
	15	4	11	2	15	47	
活動内容別登録人数	書架整理	郷土資料整理	寄贈図書整理	環境整備	おはなし会	合計	2種類の活動登録者を含む
	33	6	5	1	4	49	

(図書館資料整備事業)

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、幅広い分野の図書館資料を収集・整備しました。

1. 整備状況

(1) 図書

(単位：冊)

館名	29年度末蔵書冊数	30年度受入冊数				30年度払出冊数			30年度末蔵書冊数
		購入冊数	寄贈冊数	移管冊数	計	除籍冊数	移管冊数	計	
大久保	103,032	4,800	817	5,926	11,543	5,347	0	5,347	109,228
東習志野	53,948	2,297	376	0	2,673	2,786	0	2,786	53,835
新習志野	76,534	3,089	333	0	3,422	3,386	0	3,386	76,570
移動	11,291	438	100	0	538	74	5,926	6,000	5,829
藤崎	47,137	1,813	162	0	1,975	4,207	0	4,207	44,905
谷津	83,442	4,212	739	0	4,951	4,270	0	4,270	84,123
合計	375,384	16,649	2,527	5,926	25,102	20,070	5,926	25,996	374,490

(2) 視聴覚資料

(単位：本)

館名	事項 資料種別	29年度末所蔵本数	30年度受入本数			30年度除籍本数	30年度末所蔵本数
			購入本数	寄贈本数	計		
大久保図書館	DVD	1,761	139	16	155	56	1,860
	CD	771	72	0	72	38	805
	ビデオ	276	0	0	0	0	276
	合計	2,808	211	16	227	94	2,941
谷津図書館	DVD	1,455	127	12	139	30	1,564
	CD	748	70	0	70	5	813
	ビデオ	0	0	0	0	0	0
	合計	2,203	197	12	209	35	2,377
合計	DVD	3,216	266	28	294	86	3,424
	CD	1,519	142	0	142	43	1,618
	ビデオ	276	0	0	0	0	276
	合計	5,011	408	28	436	129	5,318

主要な施策の概要

(単位：円)

(3) 視覚障がい者用録音資料 (単位：タイトル、()内は保有本数)

資料名 (所蔵館名)	29年度末 保有数	30年度受入本数		30年度 除籍数	30年度末 保有数
		購入数	寄贈数		
カセット (大久保図書館)	603 (2,824本)	0 (0本)	0 (0本)	0 (0本)	603 (2,824本)
DAISY (大久保図書館)	345 (349本)	40 (40本)	8 (8本)	0 (0本)	393 (397本)

(注) カセットは1タイトルが複数のカセットに分割されているため、タイトル数と保有本数は一致しない。

DAISYは同一タイトルを複数所有しているため、タイトル数と保有本数は一致しない。

2. 平成30年度末分類別所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

館名	分類											
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	児童	合計
大久保図書館	14,739	2,465	6,630	9,015	3,970	4,736	1,661	5,851	1,016	31,199	27,946	109,228
東習志野図書館	2,405	1,195	3,169	4,186	2,342	2,865	1,016	3,214	566	16,099	16,778	53,835
新習志野図書館	3,510	1,853	5,235	6,650	3,135	4,586	1,809	5,251	1,075	20,735	22,731	76,570
移動図書館	2	8	13	35	22	418	21	33	7	1,243	4,027	5,829
新習志野合計	3,512	1,861	5,248	6,685	3,157	5,004	1,830	5,284	1,082	21,978	26,758	82,399
藤崎図書館	1,901	545	1,983	1,781	1,500	2,243	616	3,074	449	6,840	23,973	44,905
谷津図書館	3,775	2,474	5,209	6,835	5,732	5,523	1,974	4,956	1,089	20,973	25,583	84,123
合計	26,332	8,540	22,239	28,502	16,701	20,371	7,097	22,379	4,202	97,089	121,038	374,490

(2) 視覚障がい者用録音資料

(単位：タイトル)

資料名 (所蔵館名)	分類											
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計	
カセット (大久保図書館)	2	10	17	13	10	3	1	18	1	528	603	
DAISY (大久保図書館)	2	1	9	3	5	0	0	4	0	369	393	

(図書館施設整備事業)

大久保地区公共施設再生事業により平成30年度から大久保図書館の移動図書館・連絡車業務を新習志野図書館へ移管したことに伴い、新習志野図書館の施設(書庫)を整備しました。

- ・新習志野図書館エアコン設置工事

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	10・6・5 (青少年費)	決 算 額	14,090,969																							
担 当 主 管		社 会 教 育 課 ・ 青 少 年 セ ン タ ー																								
<p>(青少年問題協議会費)</p> <p>心身ともに健やかな青少年を育成するための総合的施策について調査審議しました。</p> <p>青少年問題協議会の開催 平成30年7月23日 ・ 地域で守る子どもの安全について ・ 習志野市有害図書規制に関する条例について</p> <p>(青少年有害図書審議会費)</p> <p>有害図書の指定に関し、必要な事項を調査審議しました。</p> <p>青少年有害図書審議会の開催 平成30年11月13日 ・ 有害図書審査について ・ 条例の廃止について</p> <p>(青少年健全育成事業)</p> <p>青少年相談員、子ども会育成会、リーダーズクラブ等青少年育成団体の活動に対して補助しました。</p> <p><青少年活動></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>会 場</th> <th>参 加 者 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>すぽーつゆきがっせん</td> <td>東部体育館</td> <td>146人</td> </tr> <tr> <td>子ども会夏期キャンプ</td> <td>富士吉田青年の家</td> <td>147人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成人式事務費)</p> <p>新成人の門出を祝福し、新たに生じた権利と義務についての自覚を促しました。</p> <p>「成人式典」「新成人を祝う集い」</p> <p>期 日 平成31年1月14日 (月・祝)</p> <p>会 場 習志野文化ホール</p> <p>対 象 者 2,167人 (平成30年 1,996人)</p> <p>式典参加者 1,064人 (平成30年 1,052人)</p> <p>両行事参加者 1,208人 (平成30年 1,141人)</p> <p>(青年館運営費)</p> <p>青少年の健全な育成を図るため、青少年及び青少年育成団体の研修等の場として藤崎青年館の維持管理運営を行いました。</p> <p>藤崎青年館利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th colspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>青 少 年</th> <th>一 般</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30年度</td> <td>339人</td> <td>4,934人</td> <td>5,273人</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>409人</td> <td>5,650人</td> <td>6,059人</td> </tr> </tbody> </table>				事 業 名	会 場	参 加 者 数	すぽーつゆきがっせん	東部体育館	146人	子ども会夏期キャンプ	富士吉田青年の家	147人	年 度	区 分		合 計	青 少 年	一 般	30年度	339人	4,934人	5,273人	29年度	409人	5,650人	6,059人
事 業 名	会 場	参 加 者 数																								
すぽーつゆきがっせん	東部体育館	146人																								
子ども会夏期キャンプ	富士吉田青年の家	147人																								
年 度	区 分		合 計																							
	青 少 年	一 般																								
30年度	339人	4,934人	5,273人																							
29年度	409人	5,650人	6,059人																							

主要な施策の概要

(単位:円)

(青少年センター運営協議会費)

青少年センターの青少年の健全育成、非行防止活動が総合的かつ計画的に実践されるよう、活動状況を審議しました。

青少年センター運営協議会の開催

第1回 平成30年 5月15日 青少年センターの事業計画について 他

第2回 平成31年 2月13日 青少年センター事業実施状況について 他

(青少年センター運営費)

青少年の非行防止と、健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連絡調整を行いました。

- ・千葉県青少年補導センター連絡協議会の参加
- ・子ども110番の家設置 940軒

(青少年相談指導事業)

青少年の健やかな成長と家庭教育への支援を図ると共に関係機関との密接な連携により、青少年にとって有害な環境の浄化活動を推進し問題行動の防止に努めました。

事業活動	会場	事業回数	参加人数
街頭補導活動	市内全域	560回	1,323人
青少年補導委員研修会	児童養護施設「野の花の家」他	4回	160人
少年野球大会	第一カッター野球場 他	(新人・春季・夏季)3回	741人

(単位:円)

款項目(名称)	10・6・6(少年自然の家費)	決算額	103,116,796
担当主管		鹿野山少年自然の家	

(少年自然の家管理運営費)

教育課程の一環としてセカンドスクールという位置づけのもと、豊かな自然環境の中で、集団宿泊学習や野外活動を通して、幼児・児童の心身の健康保持増進を図るため、鹿野山少年自然の家の管理運営を行いました。

1. 少年自然の家利用状況(主催事業も含む)

区分	平成30年度		平成29年度	
	団体数	利用延人数	団体数	利用延人数
学校教育利用	60団体	14,686人	58団体	14,544人
学校教育団体	4	222	7	468
社会教育利用	10	732	11	861
計	74	15,640	76	15,873

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 平成30年度主催事業

月	期 日	事業名	事 業 内 容	参加人数 (延人数)
4	28日～29日	親子で体験 春	ハイキング(天崖コース) 星空観察・オリエンテーリング	60人
7	14日～15日	親子で体験夏1	テント設営・飯盒炊飯・ナイトハイク 川遊び	66
8	2日～3日	親子で体験夏2	テント設営・飯盒炊飯・ナイトハイク 川遊び	34
12	15日～16日	親子で体験 冬	門松・リース作り・星空観察 オリエンテーリング	62
合 計				222

3. 施設参観利用状況(日帰り)

年度 区分	平成30年度		平成29年度	
	団 体 数	利 用 者 数	団 体 数	利 用 者 数
施設参観利用	1団体	38人	0団体	0人

(鹿野山セカンドスクール事業)

小学校4年生～6年生を対象に年1回、2泊3日の自然体験学習を全小学校で実施しました。
向山小学校は、向山小「わくわく鹿野山」事業として、1年生～6年生を対象に、1年生～3年生は日帰り、4年生～6年生は2泊3日の学習を実施しました。

また、特別支援学級の宿泊学習を実施しました。

・バス配車台数 210台

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・6・7 (青年の家費)	決 算 額	27,763,158
---------------	------------------	-------	------------

担 当 主 管

富 士 吉 田 青 年 の 家

(青年の家管理運営費)

青少年等が各種の研修、体育、野外活動等を富士山の自然の中で体験できる宿泊研修施設として管理運営を行いました。

1. 青年の家利用状況

区 分		宿 泊	日 帰	キャンプ	計
30年度	団 体 数	129 団体	716 団体	4 団体	849 団体
	利 用 者 数	6,588 人	5,273 人	395 人	12,256 人
	青少年	4,675	2,426	367	7,468
	一 般	1,913	2,847	28	4,788
29年度	団 体 数	117 団体	979 団体	7 団体	1,103 団体
	利 用 者 数	6,455 人	5,351 人	483 人	12,289 人
	青少年	4,777	2,674	391	7,842
	一 般	1,678	2,677	92	4,447

2. 主催事業参加状況

事 業 名	期 間	平成30年度参加者数 (定員20人程度)
春の自然を食べるつどい	30年 5月12日～13日	22人
サマーキャンプ 入門編	30年 7月14日～16日	16人
実りの秋「ブドウ狩り」体験	30年9月29日～30日	28人
秋の自然を食べるつどい	30年10月13日～14日	12人
紅葉探勝 in 樹海探検	30年11月3日～4日	11人
合 計		89人

3. 富士吉田体育館利用状況

	30年度	29年度
利 用 団 体 数	211 団体	217 団体
利 用 者 数	8,471 人	7,688 人
減 免 者 数	4,283 人	4,980 人
総 利 用 者 数	12,754 人	12,668 人

※ 減免対象者は習志野市内中学校の自然体験学習等の利用等。

(青年の家施設整備事業)

利用者が安全に安心して施設を使用できるよう青年の家の環境整備に努めました。

- ・本館棟一階暖房配管改修工事 (第3期)

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・6・8 (こども会館費)	決 算 額	17,854,992
---------------	-----------------	-------	------------

担 当 主 管

あ づ ま こ ど も 会 館

(こども会館管理運営費)

児童の健全育成を図り、子どもの居場所づくりのための会館を管理運営しました。

1. こども会館利用状況

年度 \ 区分	幼 児	小学生	中学生	一 般	合 計
30年度	433人	7,824人	1,163人	917人	10,337人
29年度	485人	10,035人	676人	1,191人	12,387人

2. 事業参加状況

事 業 名	事 業 回 数	30年度参加者数	29年度参加者数
卓 球 教 室	2回	51人	48人
絵 画 教 室	6	101	105
書 道 教 室	3	60	58
将 棋 教 室	2	30	28
そ の 他	16	423	576
合 計	29	665	815

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名称)	10・7・1 (保健体育総務費)	決 算 額	141,499,983
担 当 主 管		学 校 教 育 課	

(児童・生徒・教職員健康管理費)

児童・生徒・教職員の健康管理のため、各種検診や健康診断等を行い、健康状態の把握及び疾病や異常の早期発見に努めました。また、その結果により、受診勧奨や保健指導を行い、自分自身の健康保持増進を図れるような学校保健活動を展開しました。

1. 児童・生徒の健康を守るための施策

事 業 名	対 象 者	受 検 者	
定 期 健 康 診 断	小・中・高の児童・生徒全員 (平成28年度より運動器検診実施)	13,966人	
結 核 検 診	問診・診察 (小・中の児童・生徒全員に結核検診問診調査を実施し、診察が必要な児童生徒に学校医による診察を行いました。)	13,005	
	胸 部 エ ッ ク ス 線 撮 影	高1の生徒全員	326
	精 密 検 査	結核検診、胸部エックス線撮影の結果、精密検査が必要と認められた者	32
尿検査(糖・蛋白・潜血)	小・中・高の児童・生徒全員	13,889	
心 電 図 検 査	小1・中1・高1の児童・生徒全員及びその他校医が指示した者	3,143	
脊 柱 側 彎 症 検 査	ア. 小5・中1の児童・生徒全員 (スコリオ検査)	2,720	
	イ. スコリオ検査の結果、前年度低線量エックス線撮影の結果及び運動器検診で医師より指摘があった者 (低線量エックス線撮影)	371	
就 学 時 健 康 診 断	平成31年度小学校入学予定者	1,487	

※学校保健安全法施行規則の一部等改正により、平成28年度より座高、寄生虫卵の有無の検査が必須項目から削除されました。

2. 学校職員の健康を守るための施策

事 業 名	対 象 者	受 検 者
定 期 健 康 診 断	幼・小・中・高の教職員 (34歳以下、36~38歳)	215人
	小・中・高の教職員 (35歳、39歳以上)	49
尿検査(糖・蛋白・潜血)	幼・小・中・高の教職員	312
胸 部 エ ッ ク ス 線 撮 影	幼・小・中・高の教職員	353
胃 部 検 査	幼・小・中・高の40歳以上の教職員	23
ス ト レ ス チ ェ ッ ク	幼・小・中・高の職員	829

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 日本スポーツ振興センター災害共済保険の加入

・対象者…小・中・高等学校の児童・生徒全員

	平成30年度	平成29年度
加入者数	14,000人	13,955人
適用を受けた災害件数	1,111件	1,191件

4. 保健・安全・給食関係職員の資質向上のための研修他

事業名	対象名	受講者
健康教育関係研修	保健主事、給食指導主任、養護教諭、栄養士等	66人
学校保健業務検討会	小・中・高の養護教諭	103
調理員全体研修会	調理員	99
栄養士・調理員研修会	栄養教諭、栄養士、調理員	40

担当主管

指導課

(学校体育推進事業)

習志野市小中学校体育連盟に対し補助金を交付することにより、各種体育大会の開催等、市内小中学校における体育の健全な発達と児童・生徒の健康増進を図りました。また、各小中学校の部活動で必要となる用具等の整備を行いました。

(部活動支援事業)

専門的な指導力を備えた指導者を必要とする中学校に対して、民間の指導者を派遣することにより、生徒にスポーツの楽しさ・爽快さ・達成感等を体験する機会を豊かにし、生涯にわたりスポーツに親しむ基礎を培うとともに、運動部活動と地域社会の連携を図りました。

・配置校 第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七中学校 各1人配置

計 7人

学校名	種目
第一中学校	バスケットボール
第二中学校	野球
第三中学校	ソフトテニス
第四中学校	剣道
第五中学校	柔道
第六中学校	バレーボール
第七中学校	ソフトボール

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・7・2 (社会体育費)	決 算 額	94,958,771
担 当 主 管		生 涯 ス ポ ー ツ 課	
<p>(スポーツ推進審議会)</p> <p>平成25年度に策定した「習志野市スポーツ推進計画」の進捗状況の確認、評価、市民ニーズの把握等を目的とした「スポーツ・運動に関する市民アンケート」の報告書の内容及び次期スポーツ推進計画の策定等について検討しました。</p> <p>【審議会の開催状況】</p> <p>第1回 平成30年 7月11日 習志野市スポーツ推進計画の平成29年度事業評価について 次期習志野市スポーツ推進計画について</p> <p>第2回 平成30年11月 7日 平成30年度スポーツ・運動に関する市民アンケートの結果について 次期習志野市スポーツ推進計画の策定について</p> <p>第3回 平成31年 2月 6日 平成31年度生涯スポーツ課の事業概要について 次期習志野市スポーツ推進計画の策定について</p> <p>(社会体育事務費)</p> <p>市民が気軽にスポーツ活動へ参加し楽しむことができ、健康づくり・コミュニティづくりにつながるよう、総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。</p> <p>【総合型地域スポーツクラブの育成】</p> <p>市内3クラブの情報交換を目的とした、習志野市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会運営委員会を6回開催しました。</p> <p>【各クラブの状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 第七中学校区 NPO法人習志野ベイサイドスポーツクラブ (NBS) 平成13年度設立 ・理事会の開催: 2回 ・会 員 数: 516人 ・活 動 状 況: 定期活動16種目 (延べ999回開催 参加者15,057人) 第四中学校区 NPO法人習志野イースタンスポーツクラブ (NES) 平成15年度設立 ・理事会の開催: 6回 ・会 員 数: 280人 ・活 動 状 況: 定期活動14種目 (延べ750回開催 参加者13,643人) 第二、第六中学校区 NPO法人習志野中央スポーツクラブ (中央) 平成17年度設立 ・理事会の開催: 7回 ・会 員 数: 127人 ・活 動 状 況: 定期活動12種目 (延べ378回開催 参加者 3,602人) <p>(スポーツ推進委員活動事業)</p> <p>市民のためのスポーツ活動の企画・立案や研修、実技指導や助言等を行うことを目的に、各種協議会、研究大会、研修会への参加のほか、スポーツ奨励大会開催のための会議を実施しました。</p> <p>【会議の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員会議の開催 2回 ・スポーツ推進委員連絡協議会の開催 8回 <p>【研修会等への参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国スポーツ推進委員研究協議会への参加 (鹿児島県鹿児島市) ・関東スポーツ推進委員研究大会への参加 (東京都墨田区) ・千葉県スポーツ推進委員研究大会の開催 (習志野市) 			

主要な施策の概要

(単位：円)

(市民スポーツ指導員活動事業)

市内16小学校区それぞれにおいて、スポーツ及びレクリエーションを通じたコミュニティ活動の推進を図りました。また、指導員としての資質向上を目的に、研修会を実施しました。

【各地区の活動】

市民スポーツ指導員連絡協議会に、各地区2事業以上のスポーツ活動の実施を委託し、グラウンドゴルフをはじめとする軽スポーツ大会、まつり等を開催しました。

- ・各地区活動：延べ75事業
- ・参加者数：延べ11,524名(平成29年度 延べ14,493名)

【市民スポーツ指導員研修会の開催】

市民スポーツ指導員を対象に「市民スポーツ講演会」を実施しました。

- ・期 日：平成30年10月13日(土)
- ・会 場：習志野市庁舎GF会議室
- ・演 題：きっかけ
- ・講 師：池田 樹生氏(パラ陸上競技 400m日本記録保持者)
- ・参加者：80名

(スポーツ奨励大会開催事業)

スポーツ推進委員連絡協議会に委託し、全市民を対象としたスポーツ奨励大会を開催することで、市民が気軽に参加できるスポーツ活動の機会を設け、健康・体力の保持増進に努めました。

【大会の実施状況】

大 会 名	期 日	会 場	参加者
オール習志野歩け歩け大会	6月3日	東部体育館～市庁舎～谷津公園	225人
ニュースポーツフェスティバル	7月1日	袖ヶ浦体育館、 袖ヶ浦少年サッカー場	462人
パークゴルフのつどい	10月28日	茜浜パークゴルフ場	128人
コミュニティバレーボール大会	12月9日	東部体育館 第四中学校体育館	216人
女子サッカー大会	2月17日	第一カッターフィールド (秋津サッカー場)	227人
合 計			1,258人

(平成29年度参加者 806人)

主要な施策の概要

(単位：円)

(学校体育施設開放事業)

学校体育施設を市民の運動の場として提供するため、学校開放管理指導員を配置し、市内16小学校の体育館・校庭を土曜日・日曜日・休日の午前午後一般開放するとともに、土曜夜間の体育館開放を実施しました。

また、夏季休業中には、6か所の学校水泳プール開放を実施しました。

【小学校の校庭、体育館の開放状況】

	30年度	29年度
開放日数	延1,762日	延1,751日
利用者数	262,008人	263,365人

【学校水泳プールの開放状況】

学 校 名	日 数	利 用 者
袖ヶ浦東小学校	6日	763人
津田沼小学校	5日	1,138人
屋敷小学校	6日	407人
大久保小学校	6日	492人
東習志野小学校	6日	491人
秋津小学校	6日	320人
合 計	35日	3,611人

(平成29年度利用者36日 3,672人)

(習志野市体育協会活動費補助事業)

各種スポーツの普及・推進及び市民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的に、習志野市体育協会(傘下34団体)が主催する市民総合体育大会や、県民体育大会の開催に伴う選手派遣等の活動に対して補助しました。

主要な施策の概要

(単位:円)

(スポーツ振興協会運営費補助事業)

各種スポーツ教室やイベントの開催及び公民館や幼稚園等へ協会職員を派遣し、実技指導や講義を実施するなど、市民の体力向上と本市のスポーツ推進に寄与している協会に対し、補助金を交付しました。

【各種スポーツ教室の実施状況】

種	教室名	延日数	場所	参加延人数
1	硬式テニス教室	3日	秋津テニスコート	59人
		6日	芝園テニスコート	90人
	キッズテニス教室	4日	袖ヶ浦テニスコート	315人
2	バドミントン教室	6日	袖ヶ浦体育館	215人
3	成人水泳教室	6日	千葉県国際総合水泳場	135人
	キッズスイミング教室	4日	袖ヶ浦東小学校プール	621人
4	水中体操&ウォーキング教室	4日	千葉県国際総合水泳場	139人
5	エクササイズ教室	4日	東部体育館	37人
6	のびのびパークゴルフ教室	5日	中央公園パークゴルフ場	40人
		2日	茜浜パークゴルフ場	13人
7	キッズサッカー教室	4日	芝園フットサル場	468人
8	かけっこ教室	4日	第一カッターフィールド (秋津サッカー場)	121人
		4日	中央公園野球場	114人
9	キッズスポーツ (6種目)	17日	袖ヶ浦体育館他	638人
10	バレーボール教室	4日	袖ヶ浦体育館	91人
11	スポーツ体験教室(11種目)	11日	袖ヶ浦体育館他	73人
合 計				3,169人

(平成29年度10種目 延べ2,586人)

【イベント・講師派遣等の実施状況】

事業種別	実施事業数等	参加延人数
スポーツ大会	3件 (3回)	357人
スポーツ塾	1件 (46回)	1,272人
施設イベント	2件 (2回)	1,175人
スポーツセミナー	2件 (3回)	53人
学校特別支援事業	1件 (1回)	200人
イベント	8件 (9回)	813人
講師派遣等	8種目12件	1,706人

主要な施策の概要

(単位：円)

(スポーツ活動奨励金交付事業)

市民スポーツ活動の支援として、学校教育以外のスポーツ大会に日本代表、または千葉県代表として出場した選手に奨励金を交付しました。

【交付実績】

区 分		件数 (件)	人数 (人)	交付金額 (円)
国際大会出場	個人	4	4	120,000
	団体	0	0	0
全国大会出場	個人	21	21	210,000
	団体	4	21	210,000
関東大会出場	個人	0	0	0
	団体	6	42	210,000
合 計		35	88	750,000

(平成 29 年度助成金 34 件・80 人 630,000 円)

(世界女子ソフトボール選手権大会運営事業)

第 16 回 W B S C 世界女子ソフトボール選手権大会の開催にあたり、組織委員会へ負担金を交付しました。

開催期日：平成 30 年 8 月 2 日～12 日 (習志野市は 8 月 3 日～11 日)

会 場：習志野市 (第一カッター球場 (秋津野球場))

千葉市 (ZOZOマリンスタジアム)

成田市 (ナスパ・スタジアム)

市原市 (ゼットエーボールパーク)

出場チーム：16 カ国・地域の女子チーム

来場者数：53,815 人 (習志野市は 6,838 人)

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名 称)	10・7・3 (体育施設費)	決 算 額	186,808,123
---------------	----------------	-------	-------------

担 当 主 管

生 涯 ス ポ ー ツ 課

(体育施設管理運営費)

生涯スポーツの普及・推進のため、市民が安心して安全にスポーツ活動ができるよう、施設の管理運営に努めました。なお、スポーツ10施設については、(公財)習志野市スポーツ振興協会を指定管理者に指定し、管理運営を行いました。

【指定管理施設の利用状況】

No.	管 理 施 設 名	利用件数 (件)	利用人数 (人)	
1	袖 ヶ 浦 テ ニ ス コ ー ト	4,716	34,478	
2	実 籾 テ ニ ス コ ー ト	3,227	18,472	
3	秋 津 テ ニ ス コ ー ト	7,125	39,984	
4	袖 ヶ 浦 体 育 館	4,408	56,957	
5	東 部 体 育 館	ア リ ー ナ	4,605	66,489
		ト レ ー ニ ン グ 室	20,271	20,271
		講 習 室	797	8,514
6	第 一 カ ッ タ ー フ ィ ー ル ド (秋 津 サ ッ カ ー 場)	サ ッ カ ー コ ー ト	127	6,649
		研 修 室	166	3,020
7	第 一 カ ッ タ ー 球 場 (秋 津 野 球 場)	野 球 場	129	10,202
		多 目 的 広 場	622	19,867
8	中 央 公 園 パ ー ク ゴ ル フ 場	22,994	101,102	
9	茜 浜 パ ー ク ゴ ル フ 場	26,275	79,181	
10	芝 園 テ ニ ス コ ー ト ・ フ ッ ト サ ル 場	テ ニ ス コ ー ト	4,776	20,720
		フ ッ ト サ ル 場	3,403	94,691
合 計		103,641	580,597	

(平成29年度利用状況 89,462件 524,589人)

【その他施設の利用状況】

区 分	施 設 名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
グラウンド等	袖 ヶ 浦 少 年 サ ッ カ ー 場	136	7,702
	中 央 公 園 野 球 場	550	17,432
	茜 浜 近 隣 公 園	744	21,538
合 計		1,430	46,672

(平成29年度利用状況 1,537件 65,692人)

主要な施策の概要

(単位:円)

(体育施設整備事業)

スポーツ施設等の安全確保、利便性の向上を図るため、施設・設備等の整備・改修を行いました。

【工事内容】

- ・ 第一カッターフィールド（秋津サッカー場）屋外照明改修工事
- ・ 第一カッター球場（秋津野球場）外防球ネット部分補修工事
- ・ 実籾テニスコート外周フェンス改修工事
- ・ 中央公園野球場内野整地等に係る工事 他

(スポーツ施設予約システム運営事業)

パソコンや携帯電話でインターネットを介して施設の予約ができるスポーツ施設予約システムの運用管理を行いました。(導入しているシステム:千葉県電子自治体共同運営協議会の公共施設予約システム)

主要な施策の概要

(単位:円)

款 項 目 (名称)	10・7・4 (学校給食センター費)	決 算 額	2,222,987,235
担 当 主 管		給 食 セ ン タ ー ・ 学 校 教 育 課	
(給食センター運営費)			
<p>学校給食の健全な運営のため、食器、調理員・栄養士白衣、給食調理に係る消耗品・備品等の購入、給食輸送業務、害虫駆除、グリストラップ清掃、調理場の給食機器保守点検、調理場内工事を行い、調理場の環境改善と備品の整備を実施し、給食内容の改善に万全を期しました。</p>			
【主な購入備品】			
・ スチームコンベクションオーブン (第二調理場) 他			
【工事】			
・ 第二調理場床補修工事一式 他			
(給食センター賄材料費)			
<p>30年度の学校給食は、市立幼稚園4園、小学校9校、千葉県立習志野特別支援学校の園児、児童及び職員を対象とし、1日当たり平均5,502食、年間では993,002食の学校給食を実施しました。</p>			
学校給食実施状況			
学 校・園 名	学 校 給 食 セ ン タ ー 取 扱 分		
	年 間 給 食 実 施 日 数 (日)	年 間 給 食 実 施 延 食 数 (食)	1 日 当 り 平 均 食 数 (食)
谷 津 幼 稚 園	172	15,982	93
藤 崎 幼 稚 園	175	10,380	59
屋 敷 幼 稚 園	172	8,456	49
向 山 幼 稚 園	173	8,220	48
幼 稚 園 計		43,038	249
習志野特別支援学校	182	13,205	73
東習志野小学校	181	173,493	959
実花小学校	181	110,673	611
屋敷小学校	182	147,135	808
袖ヶ浦西小学校	180	39,459	219
藤崎小学校	182	119,662	657
鷺沼小学校	180	139,962	778
谷津南小学校	178	92,460	519
袖ヶ浦東小学校	182	54,542	300
向山小学校	180	51,419	286
小 学 校 計		942,010	5,210
給 食 セ ン タ ー	186	7,954	43
給 食 セ ン タ ー 計		7,954	43
合 計		993,002	5,502

主要な施策の概要

(単位：円)

(給食センター建替事業)

本事業を実施する特定目的会社とのPFI事業契約の締結を経て、市と事業者とで構成する関係者協議会等において施設整備を中心に協議を重ね、平成29年12月末に設計内容を決定し、平成30年1月下旬に建設工事に着手しました。

平成30年度は、平成31年1月に建設工事が終了し、2月より開業準備を進め、平成31年4月12日の給食提供に向け、給食調理並びに配送のシミュレーションを実施いたしました。

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	10・7・5 (単 独 校 給 食 費)	決 算 額	882,799,427
担 当 主 管		学 校 教 育 課	
(単 独 校 給 食 運 営 費)			
<p>単独給食校の給食備品購入、食器の更新、調理員白衣、給食調理に係る消耗品等の購入、給食室の害虫駆除、グリストラップ清掃、給食機器保守点検を行い、給食室の環境改善と備品の整備を実施し、給食内容の改善に万全を期しました。</p> <p>【主な購入備品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炊飯器2台 (第四中学校) ・牛乳保冷庫 (第六中学校) ・フードスライサー (第二中学校) ・コンビオーブン (香澄小学校) 			
(単 独 校 給 食 調 理 業 務 委 託 事 業)			
<p>平成30年度の学校給食は、小学校5校(併設幼稚園4園を含む)、中学校7校の給食調理業務の委託を実施しました。</p> <p>小学校(併設幼稚園含む)</p> <p>谷津小学校、実籾小学校(新栄幼稚園)、秋津小学校(秋津幼稚園)、 香澄小学校(香澄幼稚園)、津田沼小学校(津田沼幼稚園)</p> <p>中学校</p> <p>第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、 第六中学校、第七中学校</p> <p>※参考</p> <p>【単独校の直営】幼稚園 1園 小学校 2校</p> <p>【センター校】幼稚園 4園 小学校 9校 千葉県立習志野特別支援学校</p>			

主要な施策の概要

(単位：円)

(単独校給食賄材料費)

平成30年度は、市立幼稚園5園、小学校7校、中学校7校の園児、児童、生徒及び職員を対象とし、1日当たり平均8,531食、年間では1,558,369食の学校給食を実施しました。

学校給食実施状況

学校・園名	単 独 校 取 扱 分		
	年間給食実施日数 (日)	年間給食実施延食数 (食)	1日当平均食数 (食)
津田沼幼稚園	170	10,432	61
新栄幼稚園	170	3,691	22
大久保東幼稚園	172	6,918	40
秋津幼稚園	172	3,442	20
香澄幼稚園	173	4,068	24
幼稚園計		28,551	167
津田沼小学校	181	123,400	682
大久保小学校	182	157,743	867
谷津小学校	181	202,636	1,120
実籾小学校	185	84,144	455
大久保東小学校	183	93,850	513
秋津小学校	184	47,581	259
香澄小学校	185	54,720	296
小学校計		764,074	4,192
第一中学校	184	116,377	632
第二中学校	183	132,936	726
第三中学校	183	81,065	443
第四中学校	184	140,076	761
第五中学校	184	123,311	670
第六中学校	184	91,965	500
第七中学校	182	80,014	440
中学校計		765,744	4,172
合計		1,558,369	8,531

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.1.3	総合教育センター施設整備事業	東習志野3-4-4	29,172,911
13	総合教育センター屋上防水改修工事設計業務委託		1,274,400
15	総合教育センター1階EHP空調機取付工事		1,296,000
	総合教育センター2階EHP空調機取付工事		1,298,160
	総合教育センター前街路灯撤去及び建替工事		470,880
	総合教育センター屋上防水改修工事		18,140,760
	総合教育センター1階会議室空調機設置工事		360,720
	総合教育センター第1研修室空調機設置工事		1,288,391
	習志野市総合教育センター屋上防水改修工事に伴う上屋補修工事		939,600
	習志野市総合教育センター外壁雨漏り補修工事		216,000
	総合教育センター第4・5研修室空調機設置工事に伴う電源工事		1,297,080
	総合教育センター第4研修室空調機設置工事		1,296,000
	総合教育センター第5研修室空調機設置工事		1,294,920
10.2.3	小学校施設改善整備事業		86,139,720
13	①大久保小学校	藤崎6-9-28	2,700,000
	プール脇ブロック塀改修設計業務委託		2,700,000
	②大久保東小学校	大久保2-12-1	3,056,400
	プール機械室改修工事設計業務委託		3,056,400
15	①大久保小学校	藤崎6-9-28	4,134,240
	プール脇コンクリートブロック他撤去工事		1,263,600
	正門脇ブロック塀撤去及びフェンス設置工事		810,000
	校舎南面外壁爆裂補修工事		1,296,000
	プール棟脇ロープ柵設置工事		146,880
	漏水改修工事		617,760
	②谷津小学校	谷津5-1-32	52,812
	体育館照明器具交換工事		52,812
	③鷺沼小学校	鷺沼3-1-1	19,995,120
	正門脇石塀撤去及びフェンス設置工事		1,242,000
	プール脇ブロック塀撤去及びフェンス新設工事		16,200,000
	散水栓ポンプ取替工事		1,204,200
	通級指導教室改修工事		615,600
	プール廻り舗装補修工事		733,320
	④実籾小学校	実籾1-25-1	345,600
	ダストボックス設置工事		345,600
	⑤大久保東小学校	大久保2-12-1	7,666,445
	舗装及び門扉改修工事		1,296,000
	給食室・プール幹線改修工事		992,520
	プール脇ブロック塀撤去及びフェンス新設工事		3,402,000
	プール脇植栽帯舗装工事		959,969
	特別支援教室整備工事		1,015,956
	⑥袖ヶ浦西小学校	袖ヶ浦1-1-1	179,820
	バスケットゴール撤去工事		136,080
	体育館内電球交換工事		43,740
	⑦東習志野小学校	東習志野3-4-2	7,530,840
	B棟昇降口脇小屋解体工事		48,600
	遊具撤去工事		216,000
	プール改修工事		7,266,240
	⑧袖ヶ浦東小学校	袖ヶ浦5-11-1	2,826,576
	西側土留め改修工事		1,292,760
	東側フェンス改修工事		1,285,200
	体育館照明ランプ交換工事		248,616

教育委員会事務局

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			19,296,360	9,876,551	
			1,155,600	118,800	
				1,296,000	
				1,298,160	
				470,880	
			18,140,760	0	
				360,720	
				1,288,391	
				939,600	
				216,000	
				1,297,080	
				1,296,000	
				1,294,920	
2,526,000		15,700,000	42,611,384	25,302,336	
				2,700,000	
				2,700,000	
				3,056,400	
				3,056,400	
272,000		400,000	3,462,240	0	
			1,263,600	0	
272,000		400,000	138,000	0	
			1,296,000	0	
			146,880	0	
			617,760	0	
				52,812	
				52,812	
215,000		900,000	17,531,200	1,348,920	
215,000		900,000	127,000	0	
			16,200,000	0	
			1,204,200	0	
				615,600	
				733,320	
			345,600	0	
			345,600	0	
1,185,000		2,200,000	2,305,520	1,975,925	
			1,296,000	0	
1,185,000		2,200,000	992,520	0	
			17,000	0	
				959,969	
				1,015,956	
			179,820	0	
			136,080	0	
			43,740	0	
		5,400,000	2,130,840	0	
			48,600	0	
			216,000	0	
		5,400,000	1,866,240	0	
			2,577,960	248,616	
			1,292,760	0	
			1,285,200	0	
				248,616	

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.2.3	⑨屋敷小学校	屋敷2-1-1	13,877,104
15	第Ⅱ期便所等改修工事（機械設備工事）		8,957,430
	第Ⅱ期便所等改修工事（電気設備工事）		183,550
	パソコン室空調設備改修工事（ガス設備工事）		85,104
	プール本体排水管改修工事		804,600
	体育館内部モルタル浮き改修工事		644,760
	C棟昇降口アコーディオンカーテン設置工事		891,000
	体育館内電球交換工事		45,900
	C棟昇降口前スロープ設置等工事		990,360
	ピロティラスファルト舗装工事		1,274,400
	⑩藤崎小学校	藤崎4-12-1	6,009,120
	保健室エアコン室内機移設工事		486,000
	屋内運動場屋根雨漏り部シール工事		452,520
	普通教室アルミサッシ改修工事		1,209,600
	特別支援教室整備工事		1,296,000
	特別支援学級空調機設置工事		1,293,840
	特別支援学級等改修工事（電気設備工事）		1,271,160
	⑪実花小学校	東習志野6-7-2	7,376,400
	保健室改修工事		315,360
	体育館放送設備取替工事		997,920
	給水管漏水工事		939,600
	第二理科室実験台撤去工事		1,231,200
	普通教室設置内装工事		1,296,000
	第二理科室改修工事（電気設備工事）		1,297,080
	空調設置工事		1,299,240
	⑫向山小学校	谷津2-16-32	129,600
	校庭陥没補修工事		129,600
	⑬秋津小学校	秋津3-1-1	624,240
	特別支援学級LAN配線増設工事		145,800
	特別支援学級エアコン及び天井扇設置工事		478,440
	⑭香澄小学校	香澄4-6-1	5,836,503
	給食室厨房送風機取替工事（機械設備工事）		1,220,400
	給食室厨房送風機取替工事（建築工事）		540,000
	消火配管漏水改修工事		1,292,889
	給食室回転釜用送風機取替工事（機械設備工事）		1,296,000
	給食室回転釜用送風機取替工事（建築工事）		612,360
	地域活動室前消火配管漏水改修工事		704,214
	体育館照明ランプ交換工事		170,640
	⑮谷津南小学校	谷津3-1-36	1,188,000
	体育館外壁爆裂補修工事		1,188,000
	⑯各校共通	各校	2,610,900
	袖ヶ浦東小学校他4校消防用設備点検指摘事項改修工事		923,940
	袖ヶ浦東小学校通級教室他1校エアコン設置工事		430,920
	実花小学校他5校体育館電球交換工事		1,256,040

教育委員会事務局

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要	
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源		
		6,800,000	3,921,344	3,155,760		
		} 6,800,000 }	} 2,426,084 }	0		
				804,600	0	
				644,760	0	
					891,000	
				45,900	0	
					990,360	
					1,274,400	
417,000			938,520	4,653,600		
			486,000	0		
			452,520	0		
				1,209,600		
417,000				1,296,000		
				876,840		
				1,271,160		
437,000			2,252,880	4,686,520		
			315,360	0		
			997,920	0		
			939,600	0		
				1,231,200		
				1,296,000		
437,000				1,297,080		
				862,240		
			129,600	0		
			129,600	0		
			624,240	0		
			145,800	0		
			478,440	0		
			3,668,760	2,167,743		
			1,220,400	0		
			540,000	0		
				1,292,889		
			1,296,000	0		
			612,360	0		
				704,214		
				170,640		
			1,188,000	0		
			1,188,000	0		
			1,354,860	1,256,040		
			923,940	0		
			430,920	0		
				1,256,040		

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.2.3	小学校大規模改造事業		685,657,544
	①袖ヶ浦西小学校	袖ヶ浦1-1-1	246,958,200
13	第Ⅲ期大規模改修工事監理業務委託		5,292,000
15	第Ⅲ期大規模改修工事（建築工事）		130,192,920
	第Ⅲ期大規模改修工事（電気設備工事）		31,186,080
	第Ⅲ期大規模改修工事（機械設備工事）		80,287,200
	②東習志野小学校	東習志野3-4-2	212,131,440
13	A棟大規模改修及び屋内運動場便所改修工事監理業務委託		5,810,400
15	A棟大規模改修及び屋内運動場便所改修工事（建築工事）		135,205,200
	A棟大規模改修及び屋内運動場便所改修工事（電気設備工事）		33,037,200
	A棟大規模改修及び屋内運動場便所改修工事（機械設備工事）		37,357,200
	A棟大規模改修及び屋内運動場便所改修工事（ガス設備工事）		721,440
	③屋敷小学校	屋敷2-1-1	71,396,780
13	A棟便所床構造計算業務委託		71,280
15	第Ⅱ期便所等改修工事（建築工事）		37,513,800
	第Ⅱ期便所等改修工事（電気設備工事）		6,211,130
	第Ⅱ期便所等改修工事（機械設備工事）		27,600,570
	④藤崎小学校	藤崎4-12-1	69,140,304
15	第Ⅰ期便所改修工事（建築工事）		36,026,640
	第Ⅰ期便所改修工事（電気設備工事）		3,834,000
	第Ⅰ期便所改修工事（機械設備工事）		29,235,600
	第Ⅰ期便所改修工事（ガス設備工事）		44,064
	⑤向山小学校	谷津2-16-32	77,040,720
15	第Ⅰ期便所改修工事（建築工事）		35,824,680
	第Ⅰ期便所改修工事（電気設備工事）		5,799,600
	第Ⅰ期便所改修工事（機械設備工事）		34,516,800
	第Ⅰ期便所改修工事（ガス設備工事）		899,640
	⑥谷津南小学校	谷津3-1-36	8,990,100
13	大規模改修工事設計業務委託		8,990,100
10.2.3	谷津小学校校舎改築事業		153,172,620
	谷津小学校	谷津5-1-32	153,172,620
13	普通教室他空調設備工事設計業務委託		5,983,200
	全面改築工事に伴う事前家屋調査委託		12,375,720
	全面改築工事管理業務委託		15,892,200
15	全面改築工事（建築工事）		115,692,300
	構内樹木移植工事（Aブロック）		1,004,400
	構内樹木移植工事（Bブロック）		1,144,800
	構内樹木移植工事（Cブロック）		1,080,000

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
145,630,000		518,400,000		21,627,544	
46,795,000		190,300,000		9,863,200	
46,795,000		190,300,000		9,863,200	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
52,531,000		154,000,000		5,600,440	
52,531,000		154,000,000		5,600,440	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
15,500,000		55,100,000		796,780	
15,500,000		55,100,000		71,280 725,500	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
14,225,000		54,000,000		915,304	
14,225,000		54,000,000		915,304	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
16,579,000		58,300,000		2,161,720	
16,579,000		58,300,000		2,161,720	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
		6,700,000		2,290,100	
		6,700,000		2,290,100	30～令和元年度継続事業
67,298,000	278,000	53,300,000	10,708,500	21,588,120	
67,298,000	278,000	53,300,000	10,708,500	21,588,120	
67,298,000	278,000	53,300,000	10,708,500	5,983,200 12,375,720 0 1,004,400 1,144,800 1,080,000	30～令和3年度継続事業 30～令和3年度継続事業 30～令和3年度継続事業 30～令和3年度継続事業 30～令和3年度継続事業 30～令和3年度継続事業

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.3.3	中学校施設改善整備事業		37,385,902
	①第一中学校	奏の杜1-13-1	16,252,462
15	第Ⅱ期便所等改修工事(機械設備工事)		15,185,775
	第Ⅱ期便所等改修工事(電気設備工事)		471,607
	体育館照明灯工事		595,080
	②第二中学校	実籾1-44-1	8,056,800
	職員男子便所改修工事		997,920
	職員女子便所改修工事		1,296,000
	管理棟ピット内配管等改修工事		872,640
	北側隣地境界ブロック塀等撤去及びフェンス新設工事		4,665,600
	屋外給水管漏水工事		224,640
	③第三中学校	袖ヶ浦4-3-1	511,920
	吊り上げバスケットゴール改修工事		270,000
	体育館照明ランプ交換工事		241,920
	④第四中学校	東習志野3-4-3	2,595,240
	給食室給湯器(給湯系統)取替工事		1,296,000
	給食室給湯器(洗浄機系統)取替工事		669,600
	体育館庇改修工事		351,000
	電話設備増設工事		278,640
	⑤第五中学校	藤崎2-3-16	6,455,160
	体育館屋根シーリング打替工事		696,600
	A棟西側雨漏り改修及び非常階段改修工事		4,492,800
	昇降口鉄骨庇撤去工事		1,265,760
	⑥第六中学校	屋敷2-17-7	1,872,720
	給食室給湯器取替工事		1,170,720
	体育館照明灯工事		334,800
	防球ネット補修工事		367,200
	⑦第七中学校	香澄6-1-1	1,560,600
	渡り廊下塗装部分塗替え工事		1,296,000
	消火栓漏水改修工事		264,600
	⑧各校共通	各校	81,000
	第三中学校・第四中学校側溝蓋補修工事		81,000
10.3.3	第二中学校体育館改築事業		165,561,009
	第二中学校	実籾1-44-1	165,561,009
13	体育館改築工事(既存体育館解体及び外構工事) 監理業務委託		3,371,400
15	体育館改築工事(外構工事)		97,333,920
	体育館改築工事(既存体育館解体工事)		26,754,300
	体育館改築工事(西側道路整備工事)		36,013,680
	渡り廊下屋根改修工事		1,297,296
	渡り廊下屋根改修工事(電気設備工事)		281,733
	体育館改築工事に伴う地中障害物撤去他工事		508,680

教育委員会事務局

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,642,000		14,600,000	20,865,262	278,640	
		11,600,000	4,652,462	0	
		11,600,000	4,057,382	0	
			595,080	0	
1,642,000		3,000,000	3,414,800	0	
			997,920	0	
			1,296,000	0	
			872,640	0	
1,642,000		3,000,000	23,600	0	
			224,640	0	
			511,920	0	
			270,000	0	
			241,920	0	
			2,316,600	278,640	
			1,296,000	0	
			669,600	0	
			351,000	0	
				278,640	
			6,455,160	0	
			696,600	0	
			4,492,800	0	
			1,265,760	0	
			1,872,720	0	
			1,170,720	0	
			334,800	0	
			367,200	0	
			1,560,600	0	
			1,296,000	0	
			264,600	0	
			81,000	0	
			81,000	0	
2,341,000		108,000,000	36,345,700	18,874,309	
2,341,000		108,000,000	36,345,700	18,874,309	
2,341,000		108,000,000	36,345,700	16,786,600	28～30年度継続事業
					28～30年度継続事業
					28～30年度継続事業
					28～30年度継続事業
				1,297,296	28～30年度継続事業
				281,733	28～30年度継続事業
				508,680	28～30年度継続事業

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.3.3	中学校大規模改造事業		416,036,638
	①第一中学校	奏の杜1-13-1	73,566,278
15	第Ⅱ期便所等改修工事(建築工事)		43,470,000
	第Ⅱ期便所等改修工事(電気設備工事)		5,531,033
	第Ⅱ期便所等改修工事(機械設備工事)		24,331,425
	第Ⅱ期便所等改修工事(ガス設備工事)		233,820
	②第四中学校	東習志野3-4-3	267,136,920
13	旧館校舎及び渡り廊下大規模改修工事監理業務委託		6,372,000
15	旧館校舎及び渡り廊下大規模改修工事(建築工事)		153,680,760
	旧館校舎及び渡り廊下大規模改修工事(電気設備工事)		65,934,000
	旧館校舎及び渡り廊下大規模改修工事(機械設備工事)		34,290,000
	旧館校舎及び渡り廊下大規模改修工事(ガス設備工事)		3,418,200
	旧館校舎及び渡り廊下大規模改修工事(電気設備工事)に伴う機械警備改修工事		720,360
	旧館校舎昇降口前給水管改修工事		1,177,200
	旧館校舎昇降口前舗装改修工事		1,296,000
	旧館校舎教室他補修工事		248,400
	③第六中学校	屋敷2-17-7	75,333,440
15	第Ⅰ期便所改修工事(建築工事)		42,012,000
	第Ⅰ期便所改修工事(電気設備工事)		4,676,400
	第Ⅰ期便所改修工事(機械設備工事)		28,010,000
	第Ⅰ期便所改修工事(ガス設備工事)		635,040
10.4.4	高等学校施設整備事業	東習志野1-2-1	17,776,260
13	習志野高等学校普通教室棟及び特別教室棟外部改修工事設計業務委託		4,212,000
15	習志野高等学校第一体育館給水配管改修工事		1,291,680
	習志野高等学校第一体育館トイレ衛生器具改修工事		1,296,000
	習志野高等学校ソフトボール練習場既存倉庫解体及び東側倉庫設置工事		1,274,400
	習志野高等学校ソフトボール練習場東側防球ネット設置工事		1,252,800
	習志野高等学校ソフトボール練習場北側防球ネット設置工事		1,220,400
	習志野高等学校ソフトボール練習場北側倉庫設置工事		1,080,000
	習志野高等学校事務室エアコン移設工事		811,080
	習志野高等学校第二グラウンドバックネット裏倉庫屋根改修工事		1,274,400
	習志野高等学校ボクシング場漏水部床改修工事		1,258,200
	習志野高等学校ボクシング場床改修工事		1,204,200
	習志野高等学校第二グラウンド合宿棟外階段屋根改修工事		779,220
	習志野高等学校第二グラウンド照明用水銀ランプ交換工事		610,200
	習志野高等学校消防点検指摘事項改修工事		211,680

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
89,860,000		320,100,000		6,076,638	
11,281,000		61,400,000		885,278	
11,281,000		61,400,000		885,278	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
58,566,000		204,200,000		4,370,920	
58,566,000		204,200,000		4,370,920	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
20,013,000		54,500,000		820,440	
20,013,000		54,500,000		820,440	29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許 29年度より繰越明許
				17,776,260	
				4,212,000	
				1,291,680	
				1,296,000	
				1,274,400	
				1,252,800	
				1,220,400	
				1,080,000	
				811,080	
				1,274,400	
				1,258,200	
				1,204,200	
				779,220	
				610,200	
				211,680	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.6.2	習志野文化ホール運営費	谷津1-16-1	70,463,529
23	大規模改修工事費（償還元金分）		58,630,000
	大規模改修工事費（償還利息分）		3,552,115
	復旧工事費（償還元金分）		7,875,000
	復旧工事費（償還利息分）		406,414
10.6.2	習志野文化ホール大規模改修事業	谷津1-16-1	257,871,096
15	習志野文化ホール便所等改修工事（電気設備工事）		13,595,400
	習志野文化ホール便所等改修工事（機械設備工事）		29,937,600
	習志野文化ホール便所等改修工事（建築工事）		41,526,000
	習志野文化ホール舞台機構設備改修工事		167,810,400
	習志野文化ホール4階楽屋廊下壁塗装工事		1,299,888
	習志野文化ホール ロビー・ホワイエ等部分塗装工事		907,200
	習志野文化ホール出入口扉枠改修工事		1,298,808
	4階上手、下手ドレーン配管改修工事		1,296,000
	4階PS内ドレーン配管改修工事		199,800
10.6.3	公民館施設整備事業		2,350,080
15	谷津公民館 非常放送設備更新工事	谷津4-7-10	1,054,080
	新習志野公民館 自動火災報知設備受信機取替工事	秋津3-6-3	1,296,000
10.6.4	図書館施設整備事業		850,608
15	新習志野図書館エアコン設置工事	秋津3-6-3	850,608
10.6.6	少年自然の家管理運営費	君津市鹿野山常緑平731	19,278,756
13	空調用ボイラー他改修工事設計業務委託		1,015,200
15	厨房内ガス配管改修工事		162,000
	空調用ボイラー他改修工事		14,040,000
	屋外消火栓配管切廻し工事		650,916
	屋内消火栓配管切廻し工事		840,240
	煙道新設部躯体改修工事		1,296,000
	煙道新設に伴う仮設及び防水工事		1,274,400

教育委員会事務局

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				70,463,529	
				58,630,000	
				3,552,115	
				7,875,000	
				406,414	
			257,871,096	0	
			257,871,096	0	29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業 29～30年度継続事業
				2,350,080	
				1,054,080	
				1,296,000	
				850,608	
				850,608	
				19,278,756	
				1,015,200	
				162,000	
				14,040,000	
				650,916	
				840,240	
				1,296,000	
				1,274,400	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
10.6.7	青年の家管理運営費	富士吉田市上吉田4443	1,967,310
18	富士吉田青年の家 小型乗用車両(日産NV200)		1,967,310
10.6.7	青年の家施設整備事業	富士吉田市上吉田4443	738,007
15	本館棟1階暖房配管改修工事(第3期)		738,007
10.7.3	体育施設整備事業		18,497,160
15	実籾テニスコート外周フェンス改修工事	実籾6-29-1	1,296,000
	実籾テニスコートフェンス支柱改修工事	実籾6-29-1	1,166,400
	第一カッターフィールド(秋津サッカー場)屋外照明改修工事	秋津3-7-2	9,612,000
	袖ヶ浦体育館南側軒天井他改修工事	袖ヶ浦5-1-1	764,640
	第一カッター球場(秋津野球場)外防球ネット部分補修工事	秋津3-7-2	4,050,000
	秋津テニスコート照明塔改修工事(殺虫灯2灯)	秋津5-20-2	408,240
	中央公園野球場内野整地等に係る工事	本大久保3-12	1,199,880
10.7.4	給食センター運営費	津田沼3-14-16	10,477,944
15	第二調理場床補修工事一式		1,098,360
	第二調理場スチームコンベクションオープン電源工事		237,600
	第二調理場ガス工事		46,224
	隣接境界壁撤去工事		498,960
18	スチームコンベクションオープン(第二調理場)		4,298,400
	スチームコンベクションオープン(第二調理場)		4,298,400
10.7.4	給食センター建替事業	芝園2-5-2	1,646,754,600
15	施設整備に係る対価(サービス対価A)		1,645,761,000
	光回線引込工事		993,600
10.7.5	単独校給食運営費		4,195,584
15	実籾小学校 消毒保管庫ブレーカー改修工事	実籾1-25-1	64,800
	第二中学校 コンビオープン移設に伴う給排水配管接続工事	実籾1-44-1	138,024
	第四中学校 コンビオープン移設に伴う給排水配管接続工事	東習志野3-4-3	180,360
18	第二中学校 フードスライサー	実籾1-44-1	1,107,000
	香澄小学校 コンビオープン	香澄4-6-1	2,705,400

教育委員会事務局

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				1,967,310	
				1,967,310	
				738,007	
				738,007	
		6,600,000		11,897,160	
		6,600,000		1,296,000	
				1,166,400	
				3,012,000	
				764,640	
				4,050,000	
				408,240	
				1,199,880	
				10,477,944	
				1,098,360	
				237,600	
				46,224	
				498,960	
				4,298,400	
				4,298,400	
203,161,000		1,442,600,000		993,600	
203,161,000		1,442,600,000		0	
				993,600	
				4,195,584	
				64,800	
				138,024	
				180,360	
				1,107,000	
				2,705,400	

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.1.2.19	学校教育課	入学準備金貸付事業 (入学準備金貸付利子 補給金)	192,741	対象者 16人
	指導課	特別支援教育推進 事業 (習志野市特別支援教 育研究連盟補助金)	158,000	習志野市特別支援教育研究連盟 理事長 高梨 秀胤
10.1.3.19	総合教育 センター	総合教育センター 調査研修事業 (小中学校教員短期 派遣研修補助金)	21,531	第四中学校 教諭 市古 真弓
10.6.1.19	社会教育課	生涯学習推進事業 (習志野市PTA 連絡協議会活動費 補助金)	300,000	習志野市PTA連絡協議会 会長 佐々木 秀一
10.6.2.19	社会教育課	習志野市芸術文化協会 活動助成費 (習志野市芸術文化 協会活動費補助金)	3,990,000	習志野市芸術文化協会 会長 山本 文男

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

入学準備金の融資を受けた人に対し、その貸付利子相当額を全額利子補給しました。

障がいのある児童生徒に対して教育と福祉の向上に努め、それらの児童生徒に関する教育学的、心理学的研究を促進し、あわせて一般社会への啓発にも努めました。

それぞれ研究課題を設定し、県外の研究先進校に行き研究を深めました。
中学校教諭 1人

1. 研修会の開催及び参加
 - ・ P T A 広報紙コンクール審査
 - ・ 習志野市 P T A 連絡協議会研修大会
2. 委員会活動
 - ・ P T A バレーボール委員会
バレーボール市内大会、バレーボール親善大会を開催しました。
3. 各種行事への参加協力
4. その他、情報提供など P T A に対する援助、市全体としての教育環境の改善等に取り組みました。

芸術祭、他各種事業の実施及び市民文化祭への参加を通じて、市民文化の向上に寄与しました。

1. 研修会の開催及び参加
総会、研修会、交流会
2. 芸術祭
3. 市民まつり参加
4. 習志野市美術展覧会(市展) 出点数：377点
来場者数：1,566人
5. 習志野市美術展覧会(市展) 出点数：97点
選抜展 来場者数：520人
6. 歳末チャリティーバザー
7. 市民文化祭
8. 第九演奏会 入場者数：1,158人
9. 広報活動 年2回会報発行 (NO. 50, 51)

教育委員会事務局

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.6.2.19	社会教育課	習志野文化ホール 助成費 (習志野文化ホール 運営費等補助金)	8,797,017	(公財) 習志野文化ホール 理事長 植松 榮人

(単位：円)

補助事業の内容及び効果

(公財)習志野文化ホールは、各種催物を通じて、芸術文化の振興を図りました。

自主事業

催物名	入場者数	催物名	入場者数
ソーセージ&ビールフェスティバル	300人	習志野シンフォニエッタ千葉 第1回定期演奏会	1,020人
習志野市民カレッジ公開講座への 支援	194人	第41回 習志野第九演奏会	1,158人
第16回WBSC世界女子ソフトボール選 手権大会付随習志野商工会議所おも てなし事業 ステージイベント	30人	フォレスタコンサート2019	1,383人
辻井伸行 日本ツアー 【ドビュッシー ラヴェル ショパン】	1,442人	習志野フィルハーモニー管弦楽団 第94回定期演奏会	1,065人
習志野シンフォニエッタ千葉メンバ ーが贈るクリスマスコンサート	191人		

モリシアホール利用状況

開館日数	335日	使用日数	303日	使用件数	442件	入場者数	38,539人
------	------	------	------	------	------	------	---------

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.6.5.19	社会教育課	青少年健全育成事業	1,296,707	
		(習志野市青少年相談員活動費補助金)	700,000	習志野市青少年相談員 連絡協議会 会長 中台 雅之
		(習志野市子ども会育成会連絡協議会活動費補助金)	426,000	習志野市子ども会育成会 連絡協議会 会長 加川 美奈子
		(習志野リーダースクラブ活動費補助金)	170,707	習志野リーダースクラブ クラブ長 中川 碧

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

毎月1回開催の理事会をはじめ、青少年健全育成のために下記の事業を実施したほか、市民まつり子ども広場への参加等、青少年行事を通して青少年の健全育成に寄与しました。

- ・ おもしろ体験クラブ

場所：日清カップヌードルミュージアム他 参加人数（子ども及び相談員他） 延べ169人

- ・ すぽーつゆきがっせん

会場：東部体育館 参加人数（子ども及び相談員他） 146人

1. 夏期キャンプの実施

期 間 8月3日～8月5日

場 所 富士吉田青年の家

参加者 子ども会員及び育成者他 147人

内 容 テント宿泊、富士登山、キャンプファイヤー等

2. 市民まつり子ども広場への参加

3. その他、市内の子ども会活動の発展に寄与し、育成会員の資質の向上を図りました。

1. 夏期子ども会キャンプ技術指導

期 間 8月3日～8月5日

場 所 富士吉田青年の家

参加者 リーダースクラブ員（延べ21人）

内 容 子ども会キャンプにおけるレクリエーション、キャンプファイヤー、生活等の指導

2. 市民まつり子ども広場への支援、協力

3. 青少年育成団体の要請によるレクリエーション等への支援、協力

4. その他、研修会への参加によるクラブ員の資質の向上

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.6.5.19	青少年センター	青少年相談指導事業	1,440,000	
		(習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会活動費補助金)	1,260,000	一中学区青少年健全育成連絡協議会 会長 田久保 浩一 他6団体
		(習志野市青少年補導委員連絡協議会活動費補助金)	180,000	習志野市青少年補導委員連絡協議会 会長 松濱 幸子
10.7.1.19	指導課	学校体育推進事業 (習志野市小中学校体育連盟補助金)	2,523,120	習志野市小中学校体育連盟 会長 加藤 孝順

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

1. 青少年の健全育成を推進し、学校・家庭・地域社会の連携を密にして、青少年を非行から守るため、夜間の地域パトロール及び環境浄化等の活動を実施しました。
2. 中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議
市内各中学校区青少年健全育成連絡協議会代表等による会議であり、各地域の活動交流や研修等により、地域活動の効果的推進を行いました。
 - ・第1回 5月28日
 - ・第2回 10月1日
 - ・標語審査 10月22日 青少年健全育成標語の最優秀賞、優秀賞、優良賞の選出
 - ・習志野市青少年健全育成標語コンクール展 11月18～24日（市庁舎1階展示スペース及びG階市民協働スペース）
 - ・第3回 2月4日
 上記の事業を実施し、学区を越えた市全体の組織的な取組みで、青少年の健全育成、非行防止に努めました。

1. 千葉県青少年補導員連絡協議会代議員総会
6月22日 市川市生涯学習センター：役員2名、代議員5名参加
2. 千葉県青少年補導（委）員大会
9月29日 木更津市：38名参加
千葉県下の青少年補導（委）員が一堂に会し、研修や情報交換を行い資質の向上と相互の連帯を強め、青少年の健全育成の推進を図りました。
3. 広報「あゆみ」・連協だより 各年2回発行
4. 理事会・役員会・学区会議 月1回程度開催
5. 「少年の日」ポスター展 11月18～24日 市庁舎1階展示スペース及びG階市民協働スペースにて展示しました。
上記の事業を実施し、社会環境の浄化と青少年の非行防止活動を行いました。

市内小中学校児童・生徒の健康増進と各競技技術の向上を目指し、次の大会を開催しました。

- ・小学校体育大会（3競技）・中学校総合体育大会（15競技）・中学校新人体育大会（12競技）
- ・特連スポーツ交歓会・学校体育研究会

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
10.7.2.19	生涯スポーツ課	習志野市体育協会 活動費補助事業 (習志野市体育協会活動費補助金)	9,656,000	習志野市体育協会 会長 池田 博
		スポーツ振興協会 運営費補助事業 (公益財団法人習志野市スポーツ振興協会運営費補助金)	58,730,739	(公財)習志野市スポーツ振興協会 理事長 柴崎 一雄

(単位：円)

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

スポーツの普及・振興及び競技力の向上を目的に、傘下34団体の育成指導、連絡調整を図りました。

- ・ 第52回市民総合体育大会の開催

競技種目数：32種目 参加人数：8,774人

- ・ 第68回千葉県民体育大会への役員及び選手の派遣

競技種目数：29種目 派遣団人数：574人

市内社会体育施設の管理、運営を実施したほか、『一市民、一スポーツ』の普及拡大のため各種スポーツ教室を開催するなど、広く市民のスポーツ振興に寄与しました。

教育委員会事務局

災害復旧事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
小学校	被災児童就学援助事業		164,428
10.2.2.20	学用品費・給食費等		164,428
中学校	被災生徒就学援助事業		102,606
10.3.2.20	学用品費・給食費等		102,606

左 の 財 源 内 訳					事業概要
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	160,198			4,230	
	160,198			4,230	千葉県被災幼児児童生徒就学支援事業交付金による支援事業
	99,271			3,335	
	99,271			3,335	千葉県被災幼児児童生徒就学支援事業交付金による支援事業

第二章 平成30年度特別会計決算の分析

1. 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	国民健康保険特別会計	決 算 額	歳入 13,755,050,800 歳出 13,575,748,164
---------------	------------	-------	--

担 当 主 管

国 保 年 金 課

1. 国保加入状況

(各年度3月末現在)

区 分	住民基本台帳		国保加入者		加入者伸率		国保加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%	%	%
28年度	77,539	171,970	21,933	34,011	△3.5	△5.9	28.3	19.8
29年度	78,529	172,483	21,008	32,042	△4.2	△5.8	26.8	18.6
30年度	79,764	173,362	20,476	30,738	△2.5	△4.1	25.7	17.7

2. 年間平均被保険者数等の内訳状況

(年間平均値)

区 分	30年度			29年度			28年度		
	被保険者		構 成 割 合	被保険者		構 成 割 合	被保険 者 数	構 成 割 合	
	人 数	伸 率		人 数	伸 率				
一般被保険者	人	%	%	人	%	%	人	%	
	31,403	△4.1	99.6	32,736	△5.7	99.0	34,726	98.2	
退職被 保険者等	本 人	108	△60.7	0.3	275	△45.5	0.8	505	1.4
	被扶養者	17	△70.7	0.1	58	△55.0	0.2	129	0.4
	小 計	125	△62.5	0.4	333	△47.5	1.0	634	1.8
総 人 数	31,528	△4.7	100.0	33,069	△6.5	100.0	35,360	100.0	
総 世 帯 数	世帯	20,809	△3.3	世帯	21,520	△4.4	世帯	22,503	

3. 被保険者の異動状況(30年度中の人数)

(単位：人)

事 由	転入 転出	社保離脱 ・加入	生保廃止 ・開始	出生 死亡	後期高齢者 離脱・加入	その他	計
加 入	2,066	4,578	61	73	1	175	6,954
脱 退	1,672	4,175	139	204	1,747	321	8,258
差 引	394	403	△78	△131	△1,746	△146	△1,304

主要な施策の概要

(単位：円)

4. 経理状況

(歳入)

(単位：円)

科目	区分	30年度決算額	29年度決算額	前年度比		構成比 (%)
				差額	伸率(%)	
保険料	一般被保険者分	3,071,491,046	3,150,228,502	△78,737,456	△2.5	22.4
	退職被保険者等分	17,681,813	45,935,267	△28,253,454	△61.5	0.1
	小計	3,089,172,859	3,196,163,769	△106,990,910	△3.3	22.5
国庫支出金		1,086,000	2,924,353,806	△2,923,267,806	△99.9	0.0
療養給付費等交付金		18,835,727	144,134,198	△125,298,471	△86.9	0.1
県支出金	保険給付費等交付金 (普通交付金)	9,358,907,246	0	9,358,907,246	皆増	68.1
	保険給付費等交付金 (特別交付金)	209,177,000	0	209,177,000	皆増	1.5
	健康増進事業費 補助金	87,000	245,000	△158,000	△64.5	0.0
	その他	1,086,000	755,281,541	△754,195,541	△99.9	0.0
	小計	9,569,257,246	755,526,541	8,813,730,705	1,166.6	69.6
財産運用収入		98	99	△1	△1.0	0.0
一般会計繰入金	保険基盤安定 繰入金	525,070,310	525,791,096	△720,786	△0.1	3.8
	職員給与費等 繰入金	235,264,328	229,625,706	5,638,622	2.5	1.7
	出産育児一時金 繰入金	20,176,433	29,277,220	△9,100,787	△31.1	0.1
	財政安定化支 援事業繰入金	34,788,000	36,092,000	△1,304,000	△3.6	0.3
	その他	0	120,000,000	△120,000,000	皆減	0.0
	小計	815,299,071	940,786,022	△125,486,951	△13.3	5.9
繰越金		210,561,649	68,184,004	142,377,645	208.8	1.5
諸収入		50,838,150	60,196,151	△9,358,001	△15.5	0.4
前期高齢者交付金		0	4,473,659,212	△4,473,659,212	皆減	0.0
共同事業交付金		0	3,267,108,011	△3,267,108,011	皆減	0.0
合計		13,755,050,800	15,830,111,813	△2,075,061,013	△13.1	100.0

国民健康保険特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

区 分		30年度決算額		29年度決算額		前 年 度 比		構成比 (%)		
						差 額	伸率(%)			
科 目		(単位：円)								
歳 出	総 務 費	235,264,328	237,779,706	△2,515,378	△1.1	1.7				
	保 険 者	療 養 給 付 費	8,035,342,095	8,017,368,400	17,973,695	0.2	59.2			
		療 養 費	94,965,689	101,097,510	△6,131,821	△6.1	0.7			
		高 額 療 養 費	1,126,470,301	1,075,627,095	50,843,206	4.7	8.3			
		高額介護合算療養費	1,600,474	1,233,920	366,554	29.7	0.0			
		移 送 費	23,231	0	23,231	皆増	0.0			
		小 計	9,258,401,790	9,195,326,925	63,074,865	0.7	68.2			
		給 付 費	退 療 養 給 付 費	47,522,194	101,038,444	△53,516,250	△53.0	0.3		
			職 療 養 費	293,078	1,361,471	△1,068,393	△78.5	0.0		
			高 額 療 養 費	10,194,122	17,771,062	△7,576,940	△42.6	0.1		
			高額介護合算療養費	0	0	0	—	0.0		
	移 送 費		0	0	0	—	0.0			
	小 計		58,009,394	120,170,977	△62,161,583	△51.7	0.4			
	審 査 支 払 手 数 料		20,727,128	19,765,118	962,010	4.9	0.2			
	出 産 育 児 諸 費	30,264,650	43,915,830	△13,651,180	△31.1	0.2				
	葬 祭 諸 費	9,800,000	10,700,000	△900,000	△8.4	0.1				
	計	9,377,202,962	9,389,878,850	△12,675,888	△0.1	69.1				
	国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金	3,638,564,219	0	3,638,564,219	皆増	26.8				
	共 同 事 業 拠 出 金	2,051	3,230,578,209	△3,230,576,158	△100.0	0.0				
	保 健 事 業 費	129,720,538	122,797,053	6,923,485	5.6	1.0				
基 金 積 立 金	98	99	△1	△1.0	0.0					
諸 支 出 金	194,993,968	74,500,432	120,493,536	161.7	1.4					
後 期 高 齢 者 支 援 金 等	0	1,871,088,967	△1,871,088,967	皆減	0.0					
前 期 高 齢 者 納 付 金 等	0	6,887,537	△6,887,537	皆減	0.0					
老 人 保 健 拠 出 金	0	34,708	△34,708	皆減	0.0					
介 護 納 付 金	0	686,004,603	△686,004,603	皆減	0.0					
合 計	13,575,748,164	15,619,550,164	△2,043,802,000	△13.1	100.0					
歳 入 歳 出 差 引 額	179,302,636	210,561,649	△31,259,013	△14.8						

※平成30年度は、国保制度改革が実施されたことにより、財政主体が市町村から都道府県に変更されました。これに伴い、前年度と比べ、科目構成に変化が生じています。

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 総医療費

区 分	医療費費用額(単位：千円)			一人当たり費用額(単位：円)		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
一般被保険者	11,086,255	11,032,457	11,305,887	353,032	337,013	325,574
退職者等	68,721	145,364	227,722	549,767	436,529	359,183
全 体	11,154,976	11,177,821	11,533,609	353,812	338,015	326,177

6. 総医療費費用額負担区分

区 分	年間平均該当 人数(人)	件 数 (件)	費 用 額 (千円)	保険者負担額 (千円)	公費負担額 (千円)	患者負担分 (千円)
一般被保険者	31,403	533,371	11,086,255	8,115,166	304,331	2,666,758
退職者等	125	2,796	68,721	47,751	781	20,189
全 体	31,528	536,167	11,154,976	8,162,917	305,112	2,686,947

7. 診療諸率

区 分	受診率(件)			1件当たりの診療日数(日)		
	30年度	29年度	28年度	30年度	29年度	28年度
一般被保険者	1,057.5	1,044.6	1,031.5	1.81	1.81	1.81
退職者等	1,360.0	1,176.6	1,163.2	1.87	1.79	1.67
全 体	1,058.7	1,045.9	1,033.8	1.81	1.81	1.81

※受診率とは年間受診件数を年間平均被保険者数で除したものであり、100人当たりの受診件数

8. 任意給付の状況

区 分	給 付 件 数						出生率、死亡率		
	30年度		29年度		28年度		30年度	29年度	28年度
	件 数	支給単価	件 数	支給単価	件 数	支給単価			
出産育児一時金	4件	40万4千円	6件	40万4千円	1件	39万円	2.252‰	3.145‰	3.281‰
	67件	42万円	98件	42万円	10件	40万4千円			
					105件	42万円			
葬 祭 費	196件	5万円	214件	5万円	243件	5万円	6.217‰	6.471‰	6.872‰

※出産育児一時金は、26年12月以前に出産した場合39万円(産科医療保障制度に加入している。医療機関で出産した場合は3万円を加算し42万円)、27年1月以降に出産した場合40万4千円(産科医療保障制度に加入している医療機関で出産した場合は1万6千円を加算し42万円)

※出生率、死亡率は給付件数を年間平均被保険者数で除したもので、単位はパーミル(千分率)

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 保険料

(現年度分決算額の推移)

(単位：千円)

区 分	30 年度		29 年度		28 年度		
	金額	伸率(%)	金額	伸率(%)	金額	伸率(%)	
国民健康保険料(現年度分)	2,862,215	△2.2	2,927,784	△3.1	3,022,782	△3.9	
内 訳	一 般 被 保 険 者 分	2,847,933	△1.4	2,887,795	△2.1	2,948,267	△6.3
	(医療分)	1,918,475	△1.3	1,943,273	△1.8	1,978,473	△2.4
	(支援金分)	698,839	△2.3	715,262	△1.4	725,301	△1.9
	(介護分)	230,619	0.6	229,260	△6.2	244,493	△3.0
	退 職 被 保 険 者 等 分	14,282	△64.3	39,989	△46.3	74,515	△40.9
	(医療分)	8,500	△63.6	23,365	△45.9	43,183	△41.2
	(支援金分)	3,134	△63.9	8,688	△45.9	16,049	△40.3
	(介護分)	2,648	△66.6	7,936	△48.1	15,283	△41.0

(保険料率等)

区 分	30年度	29年度	28年度	27年度
医療分	所得割	6.8%	6.8%	6.8%
	均等割	17,400円	17,400円	14,100円
	平等割	12,500円	12,500円	12,500円
	限度額	580,000円	540,000円	540,000円
支援金分	所得割	2.2%	2.2%	2.2%
	均等割	11,900円	11,900円	10,500円
	限度額	190,000円	190,000円	170,000円
介護分	所得割	2.0%	2.0%	2.0%
	均等割	13,100円	13,100円	13,100円
	限度額	160,000円	160,000円	160,000円

主要な施策の概要

(単位：円)

(収納率の推移)

【現年度分】

区 分	30年度	29年度	28年度	27年度
一般被保険者分	92.65%	91.48%	91.01%	90.07%
退職被保険者等分	98.42%	96.84%	97.31%	96.59%
合 計	92.68%	91.55%	91.15%	90.32%

【滞納繰越分】

区 分	30年度	29年度	28年度	27年度
一般被保険者分	26.23%	28.76%	25.91%	24.30%
退職被保険者等分	43.05%	44.89%	35.59%	35.69%
合 計	26.38%	28.99%	26.10%	24.58%

【全体】

区 分	30年度	29年度	28年度	27年度
一般被保険者分	78.23%	77.42%	76.07%	75.24%
退職被保険者等分	78.91%	84.22%	85.02%	86.79%
合 計	78.24%	77.51%	76.26%	75.64%

10. 平成30年度滞納処分状況(財産別差押件数)

(単位：件)

税 目	対 象 財 産					
	給与	生命保険	預貯金	その他 債権等	不動産	合計
国民健康保険料	139	52	709	29	77	1,006

11. 平成30年度執行停止状況

(単位：件)

平成30年度	平成29年度
488	284

主要な施策の概要

(単位：円)

12. 特定健康診査等事業

(特定健康診査事業)

習志野市国民健康保険に加入している40～74歳までの人を対象にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を実施。

7,537人

(特定保健指導事業)

特定健康診査の結果により、特定保健指導対象者の振り分けを行い、メタボリックシンドロームのリスクが高く、生活習慣改善の必要がある人へ3～6か月間の特定保健指導を実施。実施方法は、習志野市医師会委託による動機付け支援・積極的支援、民間委託による積極的支援、セミナー方式による動機付け支援、個別面接による動機付け支援を実施。

- ・動機付け支援：初回面接及び3か月以上経過後の評価面接を実施
- ・積極的支援：初回面接、2～6回目面接及び3か月以上経過後の評価面接を実施

30年度の実績について

(1) 習志野市医師会委託による特定保健指導 (単位：人)

動機付け支援	初回	60	
	評価	36	(6)
積極的支援	初回	11	
	2回目	10	
	3回目	12	(3)
	4回目	10	(3)
	5回目	9	(2)
	6回目	6	(1)
	評価	5	(1)

(2) 民間委託による特定保健指導 (単位：人)

積極的支援 〈げん活プラン〉	初回	19	
	評価	19	(9)
	途中終了	2	

(3) セミナーによる特定保健指導 (単位：人)

動機付け支援 〈チャレンジセミナー〉	初回	56	
	評価	74	(51)

(4) 個別面接による特定保健指導 (単位：人)

動機付け支援	初回	19	
	評価	26	(14)

※ () 内は、実施者数のうち29年度の特定健康診査で保健指導の対象となり、初回を29年度に実施し、30年度継続して保健指導を実施した者

主要な施策の概要

(単位：円)

13. 保健事業概要

(人間ドック助成事業)

【助成対象者】

1. 30歳以上74歳以下の被保険者
2. 受検年度の9月末日以前から習志野市国保に継続して加入している被保険者
3. 国民健康保険料を完納している世帯に属する被保険者
4. 当該年度内に習志野市特定健康診査を受診していない人

【助成額】 受検費用の7割を助成。ただし、年齢により限度額が異なる。

1. 30歳～64歳の限度額 25,000円
(検査医療機関が異なる場合は、内科21,500円、眼科3,500円)
2. 65歳～74歳の限度額 30,000円
(検査医療機関が異なる場合は、内科26,000円、眼科4,000円)

【受検者年齢別構成比】

(単位：人)

区 分	男		女		計	
	人数	構成比%	人数	構成比%	人数	構成比%
30～34歳	1	0.2	4	0.7	5	0.4
35～39歳	7	1.2	6	1.1	13	1.1
40～44歳	16	2.8	13	2.3	29	2.6
45～49歳	17	2.9	21	3.7	38	3.3
50～54歳	18	3.1	27	4.8	45	3.9
55～59歳	19	3.3	33	5.9	52	4.6
60～64歳	44	7.6	72	12.8	116	10.2
65～69歳	199	34.4	184	32.7	383	33.6
70歳以上	257	44.5	202	36.0	459	40.3
計	578	100.0	562	100.0	1,140	100.0

助成額合計
32,500,831円

(前年度 1,099人、31,253,354円)

(個別健康相談事業)

・ 糖尿病発症予防及び重症化予防健康相談事業

特定健康診査の結果により、糖尿病発症リスクの高い人に、生活習慣改善や医療を継続することの必要性についての健康相談（面接・訪問・電話等）を実施

対象者：126人 実施人数：104人

・ 慢性腎不全予防健康相談事業（委託）

特定健康診査の結果により、腎症の重症化予防の効果が期待される人に、医療機関と連携した半年間のプログラム（電話や面接）を実施

対象者：26人 参加者：5人 終了者：5人

なお、過去の事業参加者20人に継続して電話・訪問等による相談を実施

・ 血圧の受診勧奨

特定健康診査の結果により、血圧の値が受診勧奨域の人に、医療機関への受診勧奨を含めた生活習慣の改善の必要性についての電話相談を実施

対象者：337人 勧奨人数：275人

2. 公共下水道事業特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

款項目（名称）	公共下水道事業特別会計	歳入決算額 歳出決算額	4,653,499,451 5,229,627,689
---------	-------------	----------------	--------------------------------

担当主管

下水道課

平成30年度は次の事業を中心に実施しました。

- ・新規の下水道施設の整備として、津田沼処理区、印旛処理区及び高瀬処理区の管渠の整備を実施しました。
- ・長寿命化計画に基づく津田沼浄化センターの消毒機械設備及び電気設備、管理棟屋根防水の改築を実施しました。
- ・令和元年度からの公営企業会計の適用及び企業局との組織統合に向け体制整備を図りました。

(下水道課執務室移転事業)

- ・下水道課の執務室を企業局新館3階に移転し、企業局との組織統合に向け体制整備を図りました。

(公営企業会計移行事業)

- ・固定資産情報を整備すると共に、減価償却費の算定や財源整理をしました。
- ・企業局と共同開発した新企業会計システムへのデータ移行を行いました。

(下水道維持管理事業・下水道台帳整備事業)

既設下水道施設の維持管理及び改修工事を実施するとともに、資産の管理として下水道台帳の調製及び状況図（管理施設状況図）の更新を行いました。また、所管する用地について、公共下水道としての機能の有無を特定するための調査を行い、土地明細台帳を作成しました。

(水洗普及促進事業)

水洗化を促進しました。

1. 水洗化の促進事業

戸別訪問による水洗化勧奨の実施（延べ件数） 2,432件

水洗便所改造等資金貸付 0件

排水設備設置件数 62件

2. 普及率、水洗化率の推移

(単位：人、%)

年度	行政人口A	処理人口B	普及率B/A	水洗化人口C	水洗化率C/B
26年度	166,607	156,164	93.7	150,917	96.6
27年度	169,461	160,109	94.5	155,083	96.9
28年度	171,970	162,969	94.8	157,983	96.9
29年度	172,483	163,561	94.8	158,635	97.0
30年度	173,362	164,791	95.1	160,109	97.2

主要な施策の概要

(単位：円)

担 当 主 管	下 水 道 課
---------	---------

(浄化センター運営費)

津田沼浄化センターの水処理・汚泥処理による公衆衛生の向上と、公共用水域（東京湾）の水質保全を図りました。また、平成30年度から津田沼浄化センター等包括的維持管理業務委託、津田沼浄化センター等包括的維持管理履行監視業務委託を開始しました。

(水質調査事業)

市内の特定事業場の水質調査及び改善指導を行いました。

(公共下水道整備事業)

【津田沼処理区】

平成30年度の津田沼処理区は、藤崎地区において処理区域の拡大を図りました。また、津田沼浄化センターの老朽化が著しい設備について、平成28年度～30年度事業である消毒機械設備及び電気設備、管理棟屋根防水の改築を実施しました。

1. 管渠

(1)面整備 L=67.3m

(2)藤崎1丁目、5丁目

2. 事業の進捗状況(汚水)

整備面積 (ha)			整備延長 (m)					
			幹 線			支 線		
29年度末	30年度実施	30年度末	29年度末	30年度実施	30年度末	29年度末	30年度実施	30年度末
997.0	0.2	997.2	25,942	—	25,942	173,153	67	173,220

【印旛処理区】

平成30年度の印旛処理区は、東習志野地区において処理区域の拡大を図りました。

1. 管渠

(1)面整備 L=45.4m

(2)東習志野4丁目

2. 事業の進捗状況(汚水)

整備面積 (ha)			整備延長 (m)					
			幹 線			支 線		
29年度末	30年度実施	30年度末	29年度末	30年度実施	30年度末	29年度末	30年度実施	30年度末
450.1	0.1	450.2	9,931	—	9,931	100,718	45	100,763

担 当 主 管			下 水 道 課					
【高瀬処理区】								
平成30年度の高瀬処理区は、谷津地区において処理区域の拡大を図りました。								
1. 管渠								
(1)面整備 L=11.5m								
(2)谷津6丁目								
2. 事業の進捗状況(汚水)								
整 備 面 積 (ha)			整 備 延 長 (m)					
			幹 線			支 線		
29年度末	30年度実施	30年度末	29年度末	30年度実施	30年度末	29年度末	30年度実施	30年度末
54.1	0.1	54.2	652	—	652	10,254	11	10,265
 (公共下水道改築事業)								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 袖ヶ浦5丁目地区において管渠改築工事を実施しました。 ・ 耐震診断結果により、耐震不足の管渠について基本設計及び実施設計を実施しました。 								
 (処理区内汚水柵設置事業)								
公共下水道が整備された処理区内で、公共柵が設置されていない場所に、公共柵設置工事を実施しました。								
 (災害復旧事業(下水道))								
東日本大震災で被災した下水道施設の復旧工事における家屋等に補償しました。								
 (災害対応事業(処理場管理))								
津田沼浄化センターから排出される下水道汚泥の放射性物質の調査を実施しました。								

公共下水道事業特別会計

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1. 1. 2	下水道維持管理事業		35,011,736
15	市道08-013号線舗装改修工事	大久保3丁目15番地先	8,655,416
	新栄1丁目地内人孔蓋高調整工事	新栄1丁目135番90地先	648,000
	本大久保3丁目地内水路蓋補修工事	本大久保3丁目451番11地先	1,188,000
	本大久保3丁目地内水路補修工事	本大久保3丁目330番73地先	129,600
	実籾2丁目地内汚水柵撤去工事	実籾2丁目77番1地先	841,320
	東習志野2丁目地内人孔蓋高調整他工事	東習志野2丁目105番4地先	1,242,000
	東習志野3丁目地内人孔蓋高調整工事	東習志野3丁目340番6地先	885,600
	津田沼5丁目地内防臭弁設置工事	津田沼5丁目420番1地先	324,000
	鷺沼3丁目地内他陥没補修工事	鷺沼3丁目1393番2地先他	594,000
	実籾2丁目地内汚水柵移設工事	実籾2丁目77番3地先	972,000
	藤崎4丁目地内水路フェンス他補修工事	藤崎4丁目1204番地先他	628,560
	花咲1丁目地内人孔蓋高調整工事	花咲1丁目4703番2地先	982,800
	香澄5丁目地内取付管補修工事	香澄5丁目20番528地先	1,242,000
	谷津5丁目地内汚水柵改修工事	谷津5丁目1041番1地先	379,080
	実籾3丁目地内人孔蓋高調整工事	実籾3丁目821番15地先	1,000,080
	袖ヶ浦1丁目地内他管渠内支障物撤去工事	袖ヶ浦1丁目12番38地先他	939,600
	本大久保4丁目地内人孔蓋高調整工事	本大久保4丁目291番1地先	604,800
	谷津1丁目地内人孔蓋高調整工事	谷津1丁目1340番10地先	343,440
	大久保1丁目地内人孔蓋高調整工事	大久保1丁目371番1地先	540,000
	津田沼3丁目地内排水施設布設替え工事	津田沼3丁目443番1地先	1,231,200
	谷津3丁目地内人孔蓋高調整工事	谷津3丁目1891番596地先	842,400
	袖ヶ浦6丁目地内下水道管補修工事	袖ヶ浦6丁目12番24地先	972,000
	大久保3丁目地内汚水柵補修工事	大久保3丁目38番1地先	48,600
	実籾3丁目地内他人孔内副管撤去他工事	実籾3丁目822番10地先他	1,038,960
	新栄1丁目地内他汚水柵補修他工事	新栄1丁目125番31地先他	658,800
	鷺沼3丁目地内汚水柵改修工事	鷺沼3丁目181番1地先	502,200
	津田沼3丁目地内既設排水施設閉塞工事	津田沼3丁目450番地先	1,080,000
	藤崎2丁目地内水路敷支障物撤去工事	藤崎2丁目1053番3地先他	421,200
	鷺沼1丁目地内水路敷支障物撤去工事	鷺沼1丁目14番1地先	1,242,000
	泉町2丁目地内人孔蓋高調整工事	泉町2丁目53番20地先	524,880
	鷺沼1丁目地内舗装復旧工事	鷺沼1丁目676番25地先	459,000
	津田沼3丁目地内他管渠補修工事	津田沼3丁目435番12地先他	956,880
	津田沼3丁目地内舗装復旧工事	津田沼3丁目443番6地先	648,000
	藤崎2丁目地内排水施設設置工事	藤崎2丁目1122番1地先	583,200
	屋敷2丁目地内水路蓋補修工事	屋敷2丁目118番地先	830,520
	藤崎3丁目地内排水施設設置工事	藤崎3丁目811番2地先	432,000
	花咲2丁目地内人孔蓋補修工事	花咲2丁目212番6地先	399,600

公共下水道事業特別会計

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		8,600,000	26,411,736		
		8,600,000	55,416		人孔蓋取替13箇所 公共樹蓋取替14箇所
			648,000		人孔蓋高調整 2箇所
			1,188,000		水路蓋補修 108.8㎡
			129,600		水路補修 1式
			841,320		汚水樹、取付管撤去 1箇所
			1,242,000		人孔蓋高調整 2箇所他
			885,600		人孔蓋高調整 1式
			324,000		防臭弁設置 11箇所
			594,000		取付管取替1箇所 人孔補修1箇所
			972,000		汚水樹移設 2箇所
			628,560		フェンス補修 2箇所他
			982,800		人孔蓋高調整 3箇所
			1,242,000		取付管補修 L=1.8m
			379,080		汚水樹改修 1箇所
			1,000,080		人孔蓋高調整 4箇所
			939,600		支障物撤去 1式
			604,800		人孔蓋高調整 4箇所
			343,440		人孔蓋高調整 1箇所
			540,000		人孔蓋高調整 1箇所
			1,231,200		φ250 L=44.5m
			842,400		人孔蓋高調整 1箇所
			972,000		管補修 φ250 L=2.2m
			48,600		汚水樹補修 1式
			1,038,960		副管撤去、補修 1式
			658,800		汚水樹補修 2箇所
			502,200		汚水樹改修 1箇所
			1,080,000		取付管接続替え11箇所・既設管閉塞1式
			421,200		支障物撤去 1式
			1,242,000		支障物撤去 1式
			524,880		人孔蓋高調整 2箇所
			459,000		舗装復旧 A=29㎡
			956,880		管渠補修 2箇所
			648,000		オールカバーA=60.4㎡
			583,200		ドレーンパイプ布設L=6m
			830,520		水路蓋補修 9箇所
			432,000		ドレーンパイプ布設L=67m
			399,600		スリップ防止シート設置 10基

公共下水道事業特別会計

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1. 1. 3	浄化センター運営費		220,999,320
15	・津田沼浄化センター	芝園3丁目3番1号	220,273,560
	1号脱水機汚泥供給濃度計補修工事		972,000
	1号混合液供給ポンプ補修工事		691,200
	3系終沈消泡水配管改修他工事		820,800
	合流沈砂池洗浄水配管交換工事		1,188,000
	苛性ソーダ洗浄設備設置他工事		858,600
	1・2号洗浄水ポンプ補修工事		556,200
	浴室改修工事		966,600
	活性炭吸着塔ダクト補修工事		1,242,000
	1系反応タンク点検蓋改修工事		13,395,240
	UV計他補修工事		1,026,000
	沈砂・し渣ホッパー給脂装置改修工事		1,285,200
	スカムポンプ吊上用トロリー改修工事		999,000
	不陸整正工事		1,274,400
	3系換気機械室換気ダクト交換他工事		540,000
	終沈汚泥掻寄機2-1・2-2他整備工事		43,885,800
	ハロゲン化物消火設備整備工事		15,260,400
	宿直室改修工事		821,880
	管理棟電気設備改修工事		32,830,920
	中央監視設備整備工事		28,468,800
	塩素混和池アルミ柵補修工事		1,252,800
	汚泥処理設備整備工事		67,608,000
	沈砂・し渣ホッパー室床面補修工事		385,560
	砂ろ過棟地下階入口ドア交換工事		615,600
	2階事務室窓サッシ交換工事		982,800
	外壁剥離補修工事		1,184,760
	監視カメラモニター交換他工事		383,400
	汚泥棟3階空調機補修他工事		777,600
	・袖ヶ浦汚水中継ポンプ場	袖ヶ浦6丁目1番1号	725,760
	開錠ゲート他補修工事		447,120
	換気ダクトダンパー交換工事		278,640
	処理場補助対象分		9,405,000
1. 2. 1	津田沼処理区		9,405,000
13	津田沼浄化センター実施設計業務委託	芝園3丁目3番1号	9,405,000
	管渠補助対象分		30,000,000
1. 2. 1	津田沼処理区		30,000,000
13	習志野市公共下水道鷺沼放流幹線下水道実施設計業務委託	鷺沼台4丁目地内及び袖ヶ浦5丁目地内	30,000,000

公共下水道事業特別会計

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		41,300,000	179,699,320		
		41,300,000	178,973,560		
			972,000		
			691,200		
			820,800		
			1,188,000		
			858,600		
			556,200		
			966,600		
			1,242,000		
		9,600,000	3,795,240		
			1,026,000		
			1,285,200		
			999,000		
			1,274,400		
			540,000		
		31,700,000	12,185,800		
			15,260,400		
			821,880		
			32,830,920		
			28,468,800		
			1,252,800		
			67,608,000		
			385,560		
			615,600		
			982,800		
			1,184,760		
			383,400		
			777,600		
			725,760		
			447,120		
			278,640		
4,702,500		3,400,000	1,302,500		
4,702,500		3,400,000	1,302,500		
4,702,500		3,400,000	1,302,500		水処理施設実施設計 1式 前払金
15,000,000		15,000,000			
15,000,000		15,000,000			
15,000,000		15,000,000			推進工法、シールド工法 及び人孔の土木詳細設計 1式 29年度より繰越明許

公共下水道事業特別会計

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
単独事業分			91,512,616
1. 2. 1	津田沼処理区		72,353,608
13	公共下水道事業計画変更業務委託	習志野市域内	15,547,680
	津田沼3丁目地内下水道設計業務委託	津田沼3丁目1063番2他	2,754,000
	藤崎5丁目地内舗装復旧工事に伴う測量業務委託	藤崎5丁目7番地先他	1,414,800
	藤崎2丁目地内舗装復旧工事に伴う測量業務委託	藤崎2丁目1044番1地先	86,400
	藤崎1丁目地内下水道工事に伴う事前調査委託	藤崎1丁目15番23号他	702,000
	藤崎5丁目地内下水道工事に伴う事前調査委託	藤崎5丁目10番13号他	1,134,000
	藤崎5丁目地内下水道(その2)工事に伴う事後調査委託	藤崎5丁目6番15号他	334,800
	藤崎5丁目地内下水道工事に伴う家屋補償積算委託	藤崎5丁目9番4号	62,640
	藤崎2丁目地内下水道工事に伴う事後調査委託	藤崎2丁目16番4号他	594,000
	藤崎2丁目地内下水道工事に伴う家屋補償積算委託	藤崎2丁目16番4号	62,640
15	藤崎1丁目地内下水道工事	藤崎1丁目507番4地先	3,164,400
	藤崎5丁目地内下水道工事	藤崎5丁目550番33地先	19,278,000
	藤崎2丁目地内舗装復旧工事	藤崎2丁目1048番16地先	4,806,000
	藤崎5丁目地内舗装復旧工事	藤崎5丁目520番地先他	18,090,000
	藤崎4丁目地内舗装復旧工事	藤崎4丁目560番22地先	857,520
	藤崎1丁目地内舗装復旧工事	藤崎1丁目507番4地先	3,024,000
22	藤崎2丁目地内下水道工事(平成27年度事業)に伴う家屋等の損失補償	藤崎2丁目17番17号	93,528
	藤崎5丁目地内下水道工事(平成28年度事業)に伴う家屋等の損失補償	藤崎5丁目9番4号	162,700
	藤崎2丁目地内下水道工事(平成29年度事業)に伴う家屋等の損失補償	藤崎2丁目16番4号	184,500
1・2・1	印旛処理区		13,592,688
13	大久保2丁目地内下水道工事に伴う事後調査委託	大久保2丁目17番24号他	216,000
	東習志野4丁目地内下水道工事に伴う事後調査委託	東習志野4丁目18番25号	85,320
	大久保2丁目地内下水道工事に伴う家屋補償積算委託	大久保2丁目17番24号	57,240
15	大久保2丁目地内舗装復旧工事	大久保2丁目214番1地先	8,640,000
	東習志野4丁目地内下水道工事	東習志野4丁目169番1地先	4,560,000
22	大久保2丁目地内下水道工事(平成28・平成29年度継続事業)に伴う家屋等の損失補償	大久保2丁目17番24号	34,128

公共下水道事業特別会計

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		69,400,000	22,112,616		
		51,000,000	21,353,608		
		2,700,000	15,547,680		津田沼処理区事業計画変更設計 1式
			54,000		設計 2.0ha
			1,414,800		用地測量 0.3ha
			86,400		用地測量 0.05ha
			702,000		工作物事前調査 6件
			1,134,000		家屋等事前調査 9件
			334,800		家屋等事後調査 4件
			62,640		家屋補償積算 1件
			594,000		家屋等事後調査 4件
			62,640		家屋補償積算 1件
		3,100,000	64,400		開削工 φ250
					L=20.0m
		19,100,000	178,000		開削・推進工 φ250
					L=47.3m
		4,500,000	306,000		舗装工 A=722㎡
		18,000,000	90,000		舗装工 A=2,090㎡
		800,000	57,520		舗装工 A=23㎡
		2,800,000	224,000		舗装工 A=148㎡
			93,528		家屋等補償 1件
			162,700		家屋等補償 1件
			184,500		家屋等補償 1件
		13,100,000	492,688		
			216,000		家屋等事後調査 2件
			85,320		家屋等事後調査 1件
			57,240		家屋補償積算 1件
		8,600,000	40,000		舗装工 A=1,196㎡
		4,500,000	60,000		開削工 φ200 L=45.4m
					29年度より繰越明許
			34,128		家屋等補償 1件

公共下水道事業特別会計

普通建設事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1・2・1	高瀬処理区		5,566,320
15	谷津7丁目地内汚水柵設置工事	谷津7丁目1559番6地先	151,200
	谷津6丁目地内舗装復旧工事	谷津6丁目1785番3地先	1,274,400
	谷津6丁目地内汚水柵設置工事	谷津6丁目1773番5地先	1,118,880
	谷津6丁目地内汚水柵設置(その2)工事	谷津6丁目1774番4地先	1,275,480
	谷津6丁目地内汚水柵設置(その3)工事	谷津6丁目1769番1地先	1,242,000
	谷津6丁目地内汚水柵設置(その4)工事	谷津6丁目1740番13地先	504,360
1. 2. 1	公共下水道改築事業		25,791,000
13	公共下水道管路施設再構築基本設計(耐震実施計画)業務委託	習志野市市内	4,461,000
15	袖ヶ浦5丁目地内他管渠改築工事	袖ヶ浦5丁目 4番10地先他	21,330,000
1. 2. 1	処理区内汚水柵設置事業		1,765,800
15	東習志野2丁目地内汚水柵設置工事	東習志野2丁目183番7地先	540,000
	谷津1丁目地内汚水柵設置工事	谷津1丁目1327番7地先	1,225,800
1. 2. 1	公共下水道事業建設負担金		225,842,936
19	四市共同下水道事業建設負担金		6,010,671
	四市共同下水道事業建設負担金		6,407,718
	屋敷・武石処理分区建設負担金		8,916,835
	印旛沼流域下水道事業建設負担金		8,937,000
	高瀬処理区下水道事業建設負担金		45,217,762
	津田沼処理区下水道事業建設負担金		88,141,966
	高瀬下水処理場建設負担金		54,835,823
	浜田川雨水幹線下水道建設負担金		7,375,161

公共下水道事業特別会計

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		5,300,000	266,320		
		100,000	51,200		汚水柵設置 1箇所
		1,200,000	74,400		舗装復旧工 A=77㎡
		1,100,000	18,880		汚水柵設置 2箇所
		1,200,000	75,480		汚水柵設置 3箇所
		1,200,000	42,000		開削工φ250 L=11.5m
		500,000	4,360		汚水柵設置 1箇所 汚水柵設置 1箇所
2,230,500		21,300,000	2,260,500		
2,230,500			2,230,500		耐震診断 L=17.2km 前払い金
		21,300,000	30,000		管渠更生 φ250~300 L=313.47m
		1,700,000	65,800		
		500,000	40,000		汚水柵設置工 1箇所
		1,200,000	25,800		汚水柵設置工 1箇所
		3,700,000	222,142,936		
			6,010,671		八千代市
			6,407,718		船橋市
			8,916,835		千葉市
		3,400,000	5,537,000		千葉県
		300,000	44,917,762		船橋市
			88,141,966		船橋市
			54,835,823		船橋市
			7,375,161		船橋市

公共下水道事業特別会計

災害復旧事業等の概要

支出科目	事業名	施工箇所	決算額
1. 2. 1	災害復旧事業（下水道）		520,417
22	下水道災害復旧工事（23災第55号その2） （平成24年度事業）に伴う家屋等の損失補償	香澄2丁目10番17号	104,221
	下水道災害復旧工事（23災第55号その2） （平成24年度事業）に伴う家屋等の損失補償	香澄2丁目9番9号	208,369
	下水道災害復旧工事（23災第55号その2） （平成24年度事業）に伴う家屋等の損失補償	香澄2丁目10番4号	132,724
	下水道災害復旧工事（23災第55号その2） （平成24年度事業）に伴う家屋等の損失補償	香澄2丁目10番3号	75,103

(単位：円)

左 の 財 源 内 訳					事 業 概 要
国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
			520,417		
			104,221		家屋等損失補償 1件
			208,369		家屋等損失補償 1件
			132,724		家屋等損失補償 1件
			75,103		家屋等損失補償 1件

債務負担行為

事	項	限度額	議決年月	確定額
公営企業会計移行事業		90,000	28.3	86,357
津田沼浄化センター等包括的維持管理委託		委託料 2,922,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	29.3	3,062,991
津田沼浄化センター等包括的維持管理履行監視業務委託		委託料 57,500千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	29.3	51,418
合	計			3,200,766

※ 確定額及び令和元年度以降支出予定額は、平成30年度決算における金額であり、電気料等の変動により、変更となる場合があります。

(単位:千円)

平成30年度末 までの支出額	平成30年度末 残高	令和元年度以降支出予定額				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降	計
86,357	0	0	0	0	0	0
560,142	2,502,849	646,457	619,458	618,798	618,136	2,502,849
7,614	43,804	12,784	10,340	10,340	10,340	43,804
654,113	2,546,653	659,241	629,798	629,138	628,476	2,546,653

公共下水道事業特別会計

市債償還計画表

(単位：千円)

年度	前年度末 現在高 (A)	当該年度 発行額 (B)	償 還 金			年度末 現在高 (A)+(B) -(C)
			元金 (C)	利子	計	
H26	29,846,301	872,300	1,875,642	716,921	2,592,563	28,842,959
H27	28,842,959	863,900	1,989,902	677,180	2,667,082	27,716,957
H28	27,716,957	1,376,900	2,083,357	629,038	2,712,395	27,010,500
H29	27,010,500	979,500	2,138,672	578,597	2,717,269	25,851,328
H30	25,851,328	316,100	2,175,768	525,623	2,701,391	23,991,660
R1	23,991,660		2,165,378	470,088	2,635,466	21,826,282
R2	21,826,282		2,192,978	413,872	2,606,850	19,633,304
R3	19,633,304		2,097,171	357,492	2,454,663	17,536,133
R4	17,536,133		1,982,257	300,917	2,283,174	15,553,876
R5	15,553,876		1,873,520	252,998	2,126,518	13,680,356

※平成30年度までは確定値。令和元年度以降は平成30年度借り入れ分までの償還計画。

3. 介護保険特別会計

款項目(名称)	介護保険特別会計		歳入決算額	10,834,225,561	
担当主管		介護保険課・税制課			
介護保険は、市町村が保険者となり、40歳以上の全員が加入して保険料を納め、介護が必要な高齢者等を社会全体で支える制度です。					
【介護保険歳入概要】					
1. 経理状況(歳入) (単位：円)					
科目	区分	平成30年度	構成比	平成29年度	差引
介護保険料		2,706,308,556	25.0%	2,345,692,611	360,615,945
国庫支出金	国庫負担金	1,716,397,828	15.8%	1,780,926,270	△64,528,442
	国庫補助金	441,481,083	4.1%	410,365,715	31,115,368
	小計	2,157,878,911	19.9%	2,191,291,985	△33,413,074
支払基金交付金		2,629,626,645	24.3%	2,591,903,214	37,723,431
県支出金		1,491,508,430	13.8%	1,399,510,134	91,998,296
財産収入		103,059	0.0%	91,189	11,870
繰入金	一般会計繰入金	1,582,153,098	14.6%	1,515,300,406	66,852,692
	基金繰入金	0	0.0%	0	0
	小計	1,582,153,098	14.6%	1,515,300,406	66,852,692
繰越金		262,706,299	2.4%	196,881,453	65,824,846
諸収入	延滞金、加算金及び過料	806,600	0.0%	294,600	512,000
	市預金利子	0	0.0%	5,119	△5,119
	雑入	3,133,963	0.0%	3,653,384	△519,421
	小計	3,940,563	0.0%	3,953,103	△12,540
歳入合計		10,834,225,561	100.0%	10,244,624,095	589,601,466

主要な施策の概要

(単位：円)

2. 介護保険料決算状況

(1) 現年度分

	平成30年度		平成29年度	
	特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収
調定額 (円)	2,466,223,320	239,089,530	2,120,513,460	224,622,436
収入済額 (円) ※	2,469,848,250	221,494,750	2,123,783,290	205,288,276
収納率 (%)	100.15	92.64	100.15	91.39
割合 (%)	91.77	8.23	91.19	8.81
合計	調定額 (円)		2,705,312,850	
	収入済額 (円) ※		2,691,343,000	
	収納率 (%)		99.48	

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(2) 滞納繰越分

	平成30年度	平成29年度
	普通徴収	普通徴収
調定額 (円)	59,350,130	62,784,578
収入済額 (円) ※	14,965,556	16,621,045
収納率 (%)	25.22	26.47

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(3) 平成30年度滞納処分状況 (財産別差押件数)

(単位：件)

対象財産	給与	生命保険	預貯金	その他債権等	不動産	合計
件数	22	2	75	7	21	127

(4) 執行停止状況

(単位：件)

平成30年度	平成29年度
176	118

主要な施策の概要

(単位：円)

3. 第1号被保険者（65歳以上）の所得段階別保険料

第1号被保険者（65歳以上）の保険料は、3年を単位とした事業計画期間ごとに設定することとされています。

本市の第7期の保険料は、引き続き16段階の多段階設定とし、また、第1段階は従来の5割の公費負担とは別枠で公費を投入し基準額に対する割合を引き下げ、負担軽減をしております。

所得段階	対象者	平成30年度
第1段階	・生活保護受給者および老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市町村民税非課税 ・世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円以下	27,120円 (30,350円)
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円超 120万円以下	41,970円
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 120万円超	46,490円
第4段階	世帯員に市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円以下	58,110円
第5段階	世帯員に市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が [※] 80万円超	64,570円 (基準額)
第6段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満	71,030円
第7段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上 200万円未満	83,940円
第8段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上 300万円未満	96,860円
第9段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が300万円以上 400万円未満	106,540円
第10段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が400万円以上 500万円未満	116,230円
第11段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上 600万円未満	122,680円
第12段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が600万円以上 700万円未満	129,140円
第13段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が700万円以上 800万円未満	138,830円
第14段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が800万円以上 1,000万円未満	148,510円
第15段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が1,000万円以上 1,500万円未満	158,200円
第16段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が1,500万円以上	161,430円

○合計所得金額…年金、給与等の全所得の合計額で、所得控除を差し引く前の額

繰越控除を受けている場合は、その適用前の額

土地建物等の譲渡所得があった場合は、特別控除を差し引いた後の額

○その他の合計所得金額…合計所得金額から公的年金等に係る雑所得を差し引いた額

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	介 護 保 険 特 別 会 計	歳 出 決 算 額	10,563,593,202
担 当 主 管	介 護 保 険 課 ・ 高 齢 者 支 援 課		

【保険給付の概要】

1. 第1号被保険者数

(各年度3月末現在)

	平成30年度	平成29年度
第1号被保険者数	40,367人	39,862人
うち65歳以上75歳未満	19,742人	20,318人
うち75歳以上	15,292人	19,544人
うち85歳以上	5,333人	
(再掲) 外国人被保険者	178人	164人
(再掲) 住所地特例被保険者	273人	238人

2. 介護認定関係

(各年度3月末現在)

	平成30年度	平成29年度
介護保険認定申請受付件数	5,515件	6,049件
認定調査実施件数	5,137件	5,668件
介護認定審査会の審査件数	5,240件	5,749件
介護認定審査会	136回実施	142回実施
介護認定審査会委員数	50名	50名
合議体数	5合議体	5合議体

3. 要介護（要支援）認定実人数

(各年度3月末現在)

区分	年度	第1号被保険者	第1号被保険者内訳		第2号被保険者	総数
			65歳以上 75歳未満	75歳以上		
要支援1	30	1,204人	161人	1,043人	17人	1,221人
	29	1,048人	158人	890人	14人	1,062人
要支援2	30	691人	79人	612人	10人	701人
	29	669人	87人	582人	11人	680人
要介護1	30	1,671人	214人	1,457人	41人	1,712人
	29	1,579人	192人	1,387人	34人	1,613人
要介護2	30	940人	114人	826人	28人	968人
	29	872人	130人	742人	29人	901人
要介護3	30	859人	87人	772人	32人	891人
	29	805人	82人	723人	24人	829人
要介護4	30	729人	73人	656人	15人	744人
	29	716人	70人	646人	13人	729人
要介護5	30	528人	74人	454人	11人	539人
	29	504人	76人	428人	13人	517人
計	30	6,622人	802人	5,820人	154人	6,776人
	29	6,193人	795人	5,398人	138人	6,331人

4. 第1号被保険者に占める要介護（要支援）認定者の割合

(各年度3月末現在)

	第1号被保険者数	要介護（要支援）認定者数	割合
平成30年度	40,367人	6,622人	16.4%
平成29年度	39,862人	6,193人	15.5%

主要な施策の概要

(単位：円)

5. 居宅介護（介護予防）サービス受給者数（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

区分	年度	第1号被保険者（人）	第2号被保険者（人）	総数（人）
要支援1	30	3,937	116	4,053
	29	5,423	111	5,534
要支援2	30	3,415	44	3,459
	29	4,316	69	4,385
要介護1	30	15,516	334	15,850
	29	14,580	337	14,917
要介護2	30	8,573	245	8,818
	29	7,968	315	8,283
要介護3	30	6,945	223	7,168
	29	6,664	227	6,891
要介護4	30	4,606	112	4,718
	29	4,352	90	4,442
要介護5	30	2,941	97	3,038
	29	2,839	88	2,927
計	30	45,933	1,171	47,104
	29	46,142	1,237	47,379

6. 地域密着型（介護予防）サービス受給者数（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

区分	年度	第1号被保険者（人）	第2号被保険者（人）	総数（人）
要支援1	30	4	0	4
	29	19	0	19
要支援2	30	16	0	16
	29	17	0	17
要介護1	30	4,875	70	4,945
	29	4,335	65	4,400
要介護2	30	2,263	50	2,313
	29	2,070	50	2,120
要介護3	30	2,052	64	2,116
	29	2,021	65	2,086
要介護4	30	1,007	12	1,019
	29	878	12	890
要介護5	30	447	12	459
	29	478	16	494
計	30	10,664	208	10,872
	29	9,818	208	10,026

7. 施設介護サービス受給者数（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

	年度	第1号被保険者（人）	第2号被保険者（人）	総数
介護老人福祉施設	30	6,909	66	6,975
	29	6,321	66	6,387
介護老人保健施設	30	3,114	45	3,159
	29	3,161	55	3,216
介護療養型医療施設	30	164	0	164
	29	241	7	248
介護医療院	30	7	0	7
	29	-	-	-
計	30	10,194	111	10,305
	29	9,723	128	9,851

※5～7とも平成29年度は平成29年3月～30年2月、平成30年度は平成30年3月～31年2月の延べ受給者数

主要な施策の概要

(単位：円)

8. 習志野市介護保険運営協議会の開催

介護保険の健全かつ円滑な運営を図るとともに、介護保険制度を総合的に推進するため、習志野市介護保険運営協議会を開催しました。

第1回 開催日 平成30年7月12日(木)

議 題 【審議事項】

(1) 平成30年度高齢者相談センター運営事業について

【報告事項】

- (1) 総合事業における多様なサービスの開始について
- (2) 習志野市認知症初期集中支援推進事業について
- (3) 2025年度における将来推計について
- (4) 「習志野市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する条例」の一部改正について
- (5) 「習志野市指定居宅介護支援事業者の資格並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例」の制定について
- (6) 地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定・更新・廃止について
- (7) 居宅介護支援事業者の指定・更新・廃止について

第2回 開催日 平成30年10月18日(木)

議 題 【審議事項】

(1) 地域包括支援センター（高齢者相談センター）の業務委託について

【報告事項】

- (1) 平成29年度介護保険特別会計の決算状況について
- (2) 平成29年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）の収支決算と運営状況について
- (3) 平成30年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）評価について
- (4) 認知症初期集中支援チームの活動状況について
- (5) 地域密着型サービス事業者の指定・廃止について
- (6) 居宅介護支援事業者の更新について

第3回 開催日 平成31年2月14日(木)

議 題 【審議事項】

(1) 平成30年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）の評価結果及び平成31（2019）年度委託法人の承認について

(2) 平成31（2019）年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）運営方針について

【報告事項】

- (1) 平成30年度保険者機能強化推進交付金について
- (2) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における取組の進捗管理について
- (3) 地域密着型サービス事業者の選定について
- (4) 地域密着型サービス事業者の更新・廃止について
- (5) 居宅介護支援事業者の更新・廃止について

主要な施策の概要

(単位：円)

9. 市内介護サービス事業者指定状況

(1) 在宅サービス

(各年度3月末現在)

サービスの種類	年 度	平成30年度		平成29年度	
		事業所数		事業所数	
		介 護	介護予防	介 護	介護予防
居宅介護支援		35	5	37	5
訪問介護		25	20	26	24
訪問入浴介護		3	3	3	3
訪問看護		10	10	8	8
訪問リハビリテーション		3	3	2	2
通所介護		17	36	17	38
通所リハビリテーション		3	3	3	3
短期入所生活介護		8	8	7	7
短期入所療養介護		2	2	1	1
地域密着型通所介護		29	—	29	—
認知症対応型通所介護		5	4	4	3
小規模多機能型居宅介護		2	2	2	2
認知症対応型共同生活介護		10	9	10	9
特定施設入居者生活介護		5	5	5	5
福祉用具貸与		6	6	6	6
特定福祉用具販売		6	6	6	6
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		0	—	0	—
計		169	122	166	122

※休止中および一部医療機関は除く

(2) 施設サービス

(各年度3月末現在)

年 度 区 分	平成30年度		平成29年度	
	施設数	定員	施設数	定員
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	9	600人	7	500人
地域密着型介護老人福祉施設	(1)	20人	(1)	20人
介護老人保健施設	2	229人	2	229人
計	11	849人	9	749人

※施設サービスのうち、地域密着型介護老人福祉施設数は介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）に含み、定員は外数としています。

主要な施策の概要

(単位：円)

10. 保険給付費のサービス種類別給付状況

(1) 現物給付分

年 度		平成30年度		平成29年度	
区 分		件数(件)	給付額 (円)	件数(件)	給付額 (円)
居宅介護サービス	訪問介護	14,318	907,101,154	15,863	914,858,472
	訪問入浴介護	1,103	68,303,388	1,108	66,462,457
	訪問看護	6,255	259,107,838	5,529	222,448,205
	訪問リハビリテーション	517	16,845,989	499	14,657,590
	居宅療養管理指導	23,830	160,313,696	21,682	145,710,009
	通所介護	13,221	938,542,497	15,740	1,021,135,310
	通所リハビリテーション	7,342	371,245,330	7,097	368,623,033
	短期入所生活介護	4,295	432,395,435	4,187	407,289,355
	短期入所療養介護	539	39,354,785	600	42,597,757
	特定施設入居者生活介護	4,784	854,514,573	4,690	837,568,400
	福祉用具貸与	25,679	296,658,786	23,955	281,865,232
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	91	12,518,193	57	6,903,265
	夜間対応型訪問介護	0	0	58	1,292,677
	認知症対応型通所介護	1,374	132,272,943	910	86,489,967
	小規模多機能型居宅介護	426	83,261,709	336	64,485,469
	認知症対応型共同生活介護	1,605	413,128,973	1,560	392,995,966
	地域密着型介護老人福祉施設	241	65,984,721	237	62,320,554
	地域密着型通所介護	8,373	513,334,792	7,965	503,466,695
施設サービス	介護老人福祉施設	7,012	1,810,155,753	6,411	1,617,664,567
	介護老人保健施設 (特別療養費含)	3,225	934,885,592	3,271	902,215,197
	介護療養型医療施設 (特定診療費含)	169	57,168,739	251	81,536,432
	介護医療院	7	2,449,171	-	-
居宅介護支援		40,395	530,431,915	41,261	505,789,617
計		164,801	8,899,975,972	163,267	8,548,376,226

(2) 償還払い分

年 度	平成30年度		平成29年度	
区 分	件数	給付額	件数	給付額
住宅改修費	526件	43,417,972円	443件	38,819,234円
福祉用具購入費	552件	16,378,736円	564件	15,545,769円
計	1,078件	59,796,708円	1,007件	54,365,003円

(3) 高額介護サービス等費

年 度	平成30年度	平成29年度
件 数	19,033件	19,334件
給付額	241,577,175円	245,738,129円

※高額介護サービス等費は、高額医療合算介護サービス費等を含みます。

(4) 特定入所者介護サービス費

年 度	平成30年度	平成29年度
件 数	7,210件	6,942件
給付額	238,657,890円	231,284,571円

主要な施策の概要

(単位：円)

【地域支援事業の概要】

介護が必要な状態にならないよう、状況に応じた予防対策を図るとともに、介護が必要な状態においても、維持・改善を図りながら、地域で自立した生活を送れるように支援することを目的として「地域支援事業」を実施しました。

(介護予防・生活支援サービス事業事務運営費)

介護予防・生活支援サービス事業を実施するにあたり、下記の事務を行いました。

- (1) 高齢者支援課又は高齢者相談センターに相談のあった被保険者に対し、基本チェックリストを実施しました。

	平成30年度	平成29年度
基本チェックリスト実施者数	81人	154人
基本チェックリスト該当者数	81人	153人
基本チェックリスト非該当者数	0人	1人
事業対象者数	155人	129人

(各年度3月31日時点)

- (2) 介護予防・生活支援サービス事業を実施する事業者の新規指定及び指定更新を行いました。

	平成30年度	平成29年度
指定介護予防訪問型サービス事業者数	48者	9者
指定介護予防通所型サービス事業者数	58者	13者

(各年度3月31日時点)

- (3) 介護予防・生活支援サービス事業として、緩和した基準によるサービスを新設し、当該サービスを実施する事業者の指定を行いました。

指定生活援助訪問型サービス事業者数	6者
指定運動機能向上ミニデイ型サービス事業者数	2者
指定介護予防ミニデイ型サービス事業者数	0者

(平成31年3月31日時点)

(介護予防・生活支援サービス事業費負担事業)

- (1) 訪問型サービス事業費等

年 度 区 分	平成30年度		平成29年度	
	件数(件)	支給額(円)	件数(件)	支給額(円)
訪問型サービス	5,043	83,579,427	2,691	45,267,948
通所型サービス	7,277	185,583,293	3,408	84,101,369
計	12,320	269,162,720	6,099	129,369,317

- (2) 高額総合事業サービス事業費等

年 度	平成30年度	平成29年度
件 数(件)	143	44
給付額(円)	369,515	96,067

※高額総合事業サービス事業費等は、高額医療合算総合事業サービス事業費を含みます。

主要な施策の概要

(単位：円)

(事業対象者等「食」の自立支援事業)

概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で食事の準備が困難な方に対し、食事のサービスを提供すると共に安否確認を実施しました。

【事業対象者】

・年度末登録者数 66人 延人数 800人 年間延配食数 8,903食

(通所型短期集中予防サービス事業)

要支援者及び事業対象者に対して、要介護状態となることを予防し、運動器の機能と日常生活の活動能力を向上させるためのプログラムを委託して実施しました。

・参加人数：実人数 48人 延人数 941人

(介護予防ケアマネジメント事業)

要支援者及び事業対象者に対して、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境その他の状況に応じて、利用者の選択に基づき、介護予防・生活支援サービス事業などが適切に提供されるよう介護予防ケアマネジメントを実施しました。

	平成30年度	平成29年度
介護予防ケアマネジメント実施延件数	7,546件	3,929件

(介護予防把握事業)

(1) 下記の方法において閉じこもり等何らかの支援を要する者の把握に努めました。

次に掲げる方法により実施。平成30年度における把握人数 延 667人

- ① 本人・家族からの相談による把握
- ② 高齢者相談センター（地域包括支援センター）の総合相談支援業務との連携による把握
- ③ 要支援・要介護認定の担当課との連携による把握
- ④ 特定健康診査担当課との連携による把握
- ⑤ 医療・介護関係者からの情報提供による把握
- ⑥ 民生委員・児童委員、高齢者相談員等からの情報提供による把握
- ⑦ その他の方法による把握

(2) 高齢者見守り事業者ネットワーク連絡会を開催しました。

平成31年3月18日（月）午前10時～ 市庁舎GF会議室
事業者16名、高齢者相談センター6名 参加

(3) 高齢者見守りネットワークとして、事業を周知するためのリーフレットを作成しました。

(介護予防普及啓発事業)

65歳以上の者を対象に介護予防の普及啓発を行い、生活機能全般の維持・向上を図りました。

(1) 通所型介護予防事業

① 足腰げんき塾

生活に必要な筋力の維持・向上を目的とした運動プログラムを委託して実施しました。

・実施回数 110回

・参加人数実人数 348人 延人数 2,281人

② 脳の活性化プログラム

記憶力や思考力などの認知機能を使うプログラムと、運動習慣を身に着けるためのグループワークを取り入れながらの運動プログラムを委託して実施しました。

・実施回数 48回

・参加人数 実人数 85人 延人数 829人

主要な施策の概要

(2) 健康相談・健康教育

- ① 歯科医師による健康相談（シニアお口の相談室）
歯科医師による口腔機能向上、義歯等について指導・相談を行いました。
・実施回数 6回 延人数 32人
- ② 歯科医師による健康講座公開講座のほか、寿学級生を対象に口腔機能に関する講義と舌体操等実技を行いました。
・実施回数 4回 延人数 87人
- ③ シニアの食場^{しょくば}
バランスのよい食事づくりについて学び、低栄養状態になることを予防するため、講義及び調理実習を実施しました。
・実施回数 3回 延人数 48人
- ④ 高齢者の集まる場において、転倒予防等介護予防の知識等の普及啓発を図りました。
・実施回数 116回 延人数 2,398人
- ⑤ 高齢者を対象に介護予防、生活機能向上のための健康相談を実施しました。
・面接による相談 延人数 119人
・電話による相談 延人数 195人
・訪問による相談 延人数 115人
- ⑥ 高齢者口腔機能向上事業（お口の安心健康チェック）
65歳、70歳、80歳の人を対象に、委託歯科医療機関において、個々に口腔機能チェックと口腔機能向上に向けたアドバイスをを行いました。
・実施人数 173人

(3) 転倒予防啓発事業

転倒による寝たきりを防ぐことを目的に、転倒予防体操（てんとうむし体操）について、音楽媒体（DVD、VHSビデオテープ、CD、カセットテープ）を活用し、登録ボランティアである転倒予防体操推進員の協力を得ながら、地域での普及に取り組みました。

(地域介護予防活動支援事業)

(1) 転倒予防体操推進員事業

地域での転倒予防体操の普及のため、転倒予防体操推進員の育成及び活動支援に取り組みました。

・平成30年度転倒予防体操推進員登録者数 126人（平成31年3月31日現在）

① 転倒予防体操推進員研修会

転倒予防体操推進員を対象に、転倒予防体操（てんとうむし体操）の習得、体操指導のポイント、地域ぐるみで健康づくりを行う意義について再度講習し、意欲の向上を図りました。

・実施回数 4回
・延参加人数 298人

② 転倒予防体操推進員地域活動支援

転倒予防体操推進員が身近な地域において主体的な活動ができるよう支援しました。

・活動支援回数 101回
・支援した推進員延人数 226人
・体操参加延人数 37,490人（57カ所）

③ 健康フェア参加に関する支援

・実施回数 5回
・延参加人数 50人

④ 転倒予防体操推進員養成講座

転倒予防体操推進員を新たに養成しました。4日間の講座に参加することで、登録可能としています。

講座では体操実技指導の補助、転倒予防体操推進員の活動紹介を、転倒予防体操推進員の協力を得て行いました。

・平成30年度 新たに養成した人数 15人

主要な施策の概要

(単位：円)

⑤ 転倒予防体操推進団体補助金

転倒予防体操を普及する団体に補助金を交付し活動支援を図りました。

- ・交付団体：9団体

(2) 高齢者相談員事業

居宅において、日常生活に不安のある人や閉じこもりがちな人に、定期的に訪問し、保健・福祉サービスの周知や相談を行う高齢者相談員が活動しやすいように、情報共有の機会を設けたり、研修会を開催しました。

- ・高齢者相談員(任期3年) 55人

(3) 地域運動習慣自主化事業 (まちでフィットネス)

地域で運動を活動に取り入れたい団体に対し、フィットネスクラブからトレーナーを派遣し、運動指導を実施することで、地域に気軽に運動し、介護予防につながる場所の提供と運動習慣の確立を行いました。

- ・実施団体：4団体 延べ人数：356人

(4) 介護予防・日常生活支援総合事業補助金

地域で通いの場を提供する等、介護予防に取り組む住民主体の活動団体に補助金を交付しました。

- ・交付団体：6団体

(5) 介護予防自主サークル支援

ボランティア等の協力を得ながら介護予防の活動をしている介護予防地域自主サークルの活動・運営に関する相談に応じました。東部保健福祉センターで活動していた4団体を芙蓉園のサークルへ移行し、地域の高齢者が広く参加できる体制を整えました。

- ・サークル活動状況 4団体
- ・活動支援回数 5回
- ・支援した延べ人数 51人

(地域リハビリテーション活動支援事業)

地域で希望のあった団体に対し、理学療法士、作業療法士等リハビリテーション職を派遣し、運動機能に関する指導、助言、認知症予防についての講義を実施し、健康増進、介護予防につなげました。

- ・実施内容：回数、延べ人数

①	いつまでも元気でいるための運動機能の維持、向上	7回	180人
②	認知症予防のための日常生活動作の工夫	5回	147人
③	その他 (体力測定)	4回	49人

主要な施策の概要

(単位：円)

(地域包括支援センター運営事業)

1. 地域包括支援センター業務委託

高齢者の総合相談機能等の充実と強化を図るため、市内の5つの日常生活圏域に設置している地域包括支援センターの業務を委託しました。

平成27年8月より呼称を「高齢者相談センター」としています。

<委託先>

・谷津地域包括支援センター業務	社会福祉法人	慶美会
・秋津地域包括支援センター業務	社会福祉法人	慶美会
・津田沼・鷺沼地域包括支援センター業務	社会福祉法人	清和園
・屋敷地域包括支援センター業務	社会福祉法人	豊立会
・東習志野地域包括支援センター業務	社会福祉法人	八千代美香会

2. 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）

事業対象者及び要支援者に対して、介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防ケアマネジメントを実施しました。

・事業対象者給付管理者数	延	983人
・要支援者給付管理者数	延	6,517人

(2) 総合相談支援業務

保健・福祉・医療等についての相談を行い、高齢者の不安軽減を図りました。

・電話相談：延人数	5,021人	
・所内相談：延人数	1,624人	
・訪問相談：延人数	3,354人	合計延人数 9,999人

(3) 権利擁護業務（再掲）

高齢者等からの成年後見制度、虐待、消費者被害等の権利擁護に関わる相談を受け、支援するとともに、内容についての周知を図りました。

・成年後見制度相談：延人数	401人	
・虐待相談：延人数	208人	
・消費者被害相談：延人数	36人	合計延人数 645人

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の介護支援専門員同士のネットワークづくり及び個別支援を実施しました。

・個別相談 随時 相談延件数	1,346件
・（再掲）包括ケア会議の開催	3回 参加延人数 149人

3. 地域ケア会議の開催

包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、医療、介護等の専門職や地域の多様な関係者により構成され、主に高齢者相談センター主催で開催しています。

(1) 地域ケア個別会議

・個別ケースの支援内容の検討	
開催回数：10回	参加延人数 62人

(2) 圏域の地域ケア会議

・個別ケースの課題分析、地域課題の検討、地域包括支援ネットワークの構築	
開催回数：11回	参加延人数 366人

(3) 包括ケア会議

・市内全ての介護支援専門員を対象にした資質向上に資する会議	
開始回数：3回	参加延人数 149人

主要な施策の概要

(単位：円)

(在宅医療・介護連携事業)

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために医療機関と介護事業所等の関係者の連携を目的として、以下の事業を実施しました。

1. 医療・介護連携推進のための多職種研修会の開催

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく生活を送ることができるよう、地域における医療と介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できるネットワークを形成するために研修会を開催しました。

実施回数 2回 延参加人数 142人

2. 地域住民への普及啓発

在宅医療・介護に関するパンフレット「病気になっても介護が必要になっても習志野市で暮らしたい！」を作成し、関係機関に配付しました。

作成数 15,000部

3. 在宅医療・介護連携に関する相談支援

市内の総合相談窓口である地域包括支援センターにおいて、介護保険事業者、医療機関関係者等からの相談を受け、必要な情報を提供するなどの支援を行いました。

相談件数 866件 (再掲)

(認知症支援推進事業)

1. 認知症シンポジウムの開催

認知症への理解を深め、認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指して、認知症シンポジウムを開催しました。

日時：平成30年9月29日(土)午後1時20分～4時

場所：習志野市民会館

参加人数：400人

2. 認知症カフェ(ならしのオレンジテラス)の設置・運営

認知症の人とその家族、医療と介護の専門職、地域のどなたでも気軽に参加でき、お茶やお菓子を囲んで歓談や相談ができる場として、「認知症カフェ(ならしのオレンジテラス)」を日常生活圏域毎に5か所設置しました。運営は、法人格を有する事業者へ委託しています。

・実施回数 60回 延参加人数 1,717人

3. 認知症サポート事業所登録制度

認知症の人とその家族を支援している事業所を「認知症サポート事業所」として登録し、ホームページ等で公表するとともに、その目印として事業所に「ステッカー」を交付しています。

・登録事業所数 53事業所(平成31年3月31日現在)

4. 認知症地域支援推進員の配置

認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに各1人配置し、認知症地域支援推進員を中心として、医療機関、介護サービス及び地域の生活支援を行うサービスの連携強化、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上に取り組みました。

5. 認知症初期集中支援チーム

認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築し、認知症の人やその家族に早期に関わるため、認知症初期集中支援チームを習志野市医師会に委託し、1チーム設置しました。

・訪問支援対応件数 7件

(生活支援体制整備事業)

1. 生活支援コーディネーターの配置

地域における多様な生活支援の体制を整備するため、市域においては、社会福祉法人習志野市社会福祉協議会に、日常生活圏域においては各地域包括支援センターに各1人配置し、地域資源の状況把握、関係者間のネットワーク構築に取り組みました。

2. 習志野市地域支え合い推進協議会の開催

高齢者等の地域住民の力を活用した多様な生活支援・介護予防サービスの創出及び提供体制を推進していくため、習志野市地域支え合い推進協議会を設置し、会議を3回開催しました。

(介護給付費等費用適正化事業)

介護保険サービスを利用した方に対し、年4回介護給付費の額等の実績を通知しました。

- ・通知件数 20,349通

(介護相談員派遣事業)

1. 介護サービス利用者の不満、不安等の解消と介護サービスの向上を図るため、介護相談員が介護サービス事業者を定期又は随時に訪問し、利用者の話を聞き、相談に応じ、及び介護サービス事業者の従業員と意見交換を行いました。

- ・介護相談員 14人
- ・派遣場所 市内介護保険施設および通所型サービス事業所

2. 介護相談員、サービス事業者、行政の3者で意見交換を行いました。

- ・介護サービス向上連絡会の実施 2回

(在宅高齢者紙おむつ支給事業)

65歳以上の在宅で生活する、要介護3以上の介護認定を受けている高齢者で、現在おむつを使用している人に、紙おむつを支給しました。

前年度末人数	本年度新規支給人数	年度末人数
524人	258人	531人

(成年後見制度利用支援事業)

成年後見制度の利用が必要な認知症高齢者について、親族に代わり審判申立てを行い、その費用や成年後見人等の報酬費を助成しました。

- ・申立て件数 14件(内、費用求償件数11件)
- ・報酬費助成件数 7件

(徘徊高齢者家族支援事業)

60歳以上で、居宅で介護を受けており、認知症等により徘徊のある高齢者及びその家族に対し、位置情報探索機の貸与及び利用料を助成しました。

前年度末人数	本年度新規貸与人数	年度末人数
19人	9人	18人

(認知症サポーター養成事業)

1. 認知症の人やその家族を見守り支援する認知症サポーターを養成するため、市内在住・在勤・在学の人及び市職員等を対象に、認知症サポーター養成講座を実施しました。

- ・養成講座実施回数 44回 養成人数 1,255人
- ・フォローアップ講座実施回数 1回 受講者数 16人

2. 認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトを対象に、活動支援・意欲向上のための研修会を開催しました。

- ・キャラバン・メイト連絡会 2回

主要な施策の概要

(単位：円)

(高齢者住宅等安心確保事業)

高齢者世話付住宅（県営住宅実籾シルバーハウジング）に居住する高齢者が、自立して安全で、かつ快適な生活を営むことができるよう、生活援助員2名を建物内の事務室に配置し、安否確認や生活相談及び緊急時の対応等を行いました。

・年度末入居者 48人（45世帯）

(要介護認定者等「食」の自立支援事業)

概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で食事の準備が困難な方に対し、食事のサービスを提供すると共に安否確認を実施しました。

【要介護認定者等】

・年度末登録者数 101人 延人数 1,408人 年間延配食数 13,634食

(高齢者緊急通報サービス事業)

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、簡単な操作で看護師等が常駐するコールセンターへ健康相談や緊急通報を通報することができる機械を貸与しました。

※所得状況により、利用料助成あり。

利用料一部助成世帯

前年度末人数	本年度新規貸与人数	年度末人数
73人	45人	103人

利用料全部助成世帯（生活保護世帯）

前年度末人数	本年度新規貸与人数	年度末人数
13人	5人	16人

介護保険特別会計

補助金の概要

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
4. 2. 1. 19	高齢者支援課	地域介護予防活動支援事業（転倒予防体操推進団体補助金）	104,800	東習志野2丁目てんてん 代表 伊大知 恭子 LB健康体操サークル代表 代表 小林 節子 ちょこっとエクササイズ 代表 安川 はるみ 健康長寿会 推進員代表 澤田 雅子 健康体操（自彊術）サークル 代表 中村 しず子 やよい会推進員 推進員代表 斉藤 和子 奏の杜てんとうむし体操クラブ 代表 西山 洋子 いきいきエイト 代表 佐藤 錦也 クリオてんとうむし体操 代表 斉田 美千代
4. 2. 1. 19	高齢者支援課	地域介護予防活動支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業補助金）	350,266	ゆるゆる会 代表 杉山 泰子 東習4丁目笑学校 代表 鈴木 由紀子 かもめカフェ 代表 山田 基子 遊楽カフェ 代表 志賀 穎子 実習てんてんクラブ 代表 塚本 早苗 秋友会 会長 稲葉 秀雄

補 助 事 業 の 内 容 及 び 効 果

高齢者の健康維持及び介護予防の推進のため転倒予防体操を普及する団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。

地域で通いの場を提供する等、介護予防に取り組む住民主体の団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。

4. 後期高齢者医療特別会計

主要な施策の概要

(単位：円)

款 項 目 (名 称)	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	決 算 額	歳入 1,967,395,924 歳出 1,966,649,997
---------------	-----------------------	-------	--------------------------------------

担 当 主 管

国 保 年 金 課

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、75歳以上の人及び65歳以上75歳未満であって政令で定める程度の障害の状態（寝たきり等）にある人の医療保険である後期高齢者医療制度について、次のような事務が市町村の事務として政省令で定められています。

- (1) 障害認定に関する申請の受付
- (2) 資格の取得・喪失に係る届出の受付
- (3) 被保険者証の交付・再交付の申請の受付
- (4) 被保険者証の引渡し
- (5) 基準収入額適用に係る申請書の提出の受付
- (6) 一部負担金減免に係る申請書の提出の受付及び一部負担金減免等証明書の引渡し
- (7) 限度額適用・標準負担額減額認定証及び特定疾病療養受療証の交付・再交付・返還の受付
- (8) 療養費、高額療養費、高額介護合算療養費の支給に係る申請書の提出の受付
- (9) 保険料の徴収、保険料の減免・徴収猶予に係る申請の受付
- (10) その他政省令で定められている事務

1. 被保険者数

単位：人

	31年3月末	30年3月末	29年3月末	28年3月末
75歳以上	20,001	18,973	18,025	17,001
障害者	114	98	102	119
合計	20,115	19,071	18,127	17,120
(参考) 住民基本台帳人口	173,362	172,483	171,970	169,461

2. 後期高齢者医療保険料

(1) 現年度分

	平成30年度		平成29年度	
	特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収
調定額 (円)	956,214,500	685,132,900	919,449,400	631,385,600
調定対象者数 (人)	16,352	6,840	15,478	6,586
収入済額 (円) ※	958,517,800	677,509,620	921,760,000	624,081,035
徴収率 (%)	100.24	98.89	100.25	98.84
割合 (%)	58.59	41.41	59.63	40.37
合 計	調定額 (円)	1,641,347,400	1,550,835,000	
	調定対象者数 (人)	23,192	22,064	
	収入済額 (円) ※	1,636,027,420	1,545,841,035	
	徴収率 (%)	99.68	99.68	
	割合 (%)	100.00	100.00	

※ 収入済額には還付未済額を含む。

主要な施策の概要

(単位：円)

(2) 滞納繰越分

	平成30年度	平成29年度
	普通徴収	普通徴収
調定額 (円)	25,429,182	24,356,991
調定対象者数 (人)	321	272
収入済額 (円) ※	6,292,780	6,068,734
徴収率 (%)	24.75	24.92

※ 収入済額には還付未済額を含む。

(3) 保険料率等

後期高齢者医療制度の保険料率は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、2年に1度、見直すこととされています。

保険料率は、千葉県後期高齢者医療広域連合において算定し、千葉県後期高齢者医療広域連合議会において可決され決定しています。

	平成30・31年度	平成28・29年度	平成26・27年度
均等割 (円)	41,000	40,400	38,700
所得割 (%)	7.89	7.93	7.43
限度額 (円)	620,000	570,000	570,000

資料：千葉県後期高齢者医療広域連合

3. 平成30年度滞納処分状況 (財産別差押件数)

(単位：件)

税 目	対 象 財 産					
	給与	生命保険	預貯金	その他 債権等	不動産	合計
後期高齢者医療保険料	5	0	10	2	9	26

4. 平成30年度執行停止状況

(単位：件)

平成30年度	平成29年度
60	30

第三章 平成30年度普通会計決算の分析

決算の規模（普通会計）

平成30年度地方財政状況調査による普通会計決算について

1. 決算の規模

普通会計とは、総務省によって毎年行われる地方財政状況調査（決算統計）上の区分で、この決算統計数値をもって全国自治体の財政状況を一律に比較整理することができます。

平成30年度普通会計決算額は、歳入612億1,502万6千円、歳出は588億85万6千円となりました。

なお、一般会計決算額と比較し、歳入歳出それぞれ5億3,315万5千円の差が生じておりますが、これは一般会計に計上されている、後期高齢者医療事業関連経費及び満期一括償還地方債の一部を一般会計から控除していることによるものです。

2. 決算の比較

普通会計決算の比較

（単位：千円）

区 分	30 年 度		29 年 度	
	決 算 額	伸 率	決 算 額	伸 率
歳 入 合 計 A	61,215,026	3.7%	59,041,115	△ 7.2%
歳 出 合 計 B	58,800,856	3.8	56,665,812	△ 7.7
歳入歳出差引 A-B C	2,414,170	1.6	2,375,303	4.0
翌年度へ繰越すべき財源 D	245,858	335.4	56,461	△ 16.7
実 質 収 支 C-D E	2,168,312	△ 6.5	2,318,842	4.7
単年度収支 F	△ 150,530	—	103,546	—
積立金 G	702	△ 71.2	2,439	62.4
積立金取りくずし額 H	1,700,000	0.0	1,700,000	84.8
繰上償還金 I	0	—	0	—
実質単年度収支 F+G-H+I	△ 1,849,828	—	△ 1,594,015	—
(参考)財政力指数	0.940		0.929	
経常収支比率(%)	96.3		94.9	

※単年度収支 F = 当該年度実質収支 - 前年度実質収支

※財政力指数 = 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額…（過去3か年の平均）

歳入の状況（普通会計）

3. 歳入の状況

本年度の普通会計歳入決算額は対前年度比3.7%、21億7,391万1千円増の612億1,502万6千円となっております。

歳入を財源別に分析しますと、下表のとおり、市税、分担金及び負担金、繰入金などの自主財源は、対前年度比3.4%、12億3,872万5千円増の374億8,418万9千円で、構成比は61.2%（前年度61.4%）となっております。一方、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債などの依存財源は、対前年度比4.1%、9億3,518万6千円増の237億3,083万7千円で、構成比は38.8%（前年度38.6%）となっております。

また、一般財源と特定財源内訳から分析しますと、市税、交付税など、その用途が制限されていない財源（一般財源）は対前年度比0.6%、2億3,432万2千円増の389億9,975万5千円で、構成比は63.7%（前年度65.7%）となっております。一方、用途が制限されている財源（特定財源）は、対前年度比9.6%、19億3,958万9千円増の222億1,527万1千円で、構成比は36.3%（前年度34.3%）となっております。

歳入の財源別比較表

（単位：千円）

区 分		30 年 度					29 年 度		
		決 算 額	特定財源	一般財源	構成比%	伸率%	決 算 額	構成比%	伸率%
自 主 財 源	市 税	28,669,962	0	28,669,962	46.8	2.4	28,004,595	47.4	1.4
	分担金及び負担金	240,443	239,824	619	0.4	3.4	232,563	0.4	△ 0.7
	使用料及び手数料	2,227,335	2,103,709	123,626	3.7	4.9	2,122,436	3.6	2.7
	財 産 収 入	85,242	50,648	34,594	0.1	△ 20.1	106,687	0.2	△ 96.6
	寄 附 金	18,184	18,074	110	0.0	255.2	5,119	0.0	△ 7.0
	繰 入 金	3,004,437	1,103,824	1,900,613	4.9	11.7	2,689,726	4.6	1.6
	繰 越 金	1,175,303	56,461	1,118,842	1.9	8.5	1,083,058	1.8	△ 53.4
	そ の 他	2,063,283	1,781,591	281,692	3.4	3.1	2,001,280	3.4	0.7
	計	37,484,189	5,354,131	32,130,058	61.2	3.4	36,245,464	61.4	△ 9.6
依 存 財 源	地 方 交 付 税	1,441,737	0	1,441,737	2.4	△ 34.7	2,207,560	3.7	△ 32.0
	国 庫 支 出 金	8,253,818	8,124,832	128,986	13.5	△ 5.1	8,694,974	14.7	18.0
	県 支 出 金	3,217,453	3,217,108	345	5.3	19.2	2,698,776	4.6	△ 8.8
	地 方 債	7,056,206	5,519,200	1,537,006	11.5	25.8	5,609,136	9.5	△ 17.2
	そ の 他	3,761,623	0	3,761,623	6.1	4.9	3,585,205	6.1	11.2
	計	23,730,837	16,861,140	6,869,697	38.8	4.1	22,795,651	38.6	△ 3.3
歳 入 合 計		61,215,026	22,215,271	38,999,755	100.0	3.7	59,041,115	100.0	△ 7.2

※構成比の自主財源計、依存財源計欄は、各区分での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

歳出の状況（普通会計）

4. 歳出の状況

本年度の普通会計歳出決算額は、対前年度比3.8%、21億3,504万4千円増の588億85万6千円となっております。

歳出を性質別に分析しますと、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、対前年度比2.3%、6億2,919万2千円増の283億2,121万2千円で、構成比は48.2%（前年度48.9%）となっており、経常的経費は、前述の義務的経費に、物件費、維持補修費、補助費等、経常的な繰出金を加えたもので、対前年度比2.8%、12億5,519万6千円増の466億7,216万円で、構成比は79.4%（前年度80.1%）となっております。

投資的経費は、対前年度比3.5%、3億3,899万3千円増の100億7,277万6千円で、構成比は17.1%（前年度17.2%）となっております。また、その他の経費は、対前年度35.7%、5億4,085万5千円増の20億5,592万円で、構成比は3.5%（前年度2.7%）となっております。

性質別歳出状況

（単位：千円）

区 分	30 年 度			29 年 度			
	決 算 額	構 成 比	伸 率	決 算 額	構 成 比	伸 率	
1. 人 件 費	11,363,364	19.3 %	1.3 %	11,214,704	19.8 %	0.3 %	
2. 物 件 費	11,001,786	18.7	2.2	10,767,362	19.0	0.0	
3. 維 持 補 修 費	92,454	0.2	△ 24.3	122,057	0.2	△ 3.9	
4. 扶 助 費	12,621,640	21.5	1.9	12,390,294	21.9	6.9	
5. 補 助 費 等	2,171,577	3.7	12.6	1,928,820	3.4	△ 11.9	
6. 普 通 建 設 事 業 費	10,072,776	17.1	9.9	9,164,574	16.2	△ 6.8	
	補 助	2,991,800	5.1	19.7	2,498,516	4.4	79.2
	単 独	7,080,976	12.0	6.2	6,666,058	11.8	△ 21.0
7. 災 害 復 旧 事 業 費	0	0.0	△ 100.0	569,209	1.0	△ 75.6	
8. 公 債 費	4,336,208	7.4	6.1	4,087,022	7.2	9.8	
9. 積 立 金	1,025,124	1.7	141.7	424,114	0.7	△ 87.5	
10. 投 資 及 び 出 資 金	5,834	0.0	15.5	5,049	0.0	20.1	
11. 貸 付 金	623,000	1.1	0.0	623,000	1.1	0.0	
12. 繰 出 金	5,487,093	9.3	2.2	5,369,607	9.5	△ 4.3	
	うち経常的なもの	5,085,131	8.6	4,906,705	8.6	7.7	
歳 出 合 計	58,800,856	100.0	3.8	56,665,812	100.0	△ 7.7	
内 訳	義務的経費(1+4+8)	28,321,212	48.2	2.3	27,692,020	48.9	4.5
	経常的経費 (1+2+3+4+5+8 +12のうち経常分)	46,672,160	79.4	2.8	45,416,964	80.1	2.9
	投資的経費(6+7)	10,072,776	17.1	3.5	9,733,783	17.2	△ 20.0
	その他の経費	2,055,920	3.5	35.7	1,515,065	2.7	△ 70.2

目的別歳出状況

（単位：千円）

区 分	30 年 度			29 年 度		
	決 算 額	構 成 比 %	伸 率 %	決 算 額	構 成 比 %	伸 率 %
議 会 費	462,222	0.8	0.5	459,853	0.8	1.2
総 務 費	6,634,822	11.3	2.1	6,498,655	11.5	△ 49.6
民 生 費	23,458,900	39.9	3.9	22,578,644	39.8	4.2
衛 生 費	4,754,110	8.1	2.4	4,642,832	8.2	△ 4.7
労 働 費	40,844	0.1	△ 23.3	53,272	0.1	16.3
農 林 水 産 業 費	81,508	0.1	△ 6.6	87,271	0.2	11.1
商 工 費	841,325	1.4	2.7	819,191	1.4	△ 0.6
土 木 費	5,034,653	8.5	△ 16.1	6,000,574	10.6	11.0
消 防 費	2,572,561	4.4	13.2	2,271,927	4.0	2.5
教 育 費	10,580,505	18.0	23.1	8,594,164	15.2	25.7
災 害 復 旧 費	0	0.0	△ 100.0	569,209	1.0	△ 75.6
公 債 費	4,339,406	7.4	6.1	4,090,220	7.2	9.8
合 計	58,800,856	100.0	3.8	56,665,812	100.0	△ 7.7

過去5か年間の普通会計決算の推移

区 分		26 年 度			27 年 度			
		決 算 額	構成比%	伸率%	決 算 額	構成比%	伸率%	
歳 入	1. 市税	26,660,975	48.1	3.6	26,859,506	46.8	0.7	
	2. 地方譲与税	270,542	0.5	△ 7.3	278,320	0.5	2.9	
	3. 利子割交付金	51,756	0.1	△ 5.1	46,125	0.1	△ 10.9	
	4. 配当割交付金	227,720	0.4	118.7	169,188	0.3	△ 25.7	
	5. 株式等譲渡所得割交付金	159,611	0.3	△ 16.7	177,813	0.3	11.4	
	6. 地方消費税交付金	1,672,850	3.0	21.9	2,776,809	4.8	66.0	
	7. 特別地方消費税交付金	—	—	—	—	—	—	
	8. 自動車取得税交付金	51,875	0.1	△ 57.6	72,719	0.1	40.2	
	9. 地方特例交付金	103,650	0.2	△ 2.6	104,844	0.2	1.2	
	10. 地方交付税	4,276,292	7.7	15.5	4,281,084	7.5	0.1	
	11. 交通安全対策特別交付金	17,113	0.0	△ 12.1	18,122	0.0	5.9	
	12. 分担金及び負担金	192,178	0.3	7.5	210,414	0.4	9.5	
	13. 使用料及び手数料	1,819,266	3.3	3.6	2,042,363	3.5	12.3	
	14. 国庫支出金	7,015,605	12.7	6.8	7,282,301	12.7	3.8	
	15. 県支出金	2,200,092	4.0	3.5	3,019,094	5.3	37.2	
	16. 財産収入	153,900	0.3	△ 97.4	65,243	0.1	△ 57.6	
	17. 寄附金	3,730	0.0	△ 52.9	18,103	0.0	385.3	
	18. 繰入金	2,018,884	3.6	10.0	1,526,000	2.7	△ 24.4	
	19. 繰越金	2,039,516	3.7	37.1	2,551,145	4.4	25.1	
	20. 諸収入	1,934,465	3.5	△ 5.5	1,899,051	3.3	△ 1.8	
	21. 市債	4,535,728	8.2	△ 0.9	4,050,469	7.0	△ 10.7	
	合 計(A)	55,405,748	100.0	△ 4.7	57,448,713	100.0	3.7	
	うち一般財源	38,544,304	69.6	1.7	40,104,821	69.8	4.0	
歳 出	1. 人件費	11,239,871	21.8	△ 0.7	11,350,251	21.2	1.0	
	2. 物件費	10,306,693	20.0	6.8	10,690,782	20.0	3.7	
	3. 維持補修費	129,847	0.3	△ 2.3	131,729	0.3	1.4	
	4. 扶助費	10,020,972	19.5	9.9	10,504,358	19.7	4.8	
	5. 補助費等	1,666,141	3.2	△ 1.8	2,232,160	4.2	34.0	
	6. 普通建設事業費	6,125,933	11.9	△ 6.6	5,806,461	10.9	△ 5.2	
	内 訳	補 助	1,599,093	3.1	△ 6.8	1,287,827	2.4	△ 19.5
		単 独	4,526,840	8.8	△ 6.5	4,518,634	8.5	△ 0.2
	7. 災害復旧事業費	1,515,386	3.0	302.5	2,101,700	3.9	38.7	
	8. 公債費	4,501,629	8.8	△ 3.1	3,972,956	7.4	△ 11.7	
	9. 積立金	401,452	0.8	△ 93.1	329,427	0.6	△ 17.9	
	10. 投資・出資金・貸付金	633,846	1.2	△ 0.1	629,572	1.2	△ 0.7	
	11. 繰出金	4,912,833	9.5	0.3	5,673,157	10.6	15.5	
	合 計(B)	51,454,603	100.0	△ 6.1	53,422,553	100.0	3.8	
	経常的経費	41,920,704	81.5	3.6	43,362,720	81.2	3.4	
	収支差引(A)－(B)	3,951,145			4,026,160			

(単位:千円)

28 年 度			29 年 度			30 年 度		
決 算 額	構成比%	伸率%	決 算 額	構成比%	伸率%	決 算 額	構成比%	伸率%
27,631,512	43.4	2.9	28,004,595	47.4	1.4	28,669,962	46.8	2.4
269,214	0.4	△ 3.3	269,142	0.5	0.0	270,810	0.4	0.6
26,497	0.0	△ 42.6	42,119	0.1	59.0	41,975	0.1	△ 0.3
116,282	0.2	△ 31.3	162,415	0.3	39.7	137,990	0.2	△ 15.0
86,092	0.1	△ 51.6	190,707	0.3	121.5	127,507	0.2	△ 33.1
2,511,460	3.9	△ 9.6	2,663,069	4.5	6.0	2,921,904	4.8	9.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—
71,397	0.1	△ 1.8	106,077	0.2	48.6	96,881	0.2	△ 8.7
126,470	0.2	20.6	134,220	0.2	6.1	148,107	0.2	10.3
3,245,488	5.1	△ 24.2	2,207,560	3.7	△ 32.0	1,441,737	2.4	△ 34.7
17,939	0.0	△ 1.0	17,456	0.0	△ 2.7	16,449	0.0	△ 5.8
234,206	0.4	11.3	232,563	0.4	△ 0.7	240,443	0.4	3.4
2,067,469	3.3	1.2	2,122,436	3.6	2.7	2,227,335	3.7	4.9
7,366,051	11.6	1.2	8,694,974	14.7	18.0	8,253,818	13.5	△ 5.1
2,959,553	4.7	△ 2.0	2,698,776	4.6	△ 8.8	3,217,453	5.3	19.2
3,181,294	5.0	4,776.1	106,687	0.2	△ 96.6	85,242	0.1	△ 20.1
5,507	0.0	△ 69.6	5,119	0.0	△ 7.0	18,184	0.0	255.2
2,648,610	4.2	73.6	2,689,726	4.6	1.6	3,004,437	4.9	11.7
2,326,160	3.7	△ 8.8	1,083,058	1.8	△ 53.4	1,175,303	1.9	8.5
1,987,241	3.1	4.6	2,001,280	3.4	0.7	2,063,283	3.4	3.1
6,772,557	10.6	67.2	5,609,136	9.5	△ 17.2	7,056,206	11.5	25.8
63,650,999	100.0	10.8	59,041,115	100.0	△ 7.2	61,215,026	100.0	3.7
38,745,427	60.9	△ 3.4	38,765,433	65.7	0.1	38,999,755	63.7	0.6
11,183,791	18.2	△ 1.5	11,214,704	19.8	0.3	11,363,364	19.3	1.3
10,762,640	17.5	0.7	10,767,362	19.0	0.0	11,001,786	18.7	2.2
127,030	0.2	△ 3.6	122,057	0.2	△ 3.9	92,454	0.2	△ 24.3
11,585,564	18.9	10.3	12,390,294	21.9	6.9	12,621,640	21.5	1.9
2,189,233	3.6	△ 1.9	1,928,820	3.4	△ 11.9	2,171,577	3.7	12.6
9,830,117	16.0	69.3	9,164,574	16.2	△ 6.8	10,072,776	17.1	9.9
1,394,474	2.3	8.3	2,498,516	4.4	79.2	2,991,800	5.1	19.7
8,435,643	13.7	86.7	6,666,058	11.8	△ 21.0	7,080,976	12.0	6.2
2,331,614	3.8	10.9	569,209	1.0	△ 75.6	0	0.0	△ 100.0
3,722,586	6.1	△ 6.3	4,087,022	7.2	9.8	4,336,208	7.4	6.1
3,396,242	5.5	931.0	424,114	0.7	△ 87.5	1,025,124	1.7	141.7
627,205	1.0	△ 0.4	628,049	1.1	0.1	628,834	1.1	0.1
5,611,919	9.2	△ 1.1	5,369,607	9.5	△ 4.3	5,487,093	9.3	2.2
61,367,941	100.0	14.9	56,665,812	100.0	△ 7.7	58,800,856	100.0	3.8
44,126,456	71.9	1.8	45,416,964	80.1	2.9	46,672,160	79.4	2.8
2,283,058			2,375,303			2,414,170		

平成30年度 不動産売払い一覧

No.	物 件 所在地番	面積 (㎡)	売払い金額 (円)	売払い手法
1	鷺沼4丁目1286-1	102.00	3,876,000	隣接者随意契約
2	谷津5丁目2100-7	25.98	2,138,154	隣接者随意契約
3	藤崎3丁目816-5	207.16	11,518,096	土地賃借人随意契約
4	鷺沼3丁目80-11	38.55	2,891,250	隣接者随意契約
5	鷺沼1丁目300-10	31.65	1,645,800	隣接者随意契約
	合計 5件	(㎡) 405.34	(円) 22,069,300	

継 続 費 精 算 報 告 書

健全化判断比率及び資金不足比率報告書

報 告

次の事項について別紙のように報告する。

令和元年 9月13日

習志野市長 宮 本 泰 介

継続費の精算報告について（地方自治法施行令第145条第2項）

健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
（地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項
及び第22条第1項）

継 続 費

一 般 会 計

款	項	事業名	年度	全 体 計 画				
				年度割	左 の 財 源 内 訳			
					特 定 財 源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
2 総 務 費	1 総 務 管 理 費	旧 本 大 久 保 教 職 員 住 宅 解 體 工 事	29	75,090,000	0	65,000,000	0	10,090,000
			30	20,260,000	0	0	0	20,260,000
			計	95,350,000	0	65,000,000	0	30,350,000
3 民 生 費	2 児 童 福 祉 費	(仮 称) 大 久 保 こ ど も 整 備 事 業 (増 築 棟 建 設 工 事)	29	65,914,000	2,949,000	56,600,000	2,750,000	3,615,000
			30	829,609,000	60,084,000	670,900,000	47,250,000	51,375,000
			計	895,523,000	63,033,000	727,500,000	50,000,000	54,990,000
8 土 木 費	2 道 路 橋	橋 り よ う 対 策 事 業 (新 京 成 跨 線 等)	28	148,000,000	77,000,000	56,700,000	0	14,300,000
			29	96,000,000	27,388,000	54,700,000	0	13,912,000
			30	15,000,000	0	0	0	15,000,000
	計	259,000,000	104,388,000	111,400,000	0	43,212,000		
	よ う	橋 り よ う 対 策 事 業 (鷺 沼 西 跨 線 等)	29	250,000,000	137,500,000	101,200,000	0	11,300,000
			30	85,000,000	38,500,000	41,800,000	0	4,700,000
計			335,000,000	176,000,000	143,000,000	0	16,000,000	
9 消 防 費	1 消 防 費	谷 津 出 張 所 建 替 事 業 (移 転 建 替 工 事)	29	81,465,000	0	61,000,000	20,465,000	0
			30	432,945,000	0	324,700,000	108,245,000	0
			計	514,410,000	0	385,700,000	128,710,000	0
10 教 育 費	3 中 学 校	第 二 中 学 校 体 育 館 改 築 事 業 (第 二 中 学 校 体 育 館)	28	859,581,000	164,536,000	652,900,000	42,145,000	0
			29	33,107,000	3,157,000	22,100,000	7,850,000	0
			30	170,503,000	10,877,000	129,700,000	29,926,000	0
			計	1,063,191,000	178,570,000	804,700,000	79,921,000	0

精 算 報 告 書

(単位：円)

実 績					比 較				
支出済額 金額	左 の 財 源 内 訳				年度割と支出済 額の差	左 の 財 源 内 訳			
	特 定 財 源			一般財源		特 定 財 源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
35,206,200	0	22,800,000	0	12,406,200	39,883,800	0	42,200,000	0	△ 2,316,200
56,823,840	0	27,200,000		29,623,840	△ 36,563,840	0	△ 27,200,000	0	△ 9,363,840
92,030,040	0	50,000,000	0	42,030,040	3,319,960	0	15,000,000	0	△ 11,680,040
26,586,900	1,746,000	19,500,000	2,750,000	2,590,900	39,327,100	1,203,000	37,100,000	0	1,024,100
738,486,396	64,090,000	574,800,000	47,250,000	52,346,396	91,122,604	△ 4,006,000	96,100,000	0	△ 971,396
765,073,296	65,836,000	594,300,000	50,000,000	54,937,296	130,449,704	△ 2,803,000	133,200,000	0	52,704
0	0	0	0	0	148,000,000	77,000,000	56,700,000	0	14,300,000
26,636,303	5,977,000	4,400,000	0	16,259,303	69,363,697	21,411,000	50,300,000	0	△ 2,347,303
218,170,992	98,411,000	81,000,000	0	38,759,992	△ 203,170,992	△ 98,411,000	△ 81,000,000	0	△ 23,759,992
244,807,295	104,388,000	85,400,000	0	55,019,295	14,192,705	0	26,000,000	0	△ 11,807,295
10,800,000	5,500,000	4,700,000	0	600,000	239,200,000	132,000,000	96,500,000	0	10,700,000
244,620,000	133,100,000	100,200,000	0	11,320,000	△ 159,620,000	△ 94,600,000	△ 58,400,000	0	△ 6,620,000
255,420,000	138,600,000	104,900,000	0	11,920,000	79,580,000	37,400,000	38,100,000	0	4,080,000
59,131,800	0	39,400,000	19,731,800	0	22,333,200	0	21,600,000	733,200	0
380,419,560	0	261,000,000	119,419,560	0	52,525,440	0	63,700,000	△ 11,174,560	0
439,551,360	0	300,400,000	139,151,360	0	74,858,640	0	85,300,000	△ 10,441,360	0
67,892,400	11,921,000	42,600,000	6,613,800	6,757,600	791,688,600	152,615,000	610,300,000	35,531,200	△ 6,757,600
823,162,500	158,358,000	556,300,000	83,936,080	24,568,420	△ 790,055,500	△ 155,201,000	△ 534,200,000	△ 76,086,080	△ 24,568,420
165,561,009	2,341,000	108,000,000	36,345,700	18,874,309	4,941,991	8,536,000	21,700,000	△ 6,419,700	△ 18,874,309
1,056,615,909	172,620,000	706,900,000	126,895,580	50,200,329	6,575,091	5,950,000	97,800,000	△ 46,974,580	△ 50,200,329

款	項	事業名	年度	全 体 計 画				
				年度割	左 の 財 源 内 訳			一般財源
					特 定 財 源			
		国県支出金	地方債	その他				
10 教 育 費	6 社 会 教 育 費	習 志 野 文 化 ホ ー ル 業 大 規 模 改 修 事 業 (大 規 模 改 修 工 事)	29	805,000	0	0	805,000	0
			30	271,183,000	0	0	271,183,000	0
			計	271,988,000	0	0	271,988,000	0

実績					比較				
支出済額	左の財源内訳				年度割と支出済額の差	左の財源内訳			
金額	特定財源			一般財源		特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
120,600	0	0	120,600	0	684,400	0	0	684,400	0
257,871,096	0	0	257,871,096	0	13,311,904	0	0	13,311,904	0
257,991,696	0	0	257,991,696	0	13,996,304	0	0	13,996,304	0

継 続 費

公共下水道事業特別会計

款	項	事業名	年度	全 体 計 画				
				年度割	左 の 財 源 内 訳			
					特 定 財 源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
1 下 水 道 事 業 費	2 事 業 費	津田沼浄化センター 改築工事委託	28	476,000,000	261,800,000	160,600,000	53,600,000	0
			29	712,000,000	387,200,000	243,600,000	81,200,000	0
			30	0	0	0	0	0
			計	1,188,000,000	649,000,000	404,200,000	134,800,000	0

精 算 報 告 書

(単位:円)

実 績					比 較				
支出済額	左 の 財 源 内 訳				年度割と支出 済額の差	左 の 財 源 内 訳			
金額	特 定 財 源			一般財源		特 定 財 源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
152,000,000	83,600,000	51,300,000	17,100,000	0	324,000,000	178,200,000	109,300,000	36,500,000	0
615,230,000	334,290,000	207,000,000	73,940,000	0	96,770,000	52,910,000	36,600,000	7,260,000	0
184,500,000	93,880,000	57,900,000	32,720,000	0	△ 184,500,000	△ 93,880,000	△ 57,900,000	△ 32,720,000	0
951,730,000	511,770,000	316,200,000	123,760,000	0	236,270,000	137,230,000	88,000,000	11,040,000	0

健全化判断比率及び資金不足比率報告書

1 健全化判断比率

(単位：%)

指標の名称	平成30年度	早期健全化基準	財政再生基準	(参考) 平成29年度
実質赤字比率	※1 —	11.70	20.00	※1 —
連結実質赤字比率	※1 —	16.70	30.00	※1 —
実質公債費比率	4.8	25.0	35.0	3.7
将来負担比率	36.7	350.0		26.6

備考 ※1 実質赤字額、連結実質赤字額又は将来負担額がない場合は「—」と記載しています。

2 資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	平成30年度	経営健全化基準	(参考) 平成29年度
水道事業	※2 —	20.0	※2 —
ガス事業	※2 —	20.0	※2 —
公共下水道事業	19.1	20.0	※2 —

備考 ※2 資金不足額がない場合は「—」と記載しています。

